

調査月報

第三卷一―五号

庫		文		閣		内	
函		五七四八				和	
		號		類		書	
架	冊						



1780
3-1

調 査 月 報

昭 和 六 年 一 月

第 二 卷 第 一 號

221
57488
38

昭 和 五 年 自 四 月 至 九 月 小 作 争 議 の 概 況	一
昭 和 四 年 水 稻 採 種 番 事 業 成 績 並 経 費 決 算 調	七
昭 和 四 年 末 荒 地 調	三
昭 和 五 年 養 蠶 狀 況	元
朝 鮮 の 市 街 地 戸 口	五
昭 和 五 年 度 府 稅 負 擔 額 表	壹
輸 移 入 酒 類 酒 稅 調	五
江 陵 郡 の 諸 般 設 施 實 施 狀 況	五
雜 錄	六

朝 鮮 總 督 府

昭和五年 小作爭議の概況

自四月
至九月

昭和五年四月より九月に至る六箇月間に於ける、全道爭議總件數四八八件、之に關係せるもの地主四四九人、小作人六、五七四人、耕地面積六、〇八六町二反にして、之を前年同期の數字に比すれば、件數に於て三〇四件、關係地主に於て一七二人、同小作人に於て四、七二二人、同耕地面積に於て二、二五五町の増加とす。其の原因別に事件を見るに、小作權の移動に因るもの三七三件にして、總件數の約八割(前年同期を占め、他は不作に因るもの四〇件、小作料値上げに基くもの二〇件、小作料の引下げ要求をなせるもの一四件、小作料滞納に因るもの七件)を占む。公租公課の負擔關係に因るもの四件、小作料不正量定に因るもの、肥料代の負擔關係に因るもの、小作制度の變改に因るもの各二件、其他二四件なり。

爭議の結果を見るに、妥協一五四件(總件數の三割一分六厘)、自然消滅二二四件(同二割五厘)、要求貫徹二二〇件(同二割四厘)未解決四六件(同九分)要求撤回四四件(同九分)とす。

次に調停總件數一八三件(爭議總件數の三割七分五厘)の中、郡守及面長の調停に依るもの一一六件にして、調停總件數の六割三分四厘に相當し、郡農會其の他の團體の調停に依るもの三五件、地方有志の調停に依るもの一九件、其他一三件なり。

1 爭議の結果地主より小作地を引上げたもの、耕地面積一三〇町四反、關係小作人四二二人、關係地主五七人、爭議の結果小作人より小作地を返還せるもの耕地面積四町一反、關係地主六人、關係小作人二二人とす。

尙地方別に之を見るときは、慶尙南道の一四三件を首位とし、總件数の約三割を占め、忠清南道の九五件、全羅北道の八三件、京畿道の六四件、全羅南道の五三件、忠清北道、慶尙北道の各一七件、黄海道の二〇件、平安南道、平安北道、江原道の各二件の順位なり。

尙本期間に於ける争議の現勢を見るに、小作權の移動に因るもの、總争議件数の約八割を占むると、争議中平安北道龍川郡に於ける、地主對小作人組合の、多衆運動に依る特殊争議一件を除けば、一争議平均地主一人小作人一〇人、耕地面積五町六反となると鑑み、争議の大部分は一地主對僅少の小作人間に於ける、小作權の引上げ、並之に對する、小作契約の繼續要求に基ぐものにして、其の性質は極めて微温的なものと料せらる。

因に本年度産米豊作に伴ふ、争議は本期間の統計には未だ現れ居らざるが如し。

昭和五年(自四月)小作争議發生件數調表 (其の一)

道名	發生件數	關係人員		發生原因	件數
		地主	小作人		
慶尙南道	10	10	10	1	10
黄海道	10	10	10	2	10
平安南道	5	5	5	3	5
平安北道	17	17	17	4	17
江原道	2	2	2	5	2
京畿道	6	6	6	6	6
忠清南道	9	9	9	7	9
忠清北道	17	17	17	8	17
全羅南道	5	5	5	9	5
全羅北道	8	8	8	10	8
慶尙北道	2	2	2	11	2
合計	104	104	104	12	104
前期	35	35	35	13	35

道名	發生原因	發生原因									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
慶尙南道	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
黄海道	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
平安南道	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
平安北道	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
江原道	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
京畿道	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
忠清南道	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
忠清北道	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
全羅南道	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
全羅北道	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
慶尙北道	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104	104
前期	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35

備考 發生の原因
 1 不作に因るもの 2 小作料値上げ 3 小作料引下げ要求 4 小作權の移動 5 思想の變化に因るもの
 6 小作料不正決定 7 公租公課負擔關係 8 肥料代及小作料運搬關係 9 小作制度の變改 10 收支不償
 11 生活困難 12 小作料滞納 13 其他

前期(自昭和四年十月六箇月間) 至昭和五年三月六箇月間

道名	要求貫徹					要求撤回					自然消滅					未解決				
	件數	地主	小作人	件數	地主	件數	地主	小作人	件數	地主	件數	地主	小作人	件數	地主	小作人	件數	地主	小作人	
京畿道	6	6	6	3	3	1	1	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
忠清北道	4	4	4	7	7	6	6	6	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
忠清南道	7	7	7	5	5	7	7	7	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

同 上 (其の二)

道名	前期	割合	合計	江原道	平安北道	平安南道	黄海道	慶尙南道	慶尙北道	全羅南道
調査	2,350	1.2%	1,840	1,840	1,840	1,840	1,840	1,840	1,840	1,840
面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
人口	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
耕作面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
人口小作人面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
人口小作人面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
人口小作人面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
人口小作人面積	1,470	1.1%	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470

道名	調査		備考	
	面積	人口	耕作面積	人口小作人面積
全羅北道	1,470	1,470	1,470	1,470
全羅南道	1,470	1,470	1,470	1,470
慶尙北道	1,470	1,470	1,470	1,470
慶尙南道	1,470	1,470	1,470	1,470
黄海道	1,470	1,470	1,470	1,470
平安南道	1,470	1,470	1,470	1,470
平安北道	1,470	1,470	1,470	1,470
江原道	1,470	1,470	1,470	1,470
合計	1,470	1,470	1,470	1,470
割合	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%
前期	1,470	1,470	1,470	1,470

備考割合は発生總件数、關係總地主、關係總小作人に對する割合を示す

同上 (其の三)

昭和四年度水稻採種畝事業成績 並經費決算調

昭和四年度に於て、水稻優良品種種子更新の爲、設置せる系統的採種畝の最下級、第二次採種畝の經營者に交付する、道地方費補助金に對し、國庫よりは大正十一年府令第九九號採種畝補助規程に依り、既定計畫に依り内地系優良品種採種畝、設置面積六、〇四二町七六に對し一〇〇、三二〇圓、在來系優良品種採種畝、設置面積八五八町四八に對し一四、一六八圓、既定計畫以外に忠清北道・全羅北道及咸鏡南道に於ける、特別更新採種畝設置面積二四七町四〇に對し六、六四六圓、合計一二一、一三四圓を補助したる處、其の成績を調査するに既定計畫に依り、種子更新の爲、設置せし系統的採種畝面積は、内地系優良品種に在りては、原種畝二町六二、第一次採種畝一七町〇七、第二次採種畝六、〇五五町〇四にして、豫定に比し原種畝は〇町三六、第一次採種畝は〇町四三、第二次採種畝は一二町六七を夫々増設し、在來系優良品種に在りては、原種畝〇町六四、第一次採種畝三二町九八、第二次採種畝八五八町四一にして、豫定に比し、原種畝は〇町〇三を増し、第一次採種畝は〇町二三を、第二次採種畝は〇町〇二を減せり。而して其の採種及更新成績は、内地系優良品種に就ては、原種畝及第一次採種畝に於ては、各々豫定の收量を得て、下級採種畝用種子に供するを得しが、第二次採種畝に於ては、慶尙南道は插秧期の水害と生育期の旱害との爲、採種畝生産種粒に不足を生じたる結果、更新

豫定面積に達せず。尙忠清北道及全羅北道に於ては、採種成績良好なるに不拘、農家の栽培希望品種變遷せる爲、更新の實施頗る不成績なるものあり。其の他の諸道に於ては、大體豫期の成績を得、全鮮を通過する時は、總更新面積二九三、七九八町七二に對し、九三〇町六三の更新未了面積を算し、二九二、八六八町〇九の更新を見たり。在來系優良品種に就ては、原種番第一次採種番及第二次採種番ともに、夫々豫定の成績を得、總更新面積二九、八五四町七に對し三〇、八九八町九の更新を了し、一〇、四四町二の超過を見たり。之を要するに本年度に於ける、水稻優良品種更新既定計畫に依る、事業成績は、内地系及在來系を通じて、原種番三町二六、第一次採種番一四〇町〇五、第二次採種番六、九一三町四五を設置して、三三三、七六六町九九の更新を了し、豫定更新面積三三三、六五三町四二に對し、一一三町五七の増加を見るに至れり。

又忠清北道・全羅北道及咸鏡南道に於て設置せし、特別更新用採種番の成績を見るに、採種番面積二四七町四〇にして、豫定の通り設置し、豫期の採種成績を擧げたるも、農家の栽培希望品種變遷せるため、總更新面積一一、〇五〇町七〇に對し、一八六町六〇を減じ、一〇、八六四町一〇の更新を了せり。次に採種番設置に要したる經費に對し、道地方費の支出額を見るに、道種苗場の直營に係り、經費の區分不明なる原種番を除き、大約二七七、五二四町四の中、第二次採種番經營者に對し、交付せし補助金二二二、〇一五町九五にして、豫算額二一四、六四三町五五に對し、二、六二七町六〇の減額を生じ、其の内譯内地系優良品種採種番に對する、補助金一八八、四六八町一五、豫算額に比し二、二二六町八五を減じ、在來系優良品種採種番に對する、補助金二三、五四七町八〇、豫算額に比し四〇〇町七五を減じたり。

又忠清北道・全羅北道及咸鏡南道に於ては特別更新用採種番に對する、道地方費の支出額八、六九〇町二五にして豫算額に比し、一五五町七五の減額を生じたり。今全鮮的に採種番事業成績及、經費決算額の摘要を掲ぐれば左の如し。

採種番事業成績摘要

系統	採種番	設置面積	採種量	更新實施面積	備考
(一) 水稻内地系	原種番	二、六二	六二、六三	—	更新豫定面積二九三、七九八町七二に對し九三〇町六三の減
	第一次採種番	一一七、〇七	三、八〇六、九一	—	—
	第二次採種番	六〇、五五〇、四	一、六二、一三〇、二二	二九二、八六八、〇九	—
(二) 水稻在來系	原種番	〇、六四	一、二九四	—	更新豫定面積二九、八五四町〇七に對し一、〇四四町二〇の増
	第一次採種番	三、二九八	四、二八、五一	—	—
	第二次採種番	八五、八四一	一、九、四二六、四一	三〇、八九八、九〇	—
(三) 水稻優良品種特別一齊更新	採種番	二、四七、四〇	六、三五七、七〇	一〇、八六四、一〇	更新豫定面積一一、〇五〇町七〇に對し一八六町六〇の減
	採種番事業經費決算額摘要				

系統	採種番	設置面積	採種量	更新實施面積	備考
(一) 水稻内地系優良品種更新	原種番	一、〇〇、三三〇、〇〇	一、四二、八八八、二七	二、四三、二〇八、二七	—
	第一次採種番	一、四、一六八、〇〇	二〇、一四七、五八	三、四、三一五、五八	—
	第二次採種番	六、六四六、〇〇	二〇、四四二、二五	八、六九〇、二五	—
(二) 水稻優良品種特別一齊更新	採種番	二、二一、一三四、〇〇	一、六五、〇八〇、一〇	二、八六、二四一、一〇	—
	合計	〇、四二二	〇、五七七	一、〇〇〇	—

國

地方費

計

一、水稻内地系優良品種種子更新の爲設置せる採種成績

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		備考
		採種面積	採種量	採種量	採種量	原種番	第一次採種番	
京畿道	道種苗場	0.110	0.000	7.200	9.200	0.110	5.500	其の他は第一次採種の補給とす
忠清北道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
忠清南道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
全羅北道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
全羅南道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
慶尙北道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
慶尙南道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
黄海道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
平安南道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
平安北道	同	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
江原道	道種苗場及原州支場	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
咸鏡南道	道種苗場	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
咸鏡北道	道種苗場及穩城支場	0.110	0.110	1.100	1.100	0.110	1.100	其の他は第一次採種の補給とす
合計		12.000	12.000	120.000	120.000	12.000	120.000	

二、同 前 第一次採種番

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		備考
		採種面積	採種量	採種量	採種量	第二次採種番	その他	
京畿道	道種苗場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
忠清北道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
忠清南道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
全羅北道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
全羅南道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
慶尙北道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
慶尙南道	道種苗場及嶺南支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
黄海道	道種苗場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
平安南道	道種苗場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
平安北道	道種苗場及江界支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
江原道	道種苗場及原州支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
咸鏡南道	道種苗場及成興支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
咸鏡北道	道種苗場及成興支場	1.000	1.000	10.000	10.000	1.000	10.000	其の他は郡農會原種番又は民間採種番の原種として配付す
合計		12.000	12.000	120.000	120.000	12.000	120.000	

三、同 前 第二次採種番

道名	場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		更新面積
		採種	實收	採種	實收	家戸数	配付種子量	
京畿道	各郡の適地	1,550.00	1,040.00	1,550.00	1,040.00	1,550.00	1,040.00	同上に對する増減(△)
忠清北道	同	2,600.00	1,700.00	2,600.00	1,700.00	2,600.00	1,700.00	同上に對する増減(△)
忠清南道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
全羅北道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
全羅南道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
慶尙北道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
慶尙南道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
黃海道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
平安南道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
平安北道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
江原道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
咸鏡南道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
咸鏡北道	同	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	1,500.00	1,000.00	同上に對する増減(△)
合計		16,000.00	10,000.00	16,000.00	10,000.00	16,000.00	10,000.00	

備考 忠清北道 更新面積に達せざるは早神力及大坪の栽培希望者減少せるによる
 全羅北道 更新面積に達せざるは希望品種の變遷による
 慶尙南道 水害による苗代本番の流失及旱害による生産額不足のため更新面積に達せず
 咸鏡北道 實收採種量より配付種子量の大なるは系統等しき水利組合採種場生産額を以て補充せるによる

四、水稻在來系優良品種種子更新の爲設置せる採種場成績 原種番

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		備考
		採種	實收	採種	實收	原種番	其他	
京畿道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	其他は第一次採種場生産種子不足分の補充とす
黃海道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	其他は郡農會及民間に配付す
平安南道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	其他は全部賣却す
平安北道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
江原道	道種苗場及原州・江陵支場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

五、同 前 第一次採種場

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		備考
		採種	實收	採種	實收	第二次採種場	其他	
京畿道	江華外三箇郡の適地	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	第二次採種場種子中に原種番生産種子一石五四を含む
黃海道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	在來種更新計並に昭和四年を以て打ち切つたため種子不用に付全部処分す
平安南道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	其他は全部拂下げ
平安北道	道種苗場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
江原道	道種苗場及原州・江陵支場	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

第二次採種場 在來種更新計並に昭和四年を以て打ち切つたため種子不用に付全部処分す
 其他は全部拂下げ

六、同前 第二次採種番

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		更新積	
		定實	施豫	定實	收	交換農家 戸数	種子上に對 する配付 面積	同様に 依る積	更新積 面積
江華外三箇郡の 適地	江華外三箇郡の 適地	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00
海州郡外三箇郡 の適地	海州郡外三箇郡 の適地	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00
大田外九箇郡の 適地	大田外九箇郡の 適地	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00
平安南道 義州外七箇郡の 適地	平安南道 義州外七箇郡の 適地	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00
平安北道 春川外一四郡の 適地	平安北道 春川外一四郡の 適地	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00	3,510.00
合 計		6,645.00	6,645.00	6,645.00	6,645.00	6,645.00	6,645.00	6,645.00	6,645.00

備考 平安北道 更新積定面積に達せざる分は繰の尾種を以て置換更新せり

七、水稻優良品種種子特別更新の爲設置せる採種番成績

道名	設置場所	面積		採種量		實收採種量の處分内訳		更新積	
		定實	施豫	定實	收	交換農家 戸数	種子上に對 する配付 面積	同様に 依る積	更新積 面積
忠清北道 各郡の適地	忠清北道 各郡の適地	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00
全羅北道 益山郡の適地	全羅北道 益山郡の適地	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00
咸鏡南道 咸興、定平、北 青各郡の適地	咸鏡南道 咸興、定平、北 青各郡の適地	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00	1,540.00
合 計		3,620.00	3,620.00	3,620.00	3,620.00	3,620.00	3,620.00	3,620.00	3,620.00

備考 忠清北道 品種變遷のため交換希望者の減少による
全羅北道 旱害のため交換額を有せざる農家ありしによる

系統的採種番に對する道地方費の支出せる經費決算額調

道名	採種番	原種		第一次採種番		第二次採種番	
		決算	豫算	決算	豫算	決算	豫算
京畿道	比較増減	1,770.00	1,770.00	1,770.00	1,770.00	1,770.00	1,770.00
忠清北道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
忠清南道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
全羅北道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
全羅南道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
慶尙北道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
慶尙南道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
黄海道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
平安南道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
平安北道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00
江原道	比較増減	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00	2,000.00

道名	原種番		第一次採種番		第二次採種番		備考
	決算	豫算	決算	豫算	決算	豫算	
成鏡市道							道種苗場費に包含す
成鏡北道	6,000	6,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
合計			1,000	1,000	1,000	1,000	
備考 表中の太字は國庫補助とす以下三表共本表に同じ							
忠清南道 反當三四の補助を緊縮實行のため二圓八十錢に減額せるによる							
慶尙南道 埋没流失せる採種番一三町五一に對し補助額を半減せるによる							
黄海道 種子運搬費補助の減少による							
成鏡北道 計畫の一部變更により設置面積減少せるによる							
同 前 二、在來種							
江原道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
平安北道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
平安南道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
黄海道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
京畿道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
江原道	第一次採種番費に包含す		1,000	1,000	1,000	1,000	
合計			1,000	1,000	1,000	1,000	

特別更新の爲設置せる採種番に對する道地方費の支出せる經費決算額調

道名	決算	豫算	比較増減(△)	備考
忠清北道	4,750.00	4,750.00	0.00	
全羅北道	1,000.00	1,000.00	0.00	
成鏡南道	1,000.00	1,000.00	0.00	
合計	6,750.00	6,750.00	0.00	

第二次採種番關係經費實際支出額調 一、優良種

道名	經營者	道地方費	農會費	面費	其他	計	備考
京畿道	道面	2,750.00	0.00	0.00	0.00	2,750.00	
忠清北道	道同	8,500.00	0.00	0.00	0.00	8,500.00	
忠清南道	道同	3,800.00	0.00	0.00	0.00	3,800.00	
全羅北道	郡農會	1,500.00	0.00	0.00	0.00	1,500.00	
全羅南道	道面	2,300.00	0.00	0.00	0.00	2,300.00	
慶尙北道	道同	8,000.00	0.00	0.00	0.00	8,000.00	
合計		26,850.00	0.00	0.00	0.00	26,850.00	

上記以外に農會費より四三八圓の支出あり

上記以外に選種費三、六一八圓を道地方費より支出す

道地方費より郡農會に補助し郡農會より指導員費一九、二三四圓を支出す

道名	道種	道地方費	農會費	面費	計	備考
慶尚南道	同	一九八三・〇〇	一七、四七・四〇	一七、四七・四〇	一、四八四・〇〇	上記以外に種子交換補助(面倉庫建設費補助)として道地方費より一、三五〇圓の支出あり
慶尚北道	同	八、五〇・〇〇	二、〇九・九三	二、〇九・九三	一、四八四・〇〇	
平安南道	同	一、八八・〇〇	七、五七・〇〇	七、五七・〇〇	一、四八四・〇〇	
平安北道	郡農會	三、六六・〇〇	一、三三・六六	一、三三・六六	一、四八四・〇〇	
江原道	同	八、五七・五七	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、四八四・〇〇	上記以外に農會費より採種用品費七、七〇圓の支出あり、其の他は水利組合費と、二六〇圓の支出あり
咸鏡南道	同	六、六六・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、四八四・〇〇	
咸鏡北道	同	三、三三・三三	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、四八四・〇〇	
合 計		一八、〇六・五五	四七、三三・九三	四七、三三・九三	一、四八四・〇〇	
道名	道種	道地方費	農會費	面費	計	備考
京畿道	道種	一、二六・〇〇	二、二四・〇〇	二、二四・〇〇	一、四八四・〇〇	
黄海道	同	九、七二・〇〇	九、四七・四八	九、四七・四八	一、四八四・〇〇	
平安南道	同	五、一四・三五	一、八七・六三	一、八七・六三	一、四八四・〇〇	
平安北道	郡農會	四、一四・〇〇	五、八六・二四	五、八六・二四	一、四八四・〇〇	
江原道	同	三、二八・三五	三、一八・〇四	三、一八・〇四	一、四八四・〇〇	
合 計		二三、五四・七〇	一一、九三・九五	一一、九三・九五	一、四八四・〇〇	
道名	道種	道地方費	農會費	面費	計	備考
京畿道	道種	八、二八・七〇	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	八、二八・七〇	

第一次採種番關係經費實際支出額調

一、優良種

道名	道種	道地方費	農會費	面費	計	備考
忠清北道	道地方費	三、四三・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	三、四三・〇〇	
忠清南道	道種	六、四二・〇〇	六、〇二・四三	六、〇二・四三	三、四三・〇〇	
全羅北道	郡農會	四、七五・〇〇	一、〇〇・〇〇	一、〇〇・〇〇	三、四三・〇〇	
全羅南道	道地方費	四、六〇・八三	一、三三・七九	一、三三・七九	三、四三・〇〇	
慶尙北道	郡農會	九、〇八・〇〇	一、三三・七九	一、三三・七九	三、四三・〇〇	
慶尙南道	道地方費	二、七四・九六	一、九六・〇五	一、九六・〇五	三、四三・〇〇	
黄海道	道種	一、九六・〇五	七、三三・〇〇	七、三三・〇〇	三、四三・〇〇	
平安南道	同	七、三三・〇〇	三、三〇・六二	三、三〇・六二	三、四三・〇〇	
平安北道	同	三、三〇・六二	五、一〇・九五	五、一〇・九五	三、四三・〇〇	
江原道	同	五、一〇・九五	三、二四・二八	三、二四・二八	三、四三・〇〇	
咸鏡南道	同	三、二四・二八	一、〇七・三五	一、〇七・三五	三、四三・〇〇	
咸鏡北道	道地方費	一、〇七・三五	七、四一・七〇	七、四一・七〇	三、四三・〇〇	
合 計		五四、七四・一一	一九、八一・七〇	一九、八一・七〇	七四、五五・一六	
道名	道種	道地方費	農會費	面費	計	備考
京畿道	道種	一、五八・〇〇	四、四四・〇〇	四、四四・〇〇	二、〇二・〇〇	
黄海道	道種	二、六六・八〇	二、六二・七〇	二、六二・七〇	二、〇二・〇〇	
平安南道	同	四、八六・三〇	一、六九・六〇	一、六九・六〇	二、〇二・〇〇	
平安北道	郡農會	一、六九・六〇	一、三八・〇九	一、三八・〇九	二、〇二・〇〇	
江原道	道種	一、三八・〇九	二、六七・一〇	二、六七・一〇	二、〇二・〇〇	
合 計		一〇、七六・七八	一三、一〇・五〇	一三、一〇・五〇	二、〇二・〇〇	

二、在來種

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

原種番費を包含す

第一次採種番反當經費調

道名	内地系優良品種		在来系優良品種		備考
	經營法	總經費 設置面積 反當經費	經營法	總經費 設置面積 反當經費	
京畿道	直轄	八三〇・〇〇 一〇・〇〇 八三〇・〇〇	託管	三〇〇・〇〇 〇・〇〇 三〇〇・〇〇	道種苗場直轄 道地方農務家委 托
忠清北道	直轄	四四三・〇〇 五・〇〇 四四三・〇〇	託管	—	
忠清南道	直轄	六四三・〇〇 一三・〇〇 六四三・〇〇	託管	—	
全羅北道	委託	一〇七三・〇〇 一五・〇〇 一〇七三・〇〇	託管	—	
全羅南道	委託	四〇〇・〇〇 七・〇〇 四〇〇・〇〇	託管	—	
慶尙北道	委託	三二八・〇〇 三・〇〇 三二八・〇〇	託管	—	
慶尙南道	委託	九四八・〇〇 一六・〇〇 九四八・〇〇	託管	—	
黃海道	直轄	一〇六・〇〇 二・〇〇 一〇六・〇〇	託管	—	
平安北道	委託	三三・〇〇 〇・〇〇 三三・〇〇	託管	—	
平安南道	委託	三三・〇〇 〇・〇〇 三三・〇〇	託管	—	
江原道	委託	一〇・〇〇 〇・〇〇 一〇・〇〇	託管	—	
咸鏡南道	委託	一〇・〇〇 〇・〇〇 一〇・〇〇	託管	—	
咸鏡北道	委託	一〇・〇〇 〇・〇〇 一〇・〇〇	託管	—	
合計		四三、四三三・〇〇 六、〇〇〇・〇〇 四三、四三三・〇〇		四、五五五・〇〇 〇・〇〇 四、五五五・〇〇	

第二次採種番反當經費調

道名	内地系優良品種		在来系優良品種		備考
	經營者	總經費 設置面積 反當經費	經營者	總經費 設置面積 反當經費	
京畿道	同	一、五七〇・〇〇 一六、三三〇 一、五七〇・〇〇	同	一、五七〇・〇〇 一六、三三〇 一、五七〇・〇〇	
忠清北道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
忠清南道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
全羅北道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
全羅南道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
慶尙北道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
慶尙南道	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	同	五、四〇〇・〇〇 七三・〇〇 五、四〇〇・〇〇	
黃海道	同	一〇、六〇〇・〇〇 一五・〇〇 一〇、六〇〇・〇〇	同	一〇、六〇〇・〇〇 一五・〇〇 一〇、六〇〇・〇〇	
平安北道	同	三、三〇〇・〇〇 〇・〇〇 三、三〇〇・〇〇	同	三、三〇〇・〇〇 〇・〇〇 三、三〇〇・〇〇	
平安南道	同	三、三〇〇・〇〇 〇・〇〇 三、三〇〇・〇〇	同	三、三〇〇・〇〇 〇・〇〇 三、三〇〇・〇〇	
江原道	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	
咸鏡南道	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	
咸鏡北道	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	同	一〇、〇〇〇・〇〇 一三・〇〇 一〇、〇〇〇・〇〇	
合計		四三、四三三・〇〇 六、〇〇〇・〇〇 四三、四三三・〇〇		四、五五五・〇〇 〇・〇〇 四、五五五・〇〇	

面費減出額より第
二次採種番用種子
購入費を控除せり

備考 ○印は農會費又は水利組合費の支出あるもの
×印は面費の支出なきもの

荒地調

昭和四年末現在の荒地成を調査するに、合計面積六萬二千六百九十六町歩、其の地價一千九十七萬五千七百四十八圓、其の地番數二十五萬八千七百九十三筆にして、免除稅額十八萬六千五百八十七圓なり。此の内本年中新に荒地成として、地稅を免除したるもの、面積四千八百九十二町歩、其の地價百七十三萬六千八百六十六圓、其の地番數二萬三千四百二十二筆、免除稅額三萬百三十九圓にして、右の内地稅令第九條の二の規定に依り、荒地の地稅を免除したるもの、面積一千四百五十五町歩、其の地價十七萬八千四百七十四圓、其の地番數三千四百二十二筆、免除稅額三千二十六圓あり。今道別並に免除期間別を示せば別表の如し。

荒地現在表(道別) 昭和四年末現在

道	地番數	面積	地價	面積單位(町)				合計	稅額
				田	畑	池沼	雜地		
京畿道	1,101	1,101	1,101					1,101	1,101
	1,102	1,102	1,102					1,102	1,102
	1,103	1,103	1,103					1,103	1,103
忠清北道	1,104	1,104	1,104					1,104	1,104
	1,105	1,105	1,105					1,105	1,105
	1,106	1,106	1,106					1,106	1,106
合計	3,306	3,306	3,306					3,306	3,306

昭和九年免了除			昭和八年免了除			昭和七年免了除			昭和六年免了除			昭和五年免了除		
地番数	地價	面積	地番数	地價	面積	地番数	地價	面積	地番数	地價	面積	地番数	地價	面積
1	100.00	100.00	1	100.00	100.00	1	100.00	100.00	1	100.00	100.00	1	100.00	100.00
2	200.00	200.00	2	200.00	200.00	2	200.00	200.00	2	200.00	200.00	2	200.00	200.00
3	300.00	300.00	3	300.00	300.00	3	300.00	300.00	3	300.00	300.00	3	300.00	300.00
4	400.00	400.00	4	400.00	400.00	4	400.00	400.00	4	400.00	400.00	4	400.00	400.00
5	500.00	500.00	5	500.00	500.00	5	500.00	500.00	5	500.00	500.00	5	500.00	500.00
6	600.00	600.00	6	600.00	600.00	6	600.00	600.00	6	600.00	600.00	6	600.00	600.00
7	700.00	700.00	7	700.00	700.00	7	700.00	700.00	7	700.00	700.00	7	700.00	700.00
8	800.00	800.00	8	800.00	800.00	8	800.00	800.00	8	800.00	800.00	8	800.00	800.00
9	900.00	900.00	9	900.00	900.00	9	900.00	900.00	9	900.00	900.00	9	900.00	900.00
10	1000.00	1000.00	10	1000.00	1000.00	10	1000.00	1000.00	10	1000.00	1000.00	10	1000.00	1000.00

太字は地稅令第九條の二の規定に依り地稅を繼續免除せるもの、内符とす

成鏡南道			成鏡北道			總計		
地番数	地價	面積	地番数	地價	面積	地番数	地價	面積
1	100.00	100.00	1	100.00	100.00	2	200.00	200.00
2	200.00	200.00	2	200.00	200.00	4	400.00	400.00
3	300.00	300.00	3	300.00	300.00	6	600.00	600.00
4	400.00	400.00	4	400.00	400.00	10	1000.00	1000.00
5	500.00	500.00	5	500.00	500.00	15	1500.00	1500.00
6	600.00	600.00	6	600.00	600.00	21	2100.00	2100.00
7	700.00	700.00	7	700.00	700.00	28	2800.00	2800.00
8	800.00	800.00	8	800.00	800.00	36	3600.00	3600.00
9	900.00	900.00	9	900.00	900.00	45	4500.00	4500.00
10	1000.00	1000.00	10	1000.00	1000.00	55	5500.00	5500.00

期	昭和十年免除了			昭和十一年免除了			昭和十二年免除了			昭和十三年免除了		
	面積	地價	地番數	面積	地價	地番數	面積	地價	地番數	面積	地價	地番數
總計	3,210,000	1,230,000	1,230	3,210,000	1,230,000	1,230	3,210,000	1,230,000	1,230	3,210,000	1,230,000	1,230
白濁種	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450
黃濁種	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450
日本種	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450
支那種	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450
歐洲種	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450	1,230,000	450,000	450

昭和五年養蠶狀況

昭和五年に於ける、養蠶飼育戸數は、春蠶七十二萬八千三百三十三戸、夏秋蠶三十五萬二千二百五十五戸にして、これを昭和四年に比するに、春蠶に於て七萬二千七百三十四戸、夏秋蠶に於て二萬八千八百八戸の増加を示した。蠶種掃立枚數は、春蠶種六十八萬六千四百枚、夏秋蠶種三十二萬一千七百七十一枚、合計百萬二千三百十五枚にして、昭和四年に比較すれば、春蠶種は七萬五千六百六十五枚を増加せるも、夏秋蠶は四千七百七十二枚（四分）を減少し、合計七萬九千五百三十三枚の増加となつてゐる。夏秋蠶の掃立枚數の減少せるは、繭價暴落の爲め一部地方に掃立を手控へせし爲めなるも、一般に天候の順調なりしと、桑葉の潤澤、葉質の充實せると相俟つて、春蠶、夏秋蠶とも、繭産額を増加し、春蠶四十萬四千九百七十七石、夏秋蠶十五萬一千三百五十五石、合計五十五萬五千二百三十二石を示し、昭和四年に比し、春蠶は五萬七千三百九十九石、夏秋蠶は一萬三千三十一石、合計七萬四千三百三十石を増加した。

昭和五年養蠶統計

道名	飼育戸數		春蠶種		夏秋蠶種	
	春	夏秋	枚數	石	枚數	石
京畿道	51,000	31,000	1,230,000	450,000	1,230,000	450,000
東海	12,000	8,000	300,000	100,000	300,000	100,000
北陸	10,000	6,000	250,000	80,000	250,000	80,000
關東	15,000	9,000	350,000	120,000	350,000	120,000
中部	18,000	11,000	400,000	140,000	400,000	140,000
近畿	20,000	12,000	450,000	160,000	450,000	160,000
四國	8,000	5,000	200,000	70,000	200,000	70,000
九州	10,000	6,000	250,000	80,000	250,000	80,000
合計	139,000	88,000	3,210,000	1,230,000	3,210,000	1,230,000

年次	養蠶戶數累年比較		農家戸數に對する養蠶戶數割合	
	春	夏	春	夏
明治四十三年	七六〇七	?	〇三三	?
同 四十四年	一〇一、六六三	八〇五九	〇四三	〇三三
大正元年	一四九、九七	一七五、六三	〇六三	〇〇七
同 二年	一六七、四一	三三、二四	〇六五	〇〇九
同 三年	一七七、三〇	五七、四九	〇六八	〇一四
同 四年	三〇一、九六三	四〇、五四四	〇七七	〇一五
同 五年	三三七、三三九	五五、四九九	〇九〇	〇二二
同 六年	三七一、二〇〇	九七、三六〇	一〇三	〇三七
同 七年	三三八、四五二	一〇三、三三一	一三四	〇三九
同 八年	三三九、二六八	二七、六六六	一三四	〇四六
同 九年	三三九、八八三	八三、八八三	一三三	〇三三
同 十年	三三三、五七八	九〇、一六九	一三五	〇三三
同 十一年	三三二、七六四	一一四、三六	一三六	〇三九

養蠶戶數累年比較

年次	春	夏	秋	冬
成鏡北道	一五、九三三	一四、五六六	一三、七六六	一三、〇〇〇
計	七〇、八二五	六三、五五五	六〇、三三三	五九、九三三

年次	養蠶戶數累年比較		農家戸數に對する養蠶戶數割合	
	春	夏	春	夏
忠清北道	一六、〇〇〇	一五、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
忠清南道	一五、〇〇〇	一四、〇〇〇	九、〇〇〇	九、〇〇〇
全羅北道	一四、〇〇〇	一三、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇
全羅南道	一三、〇〇〇	一二、〇〇〇	七、〇〇〇	七、〇〇〇
慶尙北道	一二、〇〇〇	一一、〇〇〇	六、〇〇〇	六、〇〇〇
慶尙南道	一一、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇
黃海道	一〇、〇〇〇	九、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
平安南道	九、〇〇〇	八、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
平安北道	八、〇〇〇	七、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇
江原道	七、〇〇〇	六、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
咸鏡南道	六、〇〇〇	五、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇
咸鏡北道	五、〇〇〇	四、〇〇〇	〇、〇〇〇	〇、〇〇〇

年次	泰種				夏秋種				對全產額 割合
	自產種	交雜種	日本種	在來種	自產種	交雜種	日本種	在來種	
明治三十三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同六年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同七年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同八年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同九年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十一年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十四年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十五年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同四年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同五年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
對前年 增加率(割)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

產額累年比較(右)

年次	泰種				夏秋種				對全產額 割合
	自產種	交雜種	日本種	在來種	自產種	交雜種	日本種	在來種	
大正十二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十四年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同十五年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同四年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同五年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
對前年 增加率(割)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

蠶種獨立枚數累年比較(枚)

明治十四年	大正元年	同二年	同三年	同四年	同五年	同六年	同七年	同八年	同九年	同十年	同十一年	同十二年	同十三年	同十四年	同十五年	同十六年	同十七年	同十八年	同十九年	同二十年	同二十一年	同二十二年	同二十三年	同二十四年	同二十五年	同二十六年	同二十七年	同二十八年	同二十九年	同三十年	同三十二年	同三十四年	同三十六年	同三十八年	同四十年	同四十二年	同四十四年	同四十六年	同四十八年	同五十年	同五十二年	同五十四年	同五十六年	同五十八年	同六十年	同六十二年	同六十四年	同六十六年	同六十八年	同七十年	同七十二年	同七十四年	同七十六年	同七十八年	同八十年	同八十二年	同八十四年	同八十六年	同八十八年	同九十年	同九十二年	同九十四年	同九十六年	同九十八年	同九十年	同九十二年	同九十四年	同九十六年	同九十八年	同九十年	同九十二年	同九十四年	同九十六年	同九十八年	同九十年	同九十二年	同九十四年	同九十六年	同九十八年											
1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,300,000	1,400,000	1,500,000	1,600,000	1,700,000	1,800,000	1,900,000	2,000,000	2,100,000	2,200,000	2,300,000	2,400,000	2,500,000	2,600,000	2,700,000	2,800,000	2,900,000	3,000,000	3,100,000	3,200,000	3,300,000	3,400,000	3,500,000	3,600,000	3,700,000	3,800,000	3,900,000	4,000,000	4,100,000	4,200,000	4,300,000	4,400,000	4,500,000	4,600,000	4,700,000	4,800,000	4,900,000	5,000,000	5,100,000	5,200,000	5,300,000	5,400,000	5,500,000	5,600,000	5,700,000	5,800,000	5,900,000	6,000,000	6,100,000	6,200,000	6,300,000	6,400,000	6,500,000	6,600,000	6,700,000	6,800,000	6,900,000	7,000,000	7,100,000	7,200,000	7,300,000	7,400,000	7,500,000	7,600,000	7,700,000	7,800,000	7,900,000	8,000,000	8,100,000	8,200,000	8,300,000	8,400,000	8,500,000	8,600,000	8,700,000	8,800,000	8,900,000	9,000,000	9,100,000	9,200,000	9,300,000	9,400,000	9,500,000	9,600,000	9,700,000	9,800,000	9,900,000	10,000,000

朝鮮の市街地戸口

朝鮮總督府囑託 善生永助

李朝時代に於ける朝鮮の市街地は、首都京城を除いては、實に貧弱極まるもので、内地の徳川時代の城下に比肩するやうな繁華な都邑は殆んど數ふるを得なかつた。日清・日露の兩戰役を経て保護政治となり、鐵道・港灣・其他の政治經濟施設が著々として行はれてから、急激に市街地の發展を見たが、それでも、併合當時に於ける人口三千人以上の市街地は、僅に左の數箇所に過ぎなかつたのである。

人口三千人以上の市街地分布表 (明治四十二年末)

名	道	城	州	郡	縣	府	計
全羅北道			全州	南原			3
忠清北道			公州				1
忠清南道				大丘	江陵		4
京畿道		京城		江安	原州		7
計							15



成鏡南道	江原道	平安北道	平安南道	黄海道	慶尚南道
△△ 洪北成	△△ 平鏡春	△△ 博楊定宜	△△ 勝寺湖洞	△△ 南信安新瑞海	△△ 金東晉
原青興	康原川	川市州川	里里	川川橋慕興州	海萊州
△△ 新定	△ 大原金	△ 車銀碧	△△ 肅軍中	△△ 長黃涉延載	△ 進
上平	和州化	館山馬	川里和	潤州院安寧	永
△△ 達新新元	江	龍	△ 鎮南浦	長	△ 鐵三方
湖浦昌山	陵	蔚	浦	連	△ 海浦津山營山山
△△ 永瑞		江北義新	△ 安箕船平	△ 釜二浦	△ 密
興川		下義	林橋		陽
新惠		寧造楚熙北火	州里里塚	谷	
想山		岳		山	
城鏡		邊洞山川鏡洞			
一三	七	一八	一〇	一四	一二

公州	群山	大邱	全州	馬山	光州	釜山	木浦
三六三七	三五五九	三五五三	三五四九	三五二二	三五〇九	三五〇六	三四四七
前橋	福井	鏡子	名古屋				蔚岡
三六二四	三六〇三	三五四四	三五二〇				三四四二
元山	平城	海州	春川	京城	仁川	清州	
三九二〇	三九〇一	三八四四	三八〇三	三七五五	三七三四	三七二六	三六三六
水	石	相	新	福	長		
深	卷	川	湯	島	野		
三九〇八	三八三六	三八〇三	三七五五	三七四七	三七〇〇		

内鮮著名地緯度比較

以上は市街地の地勢別分類に就いて大體の説明をしたのであるが、更に主要市街地の緯度を示し、これを内地の著名地の緯度と比較して見ると左の如くなつて居る。氣候の寒暖は、同緯度の地に在りても、沿岸を通ずる潮流や土地の高低地勢の關係などによりて一定せず、殊に氣候上大陸の影響を受けること大なる朝鮮と、海洋の支配を受けること多き内地とは、必ずしも同一に見ることは出来ぬが、人口の集中や物産の分布が、緯度の影響を蒙ることの尠くないことは論を俟たない。

備考 △印は鐵道の便ある市街地にして、九十二箇所に及ぶ。

成興	三九五	秋田	三九四	清津	四一七
龍岩浦	三五六			中江鎮	四一七
新義州	四〇六			雄基	四三〇
羅市	四一四			寧寧	四三六
				函館	四一七

著名地の緯度を觀察した序に、主要市街地の真高を示して見やう。真高點の位置は大抵道府郡廳又は警察署の前途若くは同地方水準點を探つて居る。これを前掲の市街地人口別及び地勢表別と對照するときは、人口の集中と市街の發達が、如何なる地點に容易なるかを知ることが出來やう。平壤(十二米)、慶州(三十九米)、扶餘(四十米)、開城(三十九米)、京城(三十二米)の如き、古來都として永く續いた地が平地に在りたる如く、今日の經濟上に重要なる地位を占むる都會も、仁川(十三米)、大田(五十二米)、裡里(十三米)、群山(十二米)、木浦(十米)、大邱(三十八米)、釜山(三十米)、馬山(七米)、沙里院(十八米)、鎮南浦(八米八分)、新義州(五米)、元山(七米)、咸興(二十一米三分)清津(八米五分)等を始め、多くは平地や沿海に分布し、その高地に在るもの、少いのは、人口の集中、物資の需給、交通の關係等より見て當然である。

市街地真高表

眞高	都	邑	名
十米未満	平澤・永登浦・汝山・論山・大川里・唐津・蔚山(沃濟郡廳の前途)・木浦・咸平・浦項・馬山(昌原郡廳の前途)・金海・河東・鎮南浦・新義州・龍巖浦・杆城・三陟・蔚珍・元山・清津・鏡城		
	京城・仁川・議政府・楊平・驪州・安城・水原・官廳里・金浦・江華・長湍・開城・清州・公州・烏致院・扶		

五十米以上	倫・舒川・洪城・稷山・瑞山・温泉里・天安・全州・非邑・扶安・金堤・裡里・光州・溟陽・求禮・光陽・麗水・順天・高興・長興・海南・靈巖・羅州・靈光・葛島・濟州・西歸浦・大邱・致徳・慶州・高靈・星州・倭館・尙州・道州・釜山・晉州・宜寧・咸安・密陽・梁山・蔚山・東萊・統營・固城・泗川・南海・金川・平山・馬山・長湍・蔚山・安岳・信川・載寧・黃州・沙里院・平壤・江東・中和・龍岡・江西・安州・義州・博川・定州・鐵山・通川・襄陽・江陵・成興・定平・永興・高原・文川・德源・安邊・洪原・利原・瑞川・羅南・城津・鍾城・慶興
五十米未満	漣川・抱川・加平・利川・金良場・靈川・忠州・大田・青陽・南原・淳昌・高敞・谷城・和順・康津・長城・珍島・軍威・義城・安東・永川・慶山・金泉・善山・醴泉・昌寧・海州・新溪・松禾・瑞興・順川・成川・永柔・价川・泰川・宜川・昌城・碧潼・北青・穩城・慶源
百五十米未満	報恩・沃川・永同・樸山・陰城・丹陽・清道・榮州・山淸・遂安・徳川・龜城・雲山・熙川・朔州・春川・原州・橫城・洪川・華川・伊川・興京里・明川・吉州
百五十米以上	錦山・茂朱・寧城・壽松・開慶・乃城・成陽・居昌・陝川・谷山・寧邊・楚山・渭原・麟蹄・揚口・富寧
二百米以上	任實・英陽・孟山・致遠・金化・鐵原
二百五十米以上	堤川・鎮安・陽徳・寧邊・平昌・會亭
三百米以上	廣州・長木・江界・慈城・淮陽・旌善・平康・茂山
三百五十米以上	厚昌・長洋・甲山
一千米未満	浙豐里・仲坪場
一千米以上	



慶尚北道尙州郡尙州面	五、八三	四、三一二	二二、三八三	四、一八八	二四、四七六
慶尚南道晉州郡晉州面	〇、五六	三、〇八五	一三、三三七	四、三二一	二一、一四〇
同 昌原郡鎮海面	二、八二	三、二九二	一四、九六四	三、三六五	一五、七二二
同 統營郡統營面	〇、三九	三、二〇六	一四、一二二	三、七九九	二〇、〇三四
同 東萊郡東萊面	四、〇〇	三、一八九	一五、七四三	二、九九四	一六、二〇八
同 密陽郡密陽面	一、八八	二、六三八	一、八五〇	二、六一三	一四、七六四
黃海道海州郡海州面	〇、七一	三、五六四	一四、八八〇	三、八七三	二〇、二四〇
同 黃州郡兼二浦面	〇、八六	三、三一七	一、二、七五七	二、三九三	一〇、七六一
同 鳳山郡沙里院面	二、〇六	二、五一一	一〇、七〇四	三、一八三	一八、八三〇
平安南道安州郡安州面	五、二六	二、七五五	一五、五一〇	二、九五〇	一六、九一一
平安北道義州郡議州面	〇、二五	二、三五三	一四、六四七	一、六三八	九、〇五五
同 定州郡定州面	一、一七	一、三九三	六、八六七	一、八〇二	八、六四三
同 宣川郡宣川面	一、一八	一、六五四	七、九二一	二、四八六	二、六二二
同 江界郡江界面	〇、六九	一、五九四	六、五五三	二、〇三九	一一、二四四
江原通春川郡春川面	〇、六五	一、一六八	四、八八三	一、六一一	八、三四一
同 鐵原郡鐵原面	二、九八	二、〇一四	九、三四〇	二、八一四	一三、七七六
同 江陵郡江陵面	一、三九	一、七八六	九、三六七	二、〇〇五	一一、九二二
咸鏡南道咸興郡咸興面	〇、一五	四、三三二	二〇、二七六	五、七八一	三三、八一七
同 北青郡北青面	五、一七	二、二〇四	一三、〇二六	二、九三二	一五、七三二
咸鏡北道鏡城郡羅南面	一、三三	二、三六〇	一〇、八七〇	二、八〇四	一一、六三二

同 咸鏡北道鏡城郡津面	〇、六〇	一、四二九	六、三一一	二、四三二	一一、二九七
同 會寧郡會寧面	〇、八一	二、二二二	一〇、二七九	二、二七六	一七、一六五
同 慶興郡雄基面	一、三、四二	一、四一五	九、三二三	三、六一四	一七、七四一
計 四十三面	(一〇、三、六二)	二、五五、二二四	一、一六〇、〇七五	三四二、九一九	一、六九九、五三〇
平均人口密度	一方里當	二、五一〇	一一、四一一	三、三〇九	一六、四〇一

備考 一、括弧内は大正十年末の面積を示す。
 二、昭和五年十一月一日を以て、指定面中の松都面は開城府に、咸興面は咸興府となつた。

即ち右の府及び指定面の戸口消長を見るに

戸數、人口共に増加せるもの	十二府、三十六箇面
人口は増加せるも戸數の減少せるもの	四 箇 面
戸數は増加せるも人口の減少せるもの	一 箇 面
戸數、人口共に減少せるもの	二 箇 面

となつて居り、更にこれを府及び指定面に就いて見るに
 人口或は戸數の著しく増加せるもの(約倍加)は、大邱府・平壤府・新義州府・清津府・清州面・大田面・光
 州面・雄基面にして

人口或は戸數の比較的増加大なるものは、仁川府・群山府・木浦府・釜山府・馬山府・全州面・益山面・井
 邑面・金泉面・晉州面・沙里院面・宣川面・江界面・春川面・鐵原面・咸興面・城津面・會寧面であり



人口増加せるも戸数の減少せるものは、水原面・尙州・東萊面・密陽面
 戸数は増加せるも人口の減少せるものは、清州面
 戸数人口共に減少せるものは兼二浦面・義州面
 である。勿論の中には、市街地の行政区域の膨脹に依りて戸口の俄かに増加したるものもあるが、李朝時代に於て萎靡沈滞して居た多くの邑内や、今日の府及び指定面は、戸口の上に於て比較的順調な發達を遂げて居ることが窺はれる。

都市不振の眞因

斯くの如く併合後に於ける朝鮮の市街地發達は相當著しいが、現在の市街地を第二回國勢調査の行はれた、大正十四年十月一日現在、内地に於ける市の數百一、人口一萬人以上の町の數三百四十七、合計四百四十八市街の多きに比較すると、その縣隔の甚だしきことを認めざるを得ず、更にその人口數よりも、都市の有する經濟力を比較するに於ては、朝鮮側の貧弱さには、何人も一驚を喫するであらう。またその都市施設を見るに、朝鮮の市街地中、上水道設備あるもの三十箇所、市内電話の通するもの百三十一箇所、電燈の供給を受けるもの六十六箇所、市内電車の敷設あるものは京城・釜山・平壤の三箇所に過ぎず、その文化的施設は甚だ不完全である。茲に於てか、私は併合前の數百年の間、朝鮮の市街地の發達しなかつた原因に就いて考察したいと思ふ。そして説明を簡略する爲め、左にこれを個條書に列挙して見やう。

朝鮮市街の發達せざりし原因

- 一、朝鮮に於ては農業本位の經濟生活を營み、戸口の大部分が村落に分布し、且つ都市の背後地たる村落經濟の貧弱なりしこと
- 二、内地に於て地封建時代より城下町が發達して居たが、朝鮮は郡縣制度で、内地の諸侯が領民を保護愛撫したやうな例は見出し得ず、觀察使・郡守・府尹等が苛斂誅求をことゝしたこと
- 三、内地に於ては日限市場の所在地が次第に發達して市街になつたが、朝鮮では商業上の保護監督宜しきを得ず、依然として原始的取引方法の日限市場が存在し、多くの場合その所在地に常設店舗が餘り増加せず、従つて市街地を形成するに至らざりしこと
- 四、内地に於ては幕府も諸侯もまた人民自らも、港灣・道路・橋梁・河川等の交通及び土木工事を勵行して、人口の都市集中と商工業の發達を助長したが、朝鮮には殆んど其點に何等の施設なかりしこと
- 五、徳川時代の鎖國政策もありしも、内地人は商業貿易上概して進取的であつたが、朝鮮は徹頭徹尾、退嬰鎖港的で、自ら海外と貿易を行ふ如きことの無かりし結果、港街の發達せざりしこと
- 六、内地に於ては各種の地方的特産品生産地が、その生産の發達により市街地となつたが、朝鮮に於ては特産品を官府の貢物として徴發し、又はこれに悪税を課し、或は人民自らも努力せずして、斯かる市街を生ずるに至らざりしこと
- 七、内地人は信仰心厚く、神社・寺院・靈場の所在地はその參詣者多く、これを目當とした店舗・宿屋・

遊廊・料理屋などが繁昌して所謂門前町を爲して居るが、朝鮮には神社無く、寺院はその數も少く且つ山奥にありて民衆と接觸せず、従つて市街地の發達に何等關係を有せざること

八、朝鮮に於ては愚劣極まる風水説の行はれ居る結果、住居地の選定上に制限を受け、經濟的に發展し得る見込ある地にも有力者の定住せざりしこと

九、朝鮮に於ては同族觀念強く、兩班其他有力者中の同姓のものが、一地方に集團部落を構成しあり、市街地に定住するもの、少かりしこと

一〇、開城及び平壤商人の如き特殊の例外はあるが、朝鮮の市街地に於ては自治の發達せず、概して共同事業の經營に成功せざりしこと

一一、内地の都會は獨り商業取引の上のみならず、學問・武藝・美術・工藝の中心で、諸國からそこを訪ひ、そこに修業するものが絶ゆることなく、勢ひ市街を發達せしめたが、朝鮮には斯かる市街は殆んど無かりしこと

一二、内地の市街には、歌舞伎・淨瑠璃・人形芝居・神樂・相撲等の娛樂競技、其他地方的の祭祀や催しありて、市街生活に興味と潤ひありしも、朝鮮の市街は無味乾燥なりしこと

一三、漁業の幼稚にして、漁村又は漁業の根據地の市街地として發達せざりしこと

一四、内地に比して朝鮮の方が遙かに物資の生産力乏しく、また人口の密度も低きを以て、人口の都市集中を遅々たらしめたること

一五、内地に於ては幕府及び各藩に經世済民、殖産興業の學大に興りたるも、朝鮮に於ては、兩班儒林が商工業を卑み、郡邑に適當なる指導者たる中心人物の無かりしこと

一六、都市に商工業興らず、資力あるものが金貸・地主に着眼したる結果、一方農村を疲弊せしめると同時に都市の發展を妨げたること

一七、地勢上、水運を利用する聚落少く(脊梁山脈以北に於て特に然り)、従つて市街地の發展を見ざりしこと

一八、氣象及び地勢上、旱魃・水害を蒙ること多く、自然聚落の發展を困難ならしめたること

一九、住民の多數に愛郷の念乏しく、先天的に一定の地に土着せず、住居を轉々移動する弊あること

二〇、住民が大部分不生産的にして、勤勉努力せず、貯蓄心乏しく、都市の建設とその發達に適せざりしこと

以上の外にも、朝鮮に於ける都市の發達を阻害した大小の原因があるかも知れないが、要するに村落の疲弊し、都市の不振なるは、これを構成する住民の素質優秀ならざることが根本の理由を爲して居る。過去に於ける朝鮮經濟の衰頹を以て、その基因を、天然資源の貧弱と、旱害・水害の如き天候の迫害を受けること多きに歸せんとする人あるも、成る程これを悉く否定する譯には行かないが、斯くの如き自然の下に於ては、本來ならば、刻苦情勵、質素儉約な、忍耐力強き、發明心に富み、進取の氣象に充ちた、團結心の鞏き、自主獨立的な、國民性を涵養して、内にあつては巧みに自然を利用征服し、外に出で、は移植民に成功し、内外相呼應し

て政治的・経済的發展を來したることは、世界の經濟史及び植民史が、數多くの實例を示して居る。然るに不幸にして朝鮮民族が、既往數世紀に於て、政治的に經濟的に歩み來りし道は如何なるものであつたらうか。都市と云はず村落と云はず、その發達せざるに就いては、蓋し由來する所、遠く且つ深いのである。

過去に於て朝鮮の都會がその大を爲すに至らざりし重なる原因に就いて、私は略ぼ解説したと思ふが、然らば如何にして、今後朝鮮の都市を膨脹發達せしむべきかに就いては、また私に多少の私見が無いでもない。しかしながら、それを論ずるのは本題の目的外に屬するから他日に譲り、たゞ此際一言して置きたいのは、朝鮮都市の實質は僅に數箇の市街を除けば、農村聚落の域を脱すること遠からざるものである。而して市民は古來官治に慣れ自治の素養が乏しい。されば市民自ら努力發奮せずして、自治權を獲得したることのみを以て徒らに満足するに於ては、涿猴にして冠するの譏りを受くる虞れがないとも限らない。

昭和五年度府稅負擔額

昭和五年度に於ける府稅負擔額を調査するに、内地人百二十五萬七千八百五十七圓、朝鮮人六十九萬八千二百二十圓、外國人八萬二千四百四十圓、合計二百三萬八千七百十七圓にして、昭和四年度に比し八千二百八圓を増加した。

今内鮮外人別に付き、その一戸當負擔額を見るに、内地人十九圓八十六錢七厘、朝鮮人四圓四十四錢三厘、外國人十四圓九十四錢八厘、平均九圓二錢で前年度より四十三錢二厘を減少し、またその一人當負擔額は内地人四圓八十九錢四厘、朝鮮人九十七錢五厘、外國人三圓八十八錢六厘、平均二圓五錢で前年より十一錢を減少した。

府稅負擔額表 (昭和五年度)

區別	負擔額	戸數	一人當負擔額	人口	一人當負擔額
内地人	四四九,九八五	二二,九八一	二〇,四七一	九三,三七二	四,八四
朝鮮人	三,七二,三三三	五,一三,三七七	七,三四七	二四一,〇九六	一,五四〇
外國人	三〇,七三三	一,一三三	二七,六二三	五,九三三	五,一八九
計	八五二,〇四一	二七,二四三	一,二四六	三四〇,二九〇	二,五〇三



元山府			新義州府			嶺南浦府			平壤府			馬山府		
外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内
計	人	人	計	人	人	計	人	人	計	人	人	計	人	人
七三、八七〇	四〇、七九	一九、一一一	七〇、五八三	七、四四八	三、二〇三	五、一〇〇	二、〇一九	二、〇二六	八、三六九	七、〇七七	二、〇二六	九、八四四	二、〇四二	三、四〇七
九、五七六	三、三三三	六、六七二	九、四三三	一、九五七	五、四三九	八、〇四一	二、四四〇	一、二九七	六、八三三	六、〇三二	三、七二五	五、六二六	四、三三三	一、三六六
七、六一〇	一、七五〇	二、八六〇	七、四〇六	三、八〇五	三、八六三	六、二四二	八、二七四	三、三九三	二、九二二	二、七八九	四、三二九	九、八七七	三、九三六	四、八三三
四三、九八八	八、八一	二、二五〇	三、九三七	六、三三九	二、五三六	三、五〇〇	一、〇九〇	一、六六四	二、七四〇	一、六〇三	一、五九四	二、四九八	六、〇三二	一、九三〇
一、六九五	四、六〇〇	六、九	一、七七一	八、七	五、四九八	一、四七	一、〇九五	六、〇三二	四、四三〇	四、四三〇	一、〇九五	二、三三〇	一、〇九五	六、〇三二

釜山府			大邱府			木浦府			蔚山府			仁川府		
外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内	外	朝	内
計	人	人	計	人	人	計	人	人	計	人	人	計	人	人
二七、三九三	三、一八五	二、六〇九	二、四四三	四、二六四	一、九三三	六、九七九	三、〇五〇	一、三〇九	四、六〇三	二、四〇三	六、二四三	九、三三〇	二、二七四	三、〇四五
二、六五三	一、五五	一、六〇六	九、九三二	二、八	三、五八四	六、三三	七、八	一、六〇六	六、〇七	二、四	三、七三二	一、三八六	四、五二	一、〇六九
一、〇四八	二、〇五八	一、六三三	二、四九三	一、九三〇	八、八二二	一、八三三	一、〇五五	二、九六〇	一、四七五	三、七二五	五、六五八	六、五八八	二、七二五	三、八四七
二、九六九五	六、四三	七、六三〇	四、二六四	七、六三〇	九、四八〇	三、八〇〇	二、六四	三、七五八	八、五三	五、四九	一、六六六	五、九五八	二、二六一	四、七六三
二、二六	四、九三	三、四	三、四	三、四	五、七	二、九	七、七	七、七	八、三	八、三	一、二	一、五	五、四	一、六

昭和四年度 計	總計			清津府		
	内地人	朝鮮人	外人	内地人	朝鮮人	外人
計	三〇三六・二七	八二二・四〇	三〇三六・二七	四四〇・〇〇	一〇一・三六	三三四・〇五
内地人	一三、五七、八九七	六、九八、二〇〇	一三、五七、八九七	二、一五、九	四、四六、三	二、九〇、五
朝鮮人	六、〇九、九五四	一、七、一、四一	六、〇九、九五四	二、九、四	二、五、八	一、五、〇
外人	七、二七、五〇	五、四九、五	七、二七、五〇	六、九、五	八、三、三	二、五、四
計	二、四七、七〇一	六、〇、八〇	二、四七、七〇一	二、〇、四、七	七、四、九、四	五、八、八、二
内地人	一、四九、〇、五	四、〇、九、四	一、四九、〇、五	一、九、八、七	一、七、一、五、九	五、九、一
朝鮮人	四、〇、九、四	一、七、一、四、三	四、〇、九、四	一、九、八、七	一、七、一、五、九	五、九、一
外人	七、二七、五〇	一、七、一、四、三	七、二七、五〇	八、三、三	八、九、一	三、八、三
計	三、〇、九、九、九	一、七、一、四、三	三、〇、九、九、九	二、五、四、四	二、五、四、四	三、三、五、六
内地人	一、四九、〇、五	四、〇、九、四	一、四九、〇、五	一、九、八、七	一、七、一、五、九	五、九、一
朝鮮人	四、〇、九、四	一、七、一、四、三	四、〇、九、四	一、九、八、七	一、七、一、五、九	五、九、一
外人	七、二七、五〇	一、七、一、四、三	七、二七、五〇	八、三、三	八、九、一	三、八、三

輸移入酒類酒稅調

昭和四年酒造年度(自昭和四年九月一日起至昭和五年八月三十一日止)に於ける、輸移入酒類酒稅を調査するに、總額百一十一萬九千五百一圓にして、内醸造酒八十八萬六千四百三圓(七分)蒸餾酒十七萬七千七百六圓(六分)再製酒五萬五千三百九十二圓(五分)なり。而して之を前酒造年度に對比するに、總額二十一萬九千七百四十圓を減少せり。右は醸造酒に於て五千四百九圓、蒸餾酒に於て二十一萬三千百十三圓、再製酒に於て千二百十八圓を各減少したるに因る。今大正五酒造年度に於ける、輸移入酒類醸造酒三萬七千四百九十七石、稅額十五萬五千九百圓、蒸餾酒四千八百七十七石、稅額六萬八千三百八十三圓、再製酒八百五十五石、稅額五千五百五十一圓を、各一〇〇・〇としたる累年の指數を示せば次の如し。

大正五酒造年度	醸造酒		蒸餾酒		再製酒	
	石數	稅額	石數	稅額	石數	稅額
同 六酒造年度	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇
同 七酒造年度	九七・一	九三・七	一五五・一	一五〇・一	一〇四・三	一〇三・四
同 八酒造年度	一一・四	一五六・二	一八〇・七	二二二・七	一四二・七	二六三・八
同 九酒造年度	一〇五・六	二二一・四	二二二・四	三八四・九	一八二・一	四三三・八
同 十酒造年度	九一・六	三五九・五	四三・八	九八・三	一六六・四	七〇・七
同 十酒造年度	九九・七	三四四・三	六九・一	一八三・八	二一〇・八	八九三・一

大正十一酒造年度	九八一	三七七・七	九〇・八	二〇五・九	二五九・六
同 十二酒造年度	九四六	三五三・三	九四・四	一九二・九	一六〇・九
同 十三酒造年度	八八六	三二二・三	一五四・七	二〇九・三	一六八・二
同 十四酒造年度	九六一	三四〇・八	二四六・七	三〇六・四	一九六・六
昭和元酒造年度	九七八	三六九・四	二六〇・三	三四六・一	一七八・六
同 二酒造年度	一一〇・三	五三五・二	三三四・五	四九四・六	一九五・七
同 三酒造年度	一一九・九	五七一・三	四〇一・一	五七一・五	一九八・三
同 四酒造年度	一一〇・〇	五六八・六	二二五・二	二五九・九	一九三・一

更に昭和四酒造年度に於ける、輸移入酒類酒税の各税別比例は次の如し。

總計	一、〇〇〇・〇	一、〇〇〇・〇	一、〇〇〇・〇	一、〇〇〇・〇	一、〇〇〇・〇
仁川税關	五九一・三	六〇一・二	二五五・七	三五九・六	六二五・七
釜山税關	二八四・四	二七〇・三	七四一・〇	六三八・四	二七六・二
新義州税關	一一四・三	一一八・五	三三・三	二〇	九八・一

江陵郡の諸般施設實施狀況

江原道江陵郡に於ける諸般施設事項中、昭和五年度中に實施せるもの、狀況左の如し。

面 指 導 監 督

面指導監督は、毎年新規計畫を樹立することなく、既定計畫に依り之が指導の完璧を期し、相當の成果を遂げたる後、新規計畫に及ぶか如き方法を執りつゝあり、現在實行されつゝある事項左の如し。

一、法規研究並教育 從來各面に面事務研究會、面吏員能率増進會を組織せしめ、面事務の改善を圖りつゝありたるも、年久しきに及るに從ひ、全然實施せざる面あり、實施する面に於ても其の成績良好ならざるに鑑み、本年五月郡を中心とする面事務研究會を設け、主として各面事務聯合研究討議講評等、會則を制定實行しつゝあり。

二、在職面職員常識試験 大正十四年より年二回、在職面吏員に對し試験問題、を課し答案を考査し、成績優秀なるものは、各面職員に公表し、以て研究心を喚起せしめつゝあるが、成績良好なるを以て、本年五月更に在職面吏員試験規程を制定し、之が勵行に努めつゝあり。

三、講習會開催 面吏員講習會を開催し關係法規例規程並執務上注意すべき事項に付講習せしむ。昭和四年は實

行豫算の爲之が開催を中止したるが、本年は各面豫算に講習會費を計上し、主として戸籍事務及稅務事務に付講習せしむとす。

四、他郡面事務視察 前記面事務研究會の機會を利用し、各研究區に當該區内の面吏員を召集し、事務研究を兼ね研究會開催地所在面の事務視察せしむ、尙昭和四年十月江陵面長を内地出張せしめ、優良町村事務を視察せしめたり。

五、面吏員の詮衡 將來面の爲誠心誠意努力すべき思想鞏固なる者を選抜し、更に學術試験を行ひ優良なる人物を採用することとし、本年五月本試験を行ひたる所應試者百三十五名合格者二十三名に達したるを以て、面吏員更迭の場合には前記合格者を採用し、一面に於ては現吏員中無能無爲の者は逐次整理せむとす。

六、優良面指導 優良面（連谷面）建設計畫を示し、毎年實施すべき事業の計畫を樹て實行せしむるは勿論、其の年實施せし実績を調査し批判を加へ送致し以て、表彰記念日而民全體に詳細報告せしめ、愛面思想を喚起せしめつゝあり、本件實施以來而民の面に對する理解の程度向上せられ、面事業資金造成會を組織し、既に造成金五百餘圓に達せり。

七、面事務所取締 近時漸く弛緩せむとする面事務所取締、竝に昭和三年江陵面事務所權災に鑑み、之が取締の徹底を期せしむが爲、新に面事務所取締規程を制定し、恪勤精勵者に遺漏なきを期せしめつゝあり。

八、文書整理表作製 諸報告提出の期を怠らす事件處理の敏捷を期せしむが爲、文書整理表を作製せしめ、必ず面長に於て文書清否を檢査すること、したる所、其の成績頗る良好にして、爾來文書整理遲延の弊漸次に

革まりつゝあり。

九、面吏員執務手帳交付 常に面事務の改善刷新に對し研究せしむると共に、出張用務を記載せしむる爲、執務手帳を印刷交付し、必要事項に付、面長の時々檢閲を爲すは勿論、事務檢閲の際には必ず點檢をすること、したり、其の成績頗る良好なり。

一〇、巡回講演 面治の擧否は一に而民の面に對する理解の有無に關係する所多きを以て、昭和四年以來勤農共済組合員實地指導を兼て各面に懇談會を開き、面治に對する方針並に實施成績を説示せしめつゝあり。

一一、面基本財産増殖計畫 本郡面基本財産は其の蓄積最終年度の基本財産収入を以て、最近三箇年間平均面課金の倍額を支辨し得らるゝを以て目標とし、左記に依り造成管理を爲さむとす。

(イ) 現貸付料及貸家料の増收を圖り、基本財産造成額を増加せしむる方策として、現在所有財産中貸付料の低廉に失するもの収益に比し管理費多額に失するもの、土地改良の必要あるものは夫々之が整理を爲し管理の確實と収益の増加を圖ること。

(ロ) 現在各面有林及將來面に編入すべき面有林全面積三・九〇八町に對し、本年より植林を爲し植林三十年後に於ては一、一〇八、三七一圓の收入を圖る。

(ハ) 昭和二年面制施行十週年を記念とし面基本財産を蓄積せしむる爲、設置したる修繕金を一層勵行せしめ以て蓄積を圖る。

郡職員の教養並事務改善

- 一、親和會 大正十四年九月より毎月第一土曜日には定期總會、臨時必要のときは其の都度開催し來りたるが規約の内容に不備點あるを以て、本年三月右規約を改定し實行しつゝあり、既往の實況を擧ぐれば(一)郡治の方針、計畫、新規法令の惠旨宣傳、各自擔任事務研究の意見發表等なり。
- 二、規約貯金勵行 生活の安定堅實なる自己の養成上貯金の極めて必要なるに鑑み、貯金規約を制定し、之に基き不斷強調貯蓄の勵行増加を図りつゝあり、其の成績頗る良好なり。

優良面建設に對する計畫

- 一、管下城徳面は元城南面徳方面の二箇面を併合し、大正九年十一月一日現在の面に改稱せられ今日に至りたるものにして、併合以來銳意指導監督を加へたる結果、今や人口七千以上を有し産業・土木・衛生其の他事業の進歩を爲しつゝあるを以て、優良面建設の計畫を以て指導を爲しつゝあり、之が實績は本年三月十六日附を以て報告したり。

地方改良

- 一、修養團の運動 昭和四年六月より修養團の善化運動を起し、郡守自ら支部長となり、江陵支部の組織成り毎月十一日の向上會毎晩の早起會を實行し、其の運動今や全郡に及ばんとす。
- 二、時の宣傳 毎年六月十日時の記念日には警察署及青年會と協力し一般に時間尊重に對する觀念を鼓吹しつゝあり、尙郡廳内に時鐘を備付け常時出勤晝食退廳時間を報告し、時間尊重に對する觀念を與へつゝあり。
- 三、愛兒デト 五月五日即愛兒デーの當日は邑内各學校幼稚園兒童をして旅行列を行はしめ、尙愛兒に關する講演をなし一般に愛兒思想を涵養せしむ、其の効果頗る多きを認む。

四、公私經濟緊縮 國策に則り公私經濟緊縮をなすべく、昭和四年十二月江陵公會堂に於て協議實行方法を定め、以來緊縮の強調に努めつゝあり。

五、模範里建設 美風良俗を助長し陋習惡弊を矯正すると共に勤勞精神を作興するを以て、目的とする興風會及青年會を組織せしむべく模範建設案(省略)を示し、各面に模範里建設を指導したる所、玉溪面南陽里及沙川面芦明里城徳面博月里に於て其の成績顯著なるを見る。

學務

- 一、授業料の徴收 授業料未納墮勢の改革の要を痛感し、未納者には屢々滞納處分を爲し以て徴收成績を擧揚すると共に一般父兄の納授思想の向上に資し、更に昨年六月より學校に於ては毎月各學級別に授業料成績表を作製し、翌月五日迄に郡に提出せしめ、郡に於ては毎月學校別に授業料成績表を作製し、翌月五日迄に郡に提出せしめ郡に於ては毎月學校別授業料徴收成績表を作製し、各學校へ送附し、各學期末に於て完納學級に對し褒狀を授與し以て、之が成績擧揚に努めつゝあり、而して昨年度は管内公普校五校内新里・玉溪・城山の三校は學年末迄に完納し本年度は四月以降右三校共毎月完納しつゝあり、他校の成績亦著しく揚れり。
- 二、實科教育授與設備 各校の實科教育を授與せしめんとし、公普校にありては豫算編成の際、製糲機、吠繩機、吠織器、稻扱機設備費を計上し、盡に之が見積書を徴し、購入手配中に付、近く設備を了するに至るべく、各校共實習舎、田を増加せんとし、昨年より各校をして選定せしめつゝあり。

- 三、標本設備 各校其標本設備の見るべきものなく、直観教授上支障尠からざるものあるを以て、礦物・植物・魚類・蛙等の各標本を設備することとし、教員児童をして採取又は蒐集せしめつゝあり、尙公普校に在りては、之が採取用具・標本戸棚・標本瓶調製及保存用の藥品等の購入費を豫算に計上し購入せしめたり。
- 四、教材園充實 教材園を充實し教授上の支障ならしめんとし、先づ種子苗木の購入費を豫算に計上し、之が充實を圖らしめつゝあり、尙林業試験場より、各種苗木を一枝當一種類に付五本乃至十本宛、約五十種類の譲與を受け植栽すること、したり。
- 五、卒業生指導巡回設置 普通學校卒業生指導の一端として、本年各校に卒業生指導者十五箇所(面積八〇八八坪五校指導員四六名)を設置し、所屬學校職員及郡技術員をして、之が指導に當らしめつゝあり、其の指導状況は年三回に別ち道へ報告すること、せり、而して指導者の農具費等に對し道地方費補助を得んとし、曩に申請したり、尙指導園は土地借受等の關係上本年の桑田一箇所を設置したるも、本年秋は郷校土地及學校費土地貸付契約更新期なるを以て之を増設し、番も更に適當地を選定替かしめんとし、六月開催せる郡内公立學校長打合會に於て指示し、夫々學校長をして選定せしめつゝあり。
- 六、校長打合會 郡治方針の周知と相互の連絡を圖り以て郡治向上發展の一端に資せんとし、大正十四年以降年四回宛管内公立學校長打合會を開催しつゝあり。
- 七、普通學校卒業生實科教育講習會 公立普通學校卒業生に其の生活上須要なる農業、養蠶、林業、畜産、水産の知識を授くると共に精神的訓練を爲し以て品性を向上せしめ、延て郡治に於ける中堅たらしめ地方の開

發に資する爲、昭和四年度より郡及農業學校職員を講師とし、郡學校費に於て數日間公立普通學校卒業生實科教育講習會を開催せり、尙は本年は八月上旬六日間開催せり、又本年は更に郷校財産を以て本講習會類似の講習會を開催する計畫なり。

八、模範兒童表彰 道に於て表彰以外の模範兒童に對し例年郷校財産を以て表彰し、學業善行の獎勵に資しつゝあり。

九、農蠶室建築 教授上の便を得ると共に蠶業助長の一端に資せしむが爲、養蠶室を昭和四年度は玉溪公立普通學校に新築したり。

一〇、江陵公立女子實修學校設置 本春江陵公立女子實修學校を江陵公立普通學校に位置し、元江陵公立蠶絲機業實修學校に於て開校せり、而して江陵公立普通學校校長正門前の同校實習地を校地に充當し、九月末校舍の新改築を爲せり。

土 木

一、墨湖港修築 多年關係民の要望たりし、墨湖港修築工事は當局の援助と地方關係民の努力とに依り總工費十一萬圓(國庫補助七萬七千圓、地方費一萬六千五百圓、地元負擔一萬六千五百圓)を以て昭和五年三月起工日下着々工を進められ、昭和六年三月竣工の豫定なるが、竣工の曉には關係民の福利地方の發展上貢獻する所多大なるべきを信ず。

二、江陵旌善線道路改修 江陵旌善線道路江陵郡地内邱山木界里間橋梁其他改修工事は、昭和三年度末地元民

に於て之を施工し、行程四里自動車を通するに至りたるが、郡民は之を以て甘んぜず、更に残工事木界里臨溪間行程約四里速成の爲、江陵旌善兩郡聯合速成會を組織し、昭和六年度に完成すべく夫々計畫を進めつ、あり、之が開通の曉に於ける兩郡並隣郡交通經濟上、面目一新するは信じて疑はざる所なり。

三、道路品評會開催 從來本郡管内道路の不良道路として、道内第一の稱ありしが、昭和三年以來各路線に互り維持修繕に一段の努を注ぎつ、あるが、最中客年開催せる道路品評會の結果は其の成績顯著にして、昔日の儼なきに至り、然して本年度は既往の實績に鑑み、路面の基礎を一層堅固ならしむ目的の下に、砂利採取を主とする品評會開催を計畫し、今秋農閑期を利用し將へ大體の準備を終へむとしつ、あるを以て、十二月初中旬之が審査に着手の豫定なり。

四、大關嶺道路除雪 京城江陵線二等道路の内大關嶺區域の冬季の積雪甚しく、往々長期間に互り交通杜絶し地方一般に及ぼす打撃尠しとせず、故に地元民に於ては極めて少數の關係者のみに依て年々相當の除雪費を釀出し、除雪に努めつ、あるが、如斯は一面頗る消息の方法にして其の効果良好たりと謂ひ難し、上局の特別の配慮の下に除雪に對する何等かの設備を施すか、或は年々繼續的に相當經費を支出し、以て地方關係民の努力と相俟て除雪を行ひ、交通の利便に缺くる所なからしむる様致したし。

農業

一、産米改良事業

(イ) 面採種番の經營 播作上優良種子の選擇は最も緊要なる事項に屬するを以て、郡に於ては優良品種の

作付種子更新を目的とし、本道の方針に基き毎年面採種を設置し、極力之が目的の遂行に努めつ、あり、本年度に於て實施せる種別及び其の面積は左の如し。

伊勢	種子	二十九町一反八畝
錦		一町歩
多摩	錦	六町六反六畝
日野	田	五反三畝
計		(改良種) 三十七町三反七畝
		(在來種) 三町七反歩
合	計	四十一町七畝

實績

右面採種番は改良種更新面積一千四百四十八町一反に對し、生産種子八百六十八石八斗六升を交換配付し、以て種子一百十六石三斗四升を交換配付し、種子の更新を行ふこと、せるが、本年は頗る面採種作柄佳良にして右更新面積に對し全交換を行ひ、種子は餘剰を生ずる見込みなり。

(ロ) 水稻正條植の實行 本郡に於ける正條植は大正十一年以降郡に於て其の利益なる所以を詳細説示し、一般當業者に對し極力之を勸奨督勵し來りたる結果、當業者に於ても其の有利なるを自覺し、最近に到り著しく實行面積を増加したり、尙ほ郡に於ては今後一層督勵を加へ完全の成績を擧揚せんとす、本年度實行成績左の如し。

昭和五年度水稻作付面積	七千七百七十八町三反
同上正條實行面積	六千七百七十二町五反
同上實施割合	八割六分
同上實行人員	九千五百四人
除草機普及臺數	八千九十四種

(ハ) 改良農具普及狀況 農具不良は各般農事作業の行程を遅緩ならしめ、農業經營上支障少なからず。されば郡に於ては改良農具の普及を圖り、一面其の使用方法を説示し來りたる爲め、漸次一般農家に於ても其の利便なる覺知するに到りたり、最近の普及狀況を示せば左の如し。

稻 扱 (千 齒)	六千五百挺
同 (回 轉)	六百挺
萬 石	五十八挺
唐 箕	百九十八挺
運糞器 (臥糞兼用)	一千百挺
除 草 器	八千九十四挺
繩 掛 器	三百挺
犁	六百六十挺
農 川 發 動 機	八十五挺

右の外改良鉞、フオーク等多量に普及せられたり。

(ニ) 稻多收穫品評會 稻作の收量増加を奨勵する爲、本郡農會に於て稻多收穫品評會を開催し、各面に於

て最も優良なるもの一點を選抜し、之を坪刈調査し、其の收量成績を見積り以て其の優劣を審査し、最も優良なるものに賞品を授與し、一層收穫増加を奨勵せんとす。

(ホ) 籾生産検査 産米改良上優良籾生産は最も緊要なる事項に關するを以て、郡農會に於ては一昨年来籾検査員を設置し、籾の生産検査を實行するの外、廣く籾乾燥及び蒞敷奨勵を徹底的に實行方督勵し來りたるが、昨年の如き旱魃の爲米の收量少く自然検査請求者も僅少なりと雖も、其の乾燥及び蒞敷督勵の結果、一般農民に對し、産米改良上乾燥及び蒞敷實行は最も緊要なることを痛切に感せしめ、漸次之を實行し來るに到れり、されば郡は本年度に於ても之が實行をなさむとす。

而して其の検査左の如し。

昭和三年度検査請求數	四、一七〇石		
内			
一等四一石	二等二二四石	三等二、〇五九石	計二、三二四石
昭和四年度検査請求數	一、九二九石		
内			
一等三八石	二等五四五石	三等 八四八石	計一、四三一石

一、苗代傳播奨勵 本郡従來の慣習は苗代種類を頗る厚蒔き行ひ來りたるが、健苗育成は稲作第一歩たるに鑑み本郡農會に於ては本年模範苗代を實施せしめ、當該技術者實地に付き作床播下等行ひ、尙ほ手入管理等をも周到に指導督勵したるが、苗の發育頗る健強にして苗採取當時既に三本乃至五本に分蘖し、本番に植付後

成績も頗る佳良にして、附近農業者も明年より擧て之を實行すべく活動し居れり、其の設置状況左の如し。

丁羽面竹軒里	三反二步	耕作人	二二人
沙川面芦明里	四反一畝八步	同	一四人
計	七百二畝	同	二六人

尙ほ郡に於ては右の外、農事改良實行組合をして穀物商人懇談會に提出せる議案左の如し。

- 一、混砂米造製奨勵の件
- 二、玄米調製に關する件
- 三、初乾燥に關する件
- 四、農業者に對し産米改良主旨徹底に關する件

右の外産米改良に關しては、稗拔の徹底的督勵、乾燥調製の督勵、其他隨時必要なる講習講話會の開催等を實行し來れり。

二、肥料改良増殖奨勵 本郡に於ては本道奨勵方針に基き自治肥料増製に關し、郡内十七箇所の堆肥模範部落を設置し、基本的堆肥の増製改良を行ひ來れるが、其の成績優良にして、該里洞内の當業者も競つて之を増製改良を行ひ來りたるが、其の結果、最近頗るに堆肥の増製數量激増し、左の如き數量を示すに到れり。

耕地面積	一三、六〇四・〇二
農家戸數	一一、九二〇戸
堆肥製造戸數	一〇、九三六戸

堆肥製造量	一三、八七四、八九〇貫
一斤當製造量	一、一六四貫
一反歩量耕地	一〇二貫

右の外本郡に於ては農業の發達に伴ひ、最近金肥の使用頗るに激増し來り、左記の通り販賣せり。

花油	一、九三五	五五五
胡麻油	六一四	一一三
米糠	五、四九八	一四八
乾魚	八、七四〇	二、七三〇
魚持	四五八、五二八	一七二、三四〇
硫酸安母尼亞	一三〇、一九六	六五、〇三五
過燐酸石灰	六〇〇	一一
アンモホス	一五、〇六八	一一、七七〇
大豆肥料	五〇〇	二六〇
大豆	一八、八二八	六、四三五
硫酸曹	五〇〇	一三五
多木肥料	一六〇	八〇

右本郡肥料商の販賣全數量にして、内本郡に於て消費せるもの左の如し。

硫酸安母尼亞	四、五一〇	三三、〇〇〇
過燐酸石灰	六〇〇	一一〇

大豆	一七、二〇〇	五、八四八
胡麻	六一四	一八四
米	五、四九八	一三七
榨糖	二二、二六八	七、七九四
アレンモ	二八〇	七六
多木肥	二、三四八	一、六四〇
消費費	一六〇	八〇
計	九二、四一四	三八、四六〇

右消費量は昭和四年度に於て消費せるものにして、本年の當該數量は未だ統計の示すものなし。

三、小麥郡採種田經營 本郡小麥優良種普及更新は大正十五年を以て第一期の實施事業を終了したるを以て、昭和二年より第二期の計畫を樹立し、郡農會をして郡の採種田を經營せしむ、而採種田の所要種子を供給せしめ、昭和六年を以て耕作全面積を普及更新せしむとす、之が計畫左の如し。

小麥	總面積	一、二六九町八反
同上	優良種普及面積	一、二〇一町
毎年更新面積		二四〇町二反

右の外本年は本道方針に基き水稻模範番三町歩を設置し豫め作業計畫を樹立し、之に依り郡に於て直接指導をなしたるが其の成績頗る佳良にして他の一般番に比し著しく良なり。

尚ほ堆肥模範部落に於ては五箇里に對し、各十箇所宛の肥料溜を設置し以て、下肥の貯藏及び利用を確實に

實行せしむ。

其他重要事項

一、副業としては柿獎勵 本郡の風土は古來柿の栽培に適し、今を去る數百年前より之を植し、年産平均約五六十萬貫に及び本郡に於ける最も重要な特産物にして、其豊凶は農家經濟に著しき影響を及ぼすに鑑み、郡に於ては左記計畫に基き柿増産及び改良を行はむと、昨年来より之が實行中に屬す即ち左の如し。

(イ) 増産計畫 現在柿樹數二萬本を今後苗木養成に依り五箇年計畫とし、昭和十年迄八萬本となし、以て現在本數の四倍となさむとす、即ち毎年農家一萬二千戸に對し平均一木宛を配付し、五箇年間に六萬本を養成せむとす。

苗木の養成

苗木の種類	該種子量	養生數	備考
野生の豆柿	四〇〇合	三〇、〇〇〇	一升の種子に依り苗木を一千本養成し得るものとし其の割の苗木生産と見積る

苗木の養成

苗木の本數	接木苗數	苗木養成數	備考
三〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	一四、〇〇〇	本郡農家一萬二千戸に對し平均一木宛配布を行ふ計畫なり

柿苗木配布計畫

農家戸數	昭和七年	昭和八年	昭和九年	昭和十年	昭和十一年	計
一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	一一、〇〇〇	六〇、〇〇〇



備考 前表の如く毎年苗木を養成し、昭和十一年迄には本郡柿樹数を四倍とす、而して前表に依る新規養成柿は全郡優秀なる白柿用種となす計畫なり。

前記の分本年度に於て豆柿種子五升を播下し養成せり。肥培方法の改善 従來の柿樹に對しては殆んど山野に自生せる自然木の如く殆んど自然に放任し、肥培管理を行はざりしが、今後は一層之を徹底せしめ以て食味を美味ならしめ、優良果實の生産に努め、尙隔年結果の弊を除去せんとす。

(ロ) 改良計畫

1. 白柿増製 優良苗木の養成を行ひ、品種の選擇を行ひ以て、白柿用種の増加を企圖す。
 2. 串柿改良 在來製法を改善して、串柿の品質を向上せんとす。
 3. 産品の検査統一 産品の不統一は品種の低下、價額を低廉ならしむる一因なるを以て、郡農會に於て検査統一を圖り取引の圓滑を策せむとす。
 4. 品評會講習會の開催 時々品評會を開催其優秀を批判し、之が改善を促さむとす。
- (ハ) 販賣方法の改善 前記の如く本郡の産柿は一箇年約十萬圓に上り、之が販賣方法の巧拙は農家の經濟に及ぼすこと多大なるに依り、農會に於ては産品の共同販賣を行ひ、農家の利潤を多からしむる爲め、左の方法を講せんとす。
1. 販賣の斡旋(競賣の方法に依る)
 2. 確實有利なる販路を開拓

3. 仲買人の暴利取締

4. 將來は此種事業の發展に伴ひ、産業組合を組織し、確實有利なる取引を行はむとす。

實績

(イ) 増産計畫に對する實績 昭和三年度豆柿四斗五升を採種し、之を壹反歩に播下し約四萬本の苗木を得たり。

昭和四年早春右苗木の床替をなし、更に一箇年育成し目下發育頗る旺盛なり、而して該床替苗圃面積五反餘歩とす。

右二年苗木に明年接木を行ひ以て完全なる苗木を養成せむとす。

(ロ) 改良實績

1. 昨冬品評會を開催し以て其優秀を比較審査し、一般當業者に對し品質改善を促したり。
2. 農會に於て講習會を開催し一般當業者を指導したり。
3. 産品の検査を行ひたり其數量左の如し。

串柿	特等	五二二	一等	二、八五〇
	二等	三、二一五	二等	四、二八五
	四等	五、一九三	五等	四、四七三
	等外の上	二、九三六	等外の中	二、四八三
	等外の下	五七三	計	二六、五二〇

白	特	一	四七〇
	二	三	四、二五四
	四	五	六、七〇二
等外の	上	計	二〇、〇〇三
			五、四二〇
			二、二六三
			八九五

(一) 販賣方法の改善実績 昨年十一月以降運谷面を除く、各地の市日毎に検査と同時に農會に於て販賣斡旋を行ひたるが、未曾有の高價を以て販賣し、一般當業は頗る滿悦歡迎し、農會員一同は頗る利益莫大なりしを以て、今後繼續して共同販賣實行方を懇望し居るに依り、計畫通り向後も共同販賣を行はむと思慮す、前時取扱ひたる數量は前記の通りにして其賣上げ金額は左の如し。

中	一七、八二九、九六
白	三二五、二五
計	一八、一五五、二一

右販賣手数料は左の如し

販賣手数料	五四四、四餘
検査手数料	二〇〇、〇
計	七四四、〇

右の如くにして尙ほ本年も繼續共同販賣をなし、本郡柿の聲價發揚を圖り初期の目的貫徹に努めむとす。
二、副業としての繩吹奨励 本郡は穀物検査所設置以來毎年搬出用米穀約二三萬噸及び、大豆約一萬四五千噸にして、之が包装用吹四五萬枚繩約二萬貫を要するを以て、之が需要供給の圓滑を圖り自給自足の途を講ず

る爲め郡内主なる七ヶ所に繩吹生産販賣組合を設立し、之が製造方法を講習せしむると共に、製品は邑内市場に當業者より直接持來せしめ、検査を受けたる後、郡農會に於て之が販賣の斡旋を爲さしめ、以て生産品の増加及品質の向上を計りつゝあり、爾後道地地方費に於て検査すべき吹を除き繩は依然として、郡農會をして検査せしめ、吹の生産増加と共に繩の生産を増加せしむることとす。
尙ほ右の外本郡に於ては漁業用葎及繩等をも多數需用すべきに付、目下各漁業組合と協調の上、之が自給策を講ずべく對策中なり。

既往一ヶ年間の繩吹生産検査數量左の如し。

- 一、繩生産検査數量 四萬二千五百五十八米(一米十六個)
- 二、吹生産検査數量 二萬五千九十三枚

三、副業としての麻布改良 本農家の家庭工業として、婦女子の生産する麻布の一箇年約二萬疋、其金額約六萬に及び之が盛衰は農家の經濟に大なる影響を及ぼすべし、然るに從來は麻布製品の丈及び幅の統一を缺き品質粗悪にして、市場販賣品として價値なきもの多かりき、されば昭和三年度より製品の統一及び品位の向上を圖る爲、麻布検査を實施し來りたるが、年に依り差異あるも一箇年の検査數五千疋に及び、著しく其の成績を擧揚しつゝあり、而して右検査は麻布製聯合會に於て任命したる検査員に依り實施せり。

四、小麥共同販賣斡旋 本郡小麥作付反別は昭和四年度に於て一千二百五十四町、其收穫高一萬三千七百七十九名に及び、然るに從來の狀況に依れば、生産品は悉く自家消費をなし來りたるが、元來本郡小麥は其品

質頗る佳良にして販賣品として最も優良なり、されば本年より郡農會に於ては糶子組合と協定し、郡内生産小麦の共同販賣をなし、江陵 玉溪・注文津の各市日に於て當業者持參の小麦につき検査の上等級を定め、該等級に依り販賣價格に準應せる價格を以て、當業者より糶子組合販賣の斡旋を行ひたり、其等級別取扱數量並に金高左の如し。

等級別	江陵		玉溪		注文津		合計	
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額
特等	1,000	3,000	1,000	3,000	1,000	3,000	3,000	9,000
一等	7,369	21,107	7,664	22,992	1,798	5,394	15,831	47,493
二等	10,977	32,931	11,103	33,309	2,846	8,538	24,026	72,774
三等	11,005	33,015	11,430	34,290	2,678	8,034	25,138	75,407
等外	300	900	300	900	300	900	900	2,700
計	36,886	109,857	40,427	121,485	8,622	25,866	25,866	77,214

備考 前記小麦は七月二十二日邑内市日より取扱を開始し九月五日迄各市日に取扱を行ひたり。
 五、低利資金の斡旋 産米改良増殖事業に對する低利資金中、本郡農會に於て斡旋を行ひたるものは肥料(金肥)低利資金にして其斡旋高は左の如し。

肥料資金	三口	五、八〇〇圓
内 譯		
江東面下詩洞 村	容 瑛	三〇〇圓

江陵面玉川町 申 昌 瑞 三、〇〇〇圓
 同 金 成 模 二、五〇〇圓
 計 五、八〇〇圓

1. 金融組合にて貸付を行ひたる低利資金は左の如くにして、何れも皆金肥使用に要するものなり。
 口 數 一、三二〇口 金 額 二四、二一六圓

3. 東拓より購牛資金として借入れ(畜産組合斡旋)たるものは左の如し。
 口 數 二口 金 額 三、九七九圓

前記各種低利資金の本郡各種階級農業の資金として有利なるものに付、出來得る限り之が利用をなさしむる計畫なり。

蠶 業

一、植桑奨励 本郡は普通農事に適する平坦地を除く、養蚕に適する山間部落には天與の山桑多きを以て、蠶業奨励比較的容易なるが如きも植桑事業は却て山系に妨げられ、純田に植桑するが如きは農民之を好まざるを以て、年々植桑に力を注ぎ來りたるも、遂に十分なる実績を見る能はず、爲に第一期計畫中期迄には計畫數に達せざること遠く、然るに昭和三年より村勵に一般の努力を加へ漸々計畫數に達し、次で昭和四年第一期計畫最終年既往四年間不足補充數も加りたるを以て稍不足せしも、昭和五年第二期計畫の初年に於て優に計畫數を超過すること四萬七千餘木に及べり、即ち左表の如し。

昭和五年度計数				春期実績数				秋植見込数			
接木	實生	計	接木	實生	計	接木	實生	計	接木	實生	計
10,800	8,640	19,440	14,475	9,680	24,155	6,650	1	6,650			
<small>此の區別四五反</small>											

然して昭和五年度督勵方法として、桑苗植栽者接木一〇〇、實生二〇〇本毎に、一枚宛の抽籤券を與へたるに其の効大なるものありたり。

- 二、桑田肥培管理 従來農民は桑樹に肥培管理をなすもの少く、折角の植栽樹も數年にして老衰するものあるを以て、大正十四年以後農會をして數名の短期指導員を設置し、之が指導に努めたる結果漸く理解されつ、あるも、未だ其の徹底を期し難きを以て、昭和五年度より郡農會に專屬指導員一名を設置し、各面一箇里を撰定指導に當らしめたるに植栽期並夏期肥培管理等頗る良好なり、依て今後此方法に依り漸次里を移動指導するに於ては、桑田の一新するの遠きにあらざるべきを信す。
- 三、桑田品評會 新設桑田の肥培管理を爲し、稚樹の成育を助長する目的を以て、農會をして桑田品評會を開催し、優劣得失を審査し以て、當業者の自覺を喚起せしめつ、あるが、年々優良桑田の出品を見、其の効果大なるものあるを認め。
- 四、桑苗育成 植栽計畫所要桑苗の郡内自給自足を計らむか爲、魯桑種子の購入補助、苗圃育成指導等を從來より施行しつ、あるが、比較的優良なる成果を納めつ、あり。
- 五、短期養蠶指導員設置 飼育法の改善により産繭の向上を計らむか爲め、例年而費郡農會費を以て短期養蠶

春	二、二六八七六合	二八、九〇〇四五錢
秋	三、三九三、五合	三六、七四一一錢
計	一、二六〇五八一合	二九、二六七四六六錢

林業

一、造林補助 緑化事業を促進する爲、大正十四年より道地方費より補助を仰ぎ、指定の連谷面民有林の造林者に對し補助し來りしも、昭和四年度に於て各地面有林に對し補助をし造林を實行せり、此か概況次の如し。

年度	別	樹種	木數	面積	補助金	所有別
大正十四年度		クロマツ	一〇五、六〇〇	二八・八七	四四三・〇〇	私有林
大正十五年度		クロマツ	七六、三九〇	三二・二五	四四八・〇〇	私有林

指導員を設置せしに、逐年其効果を増し途作亦減じ、産繭優良にして指導員設置部落は、當業者より歓迎を受けつ、あり。

六、産繭共同販賣斡旋 産繭額年々増加し、販賣事業の擴張を要するに至り、従來の乾繭場所のみにては、狹隘を感ずるのみならず、遠隔の地の者は其の販賣に數日を費す者多く、當業者の不便不尠を以て昭和四年連谷面に昭和五年旺山面に取扱を開始、昭和五年連谷面に取扱所新築邑内玉溪取扱所の改増築により、其の缺陷を補充せる爲、昭和五年度取扱は支障なく遂行せられたり。

今其の數量を示せば左の如し。

昭和五年共同販賣斡旋高

昭和二年度	ク ロ マ ッ	三一六、二五五	一四一、三一	一、七二八、〇〇	私 有 林
昭和三年度	同	三一七、三三〇	一一〇、〇〇〇	一、六六〇、〇〇	同
昭和四年度	テ ッ セ ン マ ッ	三二四、三〇〇	一一二、〇〇〇	一、三五一、〇七三	面 有 林
合 計	ク ロ マ ッ	三三八、三〇〇	二二八、〇〇〇	一、三五一、〇七三	
	テ ッ セ ン マ ッ	二、一九六、三四五	四六、二二三	五、七六八、七九	

二、特種樹種の奨励 林業経営上収益多く、資金の回収比較的早く、且本郡の氣候風土に適せる「キリ」「ク」の植栽及増殖を奨励しつゝあり、状況を示せば次の如し。
 「キリ」従来徹底的奨励を加へ來り、大正十年以降植付を爲したる累計三一、〇〇〇本に達し生育良好なり。
 「ク」管内至る所に適地を有し、收穫大なるを以て極力植栽及び増殖し奨励し、本春三斗五升の人工播種造林を行ひ成績良好なり。

三、養苗事業奨励 補助造林事業の擴張、私有造林の振興に伴ひ年々樹苗の需要激増し、養苗事業の積極的奨励を爲し來りたる處、自給自足の域に達し生産苗の一部を他部に供給する状況を見たり、本春生産の概況次の如し。

樹 種	成 苗	床 替	播 種 量
ク ロ マ ッ	六九五、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	三〇
ア カ マ ッ	—	二五〇、〇〇〇	一〇
テ ッ セ ン マ ッ	三三、〇〇〇	—	—
合 計	七二七、〇〇〇	四五〇、〇〇〇	四〇

一、種牡牛更新所 本郡種牡牛は契有種牡牛にして一契一頭の種牡牛を有し、郡内種牡牛契總数は一三五契にして一三五頭の種牡牛あり、本年度は三等種牡牛種付能力減退せるもの及種付に不適のものを選定し、之を優良種牡牛に更新し、以て種牡牛の品質の向上並に種付の勵行を圖る計畫にして、目下之が計畫施行中なり。

昭和五年度種牡牛更新計畫表

種牡牛總頭數	更新頭數	補 助 額	種 類
一三五頭	三三頭	九五七	畜産同業組合
		三三〇	一頭平均額
		三九	

二、豚 鷄 改良

(イ) 豚 養豚に就ては従来より郡畜産同業組合と協力し、組合に就ては改良豚パークシャ種及其の雜種を一般農家に普及せしめつゝあるも、昭和二度更に養豚の十箇年増殖計畫を樹立し、一箇年三十頭を増殖すべく努力し來れる處、昭和四年度末に於て既に在來種五四八頭改良種及其雜種三八一頭に及べり、然るに郡畜産同業組合に於ては更に本年度に於て一八頭の改良豚を配付し之が計畫の遂行普及に努めつゝあり。
 (ロ) 鷄 本郡改良奨励鷄は白色レグホーン及名古屋種にして、郡畜産同業組合は年々之が改良種を配付し來れる處、昭和四年度末に於て在來種一三、四一羽、改良種五、一七一羽に及べり、然るに組合に於ては更に本年度改良種一、二六羽の配付をなし、益々之が普及を圖るは勿論品質の向上に努力しつゝあり。

三、畜牛賣買仲介 畜牛賣買仲介人の仲介に當り賣買當業者をして、親切公平に取扱はしむるは勿論、一方畜

牛買取の取締には仲介監督之が任に當る外、組合職員全力を擧げ仲介人及買取業者の不正行為のなからしむる様に勉め、圓滑なる取引を圖りたるため、畜牛市場取引は年々盛況を呈するに至りたるが、本年度に於ては財界の不況に伴ひ取引の不況を呈したるを以て、最近畜牛買取仲介協同會を開催する等取引の隆盛に關心しつゝあり、即ち畜牛買取入状況は大正十四年度より示せば次の如し。

年 度 別	入 場 頭 数	買 取 頭 数	買 取 價 額	摘 要
大正十四年度	六、九三七	一、九七七	七八、四四五・〇	
昭和元年度	一〇、七五〇	三、二六七	一二三、〇八三・〇	
昭和二年度	八、〇〇八	三、四二一	一五八、〇九四・七	
昭和三年度	一一、二〇九	三、三八三	一七〇、一二三・六	
昭和四年度	一一、九一一	三、六五五	一八三、三〇三・〇	
昭和五年度	六、六二二	二、二五七	八一、六七六・〇	昭和五年九月末現在

四、畜牛衛生 一般病畜治療には畜産同業組合に於て組合員の要求に應じ、組合事務所又は技術員時々出張治療せしは勿論、各面の巡回治療の施行又は郡畜産同業組合事務所より、遠隔の面事務所には病畜治療用品を備へ、組合講習牛飼輕微なる病畜に對し、之を使用せしめたるに一般組合員より歓迎せられつゝあり、本年度中に於ける畜産同業組合病畜治療頭数は左の如し。

病 類 別	治 療 頭 数	備 考
呼吸器病	一九五	昭和五年九月末現在
消化器病	三〇	一一五
新陳代謝病	三〇	一三一

病 類	治 療 頭 数	備 考
泌尿器病	一	
生殖器病	二二	
蹄病	四五	
計	六二〇	

病畜治療所新設 從來より病畜治療に努力し來れるは前記の通りなるも、郡畜産同業組合に病畜治療所なきため、畜治療に當り不便尠からざりしは勿論、充分なる施疹を爲し能はざるを以て、本年度該組合をして治療上の全完を期する目的にて、之が治療所を新設せしめたり。

五、厩舎改造 畜牛衛生並に厩肥の増製に依る厩舎改造は、昭和元年度より郡畜産同業組合郡農會と協力し之が改造に着手し、極力其の普及に努めたる處、其成績良好にして三、九五九戸の改造を爲すに至り、畜牛衛生上良好なるは勿論、厩肥増製にも良結果を得たり。

六、耕牛の貸付 郡畜産同業組合に於て、昭和二年度より東洋拓殖株式会社より耕牛低利資金の借入を爲し、之れを以て耕牛を購入の上、畜牛飼養能力ある無飼牛養農家に、購入價格の一箇年据置三箇年賦拂にて貸付したる處、産積成績良好なり。

昭和四年度末耕牛貸付数	四九頭
昭和四年度末貸付耕牛價額	二、四五〇圓
昭和五年度耕牛貸付済数	四〇頭
昭和五年度耕牛貸付價額	二、〇〇〇圓
産積成績昭和四年	三五頭



- 一、沖合漁船建造 大正十五年道令第十五號沖合漁船補助規則發布以來極力之が建造を奨励したる結果、補助を受けたるもの十八隻（内發動機付漁船貳隻）に達し、検査規定に適合せざるも、沖合漁船として使用に支障なき改良漁船十五隻を算するに至れり。
- 二、魚付林の造成 大正十四年より引續き毎年漁業組合（元漁業契を含む）をして之が植栽奨励に努めたる結果、本年迄に黒松拾八萬九千六百貳拾本を海岸に植栽せしめ、初年度に於けるものは既に幹長十尺に達し、樁着として成績顯著なるものあり、今後水産林業兩方面より益々之が普及を計り海岸の緑化に努めむとす。
- 三、漁港の修築 管内重要漁村に漁業組合（漁業契を含む）事業として漁船繫留場を修築せしめ、大正十四年より右の通り實施せしめたり。
- 望祥面漁業組合區域 於達里・大津里
 玉溪面漁業組合區域 建南洞
 江東漁業組合區域 安仁津里・深谷里・正東津里
 汐川面漁業組合區域 領津里
- 而して望祥面漁業組合區域内の於達里・大津里の防波堤は過般の風水害に依り甚だしく決潰したるが、これが復舊と同時に擴張費として、昭和六年度地方費より二千圓の補助を仰ぐべく、目下要請中にある。
- 四、海苔増殖 岩苔増殖を計らむか爲、昭和二年江東面安仁津里地先岩礁に「セメント」床張工事を施した

るに、其の附著顯著にして自然産に比し約四十三日早生し、其の質佳良なりしも、床張工事に損傷を生じたるを以て、今後之が修理擴張を爲さしむる計畫なり。

- 五、漁業組合の設立 管内に於ては従來漁業組合として、注文里漁業組合（大正七年設立）及望祥面漁業組合（大正十二年設立）二組合なりしが、本府及道の方針に順應し、従來沿海各面の漁業を廢し五津・江東・玉溪面の三漁業組合を設立せしめ、九月一日より業務開始の運びに至り、組合本來の目的達成に順次進みつつあるを見る。

納税に関する施設の状況

- 一、納税組合現況及其活動状況 大正十五年七月始め管下面に對し之が設立を爲さしめ、其後幾多の變遷を爲し、其の効果愈々顯著なるものありて現今に於ける實況左の如し、尙設立未済の面に對しては極力督勵を加へ、漸次之を普及せしむる方針なり。

(イ) 現況 農閑期を利用し適實の副業を實踐力行し、各組合員の副原資金として貸付殖利し、専ら基本金の増殖に努めつつあり。

(ロ) 活動状況 各組合員は愈々着實勤儉して熟れも勤勞貯蓄の興趣を自覺し、益々組合の健全なる發達を企圖しつつあり。

(ハ) 其効果 組合員零細の貯金總額は昭和五年六月末日現在四四四圓、組合基本金五八六圓、此の組合員數三、三三五人、組合數、貯蓄組合五、督勵組合五三、計五八組合を算するに至り、其の效果顯著なるもの

あるも、督勵組合は漸次其数を減じ、貯蓄組合に變更せしむる方針なり。

二、邑内多数の商人又は多数の内地人の在住する地域に對する施設 郡に於ては面をして指定納期日迄に必ず納税せられたる旨を多人数集合せる場所に告示せしむ、尙ほ面に於ては邑内主要場所に出張督勵徴收場を特設し置き、毎市日には必ず面職員出張徴收を爲したる所、此處に持参納付するもの殺到し、其効果他に比し偉大なりとす。

三、納税講話及納税宣傳 郡に於ては各種の講習會及面事務檢閲の際を利用し、學校兒童並納税組合員等に對し納税講話を試み、納税思想涵養に資するの外、面に於ては年々納税奨勵費として僅少の金額を豫算に計上し、納税の宣傳を爲し、以て納税義務の鼓吹に務め、一般をして之れが目覺を促しつゝあり。

雜 錄

目 次

昭和五年稚蠶共同飼育成績	八九	朝鮮總督府圖書館月報	二二
航路標識通過及出入船舶	九二	昭和五年十一月中傳染病統計表	二一
昭和五年十一月中米及大豆輸出額	九三	昭和五年十一月中歐疫發生表	二〇
昭和五年十一月中朝鮮對内地貿易概算額	九四	昭和五年十二月末現在各刑務所人員表	二二
昭和五年十二月中朝鮮對外國貿易概算額	九九	昭和五年十一月中移出牛額	二四
米及粟輸移出入高	一〇三	指數に關する統計	二五
物價調査	一〇四	各地重要物價表	二五
貨銀調査	一〇七		

昭和五年稚蠶共同飼育成績

昭和五年に於ける、稚蠶共同飼育所数は一千九百二箇所、共同飼育戸數八萬五千二十三戸、蠶種掃立枚數七萬五千五百二十二枚、收購額四萬四千四百七十七石を算せり。

之れを前年に比するに共同飼育所數に於て二百七十二箇所(一分七厘) 飼育戸數に於て二萬七千六百八戸(四分)

地方別稚蠶共同飼育成績を示せば別表の如し。

稚蠶共同飼育表

Table with columns for location (道名), common rearing (共同飼育), and rearing amount (飼育額). Includes sub-headers for '飼育額(枚)' and '飼育額(石)'. Rows list various prefectures like 京, 忠, 全, etc.

航路標識通過及出入船舶 (昭和五年十二月)

Table with columns for route name (航路標識名), vessel type (船舶), and count (計). Rows list routes like 馬島燈臺, 水運島燈臺, etc.

前年同月比

輸移出入合計	他	多可	門司	下関	敦賀	東海	東京	横濱	四名	神戶	大阪	京都	大分	熊本	鹿兒島	移輸
--------	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----

前年同月比	輸移出入仕向地別															
	米	精米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
112.1	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8

十一月中米及大豆輸移出額調

(單位石)

合計	米	精米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米	米
112.1	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8

前年同月比	津	京	神	大	西	東	南	北	東	南	西	北	東	南	西	北
112.1	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8	109.8

品名
米及
大豆
大豆
小豆
魚類
乾菜
砂糖
魚油
牛皮
生絲
生絲
生絲
石炭
金銀
鐵礦
鐵礦

品名	移出重要品價額		本月	以前		累計
	本年	前年		本年	前年	
米及大豆	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	
大豆	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	
小豆	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	
魚類	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
乾菜	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
砂糖	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
魚油	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
牛皮	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
生絲	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
石炭	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
金銀	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
鐵礦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	

仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共
仁群元清釜木鎮共

移出重要品價額	十一月		以前	累計
	本年	前年		
仁群元清釜木鎮共	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
仁群元清釜木鎮共	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000
仁群元清釜木鎮共	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
仁群元清釜木鎮共	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
仁群元清釜木鎮共	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
仁群元清釜木鎮共	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
仁群元清釜木鎮共	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
仁群元清釜木鎮共	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
仁群元清釜木鎮共	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

十一月中朝鮮對內地貿易概算額

(單位圓△印錢)

98

鐵筒及管
洋鐵釘
機軸類
木料
肥料
其他の諸品
合計

仁川
京城
群山
元山
城津
清津
雄基
釜山
木浦
大邱

移出金額港別

港別	十月	十一月	合計
仁川	3,254,610	4,733,440	8,000,000
京城	1,154,470	1,215,710	2,370,180
群山	1,182,350	1,753,750	2,936,100
元山	2,682,770	3,753,750	6,436,520
城津	1,215,710	1,753,750	2,969,460
清津	1,215,710	1,753,750	2,969,460
雄基	1,215,710	1,753,750	2,969,460
釜山	1,215,710	1,753,750	2,969,460
木浦	1,215,710	1,753,750	2,969,460
大邱	1,215,710	1,753,750	2,969,460
合計	15,750,000	21,250,000	37,000,000

新義州
龍岩浦
南浦
平壤
其他
合計

項目	十月	十一月	合計
新義州	1,215,710	1,753,750	2,969,460
龍岩浦	1,215,710	1,753,750	2,969,460
南浦	1,215,710	1,753,750	2,969,460
平壤	1,215,710	1,753,750	2,969,460
其他	1,215,710	1,753,750	2,969,460
合計	6,076,840	8,358,300	14,435,140

十二月中朝鮮對外國貿易概算額 (單位圓△印減)

99

輸出
輸入
合計

項目	本年前十月	本年十一月	本年以前
輸出	1,215,710	1,753,750	2,969,460
輸入	1,215,710	1,753,750	2,969,460
合計	2,431,420	3,507,500	5,938,920

品名	輸出重要品價額		
	本年	前年	増減
米	一七、三三三	一七、三三三	△
米穀類	一、九三三	一、九三三	△
魚類	一、九三三	一、九三三	△
海參類	一、九三三	一、九三三	△
砂糖	一、九三三	一、九三三	△
菓實及核子	一、九三三	一、九三三	△
茶葉	一、九三三	一、九三三	△
毛皮	一、九三三	一、九三三	△
牛皮	一、九三三	一、九三三	△
紅麻	一、九三三	一、九三三	△
綿絲	一、九三三	一、九三三	△
野蠶繭	一、九三三	一、九三三	△
綿織物	一、九三三	一、九三三	△
セメント	一、九三三	一、九三三	△
鐵材	一、九三三	一、九三三	△
木材	一、九三三	一、九三三	△
鑛及陶瓷	一、九三三	一、九三三	△
其他の諸品	一、九三三	一、九三三	△
合計	一、九三三	一、九三三	△

品名	輸入重要品價額		
	本年	前年	増減
米	一七、三三三	一七、三三三	△
米穀類	一、九三三	一、九三三	△
魚類	一、九三三	一、九三三	△
海參類	一、九三三	一、九三三	△
砂糖	一、九三三	一、九三三	△
菓實及核子	一、九三三	一、九三三	△
茶葉	一、九三三	一、九三三	△
毛皮	一、九三三	一、九三三	△
牛皮	一、九三三	一、九三三	△
紅麻	一、九三三	一、九三三	△
綿絲	一、九三三	一、九三三	△
野蠶繭	一、九三三	一、九三三	△
綿織物	一、九三三	一、九三三	△
セメント	一、九三三	一、九三三	△
鐵材	一、九三三	一、九三三	△
木材	一、九三三	一、九三三	△
鑛及陶瓷	一、九三三	一、九三三	△
其他の諸品	一、九三三	一、九三三	△
合計	一、九三三	一、九三三	△

米及粟輸移出高 (十二月中)

米輸移出高 (玄米換算單位石)

輸出入別	本年		前年		増減
	十	二	十	二	
計	1,350,666	1,661,000	1,750,666	2,250,000	2,280,000
群元山	1,000,000	1,100,000	1,100,000	1,200,000	1,200,000
津山	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
基津	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
山崎	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
大田	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
新龍	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
龍崎	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
平壤	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
其他	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

輸出入品別	本年		前年		増減
	十	二	十	二	
計	1,800,000	2,000,000	2,000,000	2,200,000	2,200,000
煤	1,000,000	1,100,000	1,100,000	1,200,000	1,200,000
生絲	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
絹織物	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
支那の綿織物	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
其他の綿織物	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
紙類	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
石炭	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
鐵類	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
機械類	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
木材	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
豆類	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
其他の諸品	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

品名	本 年	前 年	本 年	前 年	本 年	前 年
十二月下旬	1,016	955	6,646	6,583	9,948	9,586
十一月計	1,257	1,255	1,550	1,673	1,584	1,666
十二月下旬	7,197	6,666	6,766	6,766	6,811	6,811
十一月計	7,197	6,666	6,766	6,766	6,811	6,811
ハ粟輸移入高 (單位石)	4,000	4,000	3,950	3,950	3,950	3,950
十一月下旬	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
十一月計	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000

物 價 調 査 (昭和五年十一月)

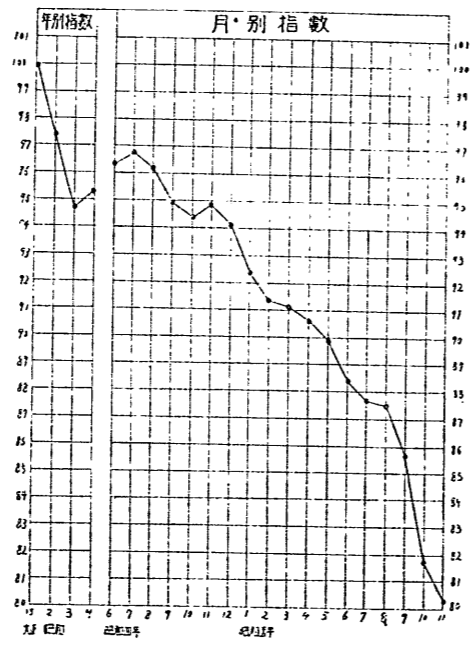
本月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける小賣物
 價を調査するに、指數總平均(大正十五年平均)は八〇・三にして、前年同月に比し一四・六下落せり。之を前月に
 比すれば穀類は二・三、肉類は二・四、調味料類は一・八、飲料類は〇・五、衣料類は〇・四、燃料類は〇・

二、雜は〇・七、總平均に於ては一・四何れも下落を示せり。
 尙調査品目四十三品中前月に比し、騰貴せるもの四、保合のもの二十、下落せるもの十九なり。詳細を表示
 すれば次の如し。

物 價 指 數 表

年次	指數	月次指數	月次指數
大正五年	100.0	三月 107.7	一月 95.3
昭和二年	95.9	四月 105.3	二月 95.9
同三年	95.9	五月 105.8	三月 95.3
同四年	95.2	六月 105.3	四月 95.6
一	95.3	七月 105.6	五月 95.8
二	95.8	八月 105.3	六月 95.2
		九月 105.9	七月 95.6
		十月 105.9	八月 95.9
		十一月 105.6	九月 95.6
		十二月 105.7	十月 95.7
			十一月 95.3

物 價 指 數 圖 表 (大正十五年平均)



品名	單位	物價及指數	
		本月平均	前月平均
指數總平均		100.0	100.0
1 穀類	一升	100.0	100.0
精麥	一升	100.0	100.0
櫻麥	一升	100.0	100.0
大豆	一升	100.0	100.0
小豆	一升	100.0	100.0
粟	一升	100.0	100.0
2 肉類	一斤	100.0	100.0
牛肉	一斤	100.0	100.0
豚肉	一斤	100.0	100.0
鶏肉	一斤	100.0	100.0
牛乳	一合	100.0	100.0
3 調味料類	一斤	100.0	100.0
鹽	一斤	100.0	100.0
胡椒	一斤	100.0	100.0
4 飲料類	一升	100.0	100.0
清酒	一升	100.0	100.0
燒酎	一升	100.0	100.0
麥酒	一升	100.0	100.0
葡萄酒	一升	100.0	100.0
5 衣料類	一疋	100.0	100.0
日本小巾白木綿	一疋	100.0	100.0
内地製醬油	一斤	100.0	100.0
朝鮮製醬油	一斤	100.0	100.0
食鹽	一斤	100.0	100.0
砂糖	一斤	100.0	100.0
正喜撰	一斤	100.0	100.0
コンデンスクラス	一斤	100.0	100.0

品名	單位	物價及指數	
		本月平均	前月平均
朝鮮白木綿	一疋	100.0	100.0
朝鮮麻布	一疋	100.0	100.0
支那麻布	一疋	100.0	100.0
綿織物	一疋	100.0	100.0
打綿	一疋	100.0	100.0
6 燃料類	一升	100.0	100.0
石炭	一升	100.0	100.0
薪炭	一升	100.0	100.0
木炭	一升	100.0	100.0
7 雜貨	一斤	100.0	100.0
和紙	一疋	100.0	100.0
朝鮮紙	一疋	100.0	100.0
神戶用紙	一疋	100.0	100.0

賃銀調 (昭和五年十一月)

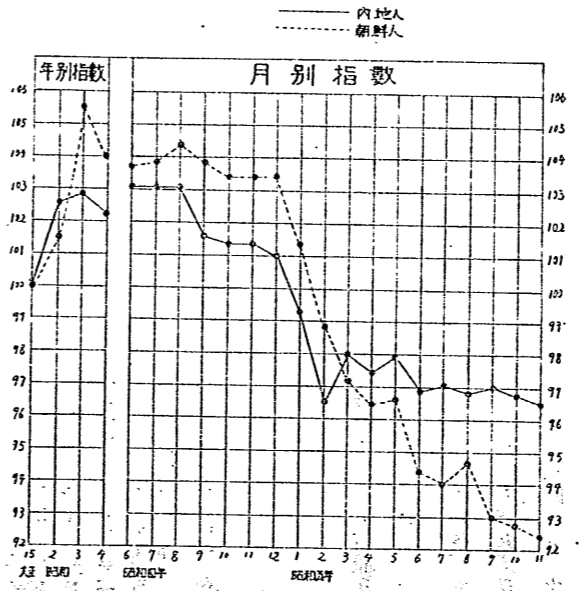
本月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目三十六種中前月に比し昂騰せるもの三、保合のもの十七、低下せるもの十六にして指數總平均(大正十五年平均を基準とす)は九六・五なり。之を前年同月に比すれば四・八低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て〇・五低下し、不熟練労働者に於て保合ひ、總平均に於ては〇・三低下せり。而して朝鮮人調査種目三十七種中には、昂騰せるもの七、保合のもの十四、低下せるもの十六にして指數總平均は九・二四なり。之を前年同月に比すれば一・〇低下し、前月に比すれば、熟練労働者に於て〇・二、不熟練労働者に於て一・〇低下し、總平均に於ては〇・四低下せり。尙詳細を表示すれば左の如し。

品名	内地		朝鮮	
	本月	前年同月	本月	前年同月
指数總平均	101.3	100.0	100.0	100.0
1 建築に關するもの	97.5	100.0	97.5	100.0
家作	97.5	100.0	97.5	100.0
船造	97.5	100.0	97.5	100.0
左官	97.5	100.0	97.5	100.0
石工	97.5	100.0	97.5	100.0
木根	97.5	100.0	97.5	100.0
家根	97.5	100.0	97.5	100.0
五根	97.5	100.0	97.5	100.0
煉瓦	97.5	100.0	97.5	100.0
2 ハンキ塗	101.0	100.0	101.0	100.0
3 器具製造	97.5	100.0	97.5	100.0
4 織物	97.5	100.0	97.5	100.0
5 織機	97.5	100.0	97.5	100.0
6 刺織	97.5	100.0	97.5	100.0

賃銀及指數 (昭和五年十一月)

年次	月次	内地人	朝鮮人
大正五年	十一月	101.3	100.0
大正五年	十月	101.3	100.0
大正五年	九月	101.3	100.0
大正五年	八月	101.3	100.0
大正五年	七月	101.3	100.0
大正五年	六月	101.3	100.0
大正五年	五月	101.3	100.0
大正五年	四月	101.3	100.0
大正五年	三月	101.3	100.0
大正五年	二月	101.3	100.0
大正五年	一月	101.3	100.0
昭和二年	十二月	101.3	100.0
昭和二年	十一月	101.3	100.0
昭和二年	十月	101.3	100.0
昭和二年	九月	101.3	100.0
昭和二年	八月	101.3	100.0
昭和二年	七月	101.3	100.0
昭和二年	六月	101.3	100.0
昭和二年	五月	101.3	100.0
昭和二年	四月	101.3	100.0
昭和二年	三月	101.3	100.0
昭和二年	二月	101.3	100.0
昭和二年	一月	101.3	100.0

賃銀指數圖表 (大正十五年平均基準)



表具師	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
桶工	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
車製造	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
交通に關するもの	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
汽船	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
帆船	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
其他	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
自動車運轉手	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
飲料及衣料に關するもの	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
染物職	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
洋服裁縫職	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
杜油製造職	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
靴職	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
理髮職	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
活版植字工	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
不熟練労働者	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
鳶人	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
平足	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4
土方	103.1	62.0	57.7	1.6	100.7	60.4

人力車夫	22.5	22.8	22.9	106.9	1.6	100.5	60.9
擔軍	1	1	1	1	1	1	1
仲仕	2.0	10.5	6.1	6.2	1.0	107.6	67.5
下男	3.6	22.3	26.0	26.0	1.0	100.0	105.6
下女	17.5	9.1	6.6	6.7	1.0	100.0	105.6
農夫	1.5	100.0	9.0	9.0	1.0	100.0	105.6
農女	1.0	22.0	22.1	22.1	1.0	105.8	67.5
漁夫	1.5	105.0	6.8	6.8	1.0	103.7	67.5

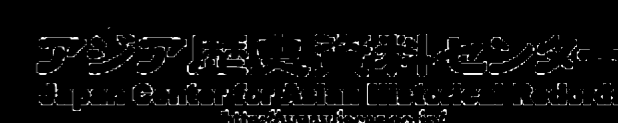
朝鮮總督府圖書館月報

朝鮮總督府圖書館に於ける昭和五年十二月中の状況左の如し。

一 閱覽 開館日數二五日間の圖書閱覽人員は有料七、五一九人、無料八、五八九人、合計一六、一〇八人、一日平均六四四人強なり。

有料入館者の閱覽せし圖書の種類及員數表

部 門	冊 數	百分比	順 位
第一門(哲學・宗教)	五七六	四〇八	第八位
第二門(教育・社會)	一、一四六	八一三	第四位
第三門(法律・政治)	五六一	三九七	第九位
第四門(經濟・統計)	五五三	三九二	第一〇位



種別	京畿			忠北			忠南			全北			計
	内	外	計	内	外	計	内	外	計	内	外	計	
瘧疾	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
傷寒	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
赤痢	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
コレラ	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
霍乱	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
胃腸炎	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
肺炎	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
肺結核	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
梅毒	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
淋病	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
皮膚病	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
その他	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5

同 上 (其の二)

種別	江原			成南			成北			計
	内	外	計	内	外	計	内	外	計	
瘧疾	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
傷寒	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
赤痢	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
コレラ	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
霍乱	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
胃腸炎	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
肺炎	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
肺結核	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
梅毒	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
淋病	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
皮膚病	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
その他	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5

計			成北			成南			江原			平北		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
三	一	二												
一	一	一												
六	一	六												
一	一	二	一	九	六	一	五	一	一	一	九	一	九	
二	一	一	二	二	四	一	一	一	一	一	一	一	一	
六	一	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	八	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
元	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	

平南			黄海			慶南			慶北			全南		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
二	一	一	二	二										
一	一	一	一	一										
元	一	五	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										
元	一	二	一	一										

刑務所別	性別		計
	男	女	
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000

十二月末日現在各刑務所所在人員表

刑務所別	性別		計
	男	女	
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000
内地朝鮮人	1,000	1,000	2,000
外国人	1,000	1,000	2,000
計	2,000	2,000	4,000

道名	病類	患死者		
		計	外	内
平安南道	牛疫	1	1	1
平安南道	牛肺疫	1	1	1
平安南道	氣腫疽	1	1	1
平安南道	炭疽	1	1	1
平安南道	流行性口瘡	1	1	1
平安南道	家コレラ	1	1	1
平安南道	家麻疹	1	1	1
平安南道	皮膚疽	1	1	1
平安南道	狂犬病	1	1	1
黄海道	牛疫	1	1	1
黄海道	牛肺疫	1	1	1
黄海道	氣腫疽	1	1	1
黄海道	炭疽	1	1	1
黄海道	流行性口瘡	1	1	1
黄海道	家コレラ	1	1	1
黄海道	家麻疹	1	1	1
黄海道	皮膚疽	1	1	1
黄海道	狂犬病	1	1	1
咸鏡南道	牛疫	1	1	1
咸鏡南道	牛肺疫	1	1	1
咸鏡南道	氣腫疽	1	1	1
咸鏡南道	炭疽	1	1	1
咸鏡南道	流行性口瘡	1	1	1
咸鏡南道	家コレラ	1	1	1
咸鏡南道	家麻疹	1	1	1
咸鏡南道	皮膚疽	1	1	1
咸鏡南道	狂犬病	1	1	1
江原道	牛疫	1	1	1
江原道	牛肺疫	1	1	1
江原道	氣腫疽	1	1	1
江原道	炭疽	1	1	1
江原道	流行性口瘡	1	1	1
江原道	家コレラ	1	1	1
江原道	家麻疹	1	1	1
江原道	皮膚疽	1	1	1
江原道	狂犬病	1	1	1
咸鏡北道	牛疫	1	1	1
咸鏡北道	牛肺疫	1	1	1
咸鏡北道	氣腫疽	1	1	1
咸鏡北道	炭疽	1	1	1
咸鏡北道	流行性口瘡	1	1	1
咸鏡北道	家コレラ	1	1	1
咸鏡北道	家麻疹	1	1	1
咸鏡北道	皮膚疽	1	1	1
咸鏡北道	狂犬病	1	1	1
全羅南道	牛疫	1	1	1
全羅南道	牛肺疫	1	1	1
全羅南道	氣腫疽	1	1	1
全羅南道	炭疽	1	1	1
全羅南道	流行性口瘡	1	1	1
全羅南道	家コレラ	1	1	1
全羅南道	家麻疹	1	1	1
全羅南道	皮膚疽	1	1	1
全羅南道	狂犬病	1	1	1
全羅北道	牛疫	1	1	1
全羅北道	牛肺疫	1	1	1
全羅北道	氣腫疽	1	1	1
全羅北道	炭疽	1	1	1
全羅北道	流行性口瘡	1	1	1
全羅北道	家コレラ	1	1	1
全羅北道	家麻疹	1	1	1
全羅北道	皮膚疽	1	1	1
全羅北道	狂犬病	1	1	1
忠清南道	牛疫	1	1	1
忠清南道	牛肺疫	1	1	1
忠清南道	氣腫疽	1	1	1
忠清南道	炭疽	1	1	1
忠清南道	流行性口瘡	1	1	1
忠清南道	家コレラ	1	1	1
忠清南道	家麻疹	1	1	1
忠清南道	皮膚疽	1	1	1
忠清南道	狂犬病	1	1	1
忠清北道	牛疫	1	1	1
忠清北道	牛肺疫	1	1	1
忠清北道	氣腫疽	1	1	1
忠清北道	炭疽	1	1	1
忠清北道	流行性口瘡	1	1	1
忠清北道	家コレラ	1	1	1
忠清北道	家麻疹	1	1	1
忠清北道	皮膚疽	1	1	1
忠清北道	狂犬病	1	1	1
京畿道	牛疫	1	1	1
京畿道	牛肺疫	1	1	1
京畿道	氣腫疽	1	1	1
京畿道	炭疽	1	1	1
京畿道	流行性口瘡	1	1	1
京畿道	家コレラ	1	1	1
京畿道	家麻疹	1	1	1
京畿道	皮膚疽	1	1	1
京畿道	狂犬病	1	1	1

十一月中獸疫發生表

X印は疑似症を示す

備考	會	計	金	開	群	全	木	光	晉
	計	計	計	計	計	計	計	計	計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男
一、本表の外機帯兒（朝鮮人）男七名 女一〇名 計一七名あり	146	121	137	112	144	104	171	166	166
	2	3	3	1	1	1	1	1	1
	3	3	3	2	3	3	3	3	3
	4	4	4	3	4	4	4	4	4
	5	5	5	4	5	5	5	5	5
	6	6	6	5	6	6	6	6	6
	7	7	7	6	7	7	7	7	7
	8	8	8	7	8	8	8	8	8
	9	9	9	8	9	9	9	9	9
	10	10	10	9	10	10	10	10	10
	11	11	11	10	11	11	11	11	11
	12	12	12	11	12	12	12	12	12
	13	13	13	12	13	13	13	13	13
	14	14	14	13	14	14	14	14	14
	15	15	15	14	15	15	15	15	15
	16	16	16	15	16	16	16	16	16
	17	17	17	16	17	17	17	17	17
	18	18	18	17	18	18	18	18	18
	19	19	19	18	19	19	19	19	19
	20	20	20	19	20	20	20	20	20
	21	21	21	20	21	21	21	21	21
	22	22	22	21	22	22	22	22	22
	23	23	23	22	23	23	23	23	23
	24	24	24	23	24	24	24	24	24
	25	25	25	24	25	25	25	25	25
	26	26	26	25	26	26	26	26	26
	27	27	27	26	27	27	27	27	27
	28	28	28	27	28	28	28	28	28
	29	29	29	28	29	29	29	29	29
	30	30	30	29	30	30	30	30	30
	31	31	31	30	31	31	31	31	31
	32	32	32	31	32	32	32	32	32
	33	33	33	32	33	33	33	33	33
	34	34	34	33	34	34	34	34	34
	35	35	35	34	35	35	35	35	35
	36	36	36	35	36	36	36	36	36

二、前月に比し
 受刑者 一〇二名を減じ
 勞務場留置者 三九名を増し
 差引 一七八名を減す

馬	釜	安	大	瑞	海	新	金	嶺	平	清	元	成	大
山	山	東	邱	興	州	義	山	南	壤	津	山	興	川
女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女	女
13	15	11	14	11	19	10	14	11	13	17	17	23	15
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31
32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36

十一月中移出牛調

十一月中移出牛検査成績

検査所名/別	本月中		前月越		同士の		内		本年の移出累計
	入所頭数	計	移出頭数	計	殺処分頭数	接回頭数	翌月越頭数		
仁川	162	300	94	105	1	1	1	105	
釜山	68	96	4	4	1	1	1	260	
鎮南	25	25	1	7	1	1	1	265	
元山	25	6	1	24	1	1	1	258	
城津	27	6	1	14	1	1	1	360	
計	272	952	102	146	5	5	5	3586	

備考 一、仁川に於ける斃死牛は氣腫疽に罹り斃死せるものなり
二、城津に於ける撤回牛は畜主の任意引取とす

十一月中に於ける移出牛の價格、體尺並體量調

検査所名/別	移出頭数		見積價格		平均體尺		平均體量	
	計	計	計	計	計	計	計	
仁川	1	94	785	719	109	070	335	
釜山	1	4	305	230	113	133	333	
鎮南	1	7	383	383	113	133	333	
元山	1	6	1089	192	111	127	333	
城津	1	6	785	785	111	127	333	
計	5	146	3707	2092	112	130	333	

指紋に關する統計表 (昭和五年十一月)

刑務所	指紋紙數		受刑者追加小票數		指紋紙廢棄數		前科發見數
	本月計	計	本月計	計	本月計	計	
刑務所	10	10	10	10	10	10	10
西大門	126	126	126	126	126	126	126
京門	10	10	10	10	10	10	10
春川	10	10	10	10	10	10	10
公州	10	10	10	10	10	10	10
清州	10	10	10	10	10	10	10
大邱	10	10	10	10	10	10	10
成興	10	10	10	10	10	10	10
元山	10	10	10	10	10	10	10
清津	10	10	10	10	10	10	10
平壤	10	10	10	10	10	10	10
鎮南	10	10	10	10	10	10	10
釜山	10	10	10	10	10	10	10
新義州	10	10	10	10	10	10	10
海州	10	10	10	10	10	10	10
計	235	235	235	235	235	235	235

宇都宮	栃木	前橋	浦和	静岡	甲府	長野	新潟	京都	大阪	大宮	和歌山	神戶	姫路	奈良	滋賀	徳島	高松	高知	名古屋
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

大邱	安東	釜山	馬山	晉州	光州	木浦	全州	群山	開城少年	金泉少年	仁川少年	同登少年	福登少年	永登少年	小計	豐多	集多	橫濱	千葉	水戸
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

對照指紋原紙數及前科發見數

備考	合計	北海少年	盛岡少年	久留米少年	岩手少年	岡崎少年	姫路少年	川越少年	小田原少年	帶廣	函館	札幌	旭川	札幌	秋田	山形	福島	神奈川
現在保管指紋原紙數	七九〇	八〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
前科發見數	七九〇	八〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

備考	鹿兒島	佐賀	熊本	熊谷	小倉	福井	前原	西條	松山	島根	米子	松江	岡山	下關	山口	廣島	富山	金澤	岐阜	三重
現在保管指紋原紙數	五九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
前科發見數	五九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

横城警察署
金化警察署
金城警察署
鐵原警察署
成鏡南道警察署
成興警察署
元山警察署
安邊警察署
文川警察署
永興警察署
洪原警察署
北青警察署
清津警察署
羅南警察署
吉州警察署
城津警察署
茂山警察署
關東廳警察務局
關東廳安東警察署
關東廳奉天警察署
關東廳大連警察署
山口縣若田警察署
山口縣下關警察署
愛知縣津島警察署
愛知縣御油警察署

Table with 5 columns of data, likely representing counts or statistics for each police station listed above.

Table with 5 columns of data, including a '備考' (Remarks) section. The '備考' section contains text such as '愛知縣西枇杷警察署', '山梨縣南都警察署', '京畿地方法院檢察局', etc.

昭和五年一月至二月對照指紋原紙數一四三三件の中四二四
件は前科を發見せり

馬山警察署
晉州警察署
成安警察署
密陽警察署
蔚山警察署
東萊警察署
金海警察署
鎮海警察署
統營警察署
固城警察署
泗川警察署
山淸警察署
成陽警察署
陝川警察署
延白警察署
南川警察署
新溪警察署
長連警察署
安岳警察署
信川警察署

Table with 5 columns of data, likely representing counts or statistics for each police station listed above.

Table with 5 columns of data, including a '備考' (Remarks) section. The '備考' section contains text such as '載寧警察署', '兼二浦警察署', '沙里院警察署', etc.

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十	五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十	六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十	七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十	八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十	九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

Table with multiple columns listing commodity prices for various items such as rice (米), oil (油), and other goods across different regions like Ise (伊勢), Suruga (駿河), and others.

昭和五年十一月中各地重要物價表 其の二

(生産品)

Table listing commodity prices for various goods such as flour (小麦粉), sugar (糖), and other products, including unit prices and regional variations.

Table listing commodity prices for various goods such as paper (紙), fabric (布), and other products, including unit prices and regional variations.

品名	規格	単位	数量	備考
花	花	斤	100.00	
油	油	斤	100.00	
糖	糖	斤	100.00	
米	米	斤	100.00	
...

品名	規格	単位	数量	備考
糖	糖	斤	100.00	
米	米	斤	100.00	
...

昭和六年一月二十一日印刷
昭和六年一月二十五日發行

定價三十錢
〔郵稅二錢〕

發行人 朝鮮總督官房文書課長

發行所 朝鮮總督府

印刷所 朝鮮印刷株式會社

京城府蓬萊町三丁目六十二番地

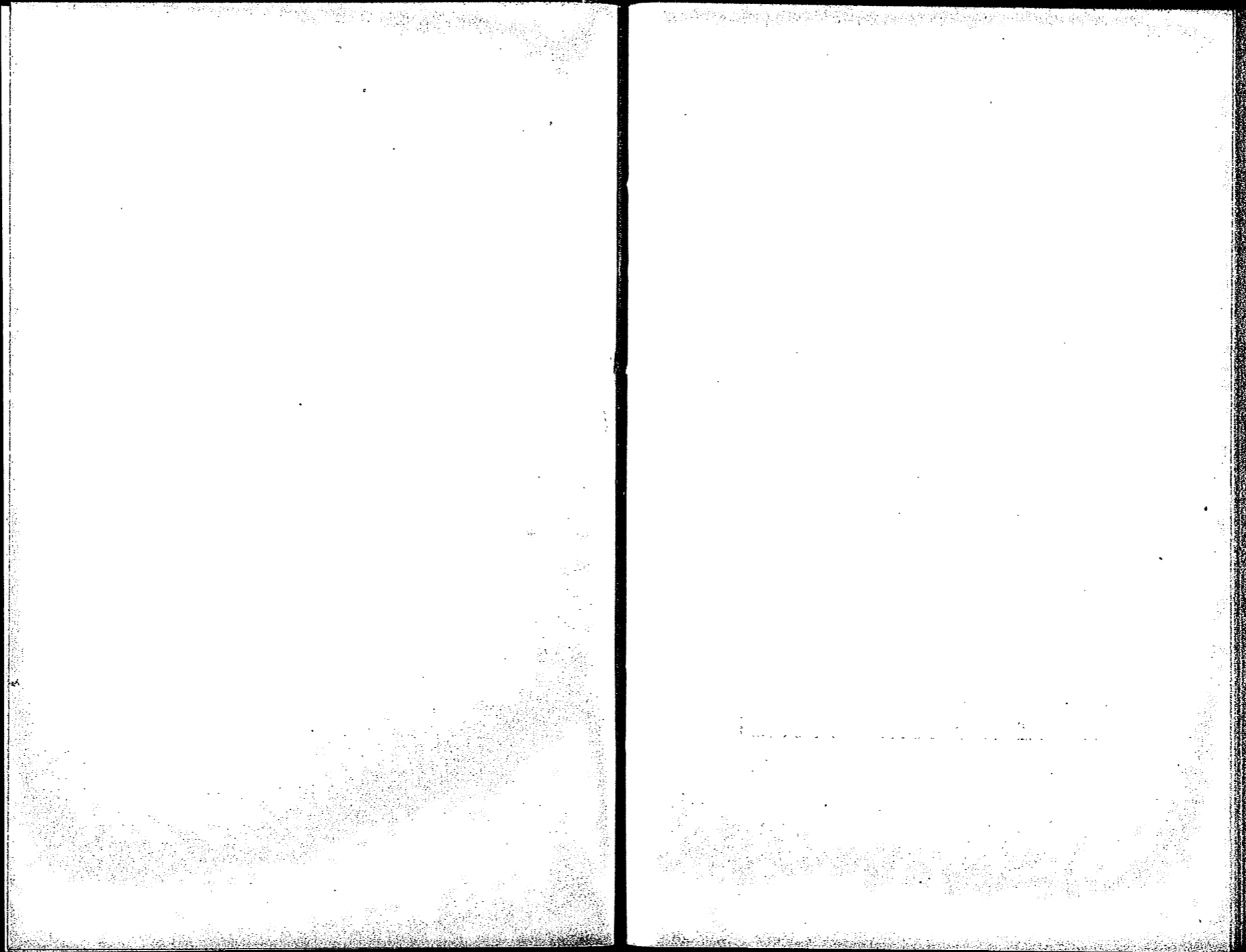
一手賣捌所

朝鮮印刷株式會社

電話本局 二二三〇番
〔長四一三三番〕
振替 京城四〇番

定價表

冊一三六 箇箇	數冊月 箇箇	定三九 一	價十 錢錢	郵二不 不	稅錢要 要
------------	-----------	----------	----------	----------	----------



調查月報

昭和六年二月

第二卷 第二號

朝鮮國勢調査人口概數	一
昭和五年米實收高	三
地稅調	三
酒稅調	三
昭和五年鑛業登錄及請求事件調	三
水産業者戶口調	三
米穀大豆檢査成績狀況	三
繩以筵製造高	三
叭檢査成績	三
大小麥優良品種普及狀況調	三
道種苗場水稻收量調査	三
道種苗場大豆收量調査	三
道種苗場粟收量調査	三
雜錄	三

朝鮮總督府

昭和六年二月二十五日發行
 昭和五年七月二十五日發行
 昭和六年二月二十五日發行
 昭和五年七月二十五日發行

調查月報 第二卷 第一號

定價金三十錢

朝鮮國勢調査人口概數

國籍別人口

昭和五年朝鮮國勢調査の結果に依る、世帯及人口概數は兼に發表したるが、更に之を國籍別に見るときは

日本人	二〇、九六五、一四五
内地人	五二七、九〇四
内朝鮮人	二〇、四三七、二二九
其他	二二
中華民國人	九一、四六六
其他の外國人	一、三五八
内地人	二分五厘
朝鮮人	九割七分
中華民國人	四厘三毛
其他の外國人	七毛

にして、總數二一、〇五七、九六九人に對する割合は、

なり。之を大正十四年簡易國勢調査の結果に比較すれば、

内地人	八四、五〇二 ^人 増
朝鮮人	一、四一七、一八九 ^人 増
其の他の日本人	一三 ^人 増
中華民國人	三三、四〇九 ^人 増
其の他の外國人	八九 ^人 減
而して増加の割合は、其の人口千に付、	
内地人	一九〇・六分
朝鮮人	七四・五分

之を各道別及主要市街地別に、見るときは左表の如し。

道別國籍別人口概數

道名	性別	總數	日本			外國		
			内地人	朝鮮人	其他	中華民國人	其他	
總數	總數	二一、〇五七、九六九	五二七、九〇四	二〇、四三七、二一九	二二	九一、四六六	一、三五八	
	男	一〇、七六三、二三〇	二八六、五五五	一〇、三九八、一一一	七七、八七五	六七二		
京畿道	總數	一〇、二九四、七三九	二四一、三四九	一〇、〇三九、一〇八	一三、五九一	六八六		
	男	二、一五七、三九五	一三六、一五三	二、〇〇三、八二八	一六、八五一	五五五		
忠清北道	總數	一、三三二、八七二	七二、六二九	一、〇二五、八七五	一四、五五八	二四六		
	男	七、一〇、〇五〇	一一、一五五	六六、四三〇	二、四九九	一〇		
忠清南道	總數	一、五〇三、七二三	三三、八〇二	一、四六七、五九二	三、二八二	四六		
	男	七、七、二五四	一六、八五〇	七、五七、四五二	二、九三〇	二二		
全羅北道	總數	七、二六、四六九	一五、九五二	七、一〇、一四一	三五二	二四		
	男	二、三三二、二〇〇	四一、一七七	二、二八八、一八五	二、七七二	六六		
全羅南道	總數	一、一七、一六二九	二一、七五四	一、一四七、二七一	二、五七七	二六		
	男	一、一六〇、五七一	一九、四二二	一、一四〇、九一四	一九四	四〇		
慶尙北道	總數	二、四一六、七五二	四〇、五〇一	二、三七三、七一五	二、四六八	六三		
	男	一、二二一、二二五	二一、四八八	一、一九七、四九八	二、二〇〇	三八		
慶尙南道	總數	二、一三五、七〇七	八八、六七四	二、〇四四、九九三	一、九六九	六六		
	男	一、〇七六、一六六	四六、五七〇	一、〇二七、八二三	一、七三二	三六		
總數	總數	一、五二二、四七五	一七、七〇五	一、四九九、五五六	二、三三七	三〇		
	男	一、五二二、四七五	一七、七〇五	一、四九九、五五六	二、三三七	二六		

道名	性別	總數	日本			外國		
			内地人	朝鮮人	其他	中華民國人	其他	
總數	總數	一、〇四四、〇八〇	六三、五二四	九七七、九五三	一	二、二九三	三〇九	
	男	九〇〇、一八一	八、〇四九	八九〇、八二七	一	二、二八七	一八	
忠清北道	總數	四六三、三〇一	四、一四〇	四五八、〇三九	一	一、一一二	一〇	
	男	四三六、八八〇	三、九〇九	四三二、七七八	一	一、七五	八	
忠清南道	總數	一、三八二、八七二	二二、一八六	一、三五六、八九四	一	二、七八六	六	
	男	七、一〇、〇五〇	一一、一五五	六九五、四三〇	一	二、四五九	六	
全羅北道	總數	一、五〇三、七二三	三三、八〇二	一、四六七、五九二	一	三、二八二	四六	
	男	七、七、二五四	一六、八五〇	七、五七、四五二	一	二、九三〇	二二	
全羅南道	總數	七、二六、四六九	一五、九五二	七、一〇、一四一	一	三五二	二四	
	男	二、三三二、二〇〇	四一、一七七	二、二八八、一八五	一	二、七七二	六六	
慶尙北道	總數	一、一七、一六二九	二一、七五四	一、一四七、二七一	一	二、五七七	二六	
	男	一、一六〇、五七一	一九、四二二	一、一四〇、九一四	一	一九四	四〇	
慶尙南道	總數	二、四一六、七五二	四〇、五〇一	二、三七三、七一五	一	二、四六八	六三	
	男	一、二二一、二二五	二一、四八八	一、一九七、四九八	一	二、二〇〇	三八	
總數	總數	二、一三五、七〇七	八八、六七四	二、〇四四、九九三	一	一、九六九	六六	
	男	一、〇七六、一六六	四六、五七〇	一、〇二七、八二三	一	一、七三二	三六	
總數	總數	一、〇五九、五四一	四二、一〇四	一、〇一七、一七〇	一	二、三三七	三〇	
	男	一、五二二、四七五	一七、七〇五	一、四九九、五五六	一	二、三三七	二六	

市街地名	性別		總數	日		本		外	
	女	男		內地人	朝鮮人	中華民國人	其他		
京城府	女	男	總數	一〇五、八五〇	二七九、七一八	八、二二九	四五四		
	女	男	總數	二〇六、五五八	一四二、七〇八	七、一七八	二〇三		
	女	男	總數	一八七、六八四	一三七、〇一〇	一、〇四一	二五一		
仁川府	女	男	總數	六八、一三八	五二、九七二	三、三六六	二八		
	女	男	總數	三六、五八〇	二七、八四〇	二、七二〇	一四		
	女	男	總數	三一、五五八	二五、一三二	六四六	一四		
開城府	女	男	總數	四九、五一八	四七、七二九	二二一	二四		
	女	男	總數	二二、〇二二	二一、九七八	二二八	六		
	女	男	總數	二六、四九六	二五、七五一	一一三	一八		
群山府	女	男	總數	二六、三二四	一六、八九二	七二	一		
	女	男	總數	一四、八八二	九、七六六	六四二	一		
	女	男	總數	一一、四四二	七、一二六	七五	一		
木浦府	女	男	總數	三四、六九一	二六、三三三	四一五	一五		
	女	男	總數	一八、八四二	一四、三七六	三九〇	八		
	女	男	總數	一五、八四九	一一、九五七	二五	七		
大邱府	女	男	總數	九三、三一九	七三、〇六五	七八五	三九		
	女	男	總數	四六、六八七	三五、五五九	六九一	二二		
	女	男	總數	四六、六三二	三七、五〇六	九四	一七		

主要市街地別國籍別人口概數

市街地名	性別		總數	日		本		外	
	女	男		內地人	朝鮮人	中華民國人	其他		
咸鏡北道	女	男	總數	一、五七八、四三九	三九、三〇三	一、五二七、九六七	二一、〇九二	七六	
	女	男	總數	八一八、一八一	二二、〇四七	七八五、三〇三	九、七八三	四八	
	女	男	總數	七六〇、二五八	一六、二五六	七四二、六六四	一、三一〇	二八	
咸鏡南道	女	男	總數	七四九、一〇七	三五、三一三	七〇一、八六二	七、八八六	四五	
	女	男	總數	三九〇、四六五	二二、四四〇	三六一、三二六	六、六七五	二五	
	女	男	總數	三五四、六四二	一二、八七三	三四〇、五三六	一、二一七	二二	
江原道	女	男	總數	一、四八七、六九八	六、一三二	一、四七四、〇〇三	一三、六八四	四四	
	女	男	總數	七七八、五九六	四、九三九	七七〇、〇八一	二、三六四	一九	
	女	男	總數	七〇九、一〇二	一、一九三	七〇三、九二二	一一、三二〇	二五	
平安北道	女	男	總數	一、五六一、七三九	二〇、〇七三	一、五一八、九九九	二二、五五五	一一	
	女	男	總數	八〇〇、一〇八	一一、二七五	七六九、八四一	一八、九三一	六一	
	女	男	總數	七六二、六三一	八、七九八	七四九、一五八	四、六二四	五一	
平安南道	女	男	總數	一、三三一、六八一	三三、八九七	一、二八八、七九八	八、七五一	二三五	
	女	男	總數	六七三、二三四	一八、八四九	六四七、〇〇五	七、二六〇	一一〇	
	女	男	總數	六五八、四四七	一五、〇四八	六四二、七九三	一、四九一	一一五	
黃海道	女	男	總數	七六九、七〇六	九、二二六	七五五、一六八	五、二九五	一七	
	女	男	總數	七五三、七六九	八、四七九	七四四、三三八	八九三	九	
	女	男	總數	一、三三一、六八一	三三、八九七	一、二八八、七九八	八、七五一	二三五	

海州府		光州府		全州府		公州府		清州府		清津府	
總數	女	總數	女	總數	女	總數	女	總數	女	總數	女
一〇,二二二	一,五七〇	二二,八五九	一,五七〇	三三,〇二二	一,七二五	一八,六六九	一,八六六	一六,五七三	一,五〇九	二〇,八三〇	一,五〇九
一,六一二	一,三三五	二,六三三	一,二九八	三,一五〇	一,九四二	二,六五一	一,一五〇	三,七九七	一,四三三	五,〇七七	一,四三三
八,四一六	一〇,一六七	二〇,八六九	一〇,七〇二	二九,八七二	一,三三三	一五,九四六	一,一五〇	一〇,九五九	一,〇一五	一四,六四九	一,〇一五
九四	六五	三五二	二八七	三三	一九三	五五	四一	三三六	一九三	一〇五四	一〇六
三	二	五	一	六	一	七	一	二	一	八	一

咸興府		元山府		新義州府		鎮南浦府		平壤府		馬山府		釜山府	
總數	女	總數	女	總數	女	總數	女	總數	女	總數	女	總數	女
二二,八七六	四,三八五	二〇,二二〇	三,五二九	四二,七四九	七,九四一	一七,五二九	二,五二九	六六,四一五	一〇,七一一	一四,〇三七	二,八四七	六九,八〇八	一〇,三三五
五,二八一	九,〇〇三	四,三九三	四,八八四	九,二七七	三,五一四	二,五六三	七,五二八	八,八七四	一一,一九八	二,〇七二	二,六八六	二二,九八一	五,五八一
一七,〇三〇	三,四一七	一五,五五九	一,六六二	三二,二五一	一,四三三	一四,八一一	一,四六二	五,六五〇	一一,九一八	一,一五〇	一一,一五〇	四六,六九四	二,一九二
五六二	六六八	二四六	九三八	一八四	二〇六	一四九	九〇五	七八九	七三三	三二四	九七	一一一	一〇二
三	八	二	一	二	一	一	一	一	一	一	一	二	一

府郡島名	世帯數		總人口		當一人世帯數
	男	女	男	女	
春川面	五,四八九	四,六三三	一〇,一三七	八,一七	一
羅南面	一九,七五二	一〇,三〇二	三〇,〇五四	二,八二五	一
總數	二二,二七二	七,一六三	二九,四三五	八,九一五	一
女	七,四八〇	三,一三九	一〇,六一九	四,六七四	一

府郡島別世帯及人口概數

府郡島名	世帯數		總人口		當一人世帯數
	男	女	男	女	
京畿道	四二,〇二二	二二,一五七	六四,一七九	一,〇四四	五二
京城府	七六,二八七	三九,四二二	一一五,七一〇	一八七,六八四	五二
仁川府	一四,八六八	六八,一三八	八三,〇〇六	三一,五五八	四六
開城府	一〇,一〇一	四九,五一八	五九,六一九	二六,四九六	四九
高陽郡	三九,三二一	一九九,六七〇	二三八,九九九	九六,一〇一	五二
廣州郡	一五,七三〇	八三,八二八	九九,五五八	四〇,八二九	五三
楊州郡	一九,八一三	一〇四,八八六	一二三,七九九	五〇,八七五	五三
漣川郡	一四,二八九	七四,三九八	八八,六八七	三六,六四五	五二
抱川郡	二二,三三七	六三,一七三	八五,五〇六	三〇,八〇八	五二
加平郡	六,七二二	三六,〇三八	四二,八〇〇	一七,五三五	四

府郡島名	世帯數		總人口		當一人世帯數
	男	女	男	女	
楊平郡	一三,九六九	七三,五九九	八七,五六八	三五,二六〇	五三
慶州郡	一一,九六二	六三,七七九	七五,七四一	三〇,四二二	五三
利川郡	一一,四五九	六一,五八一	七三,〇三〇	二九,二八二	五四
龍仁郡	一四,四六〇	七九,二一九	九三,六五九	三八,四八九	五四
安城郡	一四,五二六	七八,九四六	九三,四七二	三八,一八五	五四
振威郡	一一,八七六	七四,五五七	八六,四三三	三五,九一八	五四
水原郡	二九,一六六	一五九,五〇二	一八八,六六八	七七,五五二	五四
始興郡	一四,二一八	七三,六一六	八七,八三四	三五,五五〇	五二
富川郡	一五,五七二	八一,九二七	九七,五〇〇	三七,六一七	五三
金浦郡	九,九八一	五五,一八一	六五,〇九八	二六,七一八	五五
江華郡	一四,六三五	七四,四二四	八九,〇四八	三六,九四四	五二
坡州郡	一〇,三四八	五四,三〇〇	六四,六四八	二六,四六七	五二
長湍郡	一三,二三〇	六七,七〇二	八〇,九三二	三三,二三八	五二
開豐郡	一六,二四二	八五,一七一	一〇一,四一九	四一,九〇七	五二
忠清北道	一六六,九四四	九〇〇,一八一	一,〇六七,〇二五	四三六,八八〇	五二
忠清南道	三一,六八四	一七五,七四二	二〇七,四二六	八五,八三四	五四
總數	一三,四九〇	七五,六九〇	一〇九,一八〇	三八,〇五八	五六

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
忠清南道					
沃川郡	一三、八七五	七七、〇二八	三九、〇〇四	三八、〇二四	五.六
永同郡	一六、五一八	八六、〇四三	四三、二八三	四二、七六〇	五.二
慎川郡	八、九五六	四九、一六六	二五、三四六	二三、八二〇	五.五
槐山郡	一一、〇二二	一一三、六九六	五八、六四六	五五、〇五〇	五.四
陰城郡	一三、七〇九	七三、九三〇	三八、三二六	三五、六〇四	五.四
忠州郡	一一、二八六	一一三、一三三	五八、九二一	五四、二一二	五.三
堤川郡	一六、一四四	八三、三六〇	四三、五三三	三九、八二七	五.二
丹陽郡	一〇、二六〇	五二、三九三	二七、二七六	二五、一一七	五.一
忠清北道					
公州郡	二五七、七〇〇	一、三八二、八七二	七二〇、〇五〇	六七二、八二二	五.四
公州郡	二二、三〇三	一一二、四二八	六三、〇九二	五九、三三六	五.三
公州郡	一一、六八九	六三、三八五	三二、一七三	三一、二二二	五.四
大田郡	一一、一五五	一一三、一四〇	五八、一〇二	五五、〇三八	五.三
大田郡	二五、三七〇	一一三、六六二	六八、六二二	六四、〇四〇	五.二
扶餘郡	一一、九二二	一一五、〇六〇	五八、八六一	五六、一九九	五.二
扶餘郡	一七、三五四	九三、二〇三	四七、三六〇	四四、八四三	五.三
舒寧郡	一五、一二二	八〇、七七二	四一、三四二	三九、四三〇	五.三
舒寧郡	一一、六一三	六七、五一四	三四、五五一	三二、九六三	五.四

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
全羅北道					
洪城郡	一六、〇七七	八七、三四一	四四、五一五	四二、八二六	五.四
瑞山郡	一八、五一〇	一〇一、四七〇	五二、四七八	四八、九九二	五.五
瑞山郡	二六、八四二	一四五、八四一	七四、六〇九	七一、二三二	五.四
唐津郡	一五、五一五	八四、九〇八	四三、六一五	四一、二九三	五.五
牙山郡	一五、〇四二	八二、八八三	四二、九二六	三九、九五七	五.五
天安郡	一七、二八五	九三、二六五	四七、八〇四	四五、四六一	五.四
全羅南道					
群山市	二九二、六八四	一、五〇三、七二二	七七七、二五四	七二六、四六九	五.一
群山市	五、五五八	二六、三二四	一四、八八二	一一、四四二	四.七
全州郡	三六、〇一〇	一八五、四七七	九六、五二七	八八、九五〇	五.二
鎮安郡	一一、七七三	六九、七四〇	三六、〇八三	三五、六五七	五.一
錦山郡	一三、五六九	七二、九六一	三七、一八二	三五、七七九	五.四
茂朱郡	九、九六六	五一、五七三	二六、五六三	二五、〇一〇	五.二
長水郡	一〇、四二九	五二、五一二	二七、一六三	二五、三四九	五.〇
任實郡	一五、九二一	七九、七八九	四一、三五二	三八、四三七	五.〇
南原郡	二二、三二〇	一一三、〇七〇	五七、四八六	五五、五八四	四.八
淳昌郡	一四、七七六	七二、二五三	三六、一八九	三五、〇六四	四.九
非色郡	三二、三八二	一六五、四四六	八四、九六五	八〇、四八一	五.一

高 敬 郡	二二,八一〇	一一五,〇一四	五八,七八六	五六,二二八	五〇
扶 安 郡	一七,二四九	八九,八七〇	四六,二七七	四三,五九三	五二
金 堤 郡	二八,一七〇	一五〇,七八九	七九,〇四五	七一,七四四	五四
沃 溝 郡	一九,九三三	一〇五,八八五	五五,三五七	五〇,五二八	五三
益 山 郡	二八,八二九	一五三,〇二〇	七九,三九七	七三,六二二	五三
全 羅 南 道	二,三三二,二〇〇	一,一七一,六二九	一,一六〇,五七一	四,九	
木 浦 府	七,六一三	三三,四,六四一	一八,八四二	一五,八四九	四六
光 州 郡	二七,一一二	一三四,八四四	六九,一八九	六五,六五五	四九
潭 陽 郡	一七,八三四	八八,〇三一	四四,七五二	四三,二七九	四九
谷 城 郡	一五,三六八	七五,一七七	三七,八八五	三七,二九二	四九
求 禮 郡	一〇,八三六	五三,三六四	二七,一三二	二六,二三二	四九
光 陽 郡	一一,七三五	五九,七五三	三〇,二四七	二九,五〇六	五一
麗 水 郡	二〇,三三九	一〇九,五六一	五六,二〇九	五三,三五二	五一
順 天 郡	二四,七一一	一二三,八二八	六二,九二二	六〇,九〇六	五〇
高 興 郡	二二,六九六	一一八,八一〇	五八,九七五	五九,八三五	五二
寶 城 郡	二一,〇三八	一〇二,一六四	五二,五六三	四九,六〇一	五二
和 順 郡	三三,〇五七	一〇六,一四六	五三,八一〇	五二,三三六	四八
全 羅 南 道	四七一,三二三	二,三三二,二〇〇	一,一七一,六二九	一,一六〇,五七一	四九
世 帶 數	七,六一三	三四,六四一	一八,八四二	一五,八四九	四六
總 數	二,三三二,二〇〇	一,一七一,六二九	一,一六〇,五七一	四,九	
男	一,一七一,六二九	一,一六〇,五七一	四,九		
女	一,一六〇,五七一	一,一七一,六二九	四,九		
當 一 人 世 員 帶	四六	四九	四九	四六	四九

長 興 郡	一七,〇五八	八五,一三〇	四三,〇二六	四二,一〇四	五〇
康 津 郡	一四,三七八	七一,九七〇	三五,七六四	三六,二〇六	五〇
海 南 郡	二二,七六九	一一六,四九三	五八,二一一	五八,二八一	五一
震 巖 郡	一六,五九一	八三,八六一	四二,二七一	四一,五九〇	五一
務 安 郡	三六,一六六	一九〇,五八一	九四,九四八	九二,六三三	五三
羅 州 郡	三二,七八七	一六五,七一八	八四,三一〇	八一,四〇八	五一
成 平 郡	一五,七九七	八〇,〇五三	四〇,五九五	三九,四五六	五一
震 光 郡	一八,一一四	九一,九六三	四七,四三八	四四,五二五	五一
長 城 郡	一八,八二八	九四,一〇六	四八,〇五四	四六,〇五二	五〇
莞 島 郡	一四,五〇五	七八,三三七	三八,七六七	三九,五七〇	五〇
珍 島 郡	一一,九五二	五九,二九四	二九,五〇四	二九,七九〇	五〇
濟 州 島	五一,〇三四	二〇八,三二五	九六,二一四	一一二,一一一	四一
慶 尙 北 道	二,四一六,七五二	一一,二二一,二二五	一,一九五,五二七	一,一九五,五二七	五三
世 帶 數	四五六,八四一	二,四一六,七五二	一,二二一,二二五	一,一九五,五二七	五三
總 數	二,四一六,七五二	一一,二二一,二二五	一,一九五,五二七	一,一九五,五二七	五三
男	一,二二一,二二五	一,一九五,五二七	五三		
女	一,一九五,五二七	一,二二一,二二五	五三		
當 一 人 世 員 帶	五三	五〇	五〇	五三	五〇

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯員數
慶尚南道	四二五、五九四	二、一三五、七〇七	一、〇七六、一六六	一、〇五九、五四一	五.〇
釜山府	三一、四三八	一四六、一二四	七六、三二六	六九、八〇八	四.六
馬山府	六、〇三〇	二七、八八二	一四、〇三五	一三、八四七	四.六
晉州郡	二五、七六二	一二九、五七七	六四、八六三	六四、七一四	五.〇
宜寧郡	一四、九五九	七七、一四六	三八、四八九	三八、六五七	五.二
咸安郡	一六、四一七	八三、一一六	四一、七一七	四一、三九九	五.一
昌寧郡	一八、八〇一	九七、九二三	四九、一〇七	四八、八一六	五.二
密陽郡	二六、一四八	一三四、六二〇	六八、四二二	六六、一九八	五.一
梁山郡	八、八五八	四三、九六一	二二、五一四	二一、四四七	五.〇
蔚山郡	二八、六八四	一四五、九〇三	七二、九七六	七二、九二七	五.一
東萊郡	二〇、七六四	一〇五、九七〇	五二、九四五	五三、〇二五	五.一
金海郡	二二、六六一	一一〇、〇五六	六〇、六五八	五九、三九八	五.一
昌原郡	二九、八二七	一五二、二二三	七六、八二二	七五、四一一	五.一
統營郡	三〇、二九二	一六一、七七四	八一、四〇九	八〇、三六五	五.三
固城郡	一六、五二一	八五、四三一	四二、八三四	四二、五九七	五.二
泗川郡	一四、七六八	七五、六三五	三八、三一六	三七、三一九	五.一
蔚山郡	一五、六一七	八六、一三五	四三、〇二五	四三、一一〇	五.五

安東郡	二九、五〇五	一五八、六六九	八〇、一六九	七八、五〇〇	五.四
青松郡	一一、四三八	六〇、三八五	三〇、六四三	二九、七四二	五.三
英陽郡	九、一八一	四八、一八九	二四、九三四	二三、二五五	五.二
盈德郡	一四、七〇五	七八、四八一	三九、七七二	三八、七〇九	五.三
迎日郡	三二、九三一	一六八、九二八	八六、四七二	八二、四五六	五.一
慶州郡	三五、〇七七	一八〇、〇九九	九一、七五〇	八八、三四九	五.一
永川郡	二二、九七五	一一九、八五二	六一、三九九	五八、四三三	五.二
慶山郡	一六、四九四	八六、二一〇	四三、五九三	四二、六一七	五.二
清道郡	一七、二〇〇	八九、九五三	四五、一二七	四四、八二六	五.二
高麗郡	一〇、三三七	五三、七六一	二六、七二七	二七、〇三四	五.二
星州郡	一五、七二二	八二、〇〇三	四一、〇九五	四〇、九〇八	五.二
漆谷郡	一三、七一四	七二、六七四	三六、五六七	三六、一〇七	五.三
金山郡	二六、九五二	一四四、五三三	七三、〇六四	七一、四六九	五.四
善山郡	一三、六二六	七七、八一三	三九、二二一	三八、五九二	五.七
尙州郡	三一、九八一	一七二、二七一	八六、七五六	八五、五一五	五.四
聞慶郡	一七、九〇九	九五、八七六	四八、四三四	四七、四四二	五.四
醴泉郡	一九、六七五	一〇七、二三四	五三、八三八	五三、三九六	五.五
榮州郡	一六、〇二五	八二、七九四	四二、一一四	四〇、六八〇	五.二
奉化郡	一四、六五〇	七九、二三七	四〇、五五〇	三八、六八七	五.四
鬱陵島	一、九〇七	一一、二三一	五、九〇一	五、三三〇	五.九

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
平安南道	二五〇,〇〇一	一,三三三,一六八一	六七三,二三四	六五八,四四七	五.三
平壤府	二八,七二二	一四〇,七一	七四,二九六	六六,四一五	四.九
鎮南浦府	八,七二〇	三八,二七九	二〇,七五〇	一七,五二九	四.四
大同郡	二九,五六〇	一六〇,〇〇四	八二,四〇九	七八,五九五	五.四
順川郡	一八,三五二	九七,九九八	四八,〇七三	四九,九二五	五.三
孟山郡	七,九九四	四七,〇〇二	二三,四〇五	二三,五九七	五.九
陽德郡	七,三三一	四三,六三六	二二,一四一	二一,四九五	六.〇
成川郡	一六,九五〇	九四,一八六	四七,八一三	四六,三七三	五.六
江東郡	一一,七四二	六一,八七一	三一,五〇四	三〇,三六七	五.三
中和郡	一七,八二五	九〇,九二九	四四,八一九	四六,一一〇	五.一
龍岡郡	二一,一七七	一〇四,三五三	五二,〇五七	五二,二九六	四.九

平安南道

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
咸寧郡	一九,一三〇	九九,四一四	五二,〇一六	四七,三九八	五.二
黃州郡	二一,五七八	一〇五,八一七	五三,三三三	五二,四八四	四.九
鳳山郡	二一,二二二	一〇八,六六四	五四,八六四	五三,八〇〇	五.一
瑞興郡	一三,七五二	六九,八六七	三四,八三一	三五,〇三六	五.一
達安郡	一三,〇八一	六七,八三五	三四,一三二	三三,七〇三	五.二
谷山郡	一一,四三九	六四,七四一	三二,七二二	三二,〇二九	五.七

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
黃海道	二九八,六七九	一,五二三,四七五	七六九,七〇六	七五三,七六九	五.一
海州郡	三六,三六九	一八一,二三七	九二,二六五	八八,九七二	五.〇
延白郡	二五,七八三	一三三,七二七	六七,九八二	六五,七四五	五.二
金川郡	一一,八五三	六五,三一	三二,四七一	三二,八四〇	五.一
平山郡	二〇,六三四	一〇四,〇〇五	五一,八五一	五二,一五四	五.〇
新溪郡	九,五一	四九,四九六	二四,六七〇	二四,八二六	五.二
慶津郡	一七,二六三	八四,二四九	四二,六五六	四一,五九三	四.九
長湍郡	一七,五三六	八八,七八一	四五,〇八二	四三,六九九	五.一
松禾郡	一三,五三八	六八,九二九	三四,六七五	三四,二五四	五.一
殷栗郡	九,一〇三	四六,八六五	二三,四七五	二三,三九〇	五.一
安岳郡	一五,四二七	八〇,一二七	四〇,三八一	三九,七四六	五.二
信川郡	二〇,四六〇	一〇四,四一〇	五二,三一〇	五二,一〇〇	五.一

黃海道

府郡島名	世帯數	總數	男	女	當一人世帯
河東郡	二〇,〇七七	九〇,二四一	四五,八二二	四四,四一九	四.五
山清郡	一六,三一九	七八,一六八	三九,五七〇	三八,五九八	四.八
咸陽郡	一六,六一二	七九,二四八	四〇,二一一	三九,〇三七	四.八
居昌郡	一八,九八三	九〇,五八五	四四,九七四	四五,六一一	四.八
陝川郡	二五,〇二六	一二三,九九九	六一,一六一	六二,八二八	五.〇

府郡島名	世帯數	總人數	男	女	當一人世帯員數
江 西 郡	一九、九二三	一〇一、七一七	五一、一九七	五〇、五二〇	五・一
平 原 郡	二〇、二七一	一一二、〇四一	五六、五一三	五五、五二八	五・五
安 州 郡	一四、六三〇	八三、一四八	四一、四六五	四一、六八三	五・七
安 州 郡	九、四四〇	五一、五二二	二五、一九二	二六、三三〇	五・五
安 州 郡	九、六四九	五五、六一三	二七、四〇八	二八、二〇五	五・八
安 州 郡	七、七一一	四八、六七一	二五、一九二	二三、四七九	六・三
平 安 北 道	二七、九三九	一、五六二、七三九	八〇〇、一〇八	七六二、六三一	五六
新 義 州 府	九、七七〇	四八、〇五〇	二七、八一九	二〇、二三一	四・九
義 州 郡	二七、三二五	一六〇、五三四	八一、六五七	七八、八七七	五・九
龜 城 郡	一一、八七三	六七、四一二	三四、〇四一	三三、三七一	五・七
泰 川 郡	九、二〇七	五一、五四六	二五、一八七	二六、三五九	五・六
雲 山 郡	八、六三〇	四七、一一四	二三、六〇五	二三、五〇九	五・五
熙 川 郡	一一、九一七	六六、一六九	三三、二三〇	三二、九三九	五・六
寧 邊 郡	二二、一六六	一二四、九六〇	六〇、〇五〇	六四、九一〇	五・六
博 川 郡	一三、五一七	七四、九一三	三六、八三四	三八、〇七九	五・五
博 川 郡	二四、四五七	一三四、五六三	六六、五六一	六八、〇〇二	五・五
宜 川 郡	一四、六九二	八一、〇一四	四〇、三六七	四〇、六四七	五・五

府郡島名	世帯數	總人數	男	女	當一人世帯員數
鐵 山 郡	一一、九八六	六九、七九九	三四、九七九	三四、八一八	五・八
龍 川 郡	二一、一四七	一一〇、八二〇	六一、五〇一	五九、三一九	五・七
朔 州 郡	八、三五七	四七、四八三	二四、三〇一	二三、一八二	五・七
昌 城 郡	九、七五六	五三、八一四	二七、六一四	二六、二〇〇	五・五
碧 流 郡	八、九二六	五〇、八六一	二五、八四〇	二五、〇二一	五・七
楚 山 郡	一三、二八七	七五、六二七	三八、五八六	三七、〇四一	五・七
渭 原 郡	六、五六八	三七、二五〇	一九、六三七	一七、六一三	五・七
江 界 郡	二七、三六〇	一五〇、七五七	八〇、一二七	七〇、六三〇	五・五
慈 城 郡	一一、五二七	六一、六一四	三五、三二七	二六、二八七	五・三
厚 昌 郡	六、九二三	三八、四四一	二二、八四五	一五、五九六	五・六
江 原 道	二七四、四六二	一、四八七、六九八	七七八、五九六	七〇九、一〇二	五・四
春 川 郡	一五、八五九	八三、三四八	四三、三六四	三九、九八四	五・三
麟 蹄 郡	一三、九七三	七八、六二五	四一、七六一	三六、八六四	五・六
揚 口 郡	九、三一一	五二、一二三	二六、八八七	二五、二三六	五・六
淮 陽 郡	一四、七五九	八三、八七七	四四、六三五	三九、二四二	五・七
通 川 郡	九、九五九	五三、五八六	二九、三〇二	二四、二八四	五・四
高 城 郡	九、五八二	五三、〇五一	二八、四三七	二四、六一四	五・五

成鏡南府	元山府	伊川郡	平康郡	鐵原郡	金化郡	華川郡	洪川郡	橫城郡	原州郡	寧越郡	平昌郡	旌善郡	蔚珍郡	三陟郡	江陵郡	襄陽郡
世帶數	世帶數															
二七三、一六〇	九、一三三	一、四八三	一、四八三	一、五三六	一、七三三	七、五五一	一四、六〇九	一三、六一一	一四、二一〇	二、八六五	一三、八七六	一〇、四九五	一三、四三五	一五、二五四	一六、五八八	一、四一四
總數	總數															
一、五七八、四三九	四二、七四九	七四、〇四九	六二、二二二	八〇、四七九	九二、六二七	四〇、二三四	七七、二九九	七一、八四三	七二、七〇二	六七、七八九	七五、一五五	五七、〇七七	六九、四二八	八五、〇五五	九二、五〇七	六四、六七二
男	男															
八一八、一八一	二二、五二九	三二、六〇四	四二、六二二	四八、五二四	四二、六二二	二〇、九四五	三九、八六〇	三七、六〇四	三七、七〇八	三五、六四〇	四〇、〇〇二	三〇、四四一	三五、〇三三	四四、一八五	四七、六五八	三三、五七五
女	女															
七六〇、二五八	二〇、二二〇	三六、八〇九	一九、六二二	三七、八五七	四九、〇〇三	一九、二八九	三七、三九九	三四、二九九	三四、九四四	三二、一四九	三五、一五三	二六、六三六	三四、三九五	四〇、八七〇	四四、八四九	三一、〇九七
當一人世員帶	當一人世員帶															
四・七	五・八	五・四	五・二	五・三	五・四	五・三	五・三	五・三	五・一	五・三	五・四	五・四	五・六	五・六	五・六	五・七

成鏡北府	府郡島名	甲山郡	三水郡	豐山郡	長津郡	新興郡	利原郡	北青郡	洪原郡	安邊郡	德源郡	文川郡	高原郡	永興郡	定平郡	成興府	成興府
世帶數	世帶數																
二二八、九五二	二二八、九五二	一八、〇六二	一一、一三八	一一、八九四	八、八四一	一八、五四二	二、九六九	二、九六九	九、六二一	三三、三五二	一五、五一	一三、五九二	一〇、九七六	七、四七五	八、〇七三	二二、七八一	一四、五三七
總數	總數																
七四五、一〇七	七四五、一〇七	一〇四、八四九	六六、四一七	七六、〇八五	五六、七八五	一〇六、四九四	一三七、七三六	一三七、七三六	五二、三六三	一八二、五六〇	八九、五四一	七五、四一一	六一、八〇六	四一、六九六	四七、八五二	一三七、八四二	八三、八二八
男	男																
三九〇、四六五	三九〇、四六五	五六、六〇二	三五、八〇四	三五、五四一	三一、二六四	五六、六七九	六九、一六六	六九、一六六	二七、二六四	九二、四〇七	四四、七八六	三九、二八六	三一、一九七	二一、七九〇	二四、五九二	六九、二四八	四一、八四一
女	女																
三五四、六四二	三五四、六四二	四八、二四七	三〇、六一三	三六、五四四	二五、六一一	四九、八一五	六八、五七〇	六八、五七〇	二五、〇九九	九〇、一五三	四四、七五五	三六、一二五	二九、六〇九	一九、九〇六	二三、二六〇	六八、五九四	四一、九八七
當一人世員帶	當一人世員帶																
五・八	五・八	五・八	六・〇	六・四	六・四	六・四	六・三	六・三	五・四	五・六	五・八	五・五	五・六	五・六	五・九	五・八	五・八

清津府	七、八〇九	三五、九二五	二〇、八三〇	一五、〇九五	四六
鏡城郡	二〇、五八二	一一二、六四二	六六、〇四一	五六、六〇一	六〇
明川郡	二〇、六一七	一一四、五〇七	六二、六五六	六一、八五一	六〇
吉州郡	一一三、四六五	八〇、二五八	三九、五七三	四〇、六八五	六〇
城津郡	一五、一二九	八六、一〇〇	四三、三一〇	四二、七九〇	五七
富山郡	七、〇四三	四二、七八一	二二、六一八	二〇、一六三	六一
茂山郡	八、六一八	五〇、二一八	二六、二八二	二三、九三六	五八
會亭郡	八、五五〇	四八、三八六	二六、二九九	二二、〇八七	五七
鐘城郡	五、六四四	三三、四二二	一七、〇五一	一六、三七一	五九
磴城郡	四、五六〇	二六、八三九	一四、五五四	一一、二八五	五九
慶源郡	五、三七二	三二、五三二	一七、〇五一	一五、四八一	六一
慶興郡	一一、五六二	六一、四九七	三四、二〇〇	二七、二九七	五三

昭和五年米實收高

昭和五年に於ける、米實收高を調査するに、作付反別は水稻稈米百五十六萬五千九百七十五町八反歩、糯米五萬七千五百三十七町四反歩、陸稻三萬八千五百六町九反歩、合計百六十六萬二千二十町一反歩にして、其の收穫高は、水稻稈米千八百三十萬二十九百三十一石、糯米五十九萬三千八百四十三石、陸稻二十八萬六千三百六十一石、合計千九百八十八萬三千百三十五石なり。之を前年實收高千三百七十七萬千七百四十六石に比し、五百四十八萬千三百八十九石即ち四割の増收を示し、十一月一日現在第二回收穫豫想高千九百二十四萬九千七百九十石に比し、六萬六千五百八十四石即ち三厘の減收となれり。

次に其の作付反別及收穫高、累年比較並地方別表を掲ぐ。

米作付反別及收穫高表 (昭和五年)

年	作付反別			收穫高		
	水稻	糯米	陸稻	水稻	糯米	陸稻
昭和元年	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇
同二年	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇
同三年	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇	一、五三三、〇〇〇

昭和五年地方別

道名	作付			反別			收穫		
	米	稻	陸	米	稻	陸	米	稻	陸
同	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八
京	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八
忠	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八
全	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八
合	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八	一、五五、九五八

地 税 調

昭和四年十二月末日現在地稅令施行地に於ける課稅地を調査するに、面積四百四十六萬二千二百五十三町步、地價九億二千四百七十七萬四千九百五十四圓、稅額千五百六十六萬五千七百七十四圓にして、地番數千九百四萬七千三百五十一筆なり。此等を前年に比すれば、面積一萬七千三百五十七町步、地價三千八百六十七萬八千六百八十圓、稅額六十五萬七千五百三十九圓、地番數二十七萬八千九百五十五筆を各増加したり。是主として昭和三年制令第九號に依り、市街地稅令の廢止に伴ひ舊市街地稅令施行地の面積、地價、稅額及地番數を合算したるに因るものにして、尙地價は昭和三年制令第十一號に依る空地價修正に因りても増加したり。

而して地目別に就て見れば、面積に在りては田の二百七十四萬二千八百六十町步（總面積に對し）最も多く、番の百五十五萬四千一百一十町步（分七厘）の十三萬一千七百七十三町步（二厘）之に次ぎ、其の他雜種地、池沼及有料社寺地等の順位なり。

地價に在りては、番の五億八千五百五十五萬六千七百七十四圓（總地價の六割三分五厘）を第一位とし、田の二億五千六百三十四萬五千六百六十五圓（分八厘）の七千八百四萬七千二百四十九圓（四分）之に次ぎ、其の他雜種地、池沼、有料社寺地等の順位なり。

次に道別に面積及び地價の實數及千分比を示せば次の如し。



道	支	實地		千分比	實地	千分比
		數	積			
京	畿	三九四、三二一	八八、四	二二、五	一一、九二〇、七一四	一一、五
忠	清	一六一、二二三	三六、一	三六、一	四六、〇二三、八一九	四九、九
忠	清	二五三、二八七	五六、八	五六、八	九八、四三一、五九九	一〇六、八
全	羅	二四四、二九一	五四、七	五四、七	八九、四八七、五〇九	九七、一
全	羅	四一九、五八五	九四、〇	九四、〇	一一七、〇九二、七七六	一二七、一
慶	尚	三九五、九五九	八八、七	八八、七	一三二、六九七、四八一	一四四、〇
慶	尚	二八九、八七九	六五、〇	六五、〇	一三四、三一、二二九	一三四、七
平	安	五四二、三一八	一一、五	一一、五	七四、七八一、四一九	八一、二
平	安	四〇四、九五四	九〇、八	九〇、八	三七、三二六、一六三	四〇、五
江	原	四一〇、一九	九一、九	九一、九	二九、一七〇、九一七	三一、七
成	鏡	三四三、九六三	七七、一	七七、一	三一、一八五、三一二	三三、八
成	鏡	三九一、九六一	八七、八	八七、八	一九、九二九、四三五	二一、六
忠	清	二一〇、三九六	四七、二	四七、二	九、二九六、五七七	一〇、一
京	畿	四〇、二	四、一	四、一	三、三	〇、七
忠	清	一九、三	一、五	一、五	一、四	〇
忠	清	一八、四	三、五	三、五	二、四	〇、五

更に道別に課税地の地目別千分の比を示せば次の如し。

道	支	實地	千分比
全	羅	一五、〇	三、七
全	羅	四四、四	四、五
慶	尚	四三、一	四、二
慶	尚	二二、七	二、三
平	安	八九、〇	二、八
平	安	七三、〇	一、四
江	原	七二、四	一、七
成	鏡	五七、四	一、七
成	鏡	七五、一	一、〇
成	鏡	四三、九	二、五

今詳細を示せば別表の如し。

地 税 調 (昭和四年十二月末日現在(其の一))

道	支	實地		千分比	實地	千分比
		數	積			
京	畿	一七九、四三二	三五、七、八九六	七、五、九	一、九八、八〇、四四五	三、六、八
忠	清	六、三六、五七	一、四、四、三、六	四、五、九	六、三六、五七	三、三、六
忠	清	三、〇〇、〇〇〇	一、八、三、三、九、〇	五、〇、〇	一、八、三、三、九、〇	三、三、六
全	羅	六、七、〇、〇〇	一、二、〇、三、三、三	五、三、七	一、二、〇、三、三、三	三、三、六
全	羅	一、六、〇〇、〇〇〇	三、七、七、七、七	一、一、〇、〇	一、六、〇〇、〇〇〇	三、三、六

道	池		沼		種地	
	面積	地價	面積	地價	面積	地價
慶尚北道	1,510,000	18,600,000	6,900,000	1,130,000	1,130,000	1,130,000
慶尚南道	2,500,000	30,000,000	10,000,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
黃海道	3,000,000	36,000,000	12,000,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
平安北道	4,000,000	48,000,000	16,000,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
平安南道	5,000,000	60,000,000	20,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
江原道	6,000,000	72,000,000	24,000,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000
咸鏡北道	7,000,000	84,000,000	28,000,000	4,200,000	4,200,000	4,200,000
咸鏡南道	8,000,000	96,000,000	32,000,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
總計	37,000,000	444,000,000	140,000,000	21,000,000	21,000,000	21,000,000

同 上 (其の三)

道	社		寺		合		地價	地番數	種地
	面積	地價	面積	地價	面積	地價			
京畿道	1,000,000	12,000,000	2,000,000	24,000,000	3,000,000	36,000,000	3,000,000	3,000,000	
忠清北道	1,500,000	18,000,000	3,000,000	36,000,000	4,500,000	54,000,000	4,500,000	4,500,000	
忠清南道	2,000,000	24,000,000	4,000,000	48,000,000	6,000,000	72,000,000	6,000,000	6,000,000	
全羅北道	2,500,000	30,000,000	5,000,000	60,000,000	7,500,000	90,000,000	7,500,000	7,500,000	
全羅南道	3,000,000	36,000,000	6,000,000	72,000,000	9,000,000	108,000,000	9,000,000	9,000,000	
慶尚北道	3,500,000	42,000,000	7,000,000	84,000,000	10,500,000	126,000,000	10,500,000	10,500,000	
慶尚南道	4,000,000	48,000,000	8,000,000	96,000,000	12,000,000	144,000,000	12,000,000	12,000,000	
江原道	4,500,000	54,000,000	9,000,000	108,000,000	13,500,000	162,000,000	13,500,000	13,500,000	
平安北道	5,000,000	60,000,000	10,000,000	120,000,000	15,000,000	180,000,000	15,000,000	15,000,000	
平安南道	5,500,000	66,000,000	11,000,000	132,000,000	16,500,000	198,000,000	16,500,000	16,500,000	
黃海道	6,000,000	72,000,000	12,000,000	144,000,000	18,000,000	216,000,000	18,000,000	18,000,000	
咸鏡北道	6,500,000	78,000,000	13,000,000	156,000,000	19,500,000	234,000,000	19,500,000	19,500,000	
咸鏡南道	7,000,000	84,000,000	14,000,000	168,000,000	21,000,000	252,000,000	21,000,000	21,000,000	
總計	47,000,000	564,000,000	94,000,000	1,128,000,000	141,000,000	1,692,000,000	141,000,000	141,000,000	

同 上 (其の三)

道	製造場数	査定石数	税額
平安北道	1	1,110,000	5,550,000
江原道	1	1,110,000	5,550,000
咸鏡南道	1	1,110,000	5,550,000
咸鏡北道	1	1,110,000	5,550,000
總計	4	4,440,000	22,200,000

酒 稅 調

昭和四酒造年度(自昭和四年九月三十一日)に於ける、酒稅を調査するに、總額千九百九十七萬八千七百七十四圓にして内醸造酒(朝鮮酒以)百八十七萬九千七百六十一圓、蒸餾酒(朝鮮酒以)百三十二萬七千六百四十二圓、再製酒(朝鮮酒以)一三萬三千四百四十五圓、朝鮮酒八百七十四萬二千六百圓なり。之を前酒造年度に對比するに、醸造酒に於ては九萬五千七百七十三圓、再製酒に於ては七百七十七圓、朝鮮酒に於ては二十二萬五千五百四十六圓を各減少したるも、蒸餾酒に於て四十九萬七千六百三十八圓を増加したる結果、差引總額に於て十七萬六千四百四十二圓の増加を見たり。

尙之を酒類別に製造場數、査定石數及稅額の實數並に、各總計に對する比率を示せば左の如し。

酒類	製造場數		査定石數		稅額	
	數	比率	數	比率	數	比率
總計	9,511	100.0	1,266,660	100.0	2,978,840	100.0
朝鮮酒	9,146	96.1	1,247,660	98.5	2,930,010	98.4
醸造酒	1,569	16.5	207,000	16.3	870,000	29.2
蒸餾酒	1,414	14.8	207,000	16.3	870,000	29.2
再製酒	101	1.0	60	0.5	3,130	0.1

次に大正五酒造年度に於ける、稅額を酒類別に基準百としたる指數にて累年比較を示せば

年度	醸造酒		蒸餾酒		再製酒		朝鮮酒	
	實數	指數	實數	指數	實數	指數	實數	指數
大正五酒造年度	17,856	100.0	7,040	100.0	4,750	100.0	2,010	100.0
同六酒造年度	36,127	202.7	7,460	106.0	7,560	159.1	7,660	381.1
同七酒造年度	36,800	206.7	8,101	115.1	8,950	188.4	1,690	84.1
同八酒造年度	42,480	238.0	9,370	133.1	8,550	180.1	2,630	131.0
同九酒造年度	48,040	269.3	10,540	149.8	9,670	203.6	3,780	188.0
同十酒造年度	53,540	299.8	11,730	166.4	10,010	210.7	4,330	215.4
同十一酒造年度	58,230	326.1	13,070	185.7	10,920	230.1	5,190	258.2
同十二酒造年度	63,670	356.7	14,440	205.0	11,910	250.7	5,890	293.0
同十三酒造年度	69,040	387.0	15,860	225.2	12,960	273.5	6,530	324.8
同十四酒造年度	74,410	417.3	17,280	245.5	14,000	294.7	7,170	356.7
昭和元酒造年度	79,780	447.6	18,700	265.8	15,040	315.9	7,810	386.6
同二酒造年度	85,150	477.9	20,120	286.0	16,080	337.1	8,450	420.4
同三酒造年度	90,520	508.2	21,540	306.2	17,120	358.3	9,090	454.2
同四酒造年度	95,890	538.5	22,960	326.4	18,160	379.5	9,730	487.9

右の如く朝鮮酒は逐年増加の趨勢を示せり。是主として税金改正に因由すと雖、又需要激増の爲製造石數の増加したるに因る。朝鮮酒以外の醸造酒は大正十三酒造年度に、蒸餾酒は大正十二酒造年度に於て各一時減退したるも、爾後漸増の傾向を示し、再製酒は大正八酒造年度を時として、爾後一進一退の趨勢に在り。

更に各道の酒類別税額の實數及總計千に對する比率を示せば次の如し。

道	醸造酒		蒸餾酒		再製酒		朝鮮酒	
	實數	指數	實數	指數	實數	指數	實數	指數
京畿道	1,780	100.0	3,000	100.0	3,100	100.0	1,500	100.0
忠清北道	3,100	174.2	1,500	50.0	—	—	3,200	213.3
忠清南道	3,300	185.4	1,700	56.7	—	—	3,400	226.7
全羅北道	1,400	78.7	1,700	56.7	1,100	35.5	4,000	266.7
全羅南道	1,500	84.3	1,800	60.0	1,200	38.7	4,100	273.3
慶尙北道	1,600	90.0	1,900	63.3	1,300	41.9	4,200	280.0
慶尙南道	1,700	95.5	2,000	66.7	1,400	45.2	4,300	286.7
慶尙東道	1,800	101.1	2,100	70.0	1,500	48.4	4,400	293.3
慶尙西道	1,900	106.7	2,200	73.3	1,600	51.7	4,500	300.0
黃海道	2,000	112.3	2,300	76.7	1,700	54.5	4,600	306.7
平安南道	2,100	117.9	2,400	80.0	1,800	57.7	4,700	313.3
平安北道	2,200	123.5	2,500	83.3	1,900	61.0	4,800	320.0
江原道	2,300	129.1	2,600	86.7	2,000	64.3	4,900	326.7
咸鏡南道	2,400	134.7	2,700	90.0	2,100	67.5	5,000	333.3
咸鏡北道	2,500	140.4	2,800	93.3	2,200	70.8	5,100	340.0



正誤表

昭和六年一月號「昭和五年度府復負擔額」中左の誤植ありたるに付正誤す。

頁數	行數	頁	誤	正
同	五三	四	一人當負擔額	一人當負擔額
同	一〇	四	負 擔 額	四四九、九八五
同	一一	四	一人當負擔額	二〇、四七一
同	一一	六	一人當負擔額	四、八二四
同	一一	六	一人當負擔額	四、八二四

以下は之れに倣ふ。

昭和五年鑛業登録及請求事件調

昭和五年中に於ける、鑛業登録文書取扱件数は別表の如く、登録事件受附に係るもの二千四百四十八件、職權登録九十四件、計二千二百四十二件、請求事件六百九十九件、往復文書百五件、合計三千四百六十六件にして、同登録税納付額九萬六千六百九十九圓三十七錢、手数料納付額七百九十圓五十錢、合計金九萬七千四百九圓八十七錢を算す。之を前年中に於ける登録文書取扱件數三千二百二十七件、登録税及手数料納付額金六萬六千二百四十四圓六十六錢に比較するに、取扱件數に於て八十一件減少し、納入額に於て三萬三千八百八十五圓二十一錢増加せり。而して昭和五年中に新規に設定せられたる鑛區は、三百四十六(鑛區の分割に因る設定件)、鑛業權の回復(同)、同年中消滅したるもの二百五十七(内廢業百九十三、時税不納の爲取消處分を爲したるもの六十一、鑛區の分割二、期限の到来一、但し廢業又は取消處分に因り消滅せるもの、中には、抵當權者の爲昭和六年に至るも仍存續するもの四を含む)、差引八十九鑛區の増加を見に至れり。即ち昭和六年一月一日、現在の總鑛區は其の數二千二百六十一なり。

登録事件表

登録の種類目的原因等に依る區別	受附件數	登録済件數	不受理件數	登録税納付額	備考
新 規 登 録	三五	四〇	一	六、〇〇〇.〇〇	
復 舊 登 録	一	一	一	一〇〇.〇〇	
合 計	三六	四一	二	六、一〇〇.〇〇	
鑛業權の分割	三五	三五	一	六、一〇〇.〇〇	鑛區の分割

豫 告 登 録 請	假 業 権 の 回 復 録	代 表 者 の 指 定 及 改 定	共 同 業 者 の 指 定 者 脱 退	及 登 録 の 抹 消 回 復 計	登 録 の 抹 消 申 請 又 は 賜 託 に 依 る 抹 消 計	登 録 の 更 正 表 示 の 更 正 計	登 録 の 更 正 表 示 の 更 正 計	處 分 の 制 限 滞 納 處 分 以 外 の 原 因 計
-----------------------	---------------------------------	---	--	---	---	---	---	---

155	10	1	1	1	1	1	1	1
237	5	5	6	1	2	3	3	3
3元	5	1	1	1	1	1	1	1
2,663	30		300	300	300	300	300	300

滞納處分登録済件数中一八七
制限抹消
表示の變更登録済件数中八七
表示の變更登録済件数中二
登録の抹消登録済件数中二
登録済件数中三件不受理件数
中三件賜託

移 讓 權 の 相 續 以 外 の 原 因 計	變 更 の 順 位 更 正 以 外 の 原 因 計	設 定 の 承 諾 及 協 定 計	消 滅 の 取 消 以 外 の 原 因 計	移 讓 權 の 相 續 以 外 の 原 因 計	變 更 の 増 減 以 外 の 原 因 計
--	---	---	---	--	---

1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1

相續以外の原因登録済件数中
三四件不受理件数中九件賜託
期限到来に因る消滅一件
登録済件数中三件不受理件数
中三件賜託

請求の目的等に依る區別

合 計	職 務	請 求 事 件 表	請 求 の 件 数	請 求 の 範 圍	手 数 料 納 付 額	備 考
		計 三六	一七六	二萬九千九百		
請 求 の 目 的 に 依 る 區 別	請 求 の 件 数	請 求 の 範 圍	手 数 料 納 付 額	請 求 の 目 的 に 依 る 區 別		
				請 求 の 件 数	請 求 の 範 圍	手 数 料 納 付 額
請 業 原 簿 の 本 及 抄 本 交 付	計	計	計	請 求 の 目 的 に 依 る 區 別	請 求 の 範 圍	手 数 料 納 付 額
				手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
鐵 區 間 の 際 本	計	計	計	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
				手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
銷 業 原 簿	計	計	計	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
				手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
領 込 帳 目	計	計	計	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
				手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 を 要 す る も の	手 数 料 納 付 額
合 計	計	計	計	計	計	計

水産業者戸口調

昭和四年十二月末日現在に於ける、水産業者戸口を調査するに、内地人六千五百四十八戸、二萬五千二百二十八人、朝鮮人十六萬三千三百五十一戸、五十四萬六千九百六十五人、外國人十九戸、六十八人にして、之が經營別に付見るに

専業者	内地人	朝鮮人	外國人	計	内地人	朝鮮人	外國人	計
従業者	三、七〇	一、六三三	七	五、三三〇	三、三〇	二、四七〇	一〇	五、七八〇
計	一、四三	七、〇〇	一	八、四四	三、六三	二四、七六	三	二八、七九〇
	一、四三	七、〇〇	一	八、四四	三、六三	二四、七六	三	二八、七九〇
	一、四三	七、〇〇	一	八、四四	三、六三	二四、七六	三	二八、七九〇
	一、四三	七、〇〇	一	八、四四	三、六三	二四、七六	三	二八、七九〇

となり。業態に類別せば

漁業	内地人	朝鮮人	外國人	計	内地人	朝鮮人	外國人	計
養殖業	一、〇〇〇	一、〇七〇	一	二、〇七一	二、〇八一	一、〇〇〇	一	三、〇八一
計	一、〇〇〇	一、〇七〇	一	二、〇七一	二、〇八一	一、〇〇〇	一	三、〇八一



業 殖 養			業 漁			慶 尙 北 道	計 合			業 賣									
從 業	無 業	有 業	從 業	無 業	有 業		從 業	無 業	有 業	從 業	無 業								
家 族 主	家 族	家 族 主	家 族 主	家 族	家 族 主		家 族 主	家 族	家 族 主	家 族 主	家 族								
1	5	1	1	1	1	戶 數	1	1	1	1	1	內 地 人	1	1	1				
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	朝 鮮 人	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	外 國 人	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	戶 數	1	1	1	1	1	合 計	1	1	1	男	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	女	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		女	1	1	1	1		1	女	1		1	1	

業 殖 養			業 漁			全 羅 南 道	計 合			業 賣									
從 業	無 業	有 業	從 業	無 業	有 業		從 業	無 業	有 業	從 業	無 業								
家 族 主	家 族	家 族 主	家 族 主	家 族	家 族 主		家 族 主	家 族	家 族 主	家 族 主	家 族								
1	1	1	1	1	1	戶 數	1	1	1	1	1	內 地 人	1	1	1				
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	朝 鮮 人	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	外 國 人	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	戶 數	1	1	1	1	1	合 計	1	1	1	男	1	1	1
1	1	1	1	1	1		男	1	1	1	1		1	男	1		1	1	
1	1	1	1	1	1	女	1	1	1	1	1	女	1	1	1	女	1	1	1
1	1	1	1	1	1		女	1	1	1	1		1	女	1		1	1	

米穀大豆検査状況

昭和四年十一月より昭和五年十月に至る、一箇年間に於ける各道検査総数は、玄米八百八十四萬九千五百四十四呎、白米六百五十二萬七千二呎、大豆三百五十七萬七千六百六十九呎、合計一千八百九十四萬六千八百二十五呎にして、之を前年に比較すれば、玄米は百四十九萬六千八百八十三呎の減少を示し、白米は四十七萬八千四百三十九呎、大豆は六萬二千九百九十呎の増加を示し、合計に於て九十五萬六千四百五十四呎の減少を示せり。今穀物累年検査成績及道別成績を示せば左の如し。

1. 穀物検査成績累年表

(イ) 玄米検査成績 (單位呎)

検査種別	昭和四年十一月より昭和五年十月				
	昭和元年	同二年	同三年	同四年	同五年
検査總數	10,959,228	10,955,228	13,277,111	10,755,228	8,849,088
特等	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111
一等	3,711,111	3,711,111	3,711,111	3,711,111	3,711,111
二等	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111
三等	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111
四等	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111
外等	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111	1,171,111
計	10,959,228	10,955,228	13,277,111	10,755,228	8,849,088

検査總數	検査成績							合格 率%
	容 量	別 包 裝	因 其 他 の 夾 雜 物	原 級 米	格 石	合 位 燥	不 均 精 質	
昭和元年	三、六六〇	一、二〇〇	三三	三六	一三	三七	一六	九二
同二年	三、三三〇	三、〇〇〇	三〇	三〇	一〇	一〇	一〇	九二
同三年	三、三三〇	一、一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同四年	三、〇〇〇	一、一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同五年	三、三三〇	一、一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二

(ハ)大豆検査成績

検査總數	検査成績							合格 率%
	容 量	別 包 裝	因 其 他 の 夾 雜 物	原 級 米	格 赤 米	合 級 米	不 均 質	
昭和元年	一、八〇〇	一、〇〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同二年	一、八〇〇	一、〇〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同三年	一、八〇〇	一、〇〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同四年	一、八〇〇	一、〇〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二
同五年	一、八〇〇	一、〇〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	九二

(ニ)白米検査成績

包別	因異	原爽	格異	合異	不乾	不品	合不	合 格 数				合 計										
								四	三	二	一											
													特	等	等	等						
裝	大豆	物	種	質	質	質	率															
100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

備考 1. △印は異例包装を示し内書とす
2. 年度は産米年度(即ち前年十一月より當年十月迄とす)

2. 道 別 成 績

玄米検査成績表

道 名	分 区	検査總数	特 等				一 等				二 等				三 等				四 等				外 等	計
			数		格		数		格		数		格		数		格							
			前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後						
全 羅 北 道	前期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忠 清 南 道	前期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
忠 清 北 道	前期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
京 畿 道	前期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
道 計	前期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後期分	1,216,122	1	0	10,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

道名	合格率		品質	乾燥	糠米	赤米	其他の 夾雜物	異年度 産混入	包装	容量
	前期分	後期分								
京畿道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
忠清北道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
忠清南道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1

玄米検査成績表 (其の二)

道名	合格率		品質	乾燥	糠米	赤米	其他の 夾雜物	異年度 産混入	包装	容量
	前期分	後期分								
成鏡南道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
總計	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1

道名	合格率		品質	乾燥	糠米	赤米	其他の 夾雜物	異年度 産混入	包装	容量
	前期分	後期分								
全羅南道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
慶尙北道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
慶尙南道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
黄海道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
平安南道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
平安北道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
江原道	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1
	91.1	91.9	300	1	1	1	0	1	1	1

道名	検査總數		特等		一等		二等		三等		外	
	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分
京畿道	1,512,033	1,512,033	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
合計	1,512,033	1,512,033	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

白米検査成績表

備考 (後期) 昭和四年十一月より昭和五年四月に至る期間 (前期) 昭和五年五月より昭和五年十月に至る期間 以下同断

道名	検査總數		特等		一等		二等		三等		外	
	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分
江原道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
成鏡南道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
總計	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

道名	検査總數		特等		一等		二等		三等		外	
	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分
全羅北道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
全羅南道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙北道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙南道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安南道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安北道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
黃海道	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
總計	1,000,000	1,000,000	100,000	100,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

道	後期分		累計	前期分		累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分
	後期分	前期分		後期分	前期分						
江原道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
平安北道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
平安南道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
黄海道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
慶尚南道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

道	後期分		累計	前期分		累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分
	後期分	前期分		後期分	前期分						
慶尚北道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
全羅南道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
全羅北道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
忠清南道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
忠清北道	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

慶尚北道			全羅南道			全羅北道			忠清南道			忠清北道	
累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分
九八八	九八七	九八八	一〇〇六	一〇〇〇	一〇〇六	九八九	九八〇	九八八	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	七〇四	七〇四
一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

京畿道				總計				成績南道					
前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計	後期分	前期分	累計
八八九	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	二一五七	二一五七	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

白米検査成績表 (其の二)

合格率
格不
數合
品質
揚精
乾燥
石
蝦米
夾雜物
包裝
容量

道名	検査總數		特等	一等	二等	三等	四等	計
	前期分	後期分						
忠清北道	三,八七五	三,八七五						七,七五〇
京畿道	三,〇〇七	三,〇〇七						六,〇一四
道名	前期分	後期分	特等	一等	二等	三等	四等	計
忠清北道	三,八七五	三,八七五						七,七五〇
京畿道	三,〇〇七	三,〇〇七						六,〇一四

大豆検査成績表

備考 △印は異例包装にして内書とす

道名	總計		成鏡南道		計
	前期分	後期分	前期分	後期分	
忠清北道	三,八七五	三,八七五	二,〇〇〇	二,〇〇〇	七,七五〇
京畿道	三,〇〇七	三,〇〇七	二,〇〇〇	二,〇〇〇	六,〇一四
道名	前期分	後期分	前期分	後期分	計
忠清北道	三,八七五	三,八七五	二,〇〇〇	二,〇〇〇	七,七五〇
京畿道	三,〇〇七	三,〇〇七	二,〇〇〇	二,〇〇〇	六,〇一四

道名	總計		平安北道		平安南道		黄海道		慶尙南道	
	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分
江原道	一,〇〇〇	一,〇〇〇								
平安北道	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇						
平安南道	一,〇〇〇	一,〇〇〇			一,〇〇〇	一,〇〇〇				
黄海道	一,〇〇〇	一,〇〇〇					一,〇〇〇	一,〇〇〇		
慶尙南道	一,〇〇〇	一,〇〇〇							一,〇〇〇	一,〇〇〇
道名	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分	前期分	後期分
江原道	一,〇〇〇	一,〇〇〇								
平安北道	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇	一,〇〇〇						
平安南道	一,〇〇〇	一,〇〇〇			一,〇〇〇	一,〇〇〇				
黄海道	一,〇〇〇	一,〇〇〇					一,〇〇〇	一,〇〇〇		
慶尙南道	一,〇〇〇	一,〇〇〇							一,〇〇〇	一,〇〇〇

道名	分	合格率		品質	乾燥	異品種	夾雜物	異年度	包裝	容量
		前	後							
平安北道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
江原道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
成鏡南道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
成鏡北道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
總計	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1

大豆検査成績表 (其の二)

道名	分	合格率		品質	乾燥	異品種	夾雜物	異年度	包裝	容量
		前	後							
平安南道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
黄海道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
慶尙南道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
慶尙北道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
全羅南道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
全羅北道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
忠清南道	前期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1
	後期分	17.5	17.5	1	1	1	1	1	1	1

細吹葎製造高

昭和四年十一月より、同五年十月に至る一箇年間に於ける、細吹葎の製造高は、改良吹四千三百四十五萬九千四百六枚、改良葎二百九十四萬七千六百六十一枚、在來葎二百十萬六千七百三十枚、細五千五百四十六萬八千三百九十三貫にして、之を前年に比すれば、改良吹六百六十七萬一千八百六十七枚、改良葎二十四萬三千八百七十七枚、細二百七十九萬六千八百七貫にして何れも増加を示し、在來葎に在りては五萬九千六百八十七枚の減少を示せり。今地方別製造高並累年比較を示せば左の如し。

細吹葎製造高累年比較表

	改良吹(枚)	改良葎(枚)	在來葎(枚)	細(貫)
昭和元	二六、九、六五五	一、九、四、七三三	二、六、〇、五五五	四、三、四、〇、八四一
同二	二八、一、五三五	二、三、一、八四五	二、四、六、三三	五、〇、〇、〇、〇〇〇
同三	二八、〇、七、三三一	二、三、〇、三三三	二、三、三、三三三	五、〇、七、〇、三五六
同四	二八、七、七、七六九	二、七、〇、七、七五	二、六、六、七、七	五、一、七、〇、一、五六
同五	二九、四、八、四四〇	二、九、七、七、一六一	二、一、〇、六、七〇	五、一、八、八、五三三
比較増減(％)	六、七、一、六七	三、四、〇、七	△ 五、六、七	三、七、六、八七

道名	昭和五年	同四年	増減(枚)
京畿道	八三〇,三六六	六三二,一〇七	一九八,二五九
忠清北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
忠清南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
全羅北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
全羅南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
慶尙北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
慶尙南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
黃海道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
平安北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
平安南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
江原道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
咸鏡北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
咸鏡南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
總計	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇

繩ひ葎製造高地方別 (昭和五年)

改良(枚) 在來(枚) 繩(貫)

京畿道	八三〇,三六六	六三二,一〇七	一九八,二五九	七,五〇〇,〇〇〇
忠清北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
忠清南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
全羅北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
全羅南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
慶尙北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
慶尙南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
黃海道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
平安北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
平安南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
江原道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
咸鏡北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
咸鏡南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
總計	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇

道名	昭和五年	同四年	増減(枚)
京畿道	八三〇,三六六	六三二,一〇七	一九八,二五九
忠清北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
忠清南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
全羅北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
全羅南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
慶尙北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
慶尙南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
黃海道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
平安北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
平安南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
江原道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
咸鏡北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
咸鏡南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇
總計	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇

繩ひ葎製造高前年のと比較 (其の二)

在來(枚) 増減(枚) 昭和五年 同四年 増減(貫)

京畿道	八三〇,三六六	六三二,一〇七	一九八,二五九	七,五〇〇,〇〇〇
忠清北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
忠清南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
全羅北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
全羅南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
慶尙北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
慶尙南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
黃海道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
平安北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
平安南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
江原道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
咸鏡北道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
咸鏡南道	一,五八八,四四七	一,五八八,四四七	〇	一,五八八,四四七
總計	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇

道	検査總數	一等	二等	三等	外	検査總數	一等	二等	三等	外	検査總數	合格	不合格
全羅南道	37,648	26,533	8,808	2,307	5,999	5,999	4,899	1,100	0	0	5,999	4,899	1,100
慶尚北道	31,555	26,533	11,711	6,822	8,000	8,000	7,000	1,000	0	0	8,000	7,000	1,000
慶尚南道	27,000	22,000	7,000	5,000	7,000	7,000	6,000	1,000	0	0	7,000	6,000	1,000
黃海道	14,200	12,000	4,000	3,000	3,200	3,200	2,500	700	0	0	3,200	2,500	700
平安南道	8,700	7,000	2,500	2,000	2,200	2,200	1,800	400	0	0	2,200	1,800	400
平安北道	28,900	24,000	8,000	6,000	6,900	6,900	5,500	1,400	0	0	6,900	5,500	1,400
江原道	34,500	28,000	10,000	7,000	7,500	7,500	6,000	1,500	0	0	7,500	6,000	1,500
咸鏡南道	7,500	6,500	2,000	1,500	1,500	1,500	1,200	300	0	0	1,500	1,200	300
咸鏡北道	15,500	13,000	4,500	3,500	3,500	3,500	2,800	700	0	0	3,500	2,800	700
總計	226,700	196,400	75,000	55,000	60,000	60,000	48,000	12,000	0	0	60,000	48,000	12,000

収検査成績

昭和四年十一月より同五年十月に至る、一箇年間に於ける各道の収生産検査数は、穀用収二千四百四十八萬二千二百九十七枚、鹽用収二百八十六萬五千六百十五枚、肥料用収八百六萬九百九十二枚、合計三千二百四十四萬八千九百四枚にして、搬出検査数は穀用収三十六萬二千三百三十九枚、鹽用収四萬二千八百七十七枚、肥料用収十二萬二千八百三十三枚、合計五十二萬五千四百五十九枚なり。今其の年別等級別成績を示すに左の如し。

収検査成績累年比較

一、生産検査成績 (單位枚)

年度	穀					鹽					肥料				
	検査總數	一等	二等	三等	外	検査總數	一等	二等	三等	外	検査總數	合格	不合格		
昭和三年	33,355	23,533	7,000	5,000	7,822	5,000	4,000	1,000	0	0	5,000	4,000	1,000		
同四年	33,355	23,533	7,000	5,000	7,822	5,000	4,000	1,000	0	0	5,000	4,000	1,000		
同五年	33,355	23,533	7,000	5,000	7,822	5,000	4,000	1,000	0	0	5,000	4,000	1,000		
比較増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

二、撥出検査成績 (單位制)

年度	検査總數		合格生産検査等級別		不合格		検査總數		合格生産検査等級別		不合格	
	合格	不合格	一等	二等	外	一等	二等	外	合格	不合格	合格	不合格
昭和三年	45,500	5,500	15,000	15,000	15,500	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
同四年	45,500	5,500	15,000	15,000	15,500	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
同五年	45,500	5,500	15,000	15,000	15,500	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
比較増減(%)	△1.9	△0.7	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5	△0.5

昭和五年大小麥優良品種普及狀況調査

昭和五年に於ける、大小麥優良品種普及狀況を調査するに、大麥優良品種に在りては、其の作付反別十五萬二千二百三町九反歩、收穫高百五十三萬五千二百五十五石にして、大麥總作付反別に對し一割七分、同收穫高に對し二割三厘に當り。之を前年の實績に對照すれば、作付反別に於て一萬千七百八十七町六反歩(四分)收穫高に於て十六萬七千九百五十一石(分三厘)の増加を來し、又反當收量は一石九合にして、在來種に比し一斗九升六合の増収なり。

小麥優良品種に在りては、其の作付反別四萬千九百五十五町五反歩、收穫高二十六萬四千六百一石にして、小麥總作付反別に對し(分一厘)同收穫高に對し(分二厘)に當り。之を前年の實績に比較するに、作付反別に於て千四百九十一町七反歩(七分)收穫高に於て一萬四千八百四十二石(五分)を増加し、尙ほ反當收量は六斗三升一合にして、在來種に比し一斗五合の増収なり。次に大小麥優良品種作付反別及び收穫高累年表並、地方別表を掲ぐ。

大小麥優良品種作付反別及收穫高累年表

年度	大麥		小麥	
	作付反別(町)	收穫高(石)	作付反別(町)	收穫高(石)
大正十四年	10,000	1,100,000	3,000	2,000,000
昭和元年	22,500	1,250,000	5,300	3,500,000

昭和二年	一九九六七	一、三三三、三六六	三、七六六、二
同三年	二八、五五八	一、四三三、八七	三、四八八
同四年	一四、四六三	一、五七、六四	三、四九七九
同五年	一五、三三九	一、五五、三五	三、四八六〇

大小麥優良品種作付反別及收穫高地方別表 (昭和五年)

道	品名	大		小	
		作付反別(町) 收穫高(石)	品名	作付反別(町) 收穫高(石)	品名
京畿道	マンムート	一、四、六六	マンムート	三、三、六〇	カリフォルニア
忠清北道	三、〇、〇〇	僧麥、白四角、マンムート	四、六、五五	三、七、〇〇	カリフォルニア、フルツ
忠清南道	三、〇、〇〇	トシゴリ、僧麥	四、三、〇〇	四、〇、七三	カリフォルニア、江島
全羅北道	三、六、〇〇	坊主、三徳、僧前早生、半芝	四、五、九	四、五、九	江島、森谷、新田早生
全羅南道	三、七、三三	倍取、三重、坊主	一、三、三九	一、〇、七五	江島、フルツ
慶尙北道	三、三、三三	金六、慶六、倍取	一、〇、五、七	六、九、三	カリフォルニア、江島
慶尙南道	三、六、六七	倭麥、半芝、ケーア	一、四、三、五	二、〇、九八	砂川遠磨
黄海道	—	—	六、〇〇	三、三	カリフォルニア
平安南道	—	—	一、六、九	一、〇、三三	カリフォルニア、岩手
平安北道	—	—	—	—	—
江原道	—	—	一、八、七三	—	カリフォルニア、フルツ、江島
咸鏡南道	三、〇、七	—	一、〇、六	三、六	カリフォルニア
咸鏡北道	三、〇、七	突、九、三	—	—	—
合計	一、三、三、〇、九	狗尾	四、九、〇、五	三、三、〇、一	—

道種苗場水稻収量調査成績

昭和五年に於ける、道種苗場水稻収量調査成績を調査するに、京畿道以南にありては、播種後多温低温にして日照少なりしため、苗の生育稍軟弱なりしが、七月下旬に至り天候恢復し好晴高温となり、稻の生育著しく良好となりたり。然るに九月に入り気温一時急激に低下したる後、漸次気温上昇せるも、降雨稍過多の傾あり、日照概して少く、一般に出穂期並成熟期を遅延せしめ、刈取後の乾燥困難なりし地方もあり、品質中庸なるも、全羅南道・慶尙北道及慶尙南道を除き、収量例年並前年に劣る、西北鮮にありては、苗代時期低温のため、苗の伸長を阻害せられたるも、其の後の天候極めて順調にして、良好なる生育を遂げ、稲作末期の晴天高温は成熟作用を促進し、完全なる登熟をなし、品質概して良好、収量例年に比し著しく優れり。

水稻収量調査成績

道名	供試品種	本年		前二箇年平均		比較増減(%)
		玄米反 當収量	玄米一升重量	玄米反 當収量	玄米一升重量	
京畿道	四種	三、〇、〇	一、〇、〇	三、〇、〇	一、〇、〇	—
忠清北道	同	三、〇、〇	一、〇、〇	三、〇、〇	一、〇、〇	—
忠清南道	同	三、〇、〇	一、〇、〇	三、〇、〇	一、〇、〇	—
全羅北道	同	三、〇、〇	一、〇、〇	三、〇、〇	一、〇、〇	—

全羅南道	四種	2,550	250	10,000	3,350	4,650	10,100	5,500	0.115	2.0
慶尚北道	同	2,100	200	8,800	2,850	4,550	10,300	5,500	0.097	2.2
慶尚南道	五種	3,600	250	10,300	1,950	10,100	0.094	4,800	0.090	2.1
黃海道	四種	1,800	200	9,600	1,500	3,600	10,000	3,900	0.111	2.1
平安南道	三種	2,350	200	8,600	2,600	4,600	10,300	4,600	0.090	2.0
平安北道	同	2,600	200	9,000	2,800	5,200	10,500	4,900	0.090	2.0
平安北道江界支場	三種	2,350	200	8,600	2,600	4,600	10,300	4,600	0.090	2.0
江原道	同	2,600	200	9,000	2,800	5,200	10,500	4,900	0.090	2.0
江原道同	同	2,600	200	9,000	2,800	5,200	10,500	4,900	0.090	2.0
咸鏡北道	四種	1,900	200	8,700	2,700	4,600	10,300	4,600	0.090	2.0
咸鏡南道	三種	2,400	200	9,200	2,800	4,700	10,300	4,700	0.090	2.0
農事試験場	六種	1,900	200	8,700	2,700	4,600	10,300	4,600	0.090	2.0
同本浦棉作支場	三種	2,350	200	8,600	2,600	4,600	10,300	4,600	0.090	2.0

道種苗場大豆收量調査成績

昭和五年に於ける、道種苗場大豆收量成績を調査するに、中部及南鮮地方に於ては、播種當時適濕を得發芽齊一にして、爾後の天候亦順調にして、生育一般に良好なりしも、六月下旬以降七月中旬に互り降水多く、日照少かりため、稍莖葉徒長の傾向あり。殊に京畿・全北及慶南に於ては、成熟期に入りて低溫多濕の氣象持續し、登熟を阻害せられ、收量例年に劣り、品質一般に良好ならず、其の他の道に於ては、成熟期に適溫適濕を得、極めて良好なる登熟を遂げたるを以て、收量著しく増加し、品質中庸なり。西北鮮地方に於ては、下種後降水少く、發芽並に其の後の生育を抑制せられたる所あるも、六月上旬及七月上旬に適雨を得、爾來八月下旬及九月中下旬を除き、概ね高溫多照にして、且降雨の分配良好なりしを以て、生育著しく促進し、莖葉登熟良好にして、平北を除く各道其例年に比し增收を示し、品質概して良好なり。今各道種苗場及農事試験場に於ける、調査成績を示せば左表の如し。

大豆收量調査成績

道名	供試品種	本年				前二箇年平均				比較増減	
		子實一ア	子實一ナ	子實一ハ	子實一ニ	子實一ア	子實一ナ	子實一ハ	子實一ニ	對前二箇年平均	對前年平均
京畿	道二種	1,900	200	8,700	2,700	10,100	1,300	1,500	10,300	0.115	2.0

道名	供試品種	本年	前二箇年平均	比較増減(%)
忠清北道	三種	1,030.0	1,010.0	1.98
忠清南道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
全羅北道	三種	1,010.0	1,000.0	1.00
全羅南道	二種	1,010.0	1,000.0	1.00
慶尙北道	三種	1,010.0	1,000.0	1.00
慶尙南道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
黃海道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
平安南道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
平安北道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
平安北道江界支場	二種	1,010.0	1,000.0	1.00
江原道	三種	1,010.0	1,000.0	1.00
咸鏡南道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
咸鏡北道	同	1,010.0	1,000.0	1.00
農事試験場	同	1,010.0	1,000.0	1.00
西鮮支場	同	1,010.0	1,000.0	1.00

道種苗場粟收量調査成績

道種苗場(西北鮮六道)に於ける、粟收量成績を調査するに、播種後一般に適濕を得、發芽齊一なりしも、五月中下旬の早魃に依り、稍生育を阻害せられたりしが、六月に入り潤雨降り生育を促進したり。然るに六月中下旬、再び降雨少く早害を被れるも、七月に至り降水量頗る多く、特に江原道並に咸鏡南道に於ては、却つて濕害に陥り、枯損株續出せるのみならず、成熟期に入りても、尙多量の降雨を見、收穫皆無或は甚だしき減收を來せり。其の他の各道に於ては、著しく生育を恢復し、且出穂後の氣温高かりしを以て、概して良好なる登熟を遂げたるも、收量は前二箇年並に前年に比し平南及咸北は著しく優り、黃海は減收を示せり。

粟收量調査

道名	供試品種	本年		前二箇年平均		比較増減(%)	
		子實反	子實一升重量	子實反	子實一升重量	對前年	對前年
黃海道	二種	1,010.0	1,000.0	1,010.0	1,000.0	1.00	1.00
平安南道	三種	1,010.0	1,000.0	1,010.0	1,000.0	1.00	1.00
平安北道	二種	1,010.0	1,000.0	1,010.0	1,000.0	1.00	1.00
江界支場	同	1,010.0	1,000.0	1,010.0	1,000.0	1.00	1.00

江原道	二種	一五六	三〇〇	一七九七	九〇三	二五六	三〇	三〇〇	九一七	△一〇〇〇	△三六八	△一五〇	△四九七
咸鏡南道	三種	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
咸鏡北道	三種	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
農事試験場	同	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇
西鮮支場	同	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇

備考 咸鏡南道の調査成績を缺けるは昭和四年及昭和五年開場浸水して殆んど枯死して收穫期に収量を見ざるによる。

雜錄

目次

昭和四年中刑事事件	九五	朝鮮總督府圖書月報	一三三
航路橋樑通過及出入船舶	九六	昭和五年十二月中傳染病統計表	一三三
工場賃銀調	九九	朝鮮簡易生命保險事業概況	一三〇
昭和五年十二月中米及大豆輸出額	一〇〇	昭和六年一月末現在各刑務所所在人口表	一三〇
昭和五年中米及大豆輸出額	一〇〇	昭和五年十二月中移出半調	一三三
昭和五年十二月中朝鮮對内地貿易概算額	一〇三	昭和五年十二月中移送發生表	一三四
昭和六年一月中朝鮮對外國貿易概算額	一〇九	電話通數及料金比較調	一三六
米及粟輸出出入高	一一三	電報通數及料金比較調	一三七
物價調	一二四	指教に關する統計	一三八
賃銀調	一二七	重要物價表	一四九

刑事事件

95 昭和四年中に於て、朝鮮内裁判所に於て取扱ひたる刑事事件を調査するに、第一審四萬二千七百二十七件、第二審千九百八十二件、第三審百八十五件、計四萬四千八百九十四件にして、前年に比すれば七千八十六件増

加せり。即ち第一審級に於て六千七百八十三件、第二審級に於て三百五件各増加せるも、第三審級に於て三件の減少を見る。

裁判人員は第一審四萬七千四百七十九人、第二審千四百四十六人、第三審百六十六人、計四萬八千七百九十一人にして、前年に比すれば六千八百九十四人増加せり。此の内有罪判決の確定したるものは、四萬五千三百二十七人にして、之を國籍別に見れば、本邦人四萬五千人(内地人九百二十三人、朝鮮人四萬四千七十七人)支那人三百二十六人、米人一人なり。更に罪質に依り區別すれば、刑法犯一萬五千九百三十三人、特別法犯二萬九千三百九十四人なり。而して主なる罪名を摘記すれば、刑法犯中窃盜五千二百六十七人、傷害三千五百四人、賭博千八百九十八人、詐欺千二百九十五人、特別法犯中朝鮮煙草專賣令一萬五千五百四人、酒稅令六千九百十

一人、森林令二千四百七十四人等なり。前述の如く各審級に於ける、刑事事件は逐年増加の傾向に在り、試みに併合當時に於ける新受事件を見るに僅に七千九百二十二件なりしが、昭和三年に於ては、約四・八倍の三萬八千五百九十三件となり、昭和四年に至りては更に五・三倍の四萬二千八十四件に増加したるものなり。

航路標識通過及出入船舶

(昭和五年十二月中)

航路標識名	通		出		入		計	
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船
馬島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
西島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
小月尾島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
八尾島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
島島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
木德島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
格列飛島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
於青島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
前梁山燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
末島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
木浦口燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
時下島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
七發島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
下島島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
竹島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
黑山島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
魚龍島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國

航路標識名	通		出		入		計	
	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船	汽船	帆船
水運島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
大和島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
姉妹島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
西島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
小月尾島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
八尾島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
島島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
木德島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
格列飛島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
於青島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
前梁山燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
末島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
木浦口燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
時下島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
七發島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
下島島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
竹島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
黑山島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國
魚龍島燈臺	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國	軍艦	外國

結水中に付報告なし

工場名	賃銀	時間	人数
港門島燈臺	四三	一	三
所里島燈臺	三三	一	三
摩羅島燈臺	三六	一	三
山地燈臺	三三	一	三
五文島燈臺	三三	一	三
加徳島燈臺	三三	一	三
絶影島燈臺	三三	一	三
群嶋燈臺	三三	一	三
長懸岬燈臺	三三	一	三
竹邊湯燈臺	三三	一	三
注文津燈臺	三三	一	三
水源踏燈臺	三三	一	三
長徳島燈臺	三三	一	三
麗島燈臺	三三	一	三
西湖津燈臺	三三	一	三
馬養島燈臺	三三	一	三
城津燈臺	三三	一	三
舞水踏燈臺	三三	一	三
漁郎踏燈臺	三三	一	三
清津燈臺	三三	一	三

合 計 元 一〇、三六六 三七 七、四六三 六六 七、四六三 六六 一、九七三、一五九三、五〇三
 前年同月比 増減(△) 元 一四、二五八 四〇 七、三七八 三六 七、三六二 三三 一、四、五六六 元 四、七六八

工場賃銀調 (自昭和五年七月至昭和五年九月)

本期に於ける五十人以上の、従業者を有する工場を調査するに、業種三十四、工場數百七十八にして、内地人、朝鮮人及支那人の男女、成幼年工別に、賃銀及従業時間の平均並に従業者數を見るときは

支那人	内地人		朝鮮人		賃銀	従業時間	従業者數
	男		女				
	幼年	成年	幼年	成年			
計	八二	一〇、七	二、二八八	三二	四三	一一、九	五、五五七
男	八二	一〇、七	二、二八八	三二	四三	一一、九	五、五五七
女	—	—	—	—	—	—	—
幼年	—	—	—	—	—	—	—
成年	—	—	—	—	—	—	—
内地人	—	—	—	—	—	—	—
男	—	—	—	—	—	—	—
女	—	—	—	—	—	—	—
幼年	—	—	—	—	—	—	—
成年	—	—	—	—	—	—	—
朝鮮人	—	—	—	—	—	—	—
男	—	—	—	—	—	—	—
女	—	—	—	—	—	—	—
幼年	—	—	—	—	—	—	—
成年	—	—	—	—	—	—	—

となる、而して賃銀の最高及最低を見るときは

支那人	朝鮮人		内地人		業種	高	低
	男	女	男	女			
成年	11	1	11	1	業種	3000	1000
幼年	1	1	1	1	業種	800	450
成年	11	1	11	1	業種	1250	650
幼年	1	1	1	1	業種	700	300
成年	11	1	11	1	業種	810	300
幼年	1	1	1	1	業種	700	300
成年	11	1	11	1	業種	1750	550

十二月申米及大豆輸移出額調 (單位石)

輸移出	十一月以降累計		十一月以降累計
	米	大豆	
神戶	46,510	3,250	1,210
大阪	39,930	7,700	2,000
門司	4,000	1,200	400
下關	4,000	1,200	400
敦賀	1,800	500	100
横濱・東京	9,900	1,700	500
名古屋・四日市	23,500	3,200	1,000
合計	137,530	22,450	7,810

輸移出	十一月以降累計		十一月以降累計
	米	大豆	
仁川	1,100	300	100
群山市	1,100	300	100
元山	2,500	700	200
清津	1,100	300	100
釜山	26,800	3,600	1,100
木浦	6,600	900	300
鎮南	10,700	1,400	400
其他	20,000	2,700	800
合計	70,600	9,000	2,900

二、輸移出港別

輸移出	十一月以降累計		十一月以降累計
	米	大豆	
仁川	1,100	300	100
群山市	1,100	300	100
元山	2,500	700	200
清津	1,100	300	100
釜山	26,800	3,600	1,100
木浦	6,600	900	300
鎮南	10,700	1,400	400
其他	20,000	2,700	800
合計	70,600	9,000	2,900

昭和五年中米及大豆輸移出額

(單位石)

種別	朝米		鮮米		其他米		計(米)	大豆
	支	入	支	入	支	入		
合計	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
港別								
仁川	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
元山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
津	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

種別	朝米		鮮米		其他米		計(米)	大豆
	支	入	支	入	支	入		
合計	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
埠別								
釜山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
木浦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
馬山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
新義州	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
鎮南浦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

合計	輸出		輸入	
	数量	金額	数量	金額
計	一,七六五	一,七六五	一,七六五	一,七六五
計	二,三九六	二,三九六	一,九六六	一,九六六
計	一,九六六	一,九六六	一,九六六	一,九六六

十二月中朝鮮對內地貿易概算額

(單位圓△印減)

移出	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
計	一,七六五	一,七六五	一,七六五	一,七六五	△
計	二,三九六	二,三九六	一,九六六	一,九六六	△
計	一,九六六	一,九六六	一,九六六	一,九六六	△

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
移出	一,七六五	一,七六五	一,七六五	一,七六五	△
移出	二,三九六	二,三九六	一,九六六	一,九六六	△
移出	一,九六六	一,九六六	一,九六六	一,九六六	△

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
移出	一,七六五	一,七六五	一,七六五	一,七六五	△
移出	二,三九六	二,三九六	一,九六六	一,九六六	△
移出	一,九六六	一,九六六	一,九六六	一,九六六	△

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
移出	一,七六五	一,七六五	一,七六五	一,七六五	△
移出	二,三九六	二,三九六	一,九六六	一,九六六	△
移出	一,九六六	一,九六六	一,九六六	一,九六六	△

移出入品價額港別

品名	本年		前年		増減
	金額	数量	金額	数量	
絹織物	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
漁網及漁網地	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
洋紙	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
和紙	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
石炭	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
セメント	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
陶磁器	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
鐵條及板	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
鐵電線	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
鐵筒及管	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
釘類	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
自動車類	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
機械類	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
木材類	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
肥料	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
其他の諸品	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
合計	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0

移入重要品價額

品名	本年		前年		増減
	金額	数量	金額	数量	
米	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
小麦	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
砂糖	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
清酒	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
麥酒	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
揮発油	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
燈油	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
安全マツタ	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
綿織物	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
絹織物	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
生命巾着	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
ググ及細布	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
白木綿	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
シール	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
太絨布	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
其他の綿織物	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0
毛織物	1,550,000	1,550,000	1,550,000	1,550,000	0

品名
米類
魚類
乾貝類
海參類
砂糖類
果實及核子

輸出入品價額

品名	本年	前年	増減
米類	九六七〇二	三〇六〇〇六	△ 一、五九三三四
魚類	四七三、八四〇	七六四、六七七	△ 二、九三二、八三三
乾貝類	五、六九六、〇〇〇	九、七〇〇、六八三	△ 四、〇〇九、一〇七
海參類	三、七九六、〇四二	五、五八八、六七一	△ 一、七九二、六二九
砂糖類	六、七六八	一、〇〇五	△ 五、七六三
果實及核子	一、〇六六、三三三	二、四六四	△ 一、三九七、六六六
合計	二〇、六九九	四五、〇五七	△ 三、四三三、八

一月中朝鮮對外國貿易概算額 (單位圓△印波)

移入 一、四〇〇 一、四〇〇 一、六〇〇 一、七〇〇 一、八〇〇 一、九〇〇 二、〇〇〇 二、一〇〇 二、二〇〇 二、三〇〇 二、四〇〇 二、五〇〇 二、六〇〇 二、七〇〇 二、八〇〇 二、九〇〇 三、〇〇〇 三、一〇〇 三、二〇〇 三、三〇〇 三、四〇〇 三、五〇〇 三、六〇〇 三、七〇〇 三、八〇〇 三、九〇〇 四、〇〇〇 四、一〇〇 四、二〇〇 四、三〇〇 四、四〇〇 四、五〇〇 四、六〇〇 四、七〇〇 四、八〇〇 四、九〇〇 五、〇〇〇 五、一〇〇 五、二〇〇 五、三〇〇 五、四〇〇 五、五〇〇 五、六〇〇 五、七〇〇 五、八〇〇 五、九〇〇 六、〇〇〇 六、一〇〇 六、二〇〇 六、三〇〇 六、四〇〇 六、五〇〇 六、六〇〇 六、七〇〇 六、八〇〇 六、九〇〇 七、〇〇〇 七、一〇〇 七、二〇〇 七、三〇〇 七、四〇〇 七、五〇〇 七、六〇〇 七、七〇〇 七、八〇〇 七、九〇〇 八、〇〇〇 八、一〇〇 八、二〇〇 八、三〇〇 八、四〇〇 八、五〇〇 八、六〇〇 八、七〇〇 八、八〇〇 八、九〇〇 九、〇〇〇 九、一〇〇 九、二〇〇 九、三〇〇 九、四〇〇 九、五〇〇 九、六〇〇 九、七〇〇 九、八〇〇 九、九〇〇 一〇、〇〇〇

別港
仁川
京城
元山
城山
清津
雄基
釜山
大邱
新州
龍浦
鎮南
平壤
其他

移入

別港	本年	前年	増減
仁川	四、九七〇、〇〇〇	三、二〇〇、〇〇〇	△ 一、七七〇、〇〇〇
京城	一、七〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
元山	三、三〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	△ 三〇〇、〇〇〇
城山	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
清津	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
雄基	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
釜山	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
大邱	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
新州	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
龍浦	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
鎮南	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
平壤	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
其他	三、〇〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	△ 二〇〇、〇〇〇
合計	三〇、〇〇〇、〇〇〇	二八、〇〇〇、〇〇〇	△ 二、〇〇〇、〇〇〇

石炭類	紙類	毛織物	支那の麻	其他の織物	晒生巾及グ	作金中生	線及生	場發	生認	燈油	揮發油	原油	菜油	天日草	砂糖	豆類	黍類	蕎麥	高粱
三六五〇九	三二五六	五〇〇三	七三三五	七八四〇	七三三七〇	三三三七〇	三三三七〇	六四九九九	六六〇一九	二九三九九	二五七五三	一一〇一八〇	九七三四一	五五〇一九	三九三九七	九〇六〇三	二四〇五四	八五三〇	三三五八
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
一四七六一	一七二七	二二四〇	三〇二五六	三二九九	六九九七八	六三三三三	四〇六八	二一六〇	四一四八	二七七九八	二四一七	一四一七	一七六	三三三	三二四八	七六四二	五三八四	六二七五	九〇五四

粟	小麦	米	品名	合計	其他の諸品	室及薪	木及材	鐵	セメ	地下足	綿織物	絹織物	紅毛皮	牛皮革	毛皮	葉草
數	數	及	名													
量(石)	量(石)	量(石)														
四二一九	四〇九	三三六四		九六七六	三〇九六〇	三三三三	二二七三	六二八七	六二七四	八七六五	一三二四三	三三六四	一七六	二八九	一七六	二八九
△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
一四五三六	一四九四七	二五五三		二〇九六〇	二五五三	二二七三	一三〇六九	二二七七	一	九九五〇	三九五三	六八九八	七五七二	二八九	一七六	二八九

輸入重要品價額

本 前 増 減
年 年 月 月

十一月以降累計	本			前			合計
	年	前	年	年	前	年	
十一月以降累計	1,916	3,337	3,068,484	2,538,877	2,500,933	2,338,330	
一月	1,916	3,337	3,068,484	2,538,877	2,500,933	2,338,330	
一月	1,916	3,337	3,068,484	2,538,877	2,500,933	2,338,330	
一月	1,916	3,337	3,068,484	2,538,877	2,500,933	2,338,330	

米及粟輸移出高 (玄米換算單位石)

輸區	本年		前年		増減
	年	前	年	前	
鎮南	6775	46351	53026		
平壤	18324	47573	65784		
其他	4239	9317	9509		
合計	96782	473384	566966		
輸入	220331	19179	220953		

港別	輸出		輸入		合計
	年	前	年	前	
仁川	5666	38866	44523		
京城	6745	28036	28705		
群山	1365	35145	36810		
元山	446	25483	25920		
清津	6715	6874	7407		
雄基	80	1001	181		
會同	1013	7335	1746		
釜山	8055	25156	33144		
木浦	257	6194	547		
大邱	108	431	449		
新義州	49103	210370	248347		

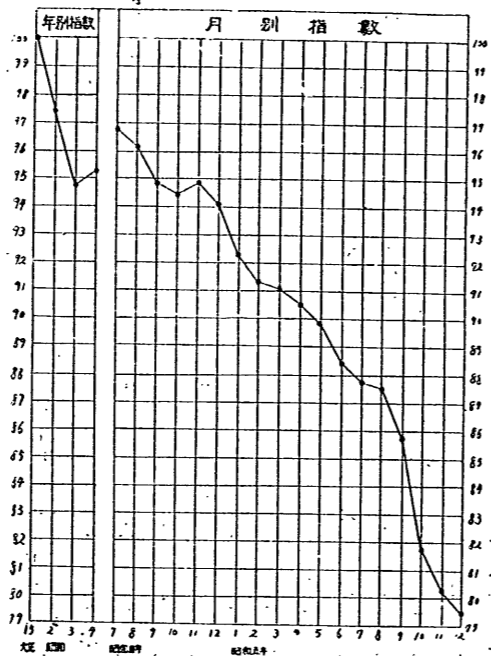
輸出入品價額港別

品類	輸出		輸入		合計
	年	前	年	前	
鐵類	2333	2496	1333		
機械	29044	64210	33667		
木精	8457	10607	2503		
豆類	344	1465	1131		
其他	5084	7261	3616		
合計	47338	76467	29385		

物價指數表

年次	指數	月次指數	月次指數
大正十五年	100.0	三月 九七	三月 九七
昭和二年	九七	四月 九三	二月 九二
同 三年	九六	五月 九一	三月 九一
同 四年	九二	六月 八八	四月 九一
一 月	九二	七月 八六	五月 八八
二 月	九一	八月 八三	六月 八二
		九月 八〇	七月 八〇
		十月 七九	八月 七九
		十一月 七九	九月 七九
		十二月 七九	十月 七九
		一月 七九	十一月 七九
		二月 七九	十二月 七九

物價指數圖表 (大正十五年平為標準)



に比すれば、穀類は三・六、肉類は二・七、飲料類は〇・三、衣料類は〇・二、燃料類は一・〇夫々下落し、雑は保合ひ、調味料類は一・〇騰貴し、總平均に於ては〇・八の下落を示せり。
 尙調査品目四十三品中前月に比し、騰貴せるもの四、保合のもの二十五、下落せるもの十四なり。詳細を表示すれば次の如し。

物價調 (昭和五年十二月)

検査	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年
一月 上旬	二、四七	二、四七	一、六三	一、六三	二、四七	二、四七	一、六三	一、六三
一月 中旬	八、七三	八、七三	三、〇〇	三、〇〇	八、七三	八、七三	三、〇〇	三、〇〇
一月 下旬	三、六六	三、六六	一、〇〇	一、〇〇	三、六六	三、六六	一、〇〇	一、〇〇
計	三、〇〇	三、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
十一月以降累計	七、九七	七、九七	二、三六	二、三六	七、九七	七、九七	二、三六	二、三六

ハ粟輸移入高 (單位石)

検査	本年	前年	本年	前年	本年	前年
一月 上旬	一、六三	一、六三	三、〇〇	三、〇〇	一、六三	一、六三
一月 中旬	三、〇〇	三、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	三、〇〇	三、〇〇
一月 下旬	二、六六	二、六六	一、〇〇	一、〇〇	二、六六	二、六六
計	七、三〇	七、三〇	一、〇〇	一、〇〇	七、三〇	七、三〇
十一月以降累計	二、三六	二、三六	一、〇〇	一、〇〇	二、三六	二、三六

本月中の八箇府 (京城府、木浦府、大邱府、釜山府、平壤府、新義州府、元山府、清津府) に於ける、小賣物價を調査するに、指數總平均 (大正十五年平) は七九・五にして、前年同月に比し一四・六下落せり。之を前月

品名	單位	大正十五年を基準とせる指數		品名	單位	昭和五年十二月	
		前月	本月			前月	本月
1 穀類	一升	100	100	醬油	一升	100	100
精米	一升	100	100	内地製	一升	100	100
粳米	一升	100	100	朝鮮製	一升	100	100
2 肉類	百匁	100	100	食鹽	一斤	100	100
牛肉	百匁	100	100	砂糖	一斤	100	100
猪肉	百匁	100	100	3 飲料類	一升	100	100
鶏肉	百匁	100	100	清酒	一升	100	100
3 調味料類	十匁	100	100	朝鮮酒	一升	100	100
醤油	一匁	100	100	燒酒	一升	100	100
味噌	一匁	100	100	葡萄酒	一本	100	100
4 雑穀類	一升	100	100	三ツ矢サイダー	一匁	100	100
粟	一升	100	100	シトロン	一斤	100	100
大豆	一升	100	100	正喜撰	一匁	100	100
小豆	一升	100	100	コンデンス	一匁	100	100
5 衣料類	一匁	100	100	日本小巾白木棉	一匁	100	100
絹	一匁	100	100				
羊毛	一匁	100	100				

賃銀調 (昭和五年十二月)

品名	單位	前月	本月
朝鮮白木綿	一疋	100	100
朝鮮麻布	一疋	100	100
支那麻布	一疋	100	100
綿織	一疋	100	100
打綿	一疋	100	100
6 燃料類	一升	100	100
石油	一升	100	100
薪	一貫	100	100
7 雜類	一匁	100	100
木炭	一匁	100	100
根炭	一匁	100	100
白炭	一匁	100	100
神戶用紙	一匁	100	100

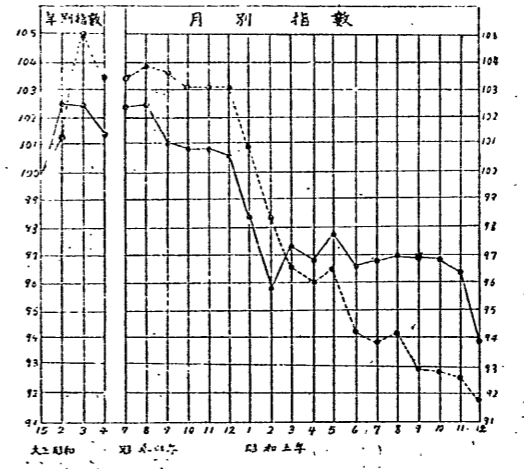
本月中の八箇府(京城府、木浦府、大邱府、釜山府、平壤府、新義州府、元山府、清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目中三十四種中前月に比し昂騰せるもの二、保合のもの十、低下せるもの二十二にして、指數總平均(均を基準とす)は九三・八なり。之を前年同月に比すれば六・八低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て二・〇、不熟練労働者に於て四・四、總平均に於て二・六何れも低下せり。而して朝鮮人調査種目三十五種中には昂騰せるもの八、保合のもの十、低下せるもの十七にして、指數總平均は九一・八なり。之を前年同月に比すれば二・一・四低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て一・〇、不熟練労働者に於て〇・二、總平均に於て〇・八何れも低下せり。尙詳細を表示すれば左の如し。

指 数 名	内地		朝鮮	
	本月平均	前年同月	本月平均	前年同月
1 建築に関するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
家 造	99.5	100.0	99.5	100.0
船 造	97.0	97.0	97.0	97.0
左 官	96.0	96.0	96.0	96.0
石 工	95.0	95.0	95.0	95.0
木 工	94.0	94.0	94.0	94.0
家 根	93.0	93.0	93.0	93.0
瓦 葺	92.0	92.0	92.0	92.0
煉 瓦	91.0	91.0	91.0	91.0
2 ハンキ塗	90.0	90.0	90.0	90.0
3 器具製造	89.0	89.0	89.0	89.0
4 織物	88.0	88.0	88.0	88.0
5 織機	87.0	87.0	87.0	87.0
6 織具	86.0	86.0	86.0	86.0
7 織刺	85.0	85.0	85.0	85.0
8 織物	84.0	84.0	84.0	84.0
9 織具	83.0	83.0	83.0	83.0
10 織刺	82.0	82.0	82.0	82.0
11 織物	81.0	81.0	81.0	81.0
12 織具	80.0	80.0	80.0	80.0
13 織刺	79.0	79.0	79.0	79.0
14 織物	78.0	78.0	78.0	78.0
15 織具	77.0	77.0	77.0	77.0
16 織刺	76.0	76.0	76.0	76.0
17 織物	75.0	75.0	75.0	75.0
18 織具	74.0	74.0	74.0	74.0
19 織刺	73.0	73.0	73.0	73.0
20 織物	72.0	72.0	72.0	72.0
21 織具	71.0	71.0	71.0	71.0
22 織刺	70.0	70.0	70.0	70.0
23 織物	69.0	69.0	69.0	69.0
24 織具	68.0	68.0	68.0	68.0
25 織刺	67.0	67.0	67.0	67.0
26 織物	66.0	66.0	66.0	66.0
27 織具	65.0	65.0	65.0	65.0
28 織刺	64.0	64.0	64.0	64.0
29 織物	63.0	63.0	63.0	63.0
30 織具	62.0	62.0	62.0	62.0
31 織刺	61.0	61.0	61.0	61.0
32 織物	60.0	60.0	60.0	60.0
33 織具	59.0	59.0	59.0	59.0
34 織刺	58.0	58.0	58.0	58.0
35 織物	57.0	57.0	57.0	57.0
36 織具	56.0	56.0	56.0	56.0
37 織刺	55.0	55.0	55.0	55.0
38 織物	54.0	54.0	54.0	54.0
39 織具	53.0	53.0	53.0	53.0
40 織刺	52.0	52.0	52.0	52.0
41 織物	51.0	51.0	51.0	51.0
42 織具	50.0	50.0	50.0	50.0
43 織刺	49.0	49.0	49.0	49.0
44 織物	48.0	48.0	48.0	48.0
45 織具	47.0	47.0	47.0	47.0
46 織刺	46.0	46.0	46.0	46.0
47 織物	45.0	45.0	45.0	45.0
48 織具	44.0	44.0	44.0	44.0
49 織刺	43.0	43.0	43.0	43.0
50 織物	42.0	42.0	42.0	42.0
51 織具	41.0	41.0	41.0	41.0
52 織刺	40.0	40.0	40.0	40.0
53 織物	39.0	39.0	39.0	39.0
54 織具	38.0	38.0	38.0	38.0
55 織刺	37.0	37.0	37.0	37.0
56 織物	36.0	36.0	36.0	36.0
57 織具	35.0	35.0	35.0	35.0
58 織刺	34.0	34.0	34.0	34.0
59 織物	33.0	33.0	33.0	33.0
60 織具	32.0	32.0	32.0	32.0
61 織刺	31.0	31.0	31.0	31.0
62 織物	30.0	30.0	30.0	30.0
63 織具	29.0	29.0	29.0	29.0
64 織刺	28.0	28.0	28.0	28.0
65 織物	27.0	27.0	27.0	27.0
66 織具	26.0	26.0	26.0	26.0
67 織刺	25.0	25.0	25.0	25.0
68 織物	24.0	24.0	24.0	24.0
69 織具	23.0	23.0	23.0	23.0
70 織刺	22.0	22.0	22.0	22.0
71 織物	21.0	21.0	21.0	21.0
72 織具	20.0	20.0	20.0	20.0
73 織刺	19.0	19.0	19.0	19.0
74 織物	18.0	18.0	18.0	18.0
75 織具	17.0	17.0	17.0	17.0
76 織刺	16.0	16.0	16.0	16.0
77 織物	15.0	15.0	15.0	15.0
78 織具	14.0	14.0	14.0	14.0
79 織刺	13.0	13.0	13.0	13.0
80 織物	12.0	12.0	12.0	12.0
81 織具	11.0	11.0	11.0	11.0
82 織刺	10.0	10.0	10.0	10.0
83 織物	9.0	9.0	9.0	9.0
84 織具	8.0	8.0	8.0	8.0
85 織刺	7.0	7.0	7.0	7.0
86 織物	6.0	6.0	6.0	6.0
87 織具	5.0	5.0	5.0	5.0
88 織刺	4.0	4.0	4.0	4.0
89 織物	3.0	3.0	3.0	3.0
90 織具	2.0	2.0	2.0	2.0
91 織刺	1.0	1.0	1.0	1.0
92 織物	0.0	0.0	0.0	0.0
93 織具	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0
94 織刺	-2.0	-2.0	-2.0	-2.0
95 織物	-3.0	-3.0	-3.0	-3.0
96 織具	-4.0	-4.0	-4.0	-4.0
97 織刺	-5.0	-5.0	-5.0	-5.0
98 織物	-6.0	-6.0	-6.0	-6.0
99 織具	-7.0	-7.0	-7.0	-7.0
100 織刺	-8.0	-8.0	-8.0	-8.0

賃 銀 及 指 数 (昭和五年十二月)

年次	内地人	朝鮮人
大正五年	100.0	100.0
昭和二年	101.6	101.5
昭和三年	101.3	101.5
昭和四年	101.3	101.5
昭和五年	101.3	101.5
昭和六年	101.3	101.5
昭和七年	101.3	101.5
昭和八年	101.3	101.5
昭和九年	101.3	101.5
昭和十年	101.3	101.5
昭和十一年	101.3	101.5
昭和十二年	101.3	101.5

賃 銀 指 数 表 (大正十五年を基準とする)



註 報告例ノ改正ノ結果本月以降ハ從來調査セル業種中自
動車運轉手及人力車夫ヲ削除シタルヲ以テ上掲ノ指数
ハ年別及月別兩指数共多少ノ移動ヲ來セリ

		3 交通に関するもの			4 飲料及衣料に關するもの			5 雜		
		汽船	帆船	其他	其の他	飲料	衣料	其の他	雜	其の他
表	具	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
掃	工	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
桶	造	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
車	製	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	船	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	汽	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	帆	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	其	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	飲	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	料	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	及	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	衣	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	料	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	に	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	關	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	する	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	もの	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	の	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	の	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1
下	の	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1

職	男	女	合計	平均	備考
掃	100.1	100.1	100.1	100.1	
仲	100.1	100.1	100.1	100.1	
下	100.1	100.1	100.1	100.1	
下	100.1	100.1	100.1	100.1	
農	100.1	100.1	100.1	100.1	
漁	100.1	100.1	100.1	100.1	
活	100.1	100.1	100.1	100.1	
不	100.1	100.1	100.1	100.1	
不	100.1	100.1	100.1	100.1	
活	100.1	100.1	100.1	100.1	
理	100.1	100.1	100.1	100.1	
雜	100.1	100.1	100.1	100.1	
總	100.1	100.1	100.1	100.1	
土	100.1	100.1	100.1	100.1	

×印は賄付月給とす。

朝鮮總督府圖書館月報

朝鮮總督府圖書館に於ける昭和六年一月中の状況左の如し。

一 閲覧 開館日數二四日間の圖書閲覧人員は有料六、四二九人、無料八、五二八人、合計一四、九五七人、一日平均六二三人強なり。

有料入館者の閲覧せし圖書の種類及員數表

部 門	冊 數	百分比	順 位
第一門(哲學・宗教)	三、七二	二、九六	第一位
第二門(教育・社會)	一、一五七	九、二〇	第四位
第三門(法律・政治)	七、四五	五、九三	第七位
第四門(經濟・統計)	五、四二	四、三一	第九位



第五門(醫學・文學)	三四三四	二七三一	第一位
第六門(歴史・地理)	七八六	六二五	第六位
第七門(理學・醫學)	二一〇一	一六七一	第二位
第八門(工学・軍事)	七四一	五八九	第八位
第九門(農業・藝術)	八六二	六八六	第五位
第十門(金書・算術)	一三五〇	一〇七四	第三位
朝鮮門(朝鮮・滿洲・蒙)	四八二	三八四	第十位
合計	二二五七三冊	一〇〇〇〇	

一日平均閲覧圖書數五二三冊強 一人當一日閲覧圖書數二冊弱
 二 寄贈 本月中内外各所より本館への寄贈圖書は新書一〇九冊、古書二四冊、洋書七冊、新聞雜誌類六五三種にして、内主要なるものは東洋文庫寄贈の八重山語彙一部一冊なり。
 三 前年との比較 以上を同期間たる昨年一月と比較するに閲覧者は有料に於て二、七七三人、無料に於て七、一一六人、合計九、八八九人を又閲覧圖書數は五、五二八冊を夫々減少せり。
 尙ほ寄贈圖書數は二六冊を減じ新聞雜誌類は一六六種を増加せり。

十二月中傳染病統計表

病名	十月		十一月		十二月		一月以降の累計
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	
赤痢	二	〇	六	〇	五	〇	二二
傷寒	二八	〇	三三	〇	六	〇	六七
瘧疾	二	〇	六	〇	五	〇	一三
傷風	二	〇	六	〇	五	〇	一三
喉痛	二	〇	六	〇	五	〇	一三
皮膚病	二	〇	六	〇	五	〇	一三
その他	二	〇	六	〇	五	〇	一三
合計	四二	〇	五二	〇	三六	〇	一二四

道名	赤痢		傷寒		瘧疾		傷風		喉痛		皮膚病		その他	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
計	一〇	〇	一四七	〇	二六二	〇	二六〇	〇	二八七	〇	二八七	〇	二八七	〇
香流	九	〇	一四七	〇	二六二	〇	二六〇	〇	二八七	〇	二八七	〇	二八七	〇
關行	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
膜性	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
赤痢	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
傷寒	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
瘧疾	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
傷風	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
喉痛	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
皮膚病	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
その他	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

道別 (其の二)

平北			平南			黄海			慶南			慶北		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
五	一	一	一	一	一	一	一	一	二	一	二	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一	一	三	一	二	一	一	一
三	一	一	一	一	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一
六	一	五	九	四	五	四	元	一	一	六	一	六	三	一
六	一	五	九	元	二	三	一	一	三	元	一	二	一	一
六	一	四	七	元	二	一	一	一	二	二	元	一	一	一
三	一	九	三	一	二	六	一	一	六	一	六	一	一	一
四	一	六	七	一	一	一	一	一	三	一	二	一	一	一
五	一	七	一	七	七	七	一	一	七	一	一	一	一	一
八	一	七	七	一	一	一	一	一	三	一	一	一	一	一
七	一	七	八	八	一	一	一	一	三	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

全南			全北			忠南			忠北			京畿		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

全北			忠南			忠北			京畿			道名	別種
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡後遺
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
8	1	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡後遺
7	1	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡後遺
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡後遺
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡後遺
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	瘧疾	發生死亡計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		

同上 (其の二)

患死者 年上月	計			成南			成北			江原		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
24	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
29	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

刑務所別	内地朝鮮人		外國		計	
	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人
奉天	16	13	11	11	27	24
公州	13	13	11	11	24	24
大田	13	13	11	11	24	24
成興	11	11	11	11	22	22
元山	11	11	11	11	22	22
清津	11	11	11	11	22	22
平壤	11	11	11	11	22	22
嶺南	11	11	11	11	22	22
嶺北	11	11	11	11	22	22
金州	11	11	11	11	22	22
新義州	11	11	11	11	22	22
海州	11	11	11	11	22	22
瑞興	11	11	11	11	22	22
大邱	11	11	11	11	22	22

刑務所別	内地朝鮮人		外國		計	
	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人
奉天	16	13	11	11	27	24
公州	13	13	11	11	24	24
大田	13	13	11	11	24	24
成興	11	11	11	11	22	22
元山	11	11	11	11	22	22
清津	11	11	11	11	22	22
平壤	11	11	11	11	22	22
嶺南	11	11	11	11	22	22
嶺北	11	11	11	11	22	22
金州	11	11	11	11	22	22
新義州	11	11	11	11	22	22
海州	11	11	11	11	22	22
瑞興	11	11	11	11	22	22
大邱	11	11	11	11	22	22

昭和六年一月末日現在各刑務所人員表

前月比し増減(△減)

一、本表は新契約に在りては當月中に契約の成立したるもの、計數、其の他の異動消滅契約は當月中に選信局に於て取扱ひたる計數にして月末現在以前月末現在に此等を加除し算出したるものなり。

二、其の他の事由に因る増減(△減)を示す。

朝鮮簡易生命保險事業概況 (昭和五年十二月中)

刑務所別	内地朝鮮人		外國		計	
	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人
西大門	16	13	11	11	27	24
京城	13	13	11	11	24	24
西大門	13	13	11	11	24	24
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22

刑務所別	内地朝鮮人		外國		計	
	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人	受刑者	刑事被告人
西大門	16	13	11	11	27	24
京城	13	13	11	11	24	24
西大門	13	13	11	11	24	24
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22
西大門	11	11	11	11	22	22
京城	11	11	11	11	22	22

備考	安東		釜山		馬山		晉州		光州		木浦		全州		群山		開城		金泉		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
刑事被告人	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九	三二九
受刑者	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四
勞務場留置者	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六	一九六
差引	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇

備考一、本表の外携帯見(朝鮮人)男五名 女二〇名 計一五名あり

前月分本表中
 受刑者外国人女一名洩れ(平壤)
 合計欄計男二八一は、一八一の誤り(安東)
 同 女 三は、四の誤り(晉州)
 前日に比し増減欄内地人男△印洩れ(清津)
 同 朝鮮人男△印を消し朝鮮人女印△洩れ(平壤)
 同 朝鮮人男△印を消す(傑南浦)
 同 外国人男女共△印消す(計)
 同 外国人△印消す(合計)
 計男△印洩れ(全州)

二、前月に比し
 刑事被告人 三二九名を減じ
 受刑者 二四名を減じ
 勞務場留置者 一九六名を増し
 差引 五〇一名を減す

右誤植に付訂正す。

十二月中移出牛調

十二月中移出牛検査成績

検査所名	本月中入所頭数	前月越計	同 上 中 の 内 際				本年の移出累計
			移出頭数	殺死頭数	殺処分頭数	撤回頭数	
仁川	四八	一〇五	五五	三三	一	一	三五



検査所名	移田頭数	見積価格	平均體尺	平均體量
釜山	七六三	五	八七	一六七
元山	三六八	五	四三	二九〇
津山	二四三	一四	三六	二八五
計	三〇八	五	三三	三七八
計	三〇八	四〇四	三三三	三三〇

備考 一、釜山に於ける撤回牛は左腕關節脱臼に依る。
 二、元山に於ける斃死牛は急性炭疽に因る。
 三、城津に於ける撤回牛は畜主の任意引取とす。

十二月中に於ける移出牛の價格體尺並體量調

検査所名	移田頭数	見積価格	平均體尺	平均體量
仁川	三三七	三六	三三	三二五
釜山	一四六	元	二七	二八二
元山	三九七	三九	二二	三五〇
津山	二六	三六	二七	二八二
計	二二七	三二	二七	二七〇

十二月中獸疫發生表

×印は疑似症を示す

道名	牛	牛肺疫	氣腫疽	炭疽	流行性	家コレラ	家羅斯疫	皮鼻疽	狂犬病
道	×								
畿	四六三		四九	七九		三			七六
京									
忠清北									
忠清南									
全羅北									
全羅南									
慶尙北									
慶尙南									
黃海道									
平安北									
平安南									
江原道									
咸鏡南									
計	四六三		四九	七九		三			七六
一月以降累計	×								

種別	十月分						前年同月分						増減割合
	外信			内信			外信			内信			
	計	有	無	計	有	無	計	有	無	計	有	無	
合計	九,二六八	三,五三三	二,三三三	九,〇七三	三,〇九七	二,〇〇九	八,〇七三	二,八〇〇	一,〇〇九	七,二六八	二,八〇〇	一,〇〇九	△一六・一
交換局外	三,五三三	〇	〇	三,〇九七	〇	〇	二,八〇〇	〇	〇	二,八〇〇	〇	〇	△〇・〇
交換局内	五,七三五	三,五三三	二,三三三	五,九七六	三,〇九七	二,〇〇九	五,二七三	二,八〇〇	一,〇〇九	四,四六八	二,八〇〇	一,〇〇九	△一六・一
通話局外	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	△〇・〇
通話局内	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	△〇・〇
合計	九,二六八	三,五三三	二,三三三	九,〇七三	三,〇九七	二,〇〇九	八,〇七三	二,八〇〇	一,〇〇九	七,二六八	二,八〇〇	一,〇〇九	△一六・一

電話通数及料金比較調表 (昭和五年十月分)

合計 二六,〇〇八 二四,七六九 △一・七 本年度累計 六九,二九七 前年度累計 六八,三三三 △一・五

種別	十月分						前年同月分						増減割合
	加入者以外			加入者			加入者以外			加入者			
	計	通話	呼出	計	通話	呼出	計	通話	呼出	計	通話	呼出	
合計	三九,九四八	一七,九三三	二,八〇〇	三九,〇七三	一七,〇〇〇	二,八〇〇	三六,二七三	一六,〇〇〇	二,八〇〇	三三,四七三	一五,〇〇〇	二,八〇〇	△一・七
加入者以外	一七,九三三	〇	〇	一七,〇〇〇	〇	〇	一六,〇〇〇	〇	〇	一五,〇〇〇	〇	〇	△一・七
加入者	二二,〇一五	一七,九三三	二,八〇〇	二二,〇七三	一七,〇〇〇	二,八〇〇	二〇,二七三	一六,〇〇〇	二,八〇〇	一八,四七三	一五,〇〇〇	二,八〇〇	△一・七
通話局	一七,九三三	〇	〇	一七,〇〇〇	〇	〇	一六,〇〇〇	〇	〇	一五,〇〇〇	〇	〇	△一・七
通話局内	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	△〇・〇
合計	三九,九四八	一七,九三三	二,八〇〇	三九,〇七三	一七,〇〇〇	二,八〇〇	三六,二七三	一六,〇〇〇	二,八〇〇	三三,四七三	一五,〇〇〇	二,八〇〇	△一・七

電話度数及料金比較調表 (昭和五年十月分)

合計 二六,〇〇八 二四,七六九 △一・七 本年度累計 六九,二九七 前年度累計 六八,三三三 △一・五

刑務所	指紋原帳数		受刑者追加小票数		指紋原帳数		指紋原帳数		前科		合計
	本月	計	本月	計	本月	計	本月	計	内地人	朝鮮人 外国人	
元山	159	162	11	11	1	1	1	1	1	1	1
清津	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平壤	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鎮南浦	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金山浦	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新義州	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海州	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大邱	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安東	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
釜山	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
馬山	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光州	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木浦	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全州	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群山	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開城少年	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金泉少年	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仁川	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0

刑務所	指紋原帳数		受刑者追加小票数		指紋原帳数		指紋原帳数		前科		合計
	本月	計	本月	計	本月	計	本月	計	内地人	朝鮮人 外国人	
西大門	1,113	1,113	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京畿	47	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公州	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大田	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成興	215	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0

指紋に關する統計表 (昭和五年十二月)

種別	十月分	前年同月分	増減割合	本年度累計	前年度累計	増減割合
内國電報	1,113	1,113	0%	1,113	1,113	0%
外國電報	47	47	0%	47	47	0%
料小	215	215	0%	215	215	0%
因	215	215	0%	215	215	0%
其他の料金	215	215	0%	215	215	0%
總計	1,805	1,805	0%	1,805	1,805	0%

京	大	神	奈	滋	德	高	高	名	三	岐	金	富	廣	尾
都	阪	戸	良	賀	島	松	知	屋	重	泉	津	山	島	道
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

新	長	甲	濱	靜	浦	前	宇	水	千	横	巢	市	豊	小	永	福	岡
潟	野	府	松	岡	和	橋	都	戸	葉	濱	鴨	谷	多	管	登	岡	崎
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

高興警察署	順天警察署	麗水警察署	光陽警察署	潭陽警察署	光州警察署	木浦警察署	金堤警察署	苗浦警察署	高敞警察署	井邑警察署	淳昌警察署	南原警察署	任實警察署	長水警察署	茂朱警察署	錦山警察署	鎮安警察署	全州警察署	群山警察署	
二	一	三	三	四	七	三	六	六	二	五	二	三	三	三	一	二	二	四	二	
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
星州警察署	奉化警察署	榮州警察署	醴泉警察署	尙州警察署	金泉警察署	義城警察署	安東警察署	英陽警察署	盈德警察署	浦項警察署	慶州警察署	永川警察署	慶山警察署	大邱警察署	濟州警察署	長城警察署	咸平警察署	羅州警察署	長興警察署	和順警察署
一	二	一	一	四	三	一	四	二	二	五	八	二	九	五	一	一	一	五	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

開城警察署	坡州警察署	金浦警察署	永登浦警察署	水原警察署	平澤警察署	安城警察署	利川警察署	驪州警察署	漣川警察署	揚州警察署	廣州警察署	仁川警察署	京城龍山警察署	京城西大門警察署	京城東大門警察署	京城鐘路警察署	京城本町警察署	京畿道警察部	官署
三	二	一	一	八	三	二	二	三	四	二	三	七	五	四	三	三	六	二	對照を求めたる原籍数
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	内地人
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	朝鮮人
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	外国人
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計
天安警察署	温陽警察署	唐津警察署	禮山警察署	瑞山警察署	洪城警察署	青陽警察署	舒川警察署	扶餘警察署	江景警察署	大田警察署	鳥致院警察署	公州警察署	忠州警察署	槐山警察署	永同警察署	沃川警察署	報恩警察署	清州警察署	官署
二	三	一	五	一	三	三	二	一	四	四	四	六	一	一	三	三	三	三	對照を求めたる原籍数
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	内地人
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	朝鮮人
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	外国人
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	計

平昌警察署	寧越警察署	原州警察署	華川警察署	鐵原警察署	平康警察署	咸興警察署	元山警察署	安邊警察署	文川警察署	永興警察署	北青警察署	新興警察署	清津警察署	羅南警察署	咸津警察署	茂山警察署	雄基警察署	龍山憲兵分隊	山口下關警察署	愛知縣御油警察署	奉天總領事	關東廳警察署	關東廳安東警察署	關東廳遼陽警察署
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

京城地方検察局	平壤地方検察局	義州支検察分局	金川支検察分局	晉州支検察分局	全州地方検察局	下關區裁判所検察局	小田原區裁判所検察局	京城刑務所	西大門刑務所	公州刑務所	大邱刑務所	光州刑務所	木浦刑務支所	蔚山刑務支所	名古屋刑務所	青森刑務所	國時少年刑務所
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

備考(一) 本月計照指原紙數(017)件
内 内地人 1300件
朝鮮人 17件
外國人 17件
現場指紋 147件
氏名對照 1件
(二) 昭和五年(自一月至三月)計照指原紙數(017)件のうち(015)件は前科を發見せり

釜山警察署	馬山警察署	晉州警察署	宜寧警察署	咸安警察署	昌寧警察署	密陽警察署	蔚山警察署	東萊警察署	金海警察署	鎮海警察署	統營警察署	固城警察署	泗川警察署	山清警察署	成陽警察署	居昌警察署	陝川警察署	延白警察署	南川警察署	松禾警察署	安岳警察署		
三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

信川警察署	黃州警察署	第二浦警察署	沙里院警察署	平壤警察署	鎮南浦警察署	大同警察署	順川警察署	五山警察署	中和警察署	安州警察署	新義州警察署	博川警察署	楚山警察署	奉川警察署	麟蹄警察署	楊口警察署	淮陽警察署	通川警察署	高城警察署	襄陽警察署	三陟警察署		
三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

品名	単位	仁川	京城	群山	元山	清津	咸津	雄基	會亭	釜山	木浦	大邱	新義州	順南浦	平壤	龍井	平均
白米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
西貢米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
暹羅米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
豆	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
麥	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
糖	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
油	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
麵粉	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
茶	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
咖啡	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
胡椒	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
香料	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
其他	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

昭和五年十二月中各地重要物價表 其の一

(輸入品)

Table with multiple columns listing various items, brands (e.g., 天生, 孝父), and prices. Includes a '天生' brand section at the top left.

Table with multiple columns listing various items, brands (e.g., 天生, 孝父), and prices. Includes a '天生' brand section at the top left.

Table with multiple columns listing various goods such as 魚 (fish), 油 (oil), and 糖 (sugar), along with their prices and grades.

Table with multiple columns listing various goods such as 豆 (beans), 麵粉 (flour), and 糖 (sugar), along with their prices and grades.

品名	規格	数量	単位	備考
...

品名	規格	数量	単位	備考
...

昭和六年二月二十一日印刷
昭和六年二月二十五日發行

定價三十錢
〔郵稅二錢〕

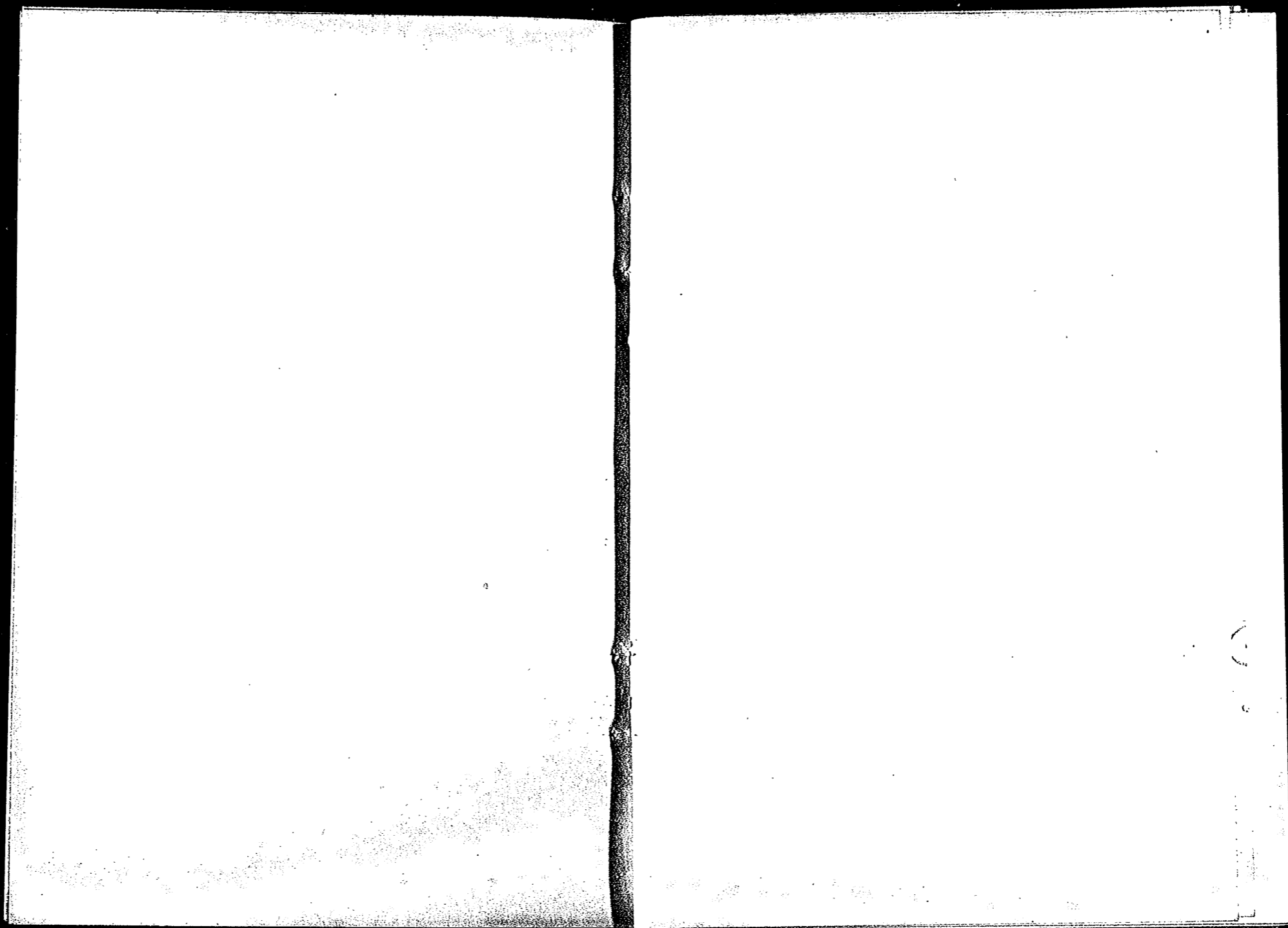
發行人 朝鮮總督官房文書課長
發行所 朝鮮總督府

印刷所 朝鮮印刷株式會社
京城府蓬萊町三丁目六十二番地

一手賣捌所 朝鮮印刷株式會社
京城府蓬萊町三丁目六十二番地

電話本局 二二三〇番
長四一三三番
振替京 城四〇三番

定價表	册一三六	數册月	定三九	價三九	郵二不	稅錢要
	箇箇	月	圓一	錢一	不	要



調 査 月 報

昭 和 六 年 三 月
第 二 卷 第 三 號

昭和六年三月二十五日發行（毎月二十一日發行）
昭和五年七月二十五日發行（毎月二十一日發行）
昭和五年三月二十五日發行（毎月二十一日發行）

調査月報 第二卷 第二號

定價金三十錢

昭和四年末現在會社に関する統計	一
昭和五年度家畜産販賣狀況	二
昭和五年蠶種生産價額調	三
蔬菜作付反別及收穫高調	七
農業を目的とする公有水而埋立調	九
國有林造林事業實行概要	一〇
關釜連絡船客貨輸送狀況調	一五
昭和五年度中交通機關に依る事故調査	一七
道種苗場棉收量調査	一九
昭和五年豆類實收高	二七
雜 錄	三七

朝 鮮 總 督 府

昭和四年末現在會社に關する統計表

昭和四年末に於て朝鮮に本店を有する會社及内地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を有する會社に就き業種別（二以上の業務を營む會社に在り）に社數、出資額（財産出資額にし）、公稱資本金、拂込資本金、積立金、利益金及損失金等を總括表示すれば左表の如し。

業種	朝鮮に本店を有する會社				内地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を有する會社				公稱資本金、拂込資本金、積立金、利益金及損失金			
	社數	出資額	公稱資本金	拂込資本金	社數	出資額	公稱資本金	拂込資本金	社數	出資額	公稱資本金	拂込資本金
林業	朝鮮人	11	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000
	内地人	11	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000
	計	22	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000
	合計	22	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000
農業	朝鮮人	11	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000
	内地人	11	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000	11	110,000	110,000	110,000
	計	22	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000
	合計	22	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000	22	220,000	220,000	220,000

朝鮮に本店を有する會社 (本書は昭和三年)

(昭和三年の分は積立)
金以下を計上せず

現在會社に關する統計表

會社及内地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を有する會社に就き業種
 資額(て出資済のもの)、公稱資本金、拂込資本金、積立金、利益金及損

する會社 (本書は昭和三年)

(昭和三年の分は積立
 金以下を計上せず)

計	株式會社				合資會社			
	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	合資會社	合資會社	合資會社	合資會社
計	株式會社	株式會社	株式會社	株式會社	合資會社	合資會社	合資會社	合資會社
利益金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
損失金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
積立金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
公稱資本金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
拂込資本金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
出資額又は 拂込資本金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
社數	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
損失金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
利益金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
積立金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
拂込資本金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
公稱資本金	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000	1,750,000
株式會社	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
合資會社	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
計	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750

業種	運輸業			銀行及 金融業			水産業			礦業	
	計	内 地 人	外 國 人	計	内 地 人	外 國 人	計	内 地 人	外 國 人	計	内 地 人
計	10,000	10,000		10,000	10,000		10,000	10,000		10,000	10,000
内 地 人	10,000	10,000		10,000	10,000		10,000	10,000		10,000	10,000
外 國 人											

業種	工業			商業		
	計	内 地 人	外 國 人	計	内 地 人	外 國 人
計	10,000	10,000		10,000	10,000	
内 地 人	10,000	10,000		10,000	10,000	
外 國 人						

業種	電瓦斯業及			其他			合計		
	内地人	朝鮮人	合計	内地人	朝鮮人	合計	内地人	朝鮮人	合計
電気	11	11	22	11	11	22	11	11	22
瓦斯	11	11	22	11	11	22	11	11	22
其他	11	11	22	11	11	22	11	11	22
合計	33	33	66	33	33	66	33	33	66

業種	業種別	合名会社	合資会社
農	農	四〇六、二〇八	一〇四、一一一
林	林	三六、六六七	三二、五〇〇
商	商	五四、八二三	一五、三三三
工	工	三一、一六三	二二、六九九
業	業		三二、一五〇

業種別に依る一會社當平均資本金

即ち朝鮮に本店を有する會社の社数は一千七百六十八社、其の出資額又は七百五十四圓、出資額又は拂込資本金三億一千六十二萬七千八百七十七圓、積立金(昭和四年の替)一千九百六十一萬六千八百五十圓、損失金(昭和四年の替)にして、之を前年に比し社數に於て二百二十一社、出資額又は公稱資本金に於て、出資額又は拂込資本金に於て六千二百五十一萬二千六百八十圓の増加を示す。今一會社當平均資本金を觀るに、株式會社の七二四、一八七圓(公稱)を最五圓、合資會社の二七、九一一圓、順次に之を並べ、而して之を内地人別に觀れば在りては(資本金)内地人經營七〇四、〇五八圓、朝鮮人經營一九〇、〇四三圓七八圓にして、合資會社に在りては、内地人經營二八、六八八圓、朝鮮人經營四八、五八六圓、合名會社に在りては、内地人經營九二、六〇七圓、朝鮮人經營二〇、〇〇〇圓にして、之を業種別に觀るときは次の如し。



水産業	一六、五〇〇	一〇、一六七	一六五、八三三
銀行及金融業	五六、二九一	一五、二〇二	一〇九九、〇〇八
運輸業	三一、二二〇	一三、八四三	六九二、三四八
瓦斯及電気業	一	一	一、一六五、〇九八
其他	一二三、二八九	七五、〇六二	四六六、七九四
其の			

即ち合名會社に在りては、農業最高にして、銀行及金融業、商業、林業、運輸業、工業、水産業順次に並び、合資會社に在りては、農業、林業、鑛業、工業、商業、銀行及金融業、運輸業、水産業、株式會社に在りては、鑛業、瓦斯及電気業、銀行及金融業、工業、農業、運輸業、商業、水産業、林業の順位なり。

次に株式會社に於ける公稱資本金に對する拂込資本金の割合を觀るに、四割七分五厘にして、拂込資本金に對する積立金、利益金、損失金の割合は積立金八分八厘、利益金六分八厘、損失金六分にして、之を業種別に觀れば次の如し。

公稱資本金に對する拂込資本金の割合 (株式會社)

農業	〇、六四〇
林業	〇、三二三
商業	〇、四二四
工業	〇、三七〇
鑛業	〇、四七六

水産業	〇、五五六		
銀行及金融業	〇、五五三		
運輸業	〇、四二七		
瓦斯及電気業	〇、六九〇		
其他	〇、三六八		
其の			

拂込資本金に對する積立金、利益金、損失金の割合 (株式會社)

農業	〇、〇五一	〇、〇四六	〇、〇一三
林業	〇、〇一二	〇、〇〇五	〇、〇〇一
商業	〇、〇八〇	〇、〇八〇	〇、〇三三
工業	〇、〇一六	〇、〇二三	〇、〇〇六
鑛業	一	〇、〇〇二	〇、〇〇五
水産業	〇、〇七三	〇、〇六八	一
銀行及金融業	〇、一九五	〇、〇九六	〇、〇〇一
運輸業	〇、〇五七	〇、〇一一	〇、〇〇四
瓦斯及電気業	〇、〇七〇	〇、〇七〇	一
其他	〇、一〇四	〇、〇五七	〇、〇一八

内地又は外國に本店を有し朝鮮に支店を有する會社

五 新 電 氣 業	其 他	合 計	
		内 地 會 社	外 國 會 社
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
10	10	10	10
10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
10	10	10	10
10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000

農 業	林 業	商 業	工 業	礦 業	水 産 業	銀 行 及 金 融 業	運 輸 業	合 名 會 社		合 資 會 社		株 式 會 社		合 計	
								出 資 額 社 數	出 資 額	出 資 額 社 數	出 資 額	公 積 資 本 金	拂 込 資 本 金	公 積 資 本 金	拂 込 資 本 金
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000
11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000	11,000,000

昭和五年度家蠶繭販賣狀況

昭和五年に於ける家蠶繭の販賣は、共同販賣に依るもの三十萬三千二百石、價額六百九十一萬六千五百九十圓、(一石平均二十二圓八十三錢)、個人販賣によるもの四萬四千三百九十七石、價額百萬一千三百四十五圓(一石平均二十五圓二角五分)にして合計三十四萬七千三百九十九石、價額七百九十一萬七千九百三十五圓(一石平均二十二圓七十九錢)を算し、販賣數量は同年に於ける、總產繭額五十五萬五千二百三十二石(六割二)を占め、之を前年に比較せば數量に於て五千三百三十石(一分)、價額に於て八百四十五萬五千六十八圓(五割一)の減少を示せり。次に繭の移出狀況を見るに五萬八千四百三十三石・價額二百九萬七千七百七十八圓(五割一)の減少を見るに至れり。今昭和五年度地方別繭販賣狀況、繭販賣累年比較及繭移出累年比較を示せば別表の如し。

繭販賣の數量及價額、單價 (春・夏・秋繭共同個人販賣計)

道 名	精 繭		屑 繭		玉 繭		計		單 價 (對一石)
	數 量	價 額	數 量	價 額	數 量	價 額	數 量	價 額	
京 畿 道	三、七三三、五三三	七三、三三三	一、〇三三、三三三	六、三三三	一、五三三、三三三	二、〇三三、三三三	三、〇三三、三三三	七、三三三	三、三三三
忠 清 北 道	三、八三三、三三三	六三、三三三	八三三、三三三	三、三三三	四、六六六、六六六	五、八三三、三三三	六、三三三、三三三	八、三三三	三、三三三
忠 清 南 道	三、三三三、三三三	六三、三三三	一、三三三、三三三	三、三三三	四、六六六、六六六	五、八三三、三三三	六、三三三、三三三	八、三三三	三、三三三

平安北道	一等	六.四三	二等	六.三三	三等	一.七三	四等	一.七三	計	一.七三
江原道	一等	三.八三	二等	三.七三	三等	一.六三	四等	一.六三	計	一.六三
咸鏡南道	一等	六.九三	二等	六.八三	三等	一.七三	四等	一.七三	計	一.七三
咸鏡北道	一等	一.八三	二等	一.七三	三等	一.六三	四等	一.六三	計	一.六三
合計										

共同販賣價額 (春・夏・秋・冬計)

道名	特等	一等	二等	三等	四等	計	層	玉	合計
京畿道	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.八三	一.九三	一.九三	三.八三
忠清北道	二.九三	二.八三	二.七三	二.六三	二.五三	二.九三	一.八三	一.八三	二.九三
忠清南道	三.〇三	二.九三	二.八三	二.七三	二.六三	三.〇三	一.九三	一.九三	三.〇三
全羅北道	三.一三	三.〇三	二.九三	二.八三	二.七三	三.一三	二.〇三	二.〇三	三.一三
全羅南道	三.二三	三.一三	三.〇三	二.九三	二.八三	三.二三	二.一三	二.一三	三.二三
慶尙北道	三.三三	三.二三	三.一三	三.〇三	二.九三	三.三三	二.二三	二.二三	三.三三
慶尙南道	三.四三	三.三三	三.二三	三.一三	三.〇三	三.四三	二.三三	二.三三	三.四三
黃海道	三.五三	三.四三	三.三三	三.二三	三.一三	三.五三	二.四三	二.四三	三.五三
平安北道	三.六三	三.五三	三.四三	三.三三	三.二三	三.六三	二.五三	二.五三	三.六三
平安南道	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.三三	三.七三	二.六三	二.六三	三.七三
江原道	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.八三	二.七三	二.七三	三.八三
咸鏡南道	三.九三	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.九三	二.八三	二.八三	三.九三
咸鏡北道	四.〇三	三.九三	三.八三	三.七三	三.六三	四.〇三	二.九三	二.九三	四.〇三
合計									

道名	特等	一等	二等	三等	四等	計	層	玉	平均
京畿道	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.八三	一.九三	一.九三	三.八三
忠清北道	二.九三	二.八三	二.七三	二.六三	二.五三	二.九三	一.八三	一.八三	二.九三
忠清南道	三.〇三	二.九三	二.八三	二.七三	二.六三	三.〇三	一.九三	一.九三	三.〇三
全羅北道	三.一三	三.〇三	二.九三	二.八三	二.七三	三.一三	二.〇三	二.〇三	三.一三
全羅南道	三.二三	三.一三	三.〇三	二.九三	二.八三	三.二三	二.一三	二.一三	三.二三
慶尙北道	三.三三	三.二三	三.一三	三.〇三	二.九三	三.三三	二.二三	二.二三	三.三三
慶尙南道	三.四三	三.三三	三.二三	三.一三	三.〇三	三.四三	二.三三	二.三三	三.四三
黃海道	三.五三	三.四三	三.三三	三.二三	三.一三	三.五三	二.四三	二.四三	三.五三
平安北道	三.六三	三.五三	三.四三	三.三三	三.二三	三.六三	二.五三	二.五三	三.六三
平安南道	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.三三	三.七三	二.六三	二.六三	三.七三
江原道	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.四三	三.八三	二.七三	二.七三	三.八三
咸鏡南道	三.九三	三.八三	三.七三	三.六三	三.五三	三.九三	二.八三	二.八三	三.九三
咸鏡北道	四.〇三	三.九三	三.八三	三.七三	三.六三	四.〇三	二.九三	二.九三	四.〇三
合計									

共同販賣單價 (春・夏・秋・冬計) 對一石

咸鏡北道	一.五三	一.四三	一.三三	一.二三	一.一三	一.五三	一.〇三	一.〇三	一.五三
合計									

道名	部の賣取人個		部の賣取		計	精	磨	玉	計	精	磨	玉	平均
	支那種	支那種	支那種	支那種									
京畿道	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930	3,930
忠清北道	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735	1,735
忠清南道	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925
全羅北道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
全羅南道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
慶尙北道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
慶尙南道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
黃海道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
合計	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

春意販賣数量及價額、單價 (共同・個人・販賣計)

道名	部の賣取人個		部の賣取		計	精	磨	玉	計	精	磨	玉	平均
	支那種	支那種	支那種	支那種									
京畿道	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
忠清北道	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
忠清南道	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
全羅北道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
全羅南道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
慶尙北道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
慶尙南道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
江原道	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425	1,425
合計	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000

備考 成南、成北は該當事項なきに付省略せり。

品種別販賣数量及價額、單價 (春・夏・秋・冬計)

道名	精		粗		計		平均	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平安南道	1,949	12,506.6	7	7.5	1,956	12,514.1	1,956	12,514.1
平安北道	3,549	23,499.9	3	3.0	3,552	23,502.9	3,552	23,502.9
江原道	1,000	6,750.0	1	1.0	1,001	6,751.0	1,001	6,751.0
咸鏡南道	2,000	13,500.0	1	1.0	2,001	13,501.0	2,001	13,501.0
咸鏡北道	3,500	22,750.0	1	1.0	3,501	22,751.0	3,501	22,751.0
合計	10,000	67,500.0	13	13.0	10,013	67,513.0	10,013	67,513.0

春蠶繭共同販賣の数量及價額、單價

道名	精		粗		計		平均	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
京畿道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
忠清北道	1,800	12,600.0	1	1.0	1,801	12,601.0	1,801	12,601.0
忠清南道	1,200	8,400.0	1	1.0	1,201	8,401.0	1,201	8,401.0
全羅北道	1,000	7,000.0	1	1.0	1,001	7,001.0	1,001	7,001.0
全羅南道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
慶尙北道	1,000	7,000.0	1	1.0	1,001	7,001.0	1,001	7,001.0
慶尙南道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
黃海道	1,000	7,000.0	1	1.0	1,001	7,001.0	1,001	7,001.0
平安南道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
平安北道	1,000	7,000.0	1	1.0	1,001	7,001.0	1,001	7,001.0
江原道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
合計	15,000	105,000.0	13	13.0	15,013	105,013.0	15,013	105,013.0

(對一石)

道名	精		粗		計		平均	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
咸鏡南道	1,500	10,500.0	1	1.0	1,501	10,501.0	1,501	10,501.0
咸鏡北道	1,000	7,000.0	1	1.0	1,001	7,001.0	1,001	7,001.0
合計	2,500	17,500.0	2	2.0	2,502	17,502.0	2,502	17,502.0

春蠶繭共同販賣數量

道名	特等		一等		二等		三等		四等		計		平均	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
京畿道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
忠清北道	1,800	12,600.0	1,800	12,600.0	1,800	12,600.0	1,800	12,600.0	1,800	12,600.0	7,200	50,400.0	7,200	50,400.0
忠清南道	1,200	8,400.0	1,200	8,400.0	1,200	8,400.0	1,200	8,400.0	1,200	8,400.0	4,800	33,600.0	4,800	33,600.0
全羅北道	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	4,000	28,000.0	4,000	28,000.0
全羅南道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
慶尙北道	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	4,000	28,000.0	4,000	28,000.0
慶尙南道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
黃海道	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	4,000	28,000.0	4,000	28,000.0
平安南道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
平安北道	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	4,000	28,000.0	4,000	28,000.0
江原道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
咸鏡南道	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	1,500	10,500.0	6,000	42,000.0	6,000	42,000.0
咸鏡北道	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	1,000	7,000.0	4,000	28,000.0	4,000	28,000.0
合計	15,000	105,000.0	15,000	105,000.0	15,000	105,000.0	15,000	105,000.0	15,000	105,000.0	60,000	420,000.0	60,000	420,000.0

春蠶繭共同販賣價額

道名	精					計	外	計	平均
	特等	一等	二等	三等	四等				
京畿道	2,988.00	1,233.00	2,888.00	5,500.00	9,666.00	4,466.00	9,666.00	4,466.00	4,466.00
忠清北道	6,899.00	3,377.00	1,500.00	6,180.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00
忠清南道	8,999.00	3,377.00	1,500.00	6,180.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00
全羅北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
全羅南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
慶尚北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
慶尚南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
黃海道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
平安北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
平安南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
江原道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
咸鏡北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
咸鏡南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
合計	1,020,000.00	410,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00

春蠶繭共同販賣單價 (對一石)

春蠶繭個人販賣數量、價額、單價

道名	精					計	外	計	平均
	特等	一等	二等	三等	四等				
京畿道	2,988.00	1,233.00	2,888.00	5,500.00	9,666.00	4,466.00	9,666.00	4,466.00	4,466.00
忠清北道	6,899.00	3,377.00	1,500.00	6,180.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00
忠清南道	8,999.00	3,377.00	1,500.00	6,180.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00	3,111.00
全羅北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
全羅南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
慶尚北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
慶尚南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
黃海道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
平安北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
平安南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
江原道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
咸鏡北道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
咸鏡南道	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00	2,100.00
合計	1,020,000.00	410,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00	1,020,000.00

數量 精 繭 玉 計 外 計 平均

價額 精 繭 玉 計 外 計 平均

單價 (對一石)

道名	精				粗				計				平均
	数量	単価	額	平均	数量	単価	額	平均	数量	単価	額	平均	
江原道	1,100	1,000	1,100,000	909	1,100	1,100,000	1,100	1,100	2,200	1,050	2,300,000	1,045	
平安北道	1,200	1,000	1,200,000	1,000	1,200	1,200,000	1,200	1,200	2,400	1,100	2,400,000	1,100	
平安南道	1,300	1,000	1,300,000	1,100	1,300	1,300,000	1,300	1,300	2,600	1,150	2,600,000	1,150	
黄海北道	1,400	1,000	1,400,000	1,200	1,400	1,400,000	1,400	1,400	2,800	1,200	2,800,000	1,200	
慶尙南道	1,500	1,000	1,500,000	1,300	1,500	1,500,000	1,500	1,500	3,000	1,250	3,000,000	1,250	
慶尙北道	1,600	1,000	1,600,000	1,400	1,600	1,600,000	1,600	1,600	3,200	1,300	3,200,000	1,300	
全羅南道	1,700	1,000	1,700,000	1,500	1,700	1,700,000	1,700	1,700	3,400	1,350	3,400,000	1,350	
全羅北道	1,800	1,000	1,800,000	1,600	1,800	1,800,000	1,800	1,800	3,600	1,400	3,600,000	1,400	
忠清南道	1,900	1,000	1,900,000	1,700	1,900	1,900,000	1,900	1,900	3,800	1,450	3,800,000	1,450	
忠清北道	2,000	1,000	2,000,000	1,800	2,000	2,000,000	2,000	2,000	4,000	1,500	4,000,000	1,500	
京畿道	2,100	1,000	2,100,000	1,900	2,100	2,100,000	2,100	2,100	4,200	1,550	4,200,000	1,550	
合計	21,000	1,000	21,000,000	18,000	21,000	21,000,000	21,000	21,000	42,000	1,500	42,000,000	1,500	

夏・秋蠶繭販賣数量、價額、單價 (共同個人計)

部の賣取入個

合計	支那種	日本種	交雜種
21,000	10,000	10,000	1,000
21,000,000	10,000,000	10,000,000	1,000,000
1,500	1,000	1,000	500

道名	精				粗				計				平均
	数量	単価	額	平均	数量	単価	額	平均	数量	単価	額	平均	
江原道	1,100	1,000	1,100,000	909	1,100	1,100,000	1,100	1,100	2,200	1,050	2,300,000	1,045	
平安北道	1,200	1,000	1,200,000	1,000	1,200	1,200,000	1,200	1,200	2,400	1,100	2,400,000	1,100	
平安南道	1,300	1,000	1,300,000	1,100	1,300	1,300,000	1,300	1,300	2,600	1,150	2,600,000	1,150	
黄海北道	1,400	1,000	1,400,000	1,200	1,400	1,400,000	1,400	1,400	2,800	1,200	2,800,000	1,200	
慶尙南道	1,500	1,000	1,500,000	1,300	1,500	1,500,000	1,500	1,500	3,000	1,250	3,000,000	1,250	
慶尙北道	1,600	1,000	1,600,000	1,400	1,600	1,600,000	1,600	1,600	3,200	1,300	3,200,000	1,300	
全羅南道	1,700	1,000	1,700,000	1,500	1,700	1,700,000	1,700	1,700	3,400	1,350	3,400,000	1,350	
全羅北道	1,800	1,000	1,800,000	1,600	1,800	1,800,000	1,800	1,800	3,600	1,400	3,600,000	1,400	
忠清南道	1,900	1,000	1,900,000	1,700	1,900	1,900,000	1,900	1,900	3,800	1,450	3,800,000	1,450	
忠清北道	2,000	1,000	2,000,000	1,800	2,000	2,000,000	2,000	2,000	4,000	1,500	4,000,000	1,500	
合計	21,000	1,000	21,000,000	18,000	21,000	21,000,000	21,000	21,000	42,000	1,500	42,000,000	1,500	

春蠶繭品種別販賣数量及價額、單價 (對一石)

部の賣取同共

合計	支那種	日本種	交雜種
21,000	10,000	10,000	1,000
21,000,000	10,000,000	10,000,000	1,000,000
1,500	1,000	1,000	500

備考 成南、成北は該管事項なきに付省略せり。

道名	精					計	精	單	價	平均
	一等	二等	三等	四等	外					
京畿道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
忠清北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
忠清南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
全羅北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
全羅南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
慶尙北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
慶尙南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
黃海道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
平安北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
平安南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
江原道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
咸鏡南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
咸鏡北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
合計	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	44,000	8,800	8,800	8,800	8,800

夏・秋蠶繭共同販賣價額

夏・秋蠶繭共同販賣數量

道名	精					計	精	單	價	平均
	一等	二等	三等	四等	外					
京畿道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
忠清北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
忠清南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
全羅北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
全羅南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
慶尙北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
慶尙南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
黃海道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
平安北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
平安南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
江原道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
咸鏡南道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
咸鏡北道	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500	1,100	1,100	1,100	1,100
合計	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	44,000	8,800	8,800	8,800	8,800

夏・秋蠶繭共同販賣數量及價額、單價

(對一石)

道名	精				計			
	數量	單價	總額	平均	數量	單價	總額	平均
忠清北道	15,600	13.6	212,160	13.6	15,600	13.6	212,160	13.6
忠清南道	12,300	13.6	167,280	13.6	12,300	13.6	167,280	13.6
京畿道	10,500	13.6	142,800	13.6	10,500	13.6	142,800	13.6
全羅北道	8,700	13.6	117,720	13.6	8,700	13.6	117,720	13.6
全羅南道	7,200	13.6	97,920	13.6	7,200	13.6	97,920	13.6
忠清北道	6,300	13.6	85,680	13.6	6,300	13.6	85,680	13.6
忠清南道	5,400	13.6	73,440	13.6	5,400	13.6	73,440	13.6
京畿道	4,500	13.6	61,200	13.6	4,500	13.6	61,200	13.6
全羅北道	3,600	13.6	48,960	13.6	3,600	13.6	48,960	13.6
全羅南道	2,700	13.6	36,720	13.6	2,700	13.6	36,720	13.6
忠清北道	1,800	13.6	24,480	13.6	1,800	13.6	24,480	13.6
忠清南道	900	13.6	12,240	13.6	900	13.6	12,240	13.6
京畿道	450	13.6	6,120	13.6	450	13.6	6,120	13.6
全羅北道	225	13.6	3,060	13.6	225	13.6	3,060	13.6
全羅南道	112.5	13.6	1,530	13.6	112.5	13.6	1,530	13.6
合計	100,000	13.6	1,360,000	13.6	100,000	13.6	1,360,000	13.6

夏・秋蠶繭個人販賣數量及價額、單價

道名	精					計
	特等	一等	二等	三等	四等	
忠清北道	15,600	13.6	212,160	13.6	15,600	13.6
忠清南道	12,300	13.6	167,280	13.6	12,300	13.6
京畿道	10,500	13.6	142,800	13.6	10,500	13.6
全羅北道	8,700	13.6	117,720	13.6	8,700	13.6
全羅南道	7,200	13.6	97,920	13.6	7,200	13.6
忠清北道	6,300	13.6	85,680	13.6	6,300	13.6
忠清南道	5,400	13.6	73,440	13.6	5,400	13.6
京畿道	4,500	13.6	61,200	13.6	4,500	13.6
全羅北道	3,600	13.6	48,960	13.6	3,600	13.6
全羅南道	2,700	13.6	36,720	13.6	2,700	13.6
忠清北道	1,800	13.6	24,480	13.6	1,800	13.6
忠清南道	900	13.6	12,240	13.6	900	13.6
京畿道	450	13.6	6,120	13.6	450	13.6
全羅北道	225	13.6	3,060	13.6	225	13.6
全羅南道	112.5	13.6	1,530	13.6	112.5	13.6
合計	100,000	13.6	1,360,000	13.6	100,000	13.6

夏・秋蠶繭共同販賣單價 (對一石)

年次	販賣數量(石)		販賣價額		平均單價
	共同販賣	個人販賣	共同販賣	個人販賣	
明治四十三年	?	?	?	?	?
同四十四年	?	?	?	?	?
大正元年	?	?	?	?	?
同二年	?	?	?	?	?
同三年	?	?	?	?	?
同四年	?	?	?	?	?
同五年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同六年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同七年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同八年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同九年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十一年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十二年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十三年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十四年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十五年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六

家畜販賣狀況累年比較

年次	販賣數量(石)		販賣價額		平均單價
	共同販賣	個人販賣	共同販賣	個人販賣	
同十三年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十四年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六
同十五年	三、三六六	一、八三三	一、九七三	一、四〇六	三、三六六

夏・秋鐵品種別販賣數量・價額

種別	數量		價額		平均單價
	數量	價額	數量	價額	
精
單
玉
對一石

年次	對前年(%)	對前年(歩合) (割)	稅關通過	小包郵便	計	稅關通過	小包郵便	計	容積に換算せる移出數量
十年	同	△ 六、八七	六、八七	六、八七	一三、七四	六、八七	六、八七	一三、七四	四、〇六
十一年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
十二年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
十三年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
十四年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
十五年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
昭和二年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
三年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
四年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇
五年	同	△ 一、九〇	一、九〇	一、九〇	一三、七四	一、九〇	一、九〇	一三、七四	三、三〇

年次	對前年(%)	對前年(歩合) (割)	稅關通過	小包郵便	計	稅關通過	小包郵便	計	容積に換算せる移出數量
明治四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四十三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五

家畜移出額累年比較

年次	對前年(%)	對前年(歩合) (割)	稅關通過	小包郵便	計	稅關通過	小包郵便	計	容積に換算せる移出數量
昭和二年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
三年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
四年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五
五年	同	△ 〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五

昭和五年蠶種生産額調

昭和五年に於ける蠶種生産額を調査するに、蠶種製造高は春蠶種七十八萬四千四百七十二枚、夏秋蠶種三十八萬四千三百七十三枚、合計百十六萬九千五百五十五枚にして、其の價額は春蠶種百十萬三千五百五十九圓、夏秋蠶種五十一萬八千二百七十八圓、合計百六十二萬一千四百三十七圓なり。
 今之を前年の生産額百九十八萬七千五百五十二圓に比すれば、三十六萬六千百十五圓、即ち一割八分強の減少を示せり。蠶種製造高並賣買價額を示せば左表の如し。

蠶種生産額調 昭和五年 累年表

年次別	春			夏秋			合計
	製造高	單價	價額	製造高	單價	價額	
昭和元年	五三、八〇〇枚	一・五〇	八〇、六〇〇	二六、〇〇〇枚	一・五〇	三九、〇〇〇	一二九、六〇〇
同二年	五三、〇〇〇枚	一・五〇	七九、五〇〇	二六、〇〇〇枚	一・五〇	三九、〇〇〇	一二八、五〇〇
同三年	六八、〇〇〇枚	一・五〇	一〇二、〇〇〇	二六、〇〇〇枚	一・五〇	三九、〇〇〇	一四一、〇〇〇
同四年	六八、〇〇〇枚	一・五〇	一〇二、〇〇〇	二六、〇〇〇枚	一・五〇	三九、〇〇〇	一四一、〇〇〇
同五年	七二、〇〇〇枚	一・五〇	一〇八、〇〇〇	二六、〇〇〇枚	一・五〇	三九、〇〇〇	一四七、〇〇〇
昭和四年に對する比較増減(△)	△	△	△	△	△	△	△
同上歩合	104.7%	100.0%	106.7%	100.0%	100.0%	100.0%	104.7%

道名別	夏		秋		製		散	卵		合
	製造高単価	額	製造高単価	額	付額	製造高単価		額	製造高単価	
京畿道	1,520	1,520	1,520	1,520						
忠清北道	1,520	1,520	1,520	1,520						
忠清南道	1,520	1,520	1,520	1,520						
全羅北道	1,520	1,520	1,520	1,520						
全羅南道	1,520	1,520	1,520	1,520						
慶尙北道	1,520	1,520	1,520	1,520						
慶尙南道	1,520	1,520	1,520	1,520						
黃海道	1,520	1,520	1,520	1,520						
平安南道	1,520	1,520	1,520	1,520						
平安北道	1,520	1,520	1,520	1,520						
江原道	1,520	1,520	1,520	1,520						
咸鏡南道	1,520	1,520	1,520	1,520						
咸鏡北道	1,520	1,520	1,520	1,520						
總計	1,520	1,520	1,520	1,520						

備考
一 本表は整理枚数を掲記せり
二 価格は共同購入管院の現金取引相場に依る
三 平付製種は三十五換付、散卵製種は二又五分又は八十五を以て製製一枚に換算掲記せり
四 昭和四年迄の製造は蠶業取締所業績成績の證明押捺枚数を掲記せり

昭和五年地方別表 (其の一)

道名別	春		夏		秋		製		散	卵	合
	製造高単価	額	製造高単価	額	付額	製造高単価	額	製造高単価			
京畿道	1,520	1,520	1,520	1,520							
忠清北道	1,520	1,520	1,520	1,520							
忠清南道	1,520	1,520	1,520	1,520							
全羅北道	1,520	1,520	1,520	1,520							
全羅南道	1,520	1,520	1,520	1,520							
慶尙北道	1,520	1,520	1,520	1,520							
慶尙南道	1,520	1,520	1,520	1,520							
黃海道	1,520	1,520	1,520	1,520							
平安南道	1,520	1,520	1,520	1,520							
平安北道	1,520	1,520	1,520	1,520							
江原道	1,520	1,520	1,520	1,520							
咸鏡南道	1,520	1,520	1,520	1,520							
咸鏡北道	1,520	1,520	1,520	1,520							
總計	1,520	1,520	1,520	1,520							

昭和五年地方別表 (其の二)

蔬菜作付反別及收穫高調

(昭和四年中)

報告例第二〇四號、白菜、大根、馬鈴薯、甘藷以外の蔬菜類を調査するに、昭和四年中に於ける作付反別、收穫高及反當收量を各道別に示せば左表の通りである。

蔬菜作付反別及收穫高調 (其の一)

蔬菜	作付反別	收穫高 (貫)	單位					
			京	畿	忠	北	忠	南
茄子	作付反別 (反)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
	反當收量 (貫)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
蕃茄	作付反別 (反)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
	反當收量 (貫)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
胡瓜	作付反別 (反)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
	反當收量 (貫)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
越瓜	作付反別 (反)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	
	反當收量 (貫)	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	1,373.0	

紫蘇	收穫高	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量
(貫)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)

蕪菁	收穫高	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量	作付反別	反當收量
(貫)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)	(反)	(貫)

作付反別(反)
收穫高(貫)
反當收穫(貫)

1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
△									2850

農業を目的とする公有水面埋立調

昭和五年四月より同年九月に至る期間に於て、道知事處分に係る農業を目的とする、公有水面埋立状況を調査するに、出願は沼澤地三十八件、十七萬四千三百七十二坪、干潟地二百七十七件、百九十萬三千四百四十一坪、此の中免許したるもの百六十二件、七十五萬五千九百坪、不免許のもの二百件、百十六萬六千九百四十九坪、取下、却下、其の他七十七件、四十萬四千九百七十二坪なり。尙處分未済のもの千百六件、七百八十二萬二千五百九十五坪あり。

而して事業完了の爲、竣功認可を爲したるもの百四十五件、八十萬五百九十五坪、此の中番に利用したるもの百四十二件、七十六萬五千八百六十五坪、田に利用したるもの二件、二萬一千二百二十二坪、其の他一件、一萬三千五百八坪なり。次に昭和五年九月末日現在の免許地は、沼澤地百二十七件三十二萬一千七百九十坪、干潟地千三百七件、七百六十七萬二千七百八十三坪、合計千四百三十四件、七百九十九萬四千五百七十三坪あり。今之等を道別に表示すれば次の如し。

公有水面埋立免許願並處分表 (自昭和五年四月至同五年九月)

京畿道 忠清北道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尙北道 慶尙南道 黃海道 平安北道 平安南道 江原道 咸鏡北道 咸鏡南道 總計

道	前期未處分		沼澤地		干湯地		計		免處分	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,235.5坪	2	2,359坪	1	1,000坪	4	4,594.5坪	1	1,000坪
忠清北道	1	1,150坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,150坪	1	1,000坪
忠清南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
全羅北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
全羅南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
慶尙北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
慶尙南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
黃海道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
平安北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
平安南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
江原道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
咸鏡北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
咸鏡南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	3	3,000坪	1	1,000坪
總計	13	13,000坪	13	13,000坪	13	13,000坪	39	39,000坪	13	13,000坪

公有水面埋立免許願立立處分表 (其ノ二)

件數 面積 件數 面積 件數 面積 件數 面積 件數 面積 件數 面積

不免許 取付(請願地率) 却下 他主管(引續)

免處分 未處分

京畿道

道	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
忠清北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
忠清南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
全羅北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
全羅南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
慶尙北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
慶尙南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
黃海道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
平安北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
平安南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
江原道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
咸鏡北道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
咸鏡南道	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪	1	1,000坪
總計	13	13,000坪	13	13,000坪	13	13,000坪	13	13,000坪	13	13,000坪

公有水面埋立免許地種別現在表 (昭和五年九月末現在)

備考 江原道に於て前期未處分三、六坪を本期に於て前、元坪に更正の結果未處分三、八二坪を増加す

忠清北道	10,540	1,581,641	1,581,641
忠清南道	3,332	3,332	3,332
全羅北道	3,332	3,332	3,332
全羅南道	2,332	2,332	2,332
慶尙北道	1,332	1,332	1,332
慶尙南道	1,332	1,332	1,332
黃海道	1,332	1,332	1,332
平安南道	1,332	1,332	1,332
平安北道	1,332	1,332	1,332
江原道	1,332	1,332	1,332
咸鏡南道	1,332	1,332	1,332
咸鏡北道	1,332	1,332	1,332
總計	33,332	33,332	33,332

昭和四年度國有林造林事業實行概要

現在要存國有林中には、無立木地、火災跡地、整理を要する火田及年々増加する、伐採跡地の如き撫育、更新を必要とするもの數十萬町歩ありと雖、財政の都合上止むを得ず最も急務を要すと認むる箇所に対し、毎年六千町歩内外の更新を實施し來れり。其の主なるものは人工播種事業にして、殊に其の作業の合理的なると經費を節約し得る點等より、一年生造林又は播種造林を汎行し來れり。尙ほ從來其天然更新は企圖し來りたれども、近時特に伐採跡地に對しては、成る可く之に據ることを主眼とし、力を此の方面に拂ひたり。且既往の播種地に對しては下刈、間伐等の撫育、枯損の甚しきものに對しては補植、火災の虞ある箇所には、防火線を設置せり。而して植栽に用ふる苗木は殆ど官苗圃にて養成し、種子は努めて直營採取をなして成る可く自給自足を計れり。又京城附近の荒廢林野には、年々三十町歩内外の砂防工事を施行して、植栽を相俟つて其の林相の恢復に努めつゝあり(當年度より砂防工は道に於て施行し、植栽のみ營林署に於て行ふこととせり)

今昭和四年度の此等造林事業實行の概況を記すれば次の如し。

一 更新

(一) 新植

本年度の新植總面積は四、九四〇ヘクタールにして、植栽總本數は一〇、六三八、八四〇本、經費四六、三七九

圓を要し、樹種はカラマツ(全面積の四五%)を最多とし、アカマツ(全面積の三二%)、テウセンマツ(全面積の一五%)、クロマツ之に次ぎ、其他マンシウクロマツ、マンシウクルミ、クヌギ、フノヲレカンバ、エゾマツ、タウヒモミ類、ケヤキシヲ等とす。

尙ほ翌年度新植準備として官苗の外、カラマツ苗不足するため購入せる、苗木数は八六、〇〇〇本にして、此の價格三〇六圓、地拵を施行せる面積は五、八九二ヘクタールに達し、之が經費一六、七七〇圓を要せり。

(二) 人工下種

人工下種の總面積九〇六ヘクタール、總播種量は一、二〇三疋、經費八、六八九圓を要し、樹種はアカマツ、カラマツ、マンシウクロマツ、マンシウクルミ、ハギ等とす。

尙ほ翌年度人工下種準備として、種子を購入せるもの一、四一七疋、地拵を施行せるもの五〇七ヘクタール、之が經費兩者併せて二、九〇七圓を要せり。

(四) 天然下種

伐採跡地に母樹を殘存し、成林を容易ならしむる爲、整地を施行せるものにして、其の面積五九二ヘクタール、經費一、七八七圓を要せり。

(三) 萌 芽

國境地方に於ける流筏作業に要する、採木備林造成の爲、モノゴリナラの母樹伐採を實行せるものにして、其の面積一九六ヘクタール、經費一、八二二圓を要せり。

二 補播植

補播植は新播植せる箇所の内、枯損著しき部分に施行せるものにして、其の面積八三六ヘクタール、經費三、八五七圓を要し、樹種はアカマツ、カラマツ、テウセンマツ、クロマツ等とす、

尙ほ年度補播植準備として、苗木五一〇、〇〇〇本、種子五一三疋を購入し、一三三ヘクタールの地拵を施行し、其の經費二、三八七圓を要せり。

三 撫 育

人工播植地に對する下列、手入、天然生稚樹の生育を促進せしむる爲、稚樹撫育、竝に間伐を施行せるものにして、之が面積は手入一四、〇七八ヘクタール、稚樹撫育六二二ヘクタール、間伐四八九ヘクタール、之等の經費四二、四一二圓を要せり。

四 保護設備

防火線を設定せるものにして、總延長七八三、二七四米、面積一、六三〇ヘクタール、經費二八、四四二圓を要せり。

五 苗 圃

(一) 播 種

本年度苗圃に於ける總播種量六、六六七疋、面積九二、六八七平方米、經費一四、七二二圓を要せり。
前年度播種本年度据置培養をなせるもの三、六二六疋及三、五一五、一四〇本、面積六一、七一〇平方米、經費

關釜連絡船客貨輸送狀況調

昭和五年中關釜連絡船に依る客貨の輸送狀況を調査するに、下關發釜山著は航海回数一千三十三回（一箇月平均八十六回）、乗客人員三十三萬八千二百九人、此貨金百二十七萬三千七百七十一圓、貨物九萬四千九百五十九噸、手小荷物百十五萬六千四百三十五個、郵便物五十五萬八千五百八十六個なり。

釜山發下關著は航海回数一千三十三回（一箇月平均八十六回）、乗客人員は三十一萬一千七百四十三人にして（釜山著に比し少きこと）、此貨金百十五萬八千二百十七圓、貨物九萬一千三百噸、手小荷物二十六萬八千八百四十七個、郵便物二十七萬二千四百五十三個なり。

而して乗客を等級別に觀れば、釜山著は一等五千七百二人（一箇月平均四七五人）、二等四萬八千五百九十九人（一箇月平均四〇三三人）、三等二十八萬四千三百四十八人（一箇月平均二六九六六人）、計三十三萬八千二百九人（一箇月平均二八八四八人）、一日平均九百二十七人に當れり。

下關著は一等五千五百二十四人（一箇月平均四六〇人）、二等四萬八千二百二十三人（一箇月平均四〇〇人）、三等二十五萬八千九百六十六人（一箇月平均二五〇八八人）、計三十一萬一千七百四十三人（一箇月平均二五九九九人）、一日平均八百五十四人に當れり。

次に月別に擧ぐれば

釜山著は一月の三萬四千二百八十八人（一日平均二〇六六人）最も多く、之に次ぐは五月の三萬二千五百七十五人（一日平均

關釜連絡船噸數及航海回数

地	昭和四年		昭和五年		合計	一等	二等	三等	計
	噸數	航海回数	噸數	航海回数					
八
九
十
十一
十二月
總計
増前平均
朝鮮行
内地行

昭和五年中交通機關に依る、事故件數四千五百十件、死者二百七十九人、傷者二千百十三人中、自動車に依る事故は二千八百三十四件、死者百二人、傷者一千五百十人にて、全死傷者の六割七分を占む、今前年度の比較及種類、道別、自動車事故累年表を示せば左の通りである。

交通機關に依る事故調査

前年との比較

種別	昭和四年中		昭和五年中		比較
	件數	死者	件數	死者	
自動車	二,三三二	九六人	二,八三四	一〇二人	〇・二二増
電車	一,六〇六	...	一,五一〇	...	〇・〇六増
電	六八三	...	四三三	...	〇・〇六減
私設鐵道	〇・三七減
...	〇・五七減
...	〇・三六減
...	〇・三一減
...	〇・四八減
...	一・四〇増

電車			私設			國有			電		
計	飛	脫	計	飛	脫	計	飛	脫	計	飛	脫
其	列	他	其	列	他	其	列	他	其	列	他
計	車	線	計	車	線	計	車	線	計	車	線
の	乗	覆	の	乘	覆	の	乘	覆	の	乘	覆
飛	又	突	飛	又	突	飛	又	突	飛	又	突
降	は	突	降	は	突	降	は	突	降	は	突
他	投	突	他	石	突	他	石	突	他	石	突
他	石	突	他	石	突	他	石	突	他	石	突
他	石	突	他	石	突	他	石	突	他	石	突
1			2			3			4		
1			1			1			1		
1			1			1			1		
5	8	1	5	8	1	5	8	1	5	8	1
5	6	1	5	6	1	5	6	1	5	6	1
5	6	1	5	6	1	5	6	1	5	6	1
3	13	7	3	13	7	3	13	7	3	13	7
1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6	11	1	6	11	1	6	11	1	6	11	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

種別原因		自			勤			車			
種	別	種	別	種	別	種	別	種	別	種	別
自	他	自	他	自	他	自	他	自	他	自	他
車	人	車	人	車	人	車	人	車	人	車	人
街	諸	街	諸	街	諸	街	諸	街	諸	街	諸
突	人	突	人	突	人	突	人	突	人	突	人
其	他	其	他	其	他	其	他	其	他	其	他
計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
其	他	其	他	其	他	其	他	其	他	其	他
計	人	計	人	計	人	計	人	計	人	計	人
の	計	の	計	の	計	の	計	の	計	の	計
取	取	取	取	取	取	取	取	取	取	取	取
締	締	締	締	締	締	締	締	締	締	締	締
規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規	規
則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則	則
法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法
法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法	法
1		2		3		4		5		6	
1		1		1		1		1		1	
1		1		1		1		1		1	
4	3	2	1	5	4	3	2	6	5	4	3
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1
1	1	1	1	2	1	1	1	3	2	2	1

因有鐵道 傷死者數 九〇四件
 者 一六八人
 傷者 一七二人

交通機關に依る事故調査表

(自昭和五年十二月一日至)

被害者の不注意 一二四件
 其 一五二人
 他 二一九人

合計 〇・二三件
 〇・〇〇減
 〇・二七増

年別	故 障		従業者の過失		被害者の不注意		其の他		合 計
	件数	死傷	件数	死傷	件数	死傷	件数	死傷	
大正九年	2	3	5	5	3	3	1	1	11
同十年	3	3	3	3	3	3	1	1	13
同十一年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同十二年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同十三年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同十四年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同十五年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
昭和二年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同三年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同四年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
同五年	2	2	2	2	2	2	1	1	10
果 計	20	20	20	20	20	20	10	10	70

道 名 別	自 動 車		電 車		私 設 鐵 道		國 有 鐵 道		合 計
	件数	死傷	件数	死傷	件数	死傷	件数	死傷	
道 後 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
京 畿 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
忠 清 北 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
忠 清 南 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
全 羅 北 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
全 羅 南 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
慶 尙 北 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
慶 尙 南 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
黃 海 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
平 安 南 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
平 安 北 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
江 原 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
咸 鏡 南 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
咸 鏡 北 道	1	1	1	1	1	1	1	1	4
合 計	15	15	15	15	15	15	15	15	75

自動車事故累年表

(自大正九年 至昭和五年)

昭和五年中交通機關に依る事故調査表 (各道別)

道種苗場棉收量調査成績

昭和五年に於ける各道種苗場（江原道、威鏡南道及威鏡北道を除く）棉收量成績を調査するに、南鮮に在りては播種當時過濕のため發芽遅延し、六月下旬以降多雨に過ぎたるを以て一般に生育良好ならず、西鮮に在りては播種當時過濕を得、發芽概して齊一にして爾後の天候亦順調なりしたため、炭疽病の被害甚しかりし、黃海道を除き比較的良好的生育を遂げたり、實收量は陸地棉に於て、忠清北道、全羅南道及慶尙南道を除き、在來棉に於て慶尙南道及平安北道を除き、他は何れも前二箇年平均に比し減收を示し、品質は開架期一般に遅延し摘採棉少く木採棉多きを以て概して良好ならず。

今各道種苗及農事試験場に於ける、棉收量調査成績を示せば左表の如し。

棉收量調査

道名	供試品種	本年		前二箇年平均		收量増減(△)	
		實收反當收量	繰棉歩合	實收反當收量	繰棉歩合	對二箇年平均	對前年
忠清北道	陸地棉	37.1	30.5	33.1	33.8	△	30.7
忠清南道	同	16.6	6.0	30.3	30.7	△	15.7
全羅北道	同	45.5	3.5	26.6	30.0	△	17.0
全羅南道	同	36.3	3.0	12.9	33.6	△	17.2
慶尙北道	同	26.4	3.1	22.0	30.6	△	18.9

慶尚南道	陸地綿	110.1	35.5	100.8	37.7	9.5	118.0
農事試験場	同	61.1	35.9	61.3	36.6	6.3	11.3
木浦棉作支場	同	36.8	35.5	36.0	36.3	10.6	10.1
京後道	在來棉	1	1	1	1	1	1
忠清北道	同	37.1	35.5	36.7	35.9	7.6	7.9
忠清南道	同	69.0	37.0	33.3	35.2	7.4	7.0
全羅北道	同	66.3	35.5	35.9	37.7	7.6	7.9
慶尙北道	同	124.1	35.1	32.5	37.7	7.6	7.9
慶尙南道	同	60.3	36.6	32.1	35.8	7.6	7.9
黄海道	同	147.4	37.1	36.6	37.7	7.6	7.9
平安南道	同	122.3	37.3	35.9	37.7	7.6	7.9
平安北道	同	133.5	37.0	35.1	37.7	7.6	7.9
農事試験場	同	33.3	37.3	35.1	37.7	7.6	7.9
木浦棉作支場	同	153.6	35.9	36.1	37.7	7.6	7.9
龍岡出張所	同	同	同	同	同	同	同

龍岡出張所 同 收量調査報告未着

昭和五年豆類實收高

昭和五年に於ける豆類作は、一般に天候適順なりし爲、前年に比し作付反別は、菜豆、豌豆を除く外は、各種類共減少せるに拘らず、收穫高は悉く相當の増收を來せり。次に累年對照竝に地方別表を掲ぐ。

豆類作付反別及收穫高表 (右作付反別、左收穫高(石))

年次	大豆		綠豆		落花生		菜豆		豌豆		其他		計
	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	作付反別	收穫高	
昭和元年	17,518,599	2,586,658	1,540,323	2,173	9,549	9,549	2,647	2,647	1,077,888	8,471	1,077,888	8,471	1,077,888
二年	17,518,599	2,586,658	1,540,323	2,173	9,549	9,549	2,647	2,647	1,077,888	8,471	1,077,888	8,471	1,077,888
三年	17,518,599	2,586,658	1,540,323	2,173	9,549	9,549	2,647	2,647	1,077,888	8,471	1,077,888	8,471	1,077,888
四年	17,518,599	2,586,658	1,540,323	2,173	9,549	9,549	2,647	2,647	1,077,888	8,471	1,077,888	8,471	1,077,888
五年	17,518,599	2,586,658	1,540,323	2,173	9,549	9,549	2,647	2,647	1,077,888	8,471	1,077,888	8,471	1,077,888

昭和五年地方別

品名	大	小	綠	落花生	菜	豆	豌豆	其他	計
總計	4,330.7	2,130.1	4,167.7	1,634.5	1,035.1	3,733.3	639.9	1,093.3	12,724.6
京畿	4,330.7	2,130.1	4,167.7	1,634.5	1,035.1	3,733.3	639.9	1,093.3	12,724.6
忠北	2,764.6	6,819.9	1,753.3	1,017.7	2,671.7	1,736.0	1,736.0	3,387.7	20,596.9
忠南	4,855.4	6,819.9	3,099.9	1,291.9	1,330.0	3,361.0	3,361.0	6,995.9	28,724.1
全北	3,169.3	6,819.9	9,099.6	1,291.9	1,330.0	3,361.0	3,361.0	6,995.9	28,724.1
全南	3,169.3	6,819.9	9,099.6	1,291.9	1,330.0	3,361.0	3,361.0	6,995.9	28,724.1
慶北	9,846.6	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	27,539.7
慶南	9,846.6	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	27,539.7
黃海	9,846.6	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	27,539.7
平南	3,770.7	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	17,262.6
平北	3,770.7	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	17,262.6
江原	7,191.1	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	24,074.2
成南	6,166.0	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	22,888.1
成北	6,166.0	6,819.9	3,000.0	1,131.1	1,131.1	2,700.0	2,700.0	1,131.1	22,888.1

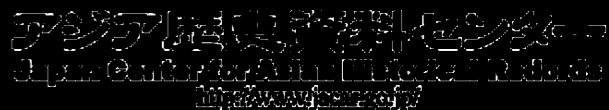
雜錄

目次

昭和五年桑苗生産額調	七三	朝鮮簡易生命保險事業概況	一〇一
道種苗場大小麥作況調査	七五	昭和六年二月末現在各刑務所所在所人員表	一〇二
昭和六年一月中米及大豆輸出額調	七七	昭和六年一月中移出牛調	一〇四
昭和六年一月中朝鮮對内地貿易概算額	七八	昭和六年一月中防疫發生表	一〇五
昭和六年二月中朝鮮對外國貿易概算額	八四	電話通數及料金比較調	一〇六
物價調	八六	電報通數及料金比較調	一〇八
貨銀調	九〇	指數に關する統計	一〇九
關釜航路客貨發送狀况調	九三	各地重要物價表	一一七
昭和六年一月中傳染病統計表	九四		

桑苗生産額調

昭和五年に於ける桑苗生産額を調査するに、桑苗生産高は接木苗四千三百二十八萬六千本、砧木用實生苗九千八百五十五萬五千本、木植用實生苗九百九十二萬三千本、合計一億五千七百七十六萬四千本にして、其の價額は接木苗九十三萬三千二十一圓、砧木用實生苗十九萬九千五百七十四圓、木植用實生苗五萬七千六百二十八圓



圓、合計百十九萬二千三百三圓なり。
 之を前年の生産額百二萬八千三百十二圓に比すれば、十六萬一千九百一十一圓即ち約一割六分の増加を示せり。

其の内譯を示せば左表の如し。

桑苗生産額調 (昭和五年)

年次	接木苗		苗木用實生苗		本植用實生苗		計
	生産高	単價	生産高	単價	生産高	単價	
昭和三年	5,103	1.55	5,990	1.55	3,000	1.55	14,093
昭和四年	5,777	1.55	6,830	1.55	3,000	1.55	15,607
昭和五年	4,366	1.55	6,830	1.55	3,000	1.55	14,196
昭和四年に對する比較増減	△1,411		△1,660		0		△3,071
昭和五年に對する比較増減	△1,411		△1,660		0		△3,071
同上歩合	83.2%		114.3%		100.0%		92.9%
京畿道	1,773	1.55	2,000	1.55	1,000	1.55	4,773
忠清北道	1,443	1.55	1,600	1.55	800	1.55	3,843
忠清南道	605	1.55	680	1.55	340	1.55	1,625
全羅北道	356	1.55	400	1.55	200	1.55	956
全羅南道	328	1.55	360	1.55	180	1.55	868
慶尙北道	649	1.55	720	1.55	360	1.55	1,729
慶尙南道	568	1.55	630	1.55	315	1.55	1,513
度尙南道	568	1.55	630	1.55	315	1.55	1,513

道種苗場十二月十日大小麥作況調査成績

各道種苗場に於ける、十二月十日大小麥作況を調査するに、播種後高温にして適温を得、發芽良好にして生育概して順調、草丈の伸長よく、十一月上旬以降氣温急激に低下し、曇天勝にして日照少く爲に、幾分分蘗を抑制せられたる地方あるも、一般に稍良好なる作況を呈しつゝあり。
 今各道種苗場及農事試験場に於ける、調査成績を示せば左表の如し。

大麥作況調査成績

道名	供試品名	草丈		莖數		作況
		本年	前三年平均	本年	前三年平均	
京畿道	二種	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
忠清北道	三種	0.8	0.8	10.0	8.5	不良

地方	別表	草丈		莖數		作況
		本年	前三年平均	本年	前三年平均	
黄海道	二、六三	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
平安南道	二、〇〇	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
平安北道	一、八〇	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
江原道	九、〇〇	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
咸鏡南道	一、八〇	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
咸鏡北道	一、〇〇	0.8	0.8	10.0	8.5	不良
總計	四、二六	0.8	0.8	10.0	8.5	不良

道名	品名	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	作況
忠清南道	三種	0.75	0.65	0.10	0.10	99.2	98.8	0.4	0.4	稍不良
全羅北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
全羅南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
慶尙北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
慶尙南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
江原道	三種	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
黄海道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良
農事試験場	同	0.65	0.60	0.05	0.05	99.9	99.4	0.5	0.5	稍良

黄海道は種苗移轉後第二年日なるを以て前三箇年平均の数字を缺く

小麥作況調査成績

道名	品名	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	作況
京畿道	二種	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
忠清北道	三種	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
忠清南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
全羅北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
全羅南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
慶尙北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
慶尙南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
江原道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
黄海道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
農事試験場	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良

道名	品名	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	本年	前二箇年	同増減	前年との増減	作況
黄海道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
平安南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
平安北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
江原道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
咸鏡南道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
咸鏡北道	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
農事試験場	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良
西鮮支場	同	0.65	0.60	0.05	0.05	100.5	100.0	0.5	0.5	稍良

黄海道、平安北道及平安南道は本期が第二年日なるを以て前三箇年平均の数字を缺く

一月中米及大豆輸移出額調

一、輸移出仕向地別

輸移出	仕向地	米		大豆		十一月以降累計
		数量	金額	数量	金額	
大出	神戶	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	大阪	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	名古屋・四日市	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	横濱・東京	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	敦賀	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	支	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	米	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	大豆	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	計(米)	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235
	大豆	1,235	1,235	1,235	1,235	1,235

品名	前年同月	十一月以降累計
下關	1,813	1,813
門司・博多	3,103	3,103
其他	1,216	1,216
輪移出合計	6,132	6,132
十一月以降累計	4,713	4,713
前年同月	1,419	1,419

港別	玄米	精米	碎米	其他の米	計(米)	大豆
仁川	1,800	1,800	1,800	1,800	7,200	6,000
群山	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,000
元山	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000	8,000
清津	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	3,000
釜山	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000	8,000
木浦	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	3,000
鎮南	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	3,000
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	3,000
合計	12,900	12,900	12,900	12,900	50,700	36,000

一月中朝鮮對内地貿易概算額

(單位圓△印減)

品名	移出		移入		移出入品價額
	本年	前年	本年	前年	
米	2,633,819	3,233,748	1,422,233	1,847,338	4,350,990
大豆	4,221,833	1,847,338	4,221,833	1,847,338	4,221,833
其他	4,221,833	1,847,338	4,221,833	1,847,338	4,221,833
合計	11,077,485	6,928,424	11,077,485	6,928,424	11,077,485

品名	移出重要品價額		前年	増減
	本年	前年		
米	2,633,819	3,233,748	3,233,748	△599,929
大豆	4,221,833	1,847,338	1,847,338	△2,374,495
其他	4,221,833	1,847,338	1,847,338	△2,374,495
合計	11,077,485	6,928,424	6,928,424	△4,148,939

移出別	移入別	本年	前年	増減
群山市	群山市	2,596,646	5,441,326	2,844,680
元山	元山	2,226,266	9,553,522	7,327,256
城津	城津	2,345,505	3,800,505	1,455,000
清津	清津	2,021,252	3,227,766	1,206,514
雄基	雄基	1,665,554	1,783,364	117,810
釜山	釜山	8,495,367	5,815,364	2,680,003
木浦	木浦	1,766,343	4,336,655	2,570,312
大邱	大邱	622	1,652,005	1,651,383
新義州	新義州	3,451	2,007,666	2,004,215
新義州	新義州	3,451	2,007,666	2,004,215
平壤	平壤	3,451	2,007,666	2,004,215
其他	其他	2,693,389	1,422,283	1,271,106
合計	合計	5,540,000	8,760,812	3,220,812

移出別	移入別	本年	前年	増減
其他の紙類	其他の紙類	97,033	1,975,766	1,878,733
炭	炭	351,145	2,834,444	2,483,299
石炭	石炭	3,499	50,166	46,667
セメント	セメント	66,228	1,837,677	1,771,449
陶器	陶器	69,773	1,045,566	975,793
鉄板	鉄板	92,950	3,678,919	3,585,969
レール	レール	18,355	58,466	40,111
鉄管	鉄管	50,913	75,839	24,926
鐵條	鐵條	26,352	77,702	51,350
鐵釘	鐵釘	28,948	77,241	48,293
鐵機	鐵機	60,296	1,046,654	986,358
木料	木料	78,337	3,768,111	3,689,774
其他の諸品	其他の諸品	7,443	3,703	3,740
合計	合計	744,000	9,544,833	8,800,833
仁川	仁川	3,940,554	2,942,877	997,677
京畿	京畿	840,717	9,575,333	8,734,616
合計	合計	4,781,271	12,518,210	7,736,939

品名
米
小
粟
(數量石)

本年	前年	増減	本年	前年	増減
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲

輸入重要品價額

合計	其他の諸品	木	鐵	セ	地	綿	綿	紅	牛	毛
76,100	5,600	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

品名
米
魚
乾
海
砂
菓
藥
類
及
子
草

本年	前年	増減	本年	前年	増減
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲

輸出重要品價額

合計	其他の諸品	米	魚	乾	海	砂	菓	藥	類	及	子	草
76,100	5,600	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	

一月中朝鮮對外國貿易概算額

(單位圓△印減)

本年	前年	増減	本年	前年	増減
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
1,113,000	1,116,000	▲	1,047,000	1,047,000	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲

仁川 京城 群山 元山 清津 庫基 會亭 釜山 木浦 大邱 新義州

輸出入 移入

輸出入 移入

輸出入 移入

輸出入 移入

Table with columns for ports (仁川, 京城, etc.), months (二月, 一月), and values for output, input, and total.

Table with columns for categories (鐵, 機械, 木材, etc.) and values for output, input, and total.

高粱 麥類 燕麥 豆類 糖類 砂糖 天日糖 藥草 原油 煤油 揮發油 燈油 生油 爆藥 絲綢 生絲 生絹 生紗 生布 其他棉織物 支那布 毛織物 紙類 石炭

Table with columns for categories (高粱, 麥類, etc.) and values for output, input, and total.

輸出入別	出入金銀		増減
	本年	前年	
龍岩浦	一、六六三	三、九七五	九一
平壤	一、三三三	二、五八三	一、二五〇
其他	五、八八八	四、二八〇	一、六〇八
合計	七、八八四	一〇、八三八	二、九五四
合計	三、八六六	八、三三〇	四、四六四

物價調 (昭和五年平均)

本年中の八箇府(京城府、木浦府、大邱府、釜山府、平壤府、新義州府、元山府、清津府)に於ける、小賣物價を調査するに、指數(大正十五年を基準とす)總平均は八六・六なり。而して之を前々年に比すれば八・五下落し、前年に比すれば穀類は一五・二、肉類は七・二、調味料類は六・六、飲料類は五・三、衣料類は二・六、燃料類は六・六、雜は一〇・三、夫々下落し、總平均に於て八・五の下落を示せり。

尙調査品目四十三品中下落せるもの四十、保合のもの三なり。詳細を表示すれば次の如し。

品名	單位	大正十五年を基準とせる指數		品名	單位	大正十五年を基準とせる指數	
		前年	本年			前年	本年
1 穀類	一升	一〇〇	八五・二	4 飲料類	一升	一〇〇	九二・一
精麥	一升	一〇〇	八五・二	清酒	一升	一〇〇	九二・一
粟	一升	一〇〇	八五・二	燒酎	一升	一〇〇	九二・一
大豆	一升	一〇〇	八五・二	藥酒	一升	一〇〇	九二・一
小豆	一升	一〇〇	八五・二	朝鮮酒	一升	一〇〇	九二・一
2 肉類	百匁	一〇〇	七二・五	葡萄酒	一升	一〇〇	九二・一
牛肉	百匁	一〇〇	七二・五	燒酒	一升	一〇〇	九二・一
豚肉	百匁	一〇〇	七二・五	三ツ矢サイダー	一升	一〇〇	九二・一
鶏肉	百匁	一〇〇	七二・五	葡萄酒	一升	一〇〇	九二・一
3 調味料類	百匁	一〇〇	六六・六	三ツ矢サイダー	一升	一〇〇	九二・一
鹽	百匁	一〇〇	六六・六	葡萄酒	一升	一〇〇	九二・一
内地製赤	百匁	一〇〇	六六・六	燒酒	一升	一〇〇	九二・一
朝鮮製赤	百匁	一〇〇	六六・六	三ツ矢サイダー	一升	一〇〇	九二・一
5 衣料類	一疋	一〇〇	七九・七	日本小巾白木綿	一疋	一〇〇	七九・七
正喜	一疋	一〇〇	七九・七	正喜	一疋	一〇〇	七九・七
コンデン	一疋	一〇〇	七九・七	コンデン	一疋	一〇〇	七九・七
ミル	一疋	一〇〇	七九・七	ミル	一疋	一〇〇	七九・七
日本小巾白木綿	一疋	一〇〇	七九・七	日本小巾白木綿	一疋	一〇〇	七九・七

賃銀 調 (昭和五年平均)

朝鮮白木綿	一定	二九三	一〇・八	二〇・四	六・五
朝鮮麻布	同	二八五	二〇・八	二〇・八	六・六
支那麻布	同	二八五	二〇・八	二〇・八	六・九
綿縫	一貫	八	七・七	七・七	七・七
打	一貫	三・五	六・三	七・五	七・五
燃料	一貫	九・四	一〇・八	七・五	七・五
石	一升	二・六	九・六	九・四	二・四
薪	一貫	八	二・四	二・四	二・四
木炭	一貫	三	六・三	六・三	六・三
白炭	同	三	二〇・〇	二〇・八	二〇・〇
黒炭	同	三	二〇・〇	二〇・八	二〇・〇
石	一噸	一〇五	七・七	六・六	六・六
神戶紙	十枚	六	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
朝鮮紙	一帖	四	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
和紙	一袋	四	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
朝鮮紙	一帖	六	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
神戶紙	十枚	六	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
朝鮮紙	一帖	四	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
和紙	一袋	四	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
朝鮮紙	一帖	六	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
神戶紙	十枚	六	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇

本年中の八箇府(京城府、木浦府、大邱府、釜山府、平壤府、新義州府、元山府、清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目三十四種中、前年に比し昂騰せるもの五、保合のもの一、低下せるもの二十八にして、指數總平均(大正十五年を基準とす)は九五・六なり。之を前々年に比すれば六・七低下し、前年に比すれば熟練労働者に於て五・二、不熟練労働者に於て一〇・〇、總平均に於て五・七夫々低下せり。而して朝鮮人調査種目三十五種中には昂騰せるもの六、低下せるもの二十九にして、指數總平均は九三・九なり。之を前々年に比すれば一一・一低下し、前年に比すれば熟練労働者に於て一〇・〇、不熟練労働者に於て一〇・七、總平均に於て九・六夫々低下せり。尙詳細を表示すれば次の如し。

賃銀 及 指數 (昭和五年平均)

項目	内地人			朝鮮人		
	本年平均賃銀	前々年平均賃銀	前年平均賃銀	本年平均賃銀	前々年平均賃銀	前年平均賃銀
熟練労働者	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
不熟練労働者	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
建築に關するもの	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
家作	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
船造	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
左官	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
石工	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
木挽	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
屋根	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
瓦葺	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
煉瓦	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
ハンキ	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
縫製	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織物	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織機	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織具	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織機	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織具	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織機	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織具	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織機	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織具	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織機	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1
織具	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1	101.1



區分	航海回数	乗客			貨物噸數	手荷物個數	郵便物個數	乗客賃金
		一等	二等	三等				
朝鮮	10	10	10	10	10	10	10	
内地	10	10	10	10	10	10	10	
計	10	10	10	10	10	10	10	
前月に比し増減								
前年同月に比し増減								
使用船名	總噸數	航海回数	使用船名	總噸數	航海回数	使用船名	總噸數	航海回数
景福丸	3,200.00	10	高麗丸	3,200.00	10	德壽丸	3,200.00	10
新羅丸	3,000.00	10	昌慶丸	3,000.00	10	多喜丸	3,000.00	10
計六隻	18,200.00	10						

關釜航路客貨輸送狀況調 (昭和六年二月分)

職業	乗客		貨物噸數	手荷物個數	郵便物個數	乗客賃金
	男	女				
漁業	10	10	10	10	10	10
耕作	10	10	10	10	10	10
下	10	10	10	10	10	10
仲	10	10	10	10	10	10
持	10	10	10	10	10	10
不熟練労働者	10	10	10	10	10	10
活版植字工	10	10	10	10	10	10
理髮職	10	10	10	10	10	10
靴職	10	10	10	10	10	10
5 雜	10	10	10	10	10	10
醬油製造職	10	10	10	10	10	10
杜	10	10	10	10	10	10
洋服裁縫職	10	10	10	10	10	10
染物職	10	10	10	10	10	10
飲料及衣料に關するもの	10	10	10	10	10	10
下級船員	10	10	10	10	10	10
汽船	10	10	10	10	10	10
交通に關するもの	10	10	10	10	10	10
車製工	10	10	10	10	10	10
桶	10	10	10	10	10	10
表具師	10	10	10	10	10	10

X印は賄付月給とす。

職業	乗客		貨物噸數	手荷物個數	郵便物個數	乗客賃金
	男	女				
土	10	10	10	10	10	10
平	10	10	10	10	10	10
芳	10	10	10	10	10	10
不熟練労働者	10	10	10	10	10	10
活版植字工	10	10	10	10	10	10
理髮職	10	10	10	10	10	10
靴職	10	10	10	10	10	10
5 雜	10	10	10	10	10	10
醬油製造職	10	10	10	10	10	10
杜	10	10	10	10	10	10
洋服裁縫職	10	10	10	10	10	10
染物職	10	10	10	10	10	10
飲料及衣料に關するもの	10	10	10	10	10	10
下級船員	10	10	10	10	10	10
汽船	10	10	10	10	10	10
交通に關するもの	10	10	10	10	10	10
車製工	10	10	10	10	10	10
桶	10	10	10	10	10	10
表具師	10	10	10	10	10	10

道名	京畿			忠北			忠南			全北			種別
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	
赤痢	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	發生者
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	死亡者
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	後遺者
腸チフス	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	發生者
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	死亡者
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	後遺者
パラチフス	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	發生者
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	死亡者
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	後遺者
痘瘡	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	發生者
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	死亡者
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	後遺者

道別 (其の二)

病名	本年		前年		比較
	患者	死者	患者	死者	
赤痢	28	2	28	2	同
腸チフス	1	1	1	1	同
パラチフス	1	1	1	1	同
痘瘡	1	1	1	1	同
発疹	1	1	1	1	同
猩紅熱	1	1	1	1	同
流行性脳脊髄炎	1	1	1	1	同
計	33	7	33	7	同

一月中傳染病統計表

計	成北		成南		江原		平北	
	計	外	計	外	計	外	計	外
八	二	六						
二	三							
三	八							
三	二	六	三	四	六	七	一	六
六	元	七	三	三				
三	三	九	六	二	六	三	四	六
二	三	六	三	六	六	一	一	
一								
六	五	一	三	六	六	七	六	
二	一	六	六	六	六	五		
六	三	四	五	六	三	四	四	
六	八	七	七	三	八	六		

平南	黄海		慶南		慶北		全南	
	計	外	計	外	計	外	計	外
一	一							
一	一							
六	三	四	七	六	一	七	三	四
一					八	四	三	一
六	六	三	七	一	三	七	七	一
一								
一								

黄 海			慶 南			慶 北			全 南			全 北		
計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

忠 南			忠 北			京 畿			道 名 別 種	患 死 者 前 一 月 參 照		
計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮		計	外	鮮
一	一	一	一	一	一	一	一	一	發生 患 發 疹 ナ フ ス 死 亡 者 後 遺	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	發生 患 珮 紅 熱 死 亡 者 後 遺	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	發生 患 ナ フ テ リ ア 死 亡 者 後 遺	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	發生 患 流 腸 炎 死 亡 者 後 遺	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一		一	一	一

同 上 (其211)

成北			成南			江原			平北			平南		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

朝鮮簡易生命保險事業概況 (昭和六年一月中)

前月	計			復活	死亡	解約	失効	増減	月	末	現	在
	外	鮮	内									
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

件数 保険料 保険金額 件数 保険料 保険金額 復活 死亡 解約 失効 増減 件数 保険料 保険金額

備考 一、本表は新契約に在りては當月中に契約の成立したるもの、計數、其の他の異動消滅契約は當月中に選信局に於て取扱ひたる計數にして月末現在以前月末現在に此等を加除し算出したるものなり。

二、其の他の事由に因る増減欄中△印を附したるは減少を示す。

昭和六年二月末日現在各刑務所在所人員表

道	全羅南道	全羅北道	忠清南道	忠清北道	慶尚南道	慶尚北道	黃海道	平安南道	平安北道	江原道	咸鏡南道	咸鏡北道	計
備考													
×印は疑似値を示す													
度													
数													
本年													
前年													
比													
割													
合													
増													
減													
計													

電話度数及料金比較調表 (昭和五年十二月分)

種	別	十二月分		前年同月分		減比	本年	前年	減比
		料	出	料	出				
合	計	通話料	三、七、八、一、〇	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六
		交換局外	三、七、八、一、〇	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六
種	別	通話料	三、七、八、一、〇	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六
		交換局外	三、七、八、一、〇	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六	三、三、〇、〇、七、〇	三、三、〇、〇、七、〇	△〇・六

刑務所	指紋原紙数		受刑者追加小票数		指紋原紙廢棄数		前科發見数	
	本月計	前月計	本月計	前月計	本月計	前月計	本月計	前月計
成興	1,560	1,560	9	9	1	1	1	1
大田	1,900	1,900	3	3	1	1	1	1
清州	2,200	2,200	9	9	1	1	1	1
公州	2,400	2,400	2	2	1	1	1	1
春川	2,900	2,900	2	2	1	1	1	1
西大門	3,500	3,500	2	2	1	1	1	1
京城	5,500	5,500	4	4	1	1	1	1
合計	23,560	23,560	39	39	10	10	10	10

指紋に関する統計表

(昭和六年一月)

種別	十二月分		前年同月分		増減割合		本年度累計		前年度累計		増減割合	
	料	金	料	金	料	金	料	金	料	金	料	金
国内電報	3,900,000	3,900,000	3,700,000	3,700,000	▲100,000	▲0.0%	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	▲0.0%	▲0.0%
国内電報	2,500,000	2,500,000	2,400,000	2,400,000	▲100,000	▲0.0%	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	▲0.0%	▲0.0%
国外電報	3,100,000	3,100,000	3,000,000	3,000,000	▲100,000	▲0.0%	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	▲0.0%	▲0.0%
その他料	3,300,000	3,300,000	3,200,000	3,200,000	▲100,000	▲0.0%	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	▲0.0%	▲0.0%
合計	13,800,000	13,800,000	13,300,000	13,300,000	▲500,000	▲0.0%	5,800,000	5,800,000	5,800,000	5,800,000	▲0.0%	▲0.0%

種別	十二月分		前年同月分		増減割合		本年度累計		前年度累計		増減割合	
	料	金	料	金	料	金	料	金	料	金	料	金
国内電報	4,900,000	4,900,000	4,800,000	4,800,000	▲100,000	▲0.0%	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	▲0.0%	▲0.0%
国内電報	2,700,000	2,700,000	2,600,000	2,600,000	▲100,000	▲0.0%	1,100,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	▲0.0%	▲0.0%
国外電報	4,600,000	4,600,000	4,500,000	4,500,000	▲100,000	▲0.0%	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	▲0.0%	▲0.0%
その他料	3,800,000	3,800,000	3,700,000	3,700,000	▲100,000	▲0.0%	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	▲0.0%	▲0.0%
合計	16,000,000	16,000,000	15,600,000	15,600,000	▲400,000	▲0.0%	6,400,000	6,400,000	6,400,000	6,400,000	▲0.0%	▲0.0%

電報通数及料金比較調表

(昭和五年十二月分)

岡 下	山	廣	岐	三	滋	神	大	宮	京	新	甲	靜	浦	前	橫	豐	江
山	關	口	島	阜	重	賀	戶	阪	津	都	府	岡	和	橋	濱	多	陵

仁	金	開	全	木	光	普	馬	釜	安	大	瑞	海	新	金	銀	平	清	元
川	東	城	州	州	州	州	州	山	山	東	興	州	州	山	浦	浦	津	山

官署	對照を求めたる原紙數	前科發見數		
		内地人	朝鮮人	外國人
京城本町警察署	三			
京城鐘路警察署	三			
京城東大門警察署	三			
京城西大門警察署	三			
京城龍山警察署	三			
仁川警察署	三			
廣州警察署	三			
楊州警察署	三			
海州警察署	三			
楊平警察署	三			
利川警察署	三			
龍仁警察署	三			
安城警察署	三			
平澤警察署	三			
水原警察署	三			
江華警察署	三			
蔚山警察署	三			
報恩警察署	三			
計	三			
沃川警察署	三			
永同警察署	三			
槐山警察署	三			
陰城警察署	三			
公州警察署	三			
烏致院警察署	三			
大田警察署	三			
江陵警察署	三			
扶餘警察署	三			
舒川警察署	三			
青陽警察署	三			
洪城警察署	三			
瑞山警察署	三			
禮山警察署	三			
唐津警察署	三			
天安警察署	三			
群山警察署	三			
全州警察署	三			
鎮安警察署	三			
計	三			

官署	對照を求めたる原紙數	前科發見數		
		内地人	朝鮮人	外國人
松島警察署	三			
浦上警察署	三			
福岡警察署	三			
小倉警察署	三			
熊本警察署	三			
佐賀警察署	三			
平良警察署	三			
札幌警察署	三			
旭川警察署	三			
樺太警察署	三			
小田原少年	三			
川越少年	三			
姫路少年	三			
岡崎少年	三			
久留米少年	三			
計	三			
備考	現在保管指紋原紙數 三三、空枚			

對照指紋原紙數及前科發見數

平壤	沙里院	金二浦	黃州	義州	信川	安岳	松禾	南川	延白	海州	陝川	居昌	山清	河東	泗川	固城	王濟	枕谷	鐵海	金海	東萊	蔚山	梁山
----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

三	六	二	四	一	三	二	一	六	一	九	四	三	四	六	一	二	三	六	八	四	二			
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--

安邊	元山	成興	平康	華州	原州	旌善	三陟	江陵	襄陽	高城	通川	淮陽	麟蹄	奉川	宣川	龍岩	新義州	安州	中和	孟山	順川	大同	鎮南浦
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	-----

五	六	六	二	二	二	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	四	二	一	一	四	一			
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--

大邱	濟州	長城	靈光	羅州	寶城	高興	順天	麗水	光陽	潭陽	光州	木浦	禮里	金堤	雷浦	高敞	非邑	淳昌	南原	任實	長水	茂朱	錦山
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

三	二	一	一	一	二	二	一	七	四	三	六	六	二	四	五	八	二	六	九	四	二			
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--

密陽	昌寧	咸安	宜寧	晉州	釜山	釜山	釜山	釜山	奉化	萊州	醴泉	尙州	金泉	德水	軍威	義城	安東	青松	盈德	浦項	慶州	永川	慶山
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

七	一	三	一	三	九	六	三	四	三	五	六	二	五	一	一	三	一	三	一	三	二	一	三
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

品名	規格	仁川	京城	蔚山	元山	清津	咸興	雄基	會寧	慈山	水滸	大邱	新義州	順川	平壤	他道	平均
米	一等	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50	12.50
米	二等	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00
米	三等	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50	11.50
米	四等	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00	11.00
米	五等	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50	10.50
米	六等	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
米	七等	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50	9.50
米	八等	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
米	九等	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50	8.50
米	十等	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00

昭和六年一月中各地重要物價表 其の二 (生産品)

品名	規格	仁川	京城	蔚山	元山	清津	咸興	雄基	會寧	慈山	水滸	大邱	新義州	順川	平壤	他道	平均
井白	六寸	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
井白	八寸	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
井白	十寸	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
井白	十二寸	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90
井白	十四寸	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
井白	十六寸	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
井白	十八寸	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
井白	二十寸	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
井白	二十四寸	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40

品名	規格	仁川	京城	蔚山	元山	清津	咸興	雄基	會寧	慈山	水滸	大邱	新義州	順川	平壤	他道	平均
井白	六寸	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20	1.20
井白	八寸	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
井白	十寸	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
井白	十二寸	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90
井白	十四寸	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
井白	十六寸	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70
井白	十八寸	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
井白	二十寸	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
井白	二十四寸	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40

品名	規格	単位	数量	単価	金額	備考
...

品名	規格	単位	数量	単価	金額	備考
...

昭和六年三月二十一日印刷
昭和六年三月二十五日發行

定價三十錢
〔郵税三錢〕

發行人 朝鮮總督官房文書課長
發行所 朝鮮總督府

印刷所 朝鮮印刷株式會社
（京城府蓬萊町三丁目六十二番地）

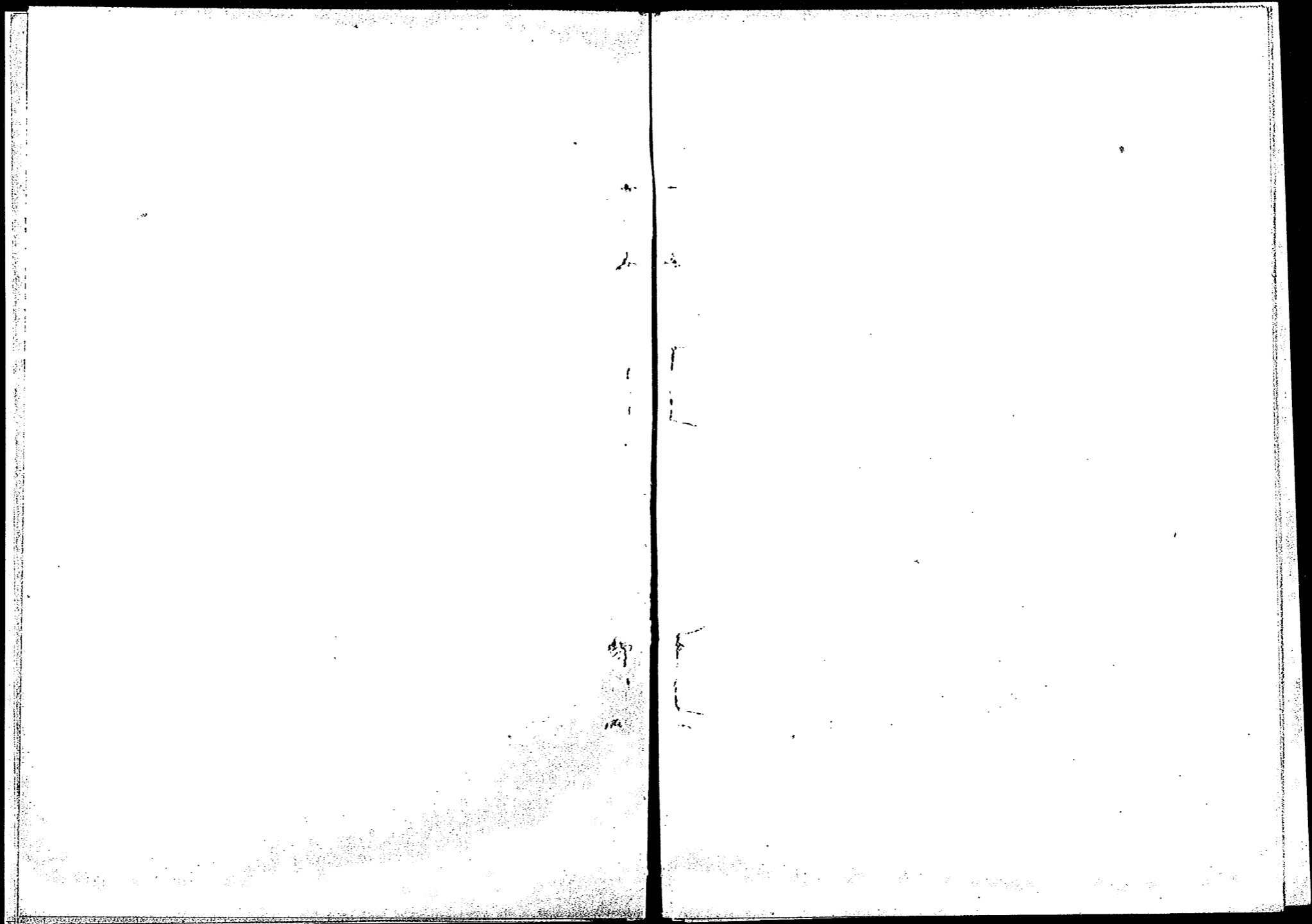
一手賣捌所

京城府蓬萊町三丁目六十二番地
朝鮮印刷株式會社

電話本局 二二三〇番
長四三三番
振替 京城四〇番

定價表

册一三六	數册月	定三九一	價錢十八圓	郵二不	稅錢要
------	-----	------	-------	-----	-----



2470
3-1

調 査 月 報

昭 和 六 年 四 月

第 二 卷 第 四 號

府の現住戸口調	一
昭和五年麥生産額調	五
昭和五年雜穀實收高	七
昭和五年棉作實收高	九
昭和五年特用作物收穫高	一五
昭和五年蔬菜收穫高	二
果樹優良品種收穫高	二七
昭和五年度柞蠶狀況	三三
昭和五年中職業紹介成績	三五
昭和四年度砂防事業實行概要	四〇
朝鮮の自動車營業路線	四五
森林犯罪檢舉並處理狀況	五七
雜 錄	五九

朝 鮮 總 督 府

昭和五年七月二十五日發行(第三種郵便物認可)
昭和六年四月二十五日發行(第一種郵便物認可)

昭和六年三月二十五日發行(每月一回二十五日發行)
昭和五年七月二十五日發行(每月一回二十五日發行)

調 査 月 報 第 二 卷 第 三 號

定 價 三 十 錢

府の現住人口調

昭和五年末に於ける十四箇府の人口を調査するに、總數百一十二萬八千四百九人にして、前年に比し四萬三千四百八十三人を増加し、内男五十七萬九千八百五十一人、女五十三萬八千五百五十八人にして、内地人二十六萬三千三百七十八人、朝鮮人八十二萬九千八百七十五人、外國人二萬五千五百六十六人なり。

各府の人口増加状況は最近十箇年に於ける年平均は人口千に付新義州の百十九人及清津府の百五人最も著しく、大邱の七十五人及咸興の七十二人に次ぎ、以下仁川、群山、木浦、釜山、平壤及鎮南浦は夫々五十人、馬山及元山は四十人、京城は三十四人、開城は二十七人にして其増加最も少し。

各府に於ける内地人、朝鮮人、外國人の混入状態を見るに、内地人の最も多きは府の人口百に付釜山の三十四人、最も少きは開城の二・八人、朝鮮人最も多きは開城の九十六・八人、最も少きは群山の六十三・七人、外國人の最も多きは新義州の十六・九人、最も少きは開城、釜山及馬山の〇・四人なり。

尙各府の人口を内地人、朝鮮人、中華民國人及其他の外國人別に表示すれば左の如し。

現住人口府別表 昭和五年 (其の一)

府	内地人				朝鮮人			
	住居	世帯	男	女	住居	世帯	男	女
京城	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
開城	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
釜山	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
馬山	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
元山	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
咸興	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
大邱	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
仁川	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
群山市	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
木浦	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
平壤	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
鎮南浦	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
新義州	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
清津府	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三
合計	三,五五	三,三三	四,六六	三,三三	一,二二	一,一七	二,三三	二,三三

郡	町	村	住居世帯		人口		合計
			男	女	男	女	
木	浦	浦	1,212	1,212	2,424		2,424
大	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
釜	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
馬	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
平	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
嶺	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
新	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
成	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
元	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
清	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424

郡	町	村	住居世帯		人口		合計
			男	女	男	女	
仁	川	川	1,212	1,212	2,424		2,424
開	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
郡	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
木	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
大	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
釜	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
馬	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
平	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
嶺	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
新	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
成	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
元	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424
清	山	山	1,212	1,212	2,424		2,424

昭和五年麥生産價額調

昭和五年に於ける麥生産價額を調査するに、收穫高は大麥七百五十六萬七千九百四十八石、小麥百八十六萬三千五百一十一石、裸麥五十三萬二千九百四十石、合計九百九十六萬四千三十九石にして、其の價額は大麥五千五百七十七萬九千七百五十七圓、小麥千八百四十二萬四千二百八十九圓、裸麥五百八十萬三千五百七十四圓、合計八千九百七十六萬二千四百三十四圓(六分一)の増取を示したるも、右當り單價格一般に低下したるため、其の價額に於ては九百七十四萬五千六百二圓、即ち約一割九厘の減少を示せり。其の内譯左表の如し。

累年表

麥 生 産 價 額 昭和五年

年次	大麥		小麥		裸麥		計
	收穫高 單價價額	收穫高 單價價額	收穫高 單價價額	收穫高 單價價額	收穫高 單價價額	收穫高 單價價額	
昭和元年	七,〇〇三,三六五	一〇・一〇	三,三三六,六四〇	一四・九	三,〇七六,四〇〇	四・五	一三,四一六,四〇五
同 二年	六,八八八,〇〇〇	九・二	三,〇〇九,七三七	一四・五	二,六七八,八〇〇	四・三	一二,五〇五,五〇〇
同 三年	六,五七三,三三三	九・九	二,七三三,三三三	一四・三	二,〇〇〇,〇〇〇	四・二	一一,三〇六,六六六
同 四年	七,三二二,六六六	八・五	三,五五五,五五五	一三・五	三,三三三,三三三	四・一	一四,二〇九,〇〇〇
同 五年	七,〇〇三,三六五	一〇・一〇	三,三三六,六四〇	一四・九	三,〇七六,四〇〇	四・五	一三,四一六,四〇五

昭和五年に於ける雑穀作は、天候一般に適順なりし爲、作付反別は前年に比し玉蜀黍を除く外は悉く減少せるも、收穫高は種及燕麥を除き、各種類其增收となれり。次に作付反別及收穫高累年對照並地方別表を掲ぐ。

雑穀實收高

道別	大麥		小麥		粟		黍		稷		燕麥	
	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價
京畿道	63,840	7.5	4,800	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
忠清南道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
忠清北道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
全羅南道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
全羅北道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
慶尚南道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
慶尚北道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
黄海道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
平安南道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
平安北道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
江原道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
咸鏡南道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
咸鏡北道	15,000	8.0	1,000	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5	1,200	1.5
總計	7,800,000	7.5	580,000	1.5	1,200,000	1.5	1,200,000	1.5	1,200,000	1.5	1,200,000	1.5

昭和五年地方別表

雑穀作付反別及收穫高累年比較

昭和元年	粟		黍		稷		燕麥	
	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價
昭和二年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和三年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和四年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和五年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5

昭和五年地方別

京畿道	粟		黍		稷		燕麥	
	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價
京畿道	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5

京畿道

昭和元年	粟		黍		稷		燕麥	
	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價	收穫高	單價
昭和二年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和三年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和四年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5
昭和五年	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5	1,000,000	1.5

道	陸地棉	在來棉	計	陸地棉	在來棉	計	陸地棉	在來棉	計
忠清北道	1,610,000	100,000	1,710,000	1,500,000	100,000	1,600,000	1,500,000	100,000	1,600,000
忠清南道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
全羅北道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
全羅南道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
慶尙北道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
慶尙南道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
黃海道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
平安南道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
平安北道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
江原道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
咸鏡南道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
咸鏡北道	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
計	11,000,000	1,000,000	12,000,000	11,000,000	1,000,000	12,000,000	11,000,000	1,000,000	12,000,000

昭和五年棉實收高

本年度に於ける棉實收高を調査するに、播種當時及生育の初期に於て降雨多く過濕の爲、發芽並發芽後の生育良好ならざる地方ありしも、其の後の天候恢復し比較的順調なりしと、肥培管理に努めたる結果作付反別の増加と相俟て、前年に比し增收を示せり。即ち本年の實收高は陸地棉一億二千七百三十二萬九千二百八斤、在來棉四千四百四十四萬一千四百六十二斤、計一億六千八百七十七萬六千七百九十四斤にして、前年に比し陸地棉は一千三百八十萬六千七百二十七斤(二期二)の增收を示し、在來棉は三百二十七萬四千六百三十七斤(三期七)の增收を示し、合計に於て一千五百三十三萬二千九百九十斤(七風)の增收を示せり。左に收穫高及作付反別累年表並に道別表を掲ぐ。

棉作付反別及收穫高累年比較

年	作付反別 (町)			收穫高 (斤)			段當收量 (斤)		
	陸地棉	在來棉	計	陸地棉	在來棉	計	陸地棉	在來棉	計
昭和元年	1,000,000	100,000	1,100,000	1,000,000	100,000	1,100,000	1,000,000	100,000	1,100,000
同二年	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000	1,100,000	100,000	1,200,000
同三年	1,200,000	100,000	1,300,000	1,200,000	100,000	1,300,000	1,200,000	100,000	1,300,000
同四年	1,300,000	100,000	1,400,000	1,300,000	100,000	1,400,000	1,300,000	100,000	1,400,000
同五年	1,400,000	100,000	1,500,000	1,400,000	100,000	1,500,000	1,400,000	100,000	1,500,000

特用作物收穫高

昭和五年に於ける特用作物の收穫高を調査するに、大麻五百五十八萬六千九百四十一貫、苧麻十七萬八千二百三十三貫、青麻八萬七千三百二十四貫、黃麻四十二貫、楮百八十三萬三千二百十五貫、莖草百二十八萬三千五百六十九貫、胡麻四萬四千九百石、荏五萬七千二百四石、蓖麻一萬一千六百二十三石、柁柳十六萬八千九百五十貫、除蟲菊二千一貫、薄荷十七萬一千五百五十三貫にして、蓖麻、柁柳、除蟲菊を除き何れも前年に比し増加を示せり。其の累年比較並地方別左の如し。

特用作物收穫高 其一 (棉以外の纖維作物)

昭和元年	累年比較 (其の一)		別 (町)		收穫高 (貫)			
	付	反	大 麻	苧 麻	青 麻	莖 草		
昭和元年	一元、五五九	一元、五八八	六〇、三三	五、九九五	三、六七〇	五、九〇三	一、五七〇	一〇九、八三三
同 二 年	二元、五三六	二元、五三三	六〇、八	六、〇五七	三、七六九	五、八四七	一、四三六	一〇五、四四
同 三 年	二元、四四七	一元、六六九	五九、一	六、二九四	三、六四二	五、四六四	一、四七〇	一〇三、八四
同 四 年	二元、四七七	一元、七七一	五〇、一	六、三三二	三、五三五	五、三三三	一、七〇五	九七、〇三
同 五 年	二元、四〇六	一元、五九五	五〇、一	六、〇一九	三、五三四	五、六六四	一、七三三	九七、三四
前年に対する増減 (%)	△ 110.1	△ 36.2	0	11	11	11	11	11

慶 尚 南 道
黃 海 道
平 安 南 道
忠 清 南 道
忠 清 北 道
京 畿 道

Table with columns for '收穫量' (Production Quantity) and '格' (Price) for '大麻' (Hemp) and '黄麻' (Yellow Hemp) in '反' (Ryo) and '當' (Dang) units. Rows list various provinces: 慶尚南道, 黄海道, 平安南道, 忠清南道, 忠清北道, and 京畿道.

同 上 (其の二)

慶 尚 南 道
黃 海 道
平 安 南 道
忠 清 南 道
忠 清 北 道
計

Table with columns for '收穫量' (Production Quantity) and '格' (Price) for '大麻' (Hemp) and '黄麻' (Yellow Hemp) in '反' (Ryo) and '當' (Dang) units. Rows list provinces: 慶尚南道, 黄海道, 平安南道, 忠清南道, 忠清北道, and a total row (計).

慶 尚 南 道
全 羅 南 道
全 羅 北 道
忠 清 南 道
忠 清 北 道
京 畿 道

Table with columns for '收穫量' (Production Quantity) and '格' (Price) for '大麻' (Hemp) and '黄麻' (Yellow Hemp) in '反' (Ryo) and '當' (Dang) units. Rows list provinces: 慶尚南道, 全罗南道, 全罗北道, 忠清南道, 忠清北道, and 京畿道.

昭和五年地方別 (其の二)

昭 和 元 年
同 二 年
同 三 年
同 四 年
同 五 年
前 年 對 比
同 上 歩 合 割

Table with columns for '收穫量' (Production Quantity) and '格' (Price) for '大麻' (Hemp) and '黄麻' (Yellow Hemp) in '反' (Ryo) and '當' (Dang) units. Rows list years from 昭和元年 to 昭和五年, plus comparison and percentage rows.

同 上 歩 合 割

Table with columns for '收穫量' (Production Quantity) and '格' (Price) for '大麻' (Hemp) and '黄麻' (Yellow Hemp) in '反' (Ryo) and '當' (Dang) units. Rows list years: 昭和元年, 昭和二年, 昭和三年, 昭和四年, 昭和五年.

道	昭和五年地方別 (其の一)				同
	胡麻	苧麻	苧麻	苧麻	
京	1,010,000	1,950,000	1,950,000	1,950,000	2,700,000
忠清北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
忠清南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
全羅北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
全羅南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
黄海南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
江原道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

昭和五年地方別 (其の一)

道	昭和五年地方別 (其の一)				同
	胡麻	苧麻	苧麻	苧麻	
平安北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
江原道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
佛考	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
黄麻	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
亞麻	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

昭和五年地方別 (其の一)

道	收穫高		反		當		收	
	計	上(其の二)	計	上(其の二)	計	上(其の二)	計	上(其の二)
威鏡北道	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779
威鏡南道	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779	1,779
計	3,558	3,558	3,558	3,558	3,558	3,558	3,558	3,558
京畿道	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
忠清北道	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800
忠清南道	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800	9,800
全羅北道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
全羅南道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
慶尙北道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
慶尙南道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
黃海道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
平安南道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
平安北道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
江原道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
咸鏡南道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
咸鏡北道	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
計	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

備考 蕪麻、種子は昭和四年より調査せり。

蔬菜收穫高

昭和五年に於ける蔬菜の收穫高を調査するに、甘藷優良種二千八百五十八萬三千五百五貫、同在來種二百七十七萬八千八百八十八貫、馬鈴薯優良種七千六百九十一萬二千八百八十二貫、同在來種七千六百六十六萬八千二百六十五貫、こんにやく芋四百六十五貫、蘿蔔一億四千九百五十六萬二千四百九十九貫、白菜九千七百五萬三千五百五十二貫、甜瓜三千四百八十一萬六千九百二十八貫にして、之を前年に比すれば甘藷優良種一割四分八厘、同在來種一割三厘、馬鈴薯優良種四分八厘、同在來種六厘の増收を示し、こんにやく芋七割四分九厘、蘿蔔九分四厘、白菜六分八厘、甜瓜二分九厘の減收を示せり。蔬菜收穫高累年比較並に、道別を示すに左の如し。

蔬菜收穫高 累年比較 (其の一)

年別	甘藷		馬鈴薯		蘿蔔		白菜		甜瓜	
	優良種	在來種	優良種	在來種	計	反	計	反	計	反
昭和元年	8,579	9,534	7,005	20,713	5,729	4,135	11,200	4,135	11,200	4,135
同二年	10,646	10,133	8,831	14,531	8,351	4,135	11,200	4,135	11,200	4,135
同三年	10,646	10,133	8,831	14,531	8,351	4,135	11,200	4,135	11,200	4,135
同四年	10,646	10,133	8,831	14,531	8,351	4,135	11,200	4,135	11,200	4,135
同五年	13,481	1,370	4,135	4,762	5,729	4,135	11,200	4,135	11,200	4,135

年別	收		反		高	
	在來種	優良種	在來種	優良種	在來種	優良種
昭和元年	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
同二年	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
同三年	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
同四年	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
同五年	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
増減(△)	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
同	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000
上(其の三)	15,000,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000	1,900,000

昭和五年地方別(其の二)

道別	作		付		反	
	在來種	優良種	在來種	優良種	在來種	優良種
京畿道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
忠清北道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
忠清南道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
全羅北道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
全羅南道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
慶尙北道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
慶尙南道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
黃海道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
平安南道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
平安北道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
江原道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
咸鏡南道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
咸鏡北道	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
總計	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
同	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
上(其の二)	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

道	別	優 良 種	在 來 種	優 良 種	在 來 種	ヤ ク 芋	高 麗 芋	白 菜	甜 瓜
忠清北道		一五二	一六三	一五二	一六三	—	一三三	一三三	一五七
忠清南道		一四七	一五七	一四七	一五七	—	一四九	一四九	一五七
全羅北道		一五八	一四三	一五八	一四三	—	一四九	一四九	一五七
全羅南道		一六〇	一六二	一六〇	一六二	—	一四九	一四九	一五七
慶尙北道		一八〇	一五九	一八〇	一五九	—	一四九	一四九	一五七
慶尙南道		一七九	一六六	一七九	一六六	—	一四九	一四九	一五七
黃海道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
平安南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
平安北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
江原道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
咸鏡南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
咸鏡北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
計		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七

備考 こんにやく芋は昭和四年より調査せり。

道	別	優 良 種	在 來 種	優 良 種	在 來 種	ヤ ク 芋	高 麗 芋	白 菜	甜 瓜
京畿道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
忠清北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
忠清南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
全羅北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
全羅南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
慶尙北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
慶尙南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
黃海道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
平安南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
平安北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
江原道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
咸鏡南道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
咸鏡北道		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七
計		一七〇	一六八	一七〇	一六八	—	一四九	一四九	一五七

上(其の三)

道別
京畿道
忠清北道
忠清南道
全羅北道
全羅南道
慶尙北道
慶尙南道
黃海道
平安南道
平安北道
江原道
咸鏡南道
咸鏡北道
計

(實)

昭和五年米實收高訂正
二月號に發表したる昭和五年米實收高の中左の通訂正す

道名	收穫高(石)			一反歩收穫高(石)
	梗米	米	陸米	
忠清南道	誤 一、五三、六三三	正 一、五三、六三三	正 一、五三、六三三	〇.九八
總計	誤 一、八〇、三三三	正 一、八〇、三三三	正 一、八〇、三三三	〇.九八

果樹優良品種收穫高

昭和五年に於ける果實の生産高を調査するに、苹果六百五十八萬二千九百九十六貫・梨三百九十九萬一千三百七十七貫・葡萄二十四萬三千九百九十三貫にして、之を前年收穫高に比すれば、苹果一割七分八厘、梨一割二分八厘の減收、葡萄一割二分の増收を示せり。果樹優良品種栽培樹數並收穫高の累年對照及地方別を示せば左の如し。

果樹優良品種收穫高累年比較

年別	栽培樹數(本)		收穫高(貫)	
	果	葡萄	果	葡萄
昭和元年	一、四、三、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
二年	一、四、三、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
三年	一、四、三、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
四年	一、四、三、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
五年	一、四、三、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
増減(△)	〇	〇	〇	〇

苹果優良品種收穫高(其の一)

道別	栽培樹數(本)		收穫高(貫)	
	果	葡萄	果	葡萄
京畿道	三、八、九、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
道	三、八、九、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
別	三、八、九、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
道	三、八、九、〇〇	三、六、九、三三	一、三、七、九七	一、〇、〇、〇〇
計	一、〇、〇、〇〇	一、〇、〇、〇〇	一、〇、〇、〇〇	一、〇、〇、〇〇

道名	栽培樹數(本)	收穫高(貫)	道名	栽培樹數(本)	收穫高(貫)
江原道	10,000	3,300	江原道	10,000	3,300
成鏡北道	10,000	3,300	成鏡北道	10,000	3,300
成鏡南道	10,000	3,300	成鏡南道	10,000	3,300
忠清北道	10,000	3,300	忠清北道	10,000	3,300
忠清南道	10,000	3,300	忠清南道	10,000	3,300
全羅北道	10,000	3,300	全羅北道	10,000	3,300
全羅南道	10,000	3,300	全羅南道	10,000	3,300
慶尙北道	10,000	3,300	慶尙北道	10,000	3,300
慶尙南道	10,000	3,300	慶尙南道	10,000	3,300
京畿道	10,000	3,300	京畿道	10,000	3,300
總計	100,000	33,000	總計	100,000	33,000

葡萄優良品種收穫高

道別	長十郎	晚三吉	明月	今村秋	西洋梨	其他	計
黃海道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
平安南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
平安北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
江原道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
成鏡北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
成鏡南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
忠清北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
忠清南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
全羅北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
全羅南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
慶尙北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
慶尙南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
黃海道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
平安南道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
平安北道	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	6,000
總計	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	60,000

同

上(其の二)

高(其)

昭和五年度柞蠶狀況

柞蠶は平安北道の特産にして、昭和五年度の状況を見るに飼育林反別二千四百六十七町歩、春期の飼育戸數二百七十八戸、秋期の飼育戸數百二十四戸にして、此等の放養蠶數は、前者百二十萬九千蛾、後者二十五萬六千蛾、合計百四十六萬五千蛾にして、産繭額は春期一千三百二十七萬二千顆、秋期百六十四萬五千顆、合計一千四百九十一萬七千顆を算せり。

之れを前年に比するに、飼育林反別に於ては八百二町歩(四分八)を増加し、飼育戸數に於ては春期百十七戸(七分三)を増加し、秋期五戸(五分九)の減少を示せり。次に放養蠶數は春期五十一萬九千蛾(七分五)を増加し、秋期十萬二千蛾(五分八)を減少し、合計四十一萬七千蛾(三分八)の増加となれり。

而して産繭額に於ては、春期三十五萬一千顆(二分六)の増加となれり、秋期一千四十四萬七千顆(四分六)を減少し、合計一千七十九萬八千顆(四分)の減少となれり。

今左に柞蠶統計及累年比較を示せば別表の如し。

柞蠶統計累年比較

年次	飼育林反別		飼育戸數		放養蠶數(千蛾)		産繭額(千顆)	
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
明治四十三年	1,237	1,000	?	?	?	?	?	?
	1,237	1,000	?	?	?	?	?	?

明治四十四年	五、八〇〇	一、二六九	一、一〇七	一、一〇七	三、二〇九	三、二〇九	三、二〇九	三、二〇九	三、二〇九
大正元年	三、六三三	四、〇七〇	三、九七〇	三、九七〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同二年	三、六六六	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同三年	四、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同四年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同五年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同六年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同七年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同八年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同九年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
大正十年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同十一年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同十二年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同十三年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同十四年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同十五年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
昭和二年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同三年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同四年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
同五年	三、六三三	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三	一、一六三
對前年(%)	101	117	117	101	117	117	101	117	117
増減(%)	101	117	117	101	117	117	101	117	117

昭和五年中職業紹介成績

第一 職業紹介事業概説

職業紹介事業本来の意義は、求職者に對し労働の機會の存する所を知らしめ、雇傭主に對し其の求むる所の労働者を斡旋して、勞務の需給を調節するを本旨とするものなるが、時代の推移と社會思想の變遷と共に伴ひ、其の意義亦複雑廣汎となり。即ち之を經濟的方面より觀察すれば、本事業は勞働市場の完成と改善とを期すると共に、各人の職業の選擇に參與して、其の個性に適應する職業に就かしめて、能率の増進、産業の振興に資せんとするものであり。之を社會的方面より觀れば、本事業は現代の經濟組織と、必然的に隨伴する所の失業者を救済せんとする社會政策的施設となりと云ふを得べし、近時我が朝鮮内に於ては産米増殖計劃に伴ふ、水利開墾工事の外治水、鐵道、道路、港灣及水電工事等の大規模の土木工事からずして、労働者の需要増加するの趨勢にあるにも拘らず、未だ職業紹介機關の充實せざる爲、労働者の需給關係圓滑を缺き、此の間に乘じ支那人労働者の入込増加するの傾向あり。仍て本府に於ては昭和二年一月より鮮内労働者の移動を容易ならしむる爲、特に労働者の乗車船賃の割引を實施し、尙昭和二年度より本府社會課に職員を増置し、鮮内に於ける労働者の過不足を調査し、各道と連絡を執り、之が紹介事業に着手したる外、釜山に當時職員を駐在せしめ、内地漫然渡航者を鮮内の勞務需要地に紹介斡旋しつゝあるが、更に昭和三年度より地方廳に労働者紹介及保護



指導事業擔任を増置すると共に、公設職業紹介所に對し、補助金を交付し以て事業の助成指導を爲し、漸次職業紹介網の完成を圖ること、せり。

最近米價の暴落に依り、農村小農の窮乏見るに忍びざるものあり。是等窮民救済の爲來年度以降三箇年繼續、六千五百萬圓の巨費を以て救済土木工事を施行の豫定なるが、愈々本事業實施の曠には多數の労働者を要するを以て、本紹介機關の活動に俟つべきもの少からずと認む。

第二 本年 中 事業 概況

一 労働者紹介及保護指導事務擔任職員を増置

前記職員を京畿、平南、平北、咸北の四道地方課に各一名増置したり。

二 公設職業紹介に對する補助金の交付

上述の通公設職業紹介所に對しては、之が助成の爲昭和三年度より、國庫補助金を交付すること、なりたるが、昭和五年度中補助金を交付したるもの左の如し。

補助金額	受給者	摘要
三七七	大邱府	經常費に補助
二〇〇	宜川面	同上
三三〇	新義州府	同上
四九〇	咸興府	同上

三 農業労働者の紹介

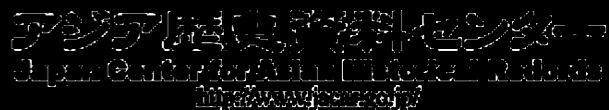
本府に於ては昭和三年來、各道より二十歳前後の朝鮮人男子を選抜し、農業労働者として熊本縣鹿本郡農會に紹介しつゝ、あるが、本年は右農會の外同縣内阿蘇郡高森町農會及八代郡農會にも斡旋せり。三農會を通じ斡旋人員は八十五名にして、本農業労働者は同郡町内の篤農家に任達ませ、進歩せる農法を習熟せしむると共に、其の賃銀を貯蓄せしめ、歸鮮後自作農たらしめんとするものにして、單純なる紹介には非ざるなり。雇傭契約期間は三箇年以上にして、年報酬額は初年度六十圓以上百九圓五拾錢迄にして、技倆の習熟に伴ひ、漸次増額せられ相當好評を博しつゝ、あり。

四 第七回西部農事相談所聯合協議會の開催

十月二十日、二十一日の大邱府に於て開催せられたる首題協議會には、内地九州及山口縣並、京畿以南各道の斯業關係者出席し、本府よりも社會課長列席せるが當時鮮内視察中の小河拓務書記官も臨席せり。

第三 紹介成績

一 取扱状況



求職者数	一般紹介		日備紹介	
	本年	前年	本年	前年
求人	一六、三二六	二八、八一六	七、五一一	八、三五三
就職者数	九、二九三	一七、七七一	六、六五二	一一、一七一
求職者数に対する就職者数の割合	一七七%	六一二%	一一一%	一三〇%
求職者数に対する就職者数の割合	三二%			

備考 日備紹介に於ては紹介件数を就職者数と看做す

前年と對比して著しく日立つは、一般紹介の取扱数の激増と、日備紹介の取扱数の激減なり。前者は主として一般が本事業を理解利用し來れるが爲にして、後者は前年中最も多数の労働者を取扱ひたる、慶北大邱府職業紹介所と、社會課釜山出張所の取扱数が激減したるに基くものなり。因に大邱府職業紹介所の取扱の減少したるは、前年中は同所に於て間接に取扱ひたるものを、同所の取扱として計上せるが、本年は之を除きたるが爲にして、尙社會課釜山出張所の取扱減少したるは、内地財界不況の爲、内地漫然渡航者の減少に基くものなり。右の結果紹介成績に於て一般紹介は二%高騰せるが、日備紹介は之に反し五%低下せり。

比較表 △は減を示す

區別	一般紹介		日備紹介	
	本年	前年	本年	前年
求人	一六、三二六	二八、八一六	七、五一一	八、三五三
就職者数	九、二九三	一七、七七一	六、六五二	一一、一七一
比較増減	四、九九〇		一、一六三	
比較増減率	三〇%		一五%	

求職者数	就職者数	求職者数に対する就職者数の割合
二、八八六	一、七〇三	六一二%
九、二五三	六、三三〇	六八五%
一、七〇三	一、〇八八	六三九%
三、〇〇〇	二、〇〇〇	六六七%

一般紹介

區別	求人		就職者数		就職率
	本年	前年	本年	前年	
内地人	一、四三三	二、〇三三	一、〇三三	一、〇三三	七二%
朝鮮人	三、〇五三	三、〇五三	二、三〇〇	二、三〇〇	七五%

内地人の就業率は前年と同様なるが、朝鮮人の就業率は三%好化せり。

區別	求人		就職者数		就職率
	本年	前年	本年	前年	
男	八、七〇三	一三、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	五七%
女	七、一八三	一、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二八%

前年に比し男子の就職率は二%低下せるが、女子は一五%も高騰せり。

職業別

工業及鑛業	求人	就職者数	就職率
	八、〇〇〇	三、〇〇〇	三七%

土木建築	2,550	3,550	139.2%
商業	2,150	2,920	135.8%
農林業	3,300	1,000	33.0%
通信運輸	1,550	1,000	64.5%
戸内使用人	8,350	4,550	54.5%
雑業	1,650	820	49.7%

取扱件数は戸内使用人最も多く、商業之に亞ぎ、農林業最も少し、就職率は農林業の六一%を最高とし、戸内使用人の四七之に亞ぎ、通信運輸の一八%を最低とす。

前年と對比するに、各職業とも求人数、就職者数、就職率が増加せり。就職率を見るに、土木建築、通信運輸、戸内使用人及雑業は良好となりたるも、工業及鑛業、商業及農林業は各低下したり。

四、道別

區別	求人数	就職者数	就職率
京畿道	1,100人	1,600人	145.5%
忠清北道	1	1	100%
忠清南道	2	3	150%
全羅北道	1	9	900%
全羅南道	1	1	100%
慶尙北道	1	1	100%
慶尙南道	1	1	100%
廣尙南道	2,600	1,400	53.8%

五、職業紹介所別

區別	求人数	就職者数	就職者数
京城府職業紹介所	10,000人	12,400人	124%
和光教團職業紹介所	1	1	100%
京城救護會職業紹介所	9	9	100%
仁川基督教青年會職業紹介所	1	1	100%
清州警察署人事相談所	1	1	100%
大田警察署人事相談所	1	1	100%
保寧警察署人事相談所	1	1	100%
天安警察署人事相談所	1	1	100%
群山警察署人事相談所	1	1	100%

取扱数は京畿道最も多く其の過半数を占め、慶南之に亞ぐ、江原道は本年中は取扱ひたるものなし。全南黄海の二道は未だ本事業の取扱をなさず。

黄海道	1	1	100%
平安南道	9,600	1,600	16.7%
平安北道	1,200	1,200	100%
江原道	1	1	100%
咸鏡南道	8,700	1,600	18.4%
咸鏡北道	1,600	1,600	100%
本府社會課	10	10	100%

前年に比し内地人の取扱数は倍加せるが、朝鮮人は之に反し約半減せり。右は大邱府職業紹介所に於て間接的紹介件数を削除したるが爲なり。

二、男女別

性別	求人数	求職者数	就職者数	就職率
男	7,477人	8,336人	6,626人	66.8%
女	7,000人	8,336人	6,626人	66.8%

就職率は男女共低下を見たり。

三、道別

道別	求人数	求職者数	就職者数	就職率
京畿道	3,000人	3,100人	3,000人	100%
忠清北道	500人	500人	500人	100%
忠清南道	500人	500人	500人	100%
全羅北道	500人	500人	500人	100%
全羅南道	500人	500人	500人	100%
慶尙北道	400人	400人	400人	100%
慶尙南道	400人	400人	400人	100%
黄海道	300人	300人	300人	100%
平安南道	200人	200人	200人	100%
平安北道	200人	200人	200人	100%

取扱数は京畿最も多く、慶南之に亞ぐ、江原道は本年中には取扱ひたるものなし、全南、黄海の二道は未だ本事業を取扱をなさず。

前年と對比するに、慶南の取扱数は倍加せるが、慶北は激減を見たり。

四、職業紹介所別

職業紹介所別	求人数	求職者数	就職者数
京城府職業紹介所	8,700	9,500	7,700
和光教團職業紹介所	1,800	2,100	1,800
京城救護會職業紹介所	500	500	500
仁川府職業紹介所	500	500	500
清州警察署人事相談所	500	500	500
大田警察署人事相談所	500	500	500
群山警察署人事相談所	500	500	500
大邱府職業紹介所	500	500	500
釜山府職業紹介所	500	500	500
釜山労働共済會	500	500	500

就職率	就職者数	求職者数	求人	取扱数は屋外労働の関係上冬季に減少す				
				七月	八月	九月	十月	十一月
同	同	同	最多	七〇	六九	六八	六三	六〇
同	同	同	最少	六六	六五	六四	六三	六一
同	同	同	同	六六	六五	六四	六三	六一
同	同	同	同	六六	六五	六四	六三	六一
同	同	同	同	六六	六五	六四	六三	六一
同	同	同	同	六六	六五	六四	六三	六一

五、月別

月別	求人		求職者数		就職者数		就職率
	男	女	男	女	男	女	
一月	五七	一	五七	一	五七	一	一〇〇%
二月	五〇	一	五〇	一	五〇	一	一〇〇%
三月	五三	一	五三	一	五三	一	一〇〇%
四月	六六	一	六六	一	六六	一	一〇〇%
五月	一〇九	一	一〇九	一	一〇九	一	一〇〇%
六月	七三	一	七三	一	七三	一	一〇〇%

取扱数の最も多きは釜山労働共済會にして、次が京城救護會なり。

取扱機関	求人	求職者数	就職者数	就職率
平壤府職業紹介所	元	元	元	元
宜川面職業紹介所	元	元	元	元
咸興職業紹介所	元	元	元	元
元山警察署人事相談所	元	元	元	元
北青警察署人事相談所	元	元	元	元
羅南警察署人事相談所	元	元	元	元
雄基警察署人事相談所	元	元	元	元
會寧警察署人事相談所	元	元	元	元
新義州府職業紹介所	元	元	元	元
社會課釜山出張所	元	元	元	元

昭和四年度砂防事業實行概要

昭和四年度に於て砂防工事を施行せるは京畿、忠南北、全南北、慶南北、黄海、平南北、江原及威南の十二道管内の漢江、安城川、錦江、東津江、榮山江、蟾津江、洛東江、兄山江、載寧江、大同江、大寧江、城川江及其の他の河川流域内に於て五十二箇、郡九十箇、面に互り此の施業區域百三十箇所に達し、山腹工事を施行せる面積二千四百四十陌にして、慶北の六百四十七陌を最多とし、京畿の四百八十六陌之に次ぎ、平北の三十五陌を最少とす。

工事種類は溪間工事に於て堰堤工、谷止工、床固工、護岸工の四種、山腹工事に於ては積苗工、筋工、土羽工、山腹水路工、山腹編柵工、山腹石積工、埋設工の七種なり。總工事費百八萬四千七百五十九圓の中、慶北の二十八萬二千二百六圓を最高とし、京畿の十八萬二千八百二十二圓、忠南の十五萬五千八百八十圓之に次ぎ、黄海の一萬四百九十五圓最低なり。

而して積苗工及筋工に植栽せる、樹苗總本數一千二百六十九萬五千本に達し、最多は慶北の三百萬五千本にして、京畿の二百五十六萬五千本之に次ぎ、黄海の十七萬二千本を最少とす。樹種はアカマツ、シロマツ、ヤマハンノキ、シベリヤハンノキ、ヒメヤシヤブシ、ヤシヤブシ等にして、ヤマハンノキ最も多く三〇%を占め、アカマツ二六%ヒメヤシヤブシ一二%之に次ぎ、其の他は何れも一〇%に達せず。

昭和四年度砂防事業實行成績表

一、砂防工事實行箇所

道郡	所在面番號	施業區域	關係里洞
京畿 始興	一、二	西	所下、下安、鐵山
富川	七	東	安養
富川	一	富川	九山
水原	一、二	梅松	深谷、朝宗、表節、素砂
安城	一、二	徽陽	金谷、好梅實
利川	六、九	邑內	九禮、新基、龍頭
驪州	二、三	州內	官庫、松亭、沙音、增浦
龍仁	一、二	水枝	梅龍、校
楊州	一〇	荊海	旺堡、番都
高陽	一	崇仁	上峴、下
	二	柴屯	道峯
			虎院
			貞陵

道郡	所在面番號	施業區域	關係里洞
忠北 開城	五、六	松都	高麗、元
忠北 清州	六、八、一一	江外	明岩、內德、栗陽
報恩	五、六、七	芙蓉	正中、拱北
忠州	三、四	內北	登谷
鎮川	一	炭釜	獐俗、龍岩
鎮川	二	周德	上長
鎮川	三、四	鎮川	大谷
鎮川	一〇	西	長管
鎮川	一〇	西	薪洞、內倉
忠南 全東	二、一一、三一	全東	荊長、松谷、松城、莘芳
公州	七、八	南	高亭
公州	一	長岐	鳳安
大田	一	儒城	九岩、伏龍、德明
	二、六	柳川	葛馬、屯山
	一、二	山內	大別
	四	北	坪村、上誓

向 州	醴 泉	榮 州	奉 化	安 東	義 城	慶 南	向 州	洛 東	醴 泉	龍 門	榮 州	豐 基	乃 城	鳳 城	豐 北	臨 河	丹 密	丹 北	龜 川	居 昌	邑 外	渭 川
一	一	五 八	一	一、二	一、二	一	一	一	六	一	一〇	六	二〇	二	一	一	一	一	一	一	二七	二三
新 鳳、開 雲	城 洞、新 上	愚 溪	省 覲	上 望	味 谷	酉 谷	呂 坪	晚 雲	川 前、臨 河	龍 谷、渭 中	新 下	渭 城	東	加 旨	大 亭							

黃 海	平 南	平 北	江 原	咸 南	黃 海	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南	咸 南
信 川	金 海	東 萊	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川	陝 川
東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊	東 萊
金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海	金 海
一〇、一一	一、二	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三	二、三
三 溪	北 岩、花 山、炭 峴、東 閣、川 內、西 亭	龍 興、退 南、龍 岩、傘 松	西 陽、新 興	雲 興、雲 田	鳳 浦、新 坪、仁 興	鶴 谷、厚 浦	慶 興、上 水、下 水	中、豐 東、大 興、塘 興、塘 北、舊 灘、湖 上、湖 南、柵 內	東 禮	外 谷、西 山	堂 甘	德 浦、毛 羅											

計
五二箇部
九〇箇面
一三〇箇區域

二、施業數量

工種	京畿		忠北		全北		全南		慶北		慶南		黄海		平南		平北		江原		咸南	
	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)
堤防	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
護岸	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
橋	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
谷止	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
床	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
積	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
土	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹水路工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹掘削工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹石積工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
埋設	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
雑	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
計	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10

工種	京畿		忠北		全北		全南		慶北		慶南		黄海		平南		平北		江原		咸南	
	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)	計	(箇所)
堤防	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
護岸	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
橋	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
谷止	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
床	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
積	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
土	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹水路工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹掘削工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
山腹石積工	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
埋設	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
雑	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10
計	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10	1,000	10

備考 一 陌未滿及一千木未滿は四捨五入せる爲計に於て一致せざるものあり。
三、砂防工事實行細別 (大宇は工費にして單位圓なり)

植栽面積中前年度施工の分二陌を含む
植栽面積中前年度施工の分三陌を含む

九級	八級	積苗工 (米)			三級	二級	護岸工 (箇所)		床固工 (箇所)	
		七級	六級	五級			水制	石人造	石人造	石
114,147	10,582	27,000	7,480	10,480	10,480	3,100	1,100	1,100	2,100	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	

混合	蛇籠	編樹	谷止工 (箇所)		混合	飛堤工 (箇所)		石	石	石
			土	石人造		石人造	土			
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

計工修費
合計
備考 一米未満及二圓未満は四捨五入せる為計に於て一致せざるものあり

四、砂防工事工種細別 (太字は工費にして單位間なり)

京畿 忠北 忠南 全北 全南 慶北 慶南 黄海 平南 平北 江原 咸南 計

京畿 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

道 畿北 忠北 忠南 全北 全南 慶北

六、砂防工事一箇當實行經費 (單位圓)

備考 一千本未満を四捨五入せる爲計に於て一致せざることあり。

Table with columns for regions (全南, 慶南, 慶北, 忠南, 忠北, 全北, 全南, 平南, 平北, 江原, 咸鏡) and rows for '實行面積', '溪間工事', '山腹工事', '一箇當實行經費', and '計'.

五、樹種別植栽數量 (單位千本)

Table with columns for tree species (マアツカク, ツロ, マリギダ, マカ, マツラ, シムウ, ノハヤ, キン, シバヤ, ヤブシ, プヤシヤ, カシヤ, カシヤ, 其他) and rows for regions (全北, 忠北, 忠南, 全北, 全南, 慶北, 慶南, 全北, 全南, 平南, 平北, 江原, 咸鏡) and '砂防植栽'.

道名	許可里数	延長里数	計
全羅北道	四〇・五	—	四〇・五
忠清南道	三三・三	—	三三・三
忠清北道	—	—	—
京畿道	—	—	—
江原道	—	—	—
平壤	—	—	—
平南	—	—	—
黄海南	—	—	—
慶南	—	—	—
計	四〇・五	—	四〇・五

備考 一、一圓未満は四捨五入せる爲、計に於て一致せざるものあり。
 二、全南は民營砂防工事中の國費濬間工事を包含し、國費の施行面積にて除したるを以て、濬間工事及計は幾分高價となれり。
 三、忠南は濬間工事及法切途實行し、完成せざる面積約三十陌の工費を包含せる爲幾分高價となれり。

朝鮮の自動車營業路線

昭和六年一月一日現在自動車營業路線は、乗合自動車に於いては、許可里数六千八百四十四里十九町、延長里数四千七百四十七里二十四町にして、貨物自動車に於いては、許可里数五千七百六十五里、延長里数三千五百六十八里十五町である。

乗合自動車營業路線里数 昭和六年一月一日現在

道名	區別	定期		不定期		合計	
		開始	未開始	開始	未開始	計	摘要
全羅北道	許可里数	四〇・五	—	—	—	四〇・五	
	延長里数	—	—	—	—	—	
忠清南道	許可里数	三三・三	—	—	—	三三・三	
	延長里数	—	—	—	—	—	
忠清北道	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
京畿道	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
江原道	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
平壤	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
平南	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
黄海南	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
慶南	許可里数	—	—	—	—	—	
	延長里数	—	—	—	—	—	
計	許可里数	四〇・五	—	—	—	四〇・五	
計	延長里数	—	—	—	—	—	

道	許可里数		計	備考
	正	計		
全羅南道	10.00	10.00	20.00	
慶尙北道	9.00	9.00	18.00	
慶尙南道	9.00	9.00	18.00	
黄海道	7.00	7.00	14.00	
平安南道	7.00	7.00	14.00	
平安北道	7.00	7.00	14.00	
江原道	6.00	6.00	12.00	
咸鏡南道	5.00	5.00	10.00	
咸鏡北道	5.00	5.00	10.00	
合計	67.00	67.00	134.00	

備考 正長里数欄には一、重複せる路線は重複せしめず一線として計上す。

二、他道の許可の分と雖も管内にあるものは計上す。

三、二道以上に跨る路線は道界迄を計上す。

四、管内にあるものと雖も他道許可の分は之を計上せず。

五、他道に跨るものと雖も許可したる道に之れを計上す。

未開始入里は伊川安峽間
道路未開通に依るもの

乗合自動車営業許可里数累年表

年別	種別		計	備考
	定	不定		
大正十二年一月末現在	3,339.00	3,339.00	6,678.00	
大正十三年一月一日現在	3,369.25	3,369.25	6,738.50	
大正十四年一月一日現在	3,623.50	3,623.50	7,247.00	
大正十五年一月一日現在	3,392.50	3,392.50	6,785.00	
昭和二年一月一日現在	3,300.00	3,300.00	6,600.00	
昭和三年一月一日現在	3,623.50	3,623.50	7,247.00	
昭和四年一月一日現在	3,800.00	3,800.00	7,600.00	
昭和五年一月一日現在	4,500.00	4,500.00	9,000.00	
昭和六年一月一日現在	4,100.00	4,100.00	8,200.00	
合計	37,000.00	37,000.00	74,000.00	

備考 重複路線は重複せしめず一線として計上す。

乗合自動車営業路線長里数累年表

許可里数欄には

一、重複せるものと雖も總て許可したるものを計上す。

二、管内にあるものと雖も他道許可の分は之を計上せず。

三、他道に跨るものと雖も許可したる道に之れを計上す。

道名	區別	定期		不定期		合計	
		開始	未開始	開始	未開始	開始	未開始
京畿道	互長里數	1,210	3,300	8,600	1,900	14,110	5,100
	許可里數	2,500	1,100	1,100	1,100	5,600	3,300
忠清南道	互長里數	3,200	1,100	1,100	1,100	6,500	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
忠清北道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
全羅北道	互長里數	3,600	1,100	1,100	1,100	6,800	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
全羅南道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
合計		11,100	7,700	11,100	7,700	41,000	24,000

貨物自動車營業路線里數 昭和六年一月一日現在

昭和四年一月一日現在
昭和五年一月一日現在
昭和六年一月一日現在

備考 重複せるものと雖も總て許可したるものを計上す。

道名	區別	定期		不定期		合計	
		開始	未開始	開始	未開始	開始	未開始
慶尙北道	互長里數	1,700	3,300	1,100	1,100	4,100	5,500
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
慶尙南道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
黄海道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
平安南道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
平安北道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
江原道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
咸鏡南道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
咸鏡北道	互長里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
	許可里數	1,100	1,100	1,100	1,100	4,400	3,300
合計		11,100	7,700	11,100	7,700	41,000	24,000

備考 互長里數欄には、一、重複せる路線は重複せしめず一線として計上す。
二、他道の許可の分と雖も管内にあるものは計上す。

許可里数補には
 一、重複せるものと雖も總で計上したるものを計上す。
 二、管内にあるものと雖も他道許可の分は計上せず。
 三、他道に跨るものと雖も許可したる道に之れを計上す。

貨物自動車營業許可其長里數累年表

年別	定期		不定期		計
	開始	未開始	開始	未開始	
昭和三年一月一日現在	1,000	500	1,200	600	3,300
昭和四年一月一日現在	1,500	800	1,800	900	4,000
昭和五年一月一日現在	2,000	1,200	2,500	1,300	6,000
昭和六年一月一日現在	2,500	1,800	3,000	1,500	7,800
備考	重複路線は重複せず一線として計上す。				
備考	貨物自動車營業許可其長里數累年表				

年別	定期		不定期		計
	開始	未開始	開始	未開始	
昭和四年一月一日現在	1,000	500	1,200	600	3,300
昭和五年一月一日現在	1,500	800	1,800	900	4,000
昭和六年一月一日現在	2,000	1,200	2,500	1,300	6,000
備考	重複せるものと雖も總で許可したる里數を計上せり。				

森林犯罪檢舉並處理狀況

一、森林犯罪檢舉の狀況

昭和元年以降四箇年間に於ける警務官憲及府郡島森林主事の取扱ひたる、森林犯罪檢舉件數を調ぶるに

年次	區分	檢舉件數		計	郡(島)數	三郡平均
		森林令違反	道令違反			
昭和元年	警務官憲	12	18	30	3	10
同 二 年	警務官憲	18	24	42	3	14
同 三 年	警務官憲	24	30	54	3	18
同 四 年	警務官憲	30	36	66	3	22
	森林主事	10	15	25	3	8
	警務官憲	15	20	35	3	12
	森林主事	20	25	45	3	15
	警務官憲	25	30	55	3	18
	森林主事	30	35	65	3	21
	警務官憲	35	40	75	3	25
	森林主事	40	45	85	3	28
	警務官憲	45	50	95	3	31
	森林主事	50	55	105	3	35

備考 本表森林主事取扱檢舉中には、對照の便宜上移送に關する檢舉件數を含まず。
 にして今本表を基礎として、檢舉の趨勢を推定すれば

(イ) 警務官憲の檢舉件數は、年に依り多少の差異ありと雖、森林主事配置前は大約年平均四千七百件にして、森林主事配置後は昭和三年同四年の實績より見るに、一箇年平均五千三百件にして配置前に比し六百件の増加を示せり。

(ロ) 森林主事の檢舉件数は、年を逐ふて事務の習得取締の周密を加ふるの結果、漸次増加の趨勢にあり。即ち配置初年は六千五百件なりしも、一年後の昭和四年に於ては一萬件餘に及び、三千五百件の増加を示せり。尙本表に表示なきも昭和五年上半期に於ける、檢舉件数は五千九百五十四件にして、前年同期に比し四百三十二件の増加を示すの状況なり。

(ハ) 一郡平均の檢舉件数を見るに、警務官憲に於ては二十一件乃至二十四件、森林主事に於ては七十三件乃至百十二件なり。森林主事は一郡一名なるも森林の保護取締に専掌する結果、檢舉件数多きものと認めらる。

(ニ) 森林主事の配置後一箇年大約一萬件の檢舉を爲し、從來警務官憲に於てのみ檢舉せる件数の約三倍となる。換言すれば森林主事の設置に依り朝鮮林業の消長を支配すべき、民有林野の取締に一層周密度を加へたることとなり。其の結果一般民衆の林野に對する自覺自制を促し、營林思想を善導することとなり。吾人の目的とする保護増殖の効果を益々擧揚し得るに至れり。敍上は畢竟民有林野保護取締上の專掌機關たる森林主事設置の効果なりと言ひ得べし。

勿論檢舉件数の増大することのみを以て、直ちに森林主事設置の効果全部を云爲することは妥當ならざるべきも、現下の民度に照らすも、今後尙當分の間檢舉件数の増大するは蓋し當然なるべく、從つて右檢舉に依り民衆の森林に對する自覺を促し、節制心を涵養し、漸次森林施業上の惡弊を矯正すること、なるべし。

敍上の状況なるを以て、速に地方林政上重要な位置にある、森林主事の増置完備を圖り、以て益々林野保護増殖の實を擧揚せざるべからず。

(ホ) 警務官憲及森林主事の檢舉せる犯罪事件の内容を見るに、警務官憲に於ては森林令違反の檢舉多く、森林主事に於ては道令違反の檢舉多し。此の結果より見るに、森林主事設置後は、著しく道令違反に對する取締が周到となりたるを認め得べし。

朝鮮民有林野改善上、吾人の最も脅威とするは、稀に行はる、大盜伐に非ずして、日常各所に行はる、濫伐、濫採の弊及小窃盜なりとす。一負の枝葉採取も一負の落葉芝草採取も、其の久しきに亙りては、遂に林力を減少し、林野を荒廢せしむる最も恐るべき行爲にして、朝鮮の林野が今日の如き慘狀を呈するに至りたるは、他に幾多の原因あるべしと雖、其の主原因は前述の慣行に起因するものなり。然るに森林主事設置後、道令違反者の檢舉に相當意を用ひつゝある、現象は之等恐るべき舊來の弊習を矯正しつゝあることを立證するものにして、森林主事設置の賜なりと云ふべし。

二、處理狀況

森林犯罪檢舉に對する處理狀況を見るに

年次	區分	調査放棄		即法官憲に於ける		警務官憲に於ける		摘	要
		件數	割合	件數	割合	件數	割合		
昭和元年	警務官憲	4,932	63.7%	2,771	35.3%	1,107	14.0%		
	森林主事	2,107	26.7%	3,671	46.7%	4,000	51.3%		
	合計	7,039	89.4%	6,442	82.0%	5,107	64.7%		

檢事送致(二三三件(10%))

昭和二三年	警務官憲	四、四五三	六〇〇	六	六、七三三	六	二、〇三三	〇	〇	〇
同三年	警務官憲	五、五三三	五、九	六	四、五三三	〇	〇	〇	〇	〇
	森林主事	六、五六七	四、五八	七	二、四〇六	三	〇	〇	〇	〇
同四年	警務官憲	五、〇三三	六、七三	三	四、四〇六	〇	〇	〇	〇	〇
	森林主事	一〇、一六六	五、八三三	五	三、四〇六	三	〇	〇	〇	〇

備考 森林主事検挙件数中
 昭和三年五二〇件（一部當五、八件）は未處理件数にして
 昭和四年一、四〇六件（一部當五、六件）翌年に持越せるものなり

檢事送致一、八三三件（二〇%）
 同 一、〇三三件（二〇%）
 〇%は翌年度に持越
 檢事送致二、〇三三件（二〇%）
 〇%は翌年度に持越

にして今本表を基礎として處理の概要を述べれば
 警務官憲に於て四箇年平均
 訓誡放免 一七%
 處 罰 四八%
 檢事局送致 三五%
 (即決官署として扱)

にして森林主事に於て二箇年平均
 訓誡放免 六二%
 檢事局送致 二七%
 翌年持越 一%なり

道名	府郡島 森林主事 人事配置 人数	昭和元年		昭和二年		昭和三年		昭和四年	
		森林令 違反	道令 違反	森林令 違反	道令 違反	森林令 違反	道令 違反	森林令 違反	道令 違反
全北	七	三	三	一	二	二	二	二	二
忠南	七	一	一	一	一	一	一	一	一
忠北	六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
京畿	一〇	二	二	二	二	二	二	二	二
計		四	四	四	四	四	四	四	四

既往四箇年森林犯罪検挙件数調表 (細書は警察官扱
 太字は森林主事扱)

右の如く森林主事に於て約三分の二の訓誡放免を爲し、且一割一分を翌年に持越せるは成績良好なりとは言ひ難し、蓋し右は森林主事設置の初期なる關係上、司法事務に對する訓練の未熟なるに起因するものにして、已むを得ざるものと認めらる、今更に昭和三年同四年に於ける成績を比較するに、検挙件数に於て三千五百八十一件の増、訓誡放免に於て一割六分の減、即決官署及檢事局送致に於て一割の増を示し、何れも成績の向上せるを認めらる、右の如く僅か一箇年の経過に於てさへ斯くの如く進歩の跡顯著なるを以て、今後年を逐ふて漸次處理の迅速正鵠を期し得るものと認めらる、然れども右の状況のみを以て安んずるを得ざるは勿論にして、従來の成績に鑑みるも、森林主事の業務、特に司法事務の處理に付ては幾多の缺陷あるを以て、將來尙一層指導教養を爲し、以て事件處理の正鵠迅速を圖らんとす。

道名	森林令違反		森林令違反		森林令違反		森林令違反		森林令違反		計
	件數	元	件數	元	件數	元	件數	元	件數	元	
東京	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	10
青森	0	0	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	6
岩手	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	10
秋田	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	6	3000	15
山形	3	1500	4	2000	5	2500	6	3000	7	3500	20
福島	4	2000	5	2500	6	3000	7	3500	8	4000	25
茨城	5	2500	6	3000	7	3500	8	4000	9	4500	30
栃木	6	3000	7	3500	8	4000	9	4500	10	5000	35
群馬	7	3500	8	4000	9	4500	10	5000	11	5500	40
埼玉	8	4000	9	4500	10	5000	11	5500	12	6000	45
千葉	9	4500	10	5000	11	5500	12	6000	13	6500	50
都府府	10	5000	11	5500	12	6000	13	6500	14	7000	55
和歌山	11	5500	12	6000	13	6500	14	7000	15	7500	60
鳥取	12	6000	13	6500	14	7000	15	7500	16	8000	65
徳島	13	6500	14	7000	15	7500	16	8000	17	8500	70
香川	14	7000	15	7500	16	8000	17	8500	18	9000	75
高松	15	7500	16	8000	17	8500	18	9000	19	9500	80
岡山	16	8000	17	8500	18	9000	19	9500	20	10000	85
広島	17	8500	18	9000	19	9500	20	10000	21	10500	90
山口	18	9000	19	9500	20	10000	21	10500	22	11000	95
熊本	19	9500	20	10000	21	10500	22	11000	23	11500	100
大分	20	10000	21	10500	22	11000	23	11500	24	12000	105
宮崎	21	10500	22	11000	23	11500	24	12000	25	12500	110
鹿児島	22	11000	23	11500	24	12000	25	12500	26	13000	115
沖縄	23	11500	24	12000	25	12500	26	13000	27	13500	120
計	24	12000	25	12500	26	13000	27	13500	28	14000	125

昭和元年森林犯罪調査表

道名	種別	即決		官罰		計	結果					
		件數	元	件數	元		件數	元	起訴未起訴	中止起訴		
											南	北
東京	森林令違反	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	10
青森	森林令違反	0	0	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	6
岩手	森林令違反	1	500	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	10
秋田	森林令違反	2	1000	3	1500	4	2000	5	2500	6	3000	15
山形	森林令違反	3	1500	4	2000	5	2500	6	3000	7	3500	20
福島	森林令違反	4	2000	5	2500	6	3000	7	3500	8	4000	25
茨城	森林令違反	5	2500	6	3000	7	3500	8	4000	9	4500	30
栃木	森林令違反	6	3000	7	3500	8	4000	9	4500	10	5000	35
群馬	森林令違反	7	3500	8	4000	9	4500	10	5000	11	5500	40
埼玉	森林令違反	8	4000	9	4500	10	5000	11	5500	12	6000	45
千葉	森林令違反	9	4500	10	5000	11	5500	12	6000	13	6500	50
都府府	森林令違反	10	5000	11	5500	12	6000	13	6500	14	7000	55
和歌山	森林令違反	11	5500	12	6000	13	6500	14	7000	15	7500	60
鳥取	森林令違反	12	6000	13	6500	14	7000	15	7500	16	8000	65
徳島	森林令違反	13	6500	14	7000	15	7500	16	8000	17	8500	70
香川	森林令違反	14	7000	15	7500	16	8000	17	8500	18	9000	75
高松	森林令違反	15	7500	16	8000	17	8500	18	9000	19	9500	80
岡山	森林令違反	16	8000	17	8500	18	9000	19	9500	20	10000	85
広島	森林令違反	17	8500	18	9000	19	9500	20	10000	21	10500	90
山口	森林令違反	18	9000	19	9500	20	10000	21	10500	22	11000	95
熊本	森林令違反	19	9500	20	10000	21	10500	22	11000	23	11500	100
大分	森林令違反	20	10000	21	10500	22	11000	23	11500	24	12000	105
宮崎	森林令違反	21	10500	22	11000	23	11500	24	12000	25	12500	110
鹿児島	森林令違反	22	11000	23	11500	24	12000	25	12500	26	13000	115
沖縄	森林令違反	23	11500	24	12000	25	12500	26	13000	27	13500	120
計	森林令違反	24	12000	25	12500	26	13000	27	13500	28	14000	125

道	名	種	犯	罪	即		分	局	計
					決	處			
道	計	森林令違反	件	數	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
京	畿	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
忠	忠	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
忠	忠	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
全	全	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
全	全	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
全	全	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			

昭和二年森林犯罪調査表

道	名	種	犯	罪	即		分	局	計
					決	處			
道	計	森林令違反	件	數	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
平	平	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
平	平	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
江	江	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
成	成	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			
成	成	道	令	反	起訴	不起訴	計	計	計
					起訴	不起訴			

備考 一、本表は辨務官意に於て検挙せる森林犯罪のみを掲記するものとす。
 二、道令違反とは森林令第十五條の規定に基き道知事の發したる凡ての道令違反を掲記するものとす。

道名	種別	件数	検挙数	即決		送致	計	検結		計
				處罰	送致			起訴	不起訴	
東京	森林令違反	四六	四六	一	三	一〇	四六	七	一	一〇
	道令違反	四	四	一	三	〇	四	一	一	二
北	森林令違反	四	四	一	三	〇	四	一	一	二
	道令違反	九	九	一	八	一	九	一	一	二
計		一〇〇	一〇〇	四	一〇	一〇	一〇〇	一〇	四	一〇

昭和三年森林犯罪調査表

備考 一 本表は警務官に於て検挙せる森林犯罪のみを掲記するものとす。
 二 道令違反とは森林令第十五條の規定に基き道知事の發したる凡ての道令違反を掲記するものとす。
 三 京畿道森林令違反網に於て檢事送致件数と檢事局處分結果計と符合(三件)せざるは處分結果通知なき爲なり。

道名	種別	件数	検挙数	即決		送致	計	検結		計
				處罰	送致			起訴	不起訴	
廣	森林令違反	一四	一四	一	三	一	一四	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
慶	森林令違反	一六	一六	一	三	一	一六	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
黄	森林令違反	一〇	一〇	一	三	一	一〇	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
平	森林令違反	一〇	一〇	一	三	一	一〇	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
江	森林令違反	一〇	一〇	一	三	一	一〇	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
成	森林令違反	一〇	一〇	一	三	一	一〇	二	一	三
	道令違反	一	一	一	一	一	一	一	一	二
計		一〇〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇〇	一〇	一〇	一〇

昭和四年森林犯罪調査表

備考 一 本表は警務官意に於て檢舉せる森林犯罪のみを掲記するものとす。
 二 道令違反とは森林令第十五條の規定に基き道知事の發したる凡ての道令違反を掲記するものとす。

計	成		江		平	
	北 道令違反	森林令違反	南 道令違反	原 道令違反	北 道令違反	森林令違反
計	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
道令違反	八、八	四、七六	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
森林令違反	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
計	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
道令違反	八、八	四、七六	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
森林令違反	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
計	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
道令違反	八、八	四、七六	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九
森林令違反	五、四九	四、七三	三、〇〇	七、〇〇	七、二二	五、九

計	平		黄		慶		慶		全		全		忠	
	南 道令違反	森林令違反	海 道令違反	森林令違反	南 道令違反	森林令違反	北 道令違反	森林令違反	南 道令違反	森林令違反	北 道令違反	森林令違反	南 道令違反	森林令違反
計	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
道令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
森林令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
計	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
道令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
森林令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
計	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
道令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九
森林令違反	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九	五、九

道名	北道令違反		南道令違反		計
	道令違反	森林令違反	道令違反	森林令違反	
慶	20	20	20	20	40
黃	20	20	20	20	40
平	20	20	20	20	40
平	20	20	20	20	40
江	20	20	20	20	40
成	20	20	20	20	40
成	20	20	20	20	40

道名	北道令違反		南道令違反		計
	道令違反	森林令違反	道令違反	森林令違反	
京	20	20	20	20	40
忠	20	20	20	20	40
忠	20	20	20	20	40
全	20	20	20	20	40
全	20	20	20	20	40
慶	20	20	20	20	40

即處決官署分起檢不事檢中起訴局
計

道名	犯 罪 種 別	件 数	森 林 犯 罪		官 署		検 査 局	
			件 数	犯 罪 種 別	未 決 分 計	起 訴 不 起 其 他 未 決 分 計	未 決 分 計	
忠 南	道 令 違 反	14	14	0	14	0	0	0
	森 林 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
忠 北	道 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
京 畿	道 令 違 反	3	3	0	3	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
計	道 令 違 反	18	18	0	18	0	0	0
	森 林 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0

備考 一本表は警務官に於て検挙せる森林犯罪のみを掲記するものとす。
 二 道令違反とは森林令第十五條の規定に基き道知事の發したる凡ての道令違反を掲記するものとす。
 三 京畿道森林令違反に於て検事送致件数と検事局處分結果計と符合(一條)せざるは結果通知なきに依る。

昭和三年中府郡島森林主事の取扱ひたる森林犯罪及其の處分件数表

道名	犯 罪 種 別	件 数	森 林 犯 罪		官 署		検 査 局	
			件 数	犯 罪 種 別	未 決 分 計	起 訴 不 起 其 他 未 決 分 計	未 決 分 計	
黄 海	道 令 違 反	3	3	0	3	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
慶 南	道 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
慶 北	道 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
全 南	道 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
全 北	道 令 違 反	1	1	0	1	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0
計	道 令 違 反	6	6	0	6	0	0	0
	森 林 令 違 反	0	0	0	0	0	0	0



道名	種別	道令違反		森林令違反		前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	
		計	其他	計	其他																					
		計	其他	計	其他																					
忠北	計	56	1	2	1	6	1	1	1	10	1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	
忠北	其他																									
京畿	計	168	6	7	1	10	1	1	1	186	10	1	1	1	12	1	1	1	1	14	1	1	1	1	16	
京畿	其他																									

昭和四年中府郡島森林主事の取扱ひたる森林犯罪及其の處分件數表

計	道令違反		森林令違反		前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	
	計	其他	計	其他																
	計	其他	計	其他																
計	76	3	4	1	10	1	1	1	89	10	1	1	1	12	1	1	1	1	14	
計																				

道名	種別	道令違反		森林令違反		前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計	前犯	調度	送致	未済	計
		計	其他	計	其他															
		計	其他	計	其他															
成北	計	10	1	2	1	3	1	1	1	15	3	1	1	1	5	3	1	1	1	6
成北	其他																			
成南	計	20	1	3	1	4	1	1	1	27	4	1	1	1	7	4	1	1	1	9
成南	其他																			
江原	計	15	1	2	1	3	1	1	1	20	3	1	1	1	5	3	1	1	1	6
江原	其他																			
平北	計	12	1	2	1	3	1	1	1	16	3	1	1	1	5	3	1	1	1	6
平北	其他																			
平南	計	18	1	3	1	4	1	1	1	24	4	1	1	1	7	4	1	1	1	9
平南	其他																			

成南			江原			平北			平南			黄海		
計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反
11	10	1	11	10	1	11	10	1	11	10	1	11	10	1
22	21	1	22	21	1	22	21	1	22	21	1	22	21	1
33	32	1	33	32	1	33	32	1	33	32	1	33	32	1
44	43	1	44	43	1	44	43	1	44	43	1	44	43	1
55	54	1	55	54	1	55	54	1	55	54	1	55	54	1
66	65	1	66	65	1	66	65	1	66	65	1	66	65	1
77	76	1	77	76	1	77	76	1	77	76	1	77	76	1
88	87	1	88	87	1	88	87	1	88	87	1	88	87	1
99	98	1	99	98	1	99	98	1	99	98	1	99	98	1
100	99	1	100	99	1	100	99	1	100	99	1	100	99	1
111	110	1	111	110	1	111	110	1	111	110	1	111	110	1
122	121	1	122	121	1	122	121	1	122	121	1	122	121	1
133	132	1	133	132	1	133	132	1	133	132	1	133	132	1
144	143	1	144	143	1	144	143	1	144	143	1	144	143	1
155	154	1	155	154	1	155	154	1	155	154	1	155	154	1
166	165	1	166	165	1	166	165	1	166	165	1	166	165	1
177	176	1	177	176	1	177	176	1	177	176	1	177	176	1
188	187	1	188	187	1	188	187	1	188	187	1	188	187	1
199	198	1	199	198	1	199	198	1	199	198	1	199	198	1
200	199	1	200	199	1	200	199	1	200	199	1	200	199	1

慶南			慶北			全南			全北			忠南		
計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反	計	道令違反	森林令違反
11	10	1	11	10	1	11	10	1	11	10	1	11	10	1
22	21	1	22	21	1	22	21	1	22	21	1	22	21	1
33	32	1	33	32	1	33	32	1	33	32	1	33	32	1
44	43	1	44	43	1	44	43	1	44	43	1	44	43	1
55	54	1	55	54	1	55	54	1	55	54	1	55	54	1
66	65	1	66	65	1	66	65	1	66	65	1	66	65	1
77	76	1	77	76	1	77	76	1	77	76	1	77	76	1
88	87	1	88	87	1	88	87	1	88	87	1	88	87	1
99	98	1	99	98	1	99	98	1	99	98	1	99	98	1
100	99	1	100	99	1	100	99	1	100	99	1	100	99	1
111	110	1	111	110	1	111	110	1	111	110	1	111	110	1
122	121	1	122	121	1	122	121	1	122	121	1	122	121	1
133	132	1	133	132	1	133	132	1	133	132	1	133	132	1
144	143	1	144	143	1	144	143	1	144	143	1	144	143	1
155	154	1	155	154	1	155	154	1	155	154	1	155	154	1
166	165	1	166	165	1	166	165	1	166	165	1	166	165	1
177	176	1	177	176	1	177	176	1	177	176	1	177	176	1
188	187	1	188	187	1	188	187	1	188	187	1	188	187	1
199	198	1	199	198	1	199	198	1	199	198	1	199	198	1
200	199	1	200	199	1	200	199	1	200	199	1	200	199	1

計	成北		
	計	道令違反	森林令違反
計	10,062,101.6	1,141,000.0	1,141,000.0
道令違反	5,500,000.0	5,500,000.0	
森林令違反	4,562,101.6		4,562,101.6
其他	10,062,101.6		

雜錄

目次

昭和六年二月中米及大豆輸移出額調	九三	昭和六年二月中傳染病統計表	一三三
昭和六年二月中朝鮮對內地貿易概算額	九五	昭和六年三月中現在各刑務所所在所人員表	一三〇
昭和六年三月中朝鮮對外國貿易概算額	一〇〇	昭和六年二月中移出牛調	一三三
米及粟輸移出入高	一〇四	昭和六年二月中飲疫發生表	一三四
物價調	一〇五	電話度數及料金比較調	一三五
貸銀調	一一一	電報通數及料金比較調	一三六
航路標線通過及出入船舶	一二九	指數に關する統計	一三七
關釜航路客貨輸送狀況調	一三三	各地重要物價表	一四七

昭和六年二月中米及大豆輸移出額調 (單位石)

一、輸移出仕向地別

移 出	月						十一月以降累計
	二	三	四	五	六	七	
玄米	40,813	16,766	6,331	9,092	35,210	3,337	112,529
精米	2,618	1,116	612	3,331	1,000	2,214	11,588
碎米	1	1					2
其他の米	1,413	2,676	1,112	1,112	1,112	1,112	6,538
計(米)	45,845	20,566	8,155	13,535	37,322	6,663	130,617
大豆							

93

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

移 出

品名	移出超過		移入		移出		移入		其他	合計
	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年		
乾魚	1,100,000	1,000,000	1,200,000	1,100,000	2,300,000	2,100,000	2,400,000	2,200,000	100,000	4,700,000
海苔類	100,000	100,000	100,000	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0	400,000
大豆	100,000	100,000	100,000	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0	400,000
其他	100,000	100,000	100,000	100,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0	400,000
合計	1,300,000	1,300,000	1,400,000	1,400,000	2,700,000	2,500,000	2,800,000	2,600,000	100,000	5,500,000

二月中朝鮮對內地貿易概算額

(單位圓△印減)

項目	本年	前年	本年	前年
移出	2,700,000	2,500,000	2,800,000	2,600,000
移入	2,400,000	2,200,000	2,500,000	2,300,000
合計	5,100,000	4,700,000	5,300,000	4,900,000

港別	精米		碎米		其他の米		合計(米)	大豆
	本年	前年	本年	前年	本年	前年		
仁川	1,500,000	1,400,000	1,000,000	900,000	500,000	400,000	3,400,000	1,000,000
元山	1,200,000	1,100,000	800,000	700,000	400,000	300,000	2,700,000	800,000
清津	1,000,000	900,000	700,000	600,000	300,000	200,000	2,200,000	700,000
釜山	800,000	700,000	600,000	500,000	200,000	100,000	1,700,000	600,000
木浦	600,000	500,000	400,000	300,000	100,000	50,000	1,350,000	500,000
合計	5,100,000	4,700,000	3,700,000	3,300,000	1,500,000	1,050,000	13,700,000	4,600,000

二、輸移出港別

十一月以降累計

計別	移出		移入		一月以降		合計
	入	出	入	出	入	出	
仁川	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
京畿	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
元山	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
城津	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
清津	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
雄基	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
釜山	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
木浦	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
大邱	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
新義州	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
龍岩	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
鎮南	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
平壤	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
其他	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
合計	12,750,000	12,750,000	12,750,000	12,750,000			12,750,000

計別	移出		移入		一月以降		合計
	入	出	入	出	入	出	
毛織物	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
絹織物	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
漁網及漁網地	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
洋紙	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
其他紙類	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
石炭	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
セメント	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
陶磁器	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
鐵條及竿	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
鐵板	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
鐵管	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
鐵釘及類	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
機械類	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
木材類	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
肥料	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
其他諸品	1,275,000	1,275,000	1,275,000	1,275,000			1,275,000
合計	12,750,000	12,750,000	12,750,000	12,750,000			12,750,000

移 移 區 別
入 出

三月中朝鮮對外國貿易概算額

(單位圓△印號)

品名	輸出		輸入	
	本年	前年	本年	前年
合計	10,311,101	10,712,577	1,000,000	1,100,000
棉花	1,000,000	1,100,000	1,000,000	1,100,000
米	1,000,000	1,100,000	1,000,000	1,100,000
其他	8,311,101	8,512,577	0	0

米 品 名
數 及 量 (石)

品名	輸入		輸出	
	本年	前年	本年	前年
合計	1,000,000	1,100,000	1,000,000	1,100,000
棉花	1,000,000	1,100,000	1,000,000	1,100,000
米	1,000,000	1,100,000	1,000,000	1,100,000
其他	0	0	0	0

品名	三 月		一 月		合 計
	輸 出	移 入	輸 出	移 入	
紙 類	八八五	七〇三	一七五	一三五	三三三
石 炭	四三三	四八〇	一三六	一四〇	三二二
鐵 類	一六六	一〇二	四七	三〇	三三六
機 械	六九六	六九六	一〇九〇	一四六	一四六
木 材	八八七	一四〇	一〇八〇	一〇六	一〇六
豆 類	九六	一七	九八	二二	二二
其他の諸品	九六	一六	九八	二二	二二
合 計	二、九六〇	三、一八〇	一、九六〇	一、三三〇	三、三三〇

輸出入品價額港別

品名	三 月		一 月		合 計
	輸 出	移 入	輸 出	移 入	
仁 川	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
京 城	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
元 山	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
清 津	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
海 基	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
會 基	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
釜 山	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三
木 浦	一〇、三三三	一、二二二	三、三三三	二、三三三	三、三三三

品名	三 月		一 月		合 計
	輸 出	移 入	輸 出	移 入	
小 麦	一、一七〇	七、九六〇	一、一七〇	一、三三〇	一、三三〇
粟 (数量石)	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
高粱	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
蕎 麥	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
黍 類	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
豆 類	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
糖 類	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
天 日 鹽	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
藥 草	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
原 油	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
揮 發 油	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
燈 油	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
生 油	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
爆 發 油	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
雜 類	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
綠 豆	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
生 糸	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
生 絹	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
生 紗	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
生 織 物	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
支 那 布	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇
毛 織 物	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇	一、二二〇

輸出入別	本年		前年		増減
	額	前	額	前	
大邱	11,000	11,000	11,000	11,000	0
新義州	1,000	1,000	1,000	1,000	0
龍岩	1,000	1,000	1,000	1,000	0
平壤	1,000	1,000	1,000	1,000	0
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	0
合計	15,000	15,000	15,000	15,000	0

出入金銀

輸出入別	本年		前年		増減
	額	前	額	前	
大邱	11,000	11,000	11,000	11,000	0
新義州	1,000	1,000	1,000	1,000	0
龍岩	1,000	1,000	1,000	1,000	0
平壤	1,000	1,000	1,000	1,000	0
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	0
合計	15,000	15,000	15,000	15,000	0

米及粟輸移出入高

輸出入別	本年		前年		増減
	額	前	額	前	
大邱	11,000	11,000	11,000	11,000	0
新義州	1,000	1,000	1,000	1,000	0
龍岩	1,000	1,000	1,000	1,000	0
平壤	1,000	1,000	1,000	1,000	0
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	0
合計	15,000	15,000	15,000	15,000	0

輸出入	本年		前年		増減
	額	前	額	前	
大邱	11,000	11,000	11,000	11,000	0
新義州	1,000	1,000	1,000	1,000	0
龍岩	1,000	1,000	1,000	1,000	0
平壤	1,000	1,000	1,000	1,000	0
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	0
合計	15,000	15,000	15,000	15,000	0

物價調

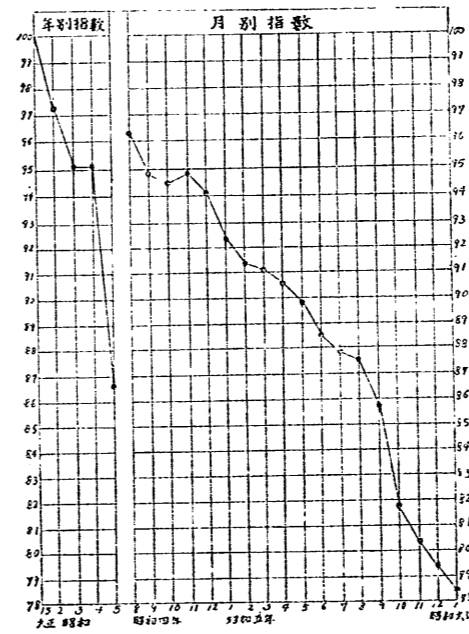
本月中の八箇府（京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府）に於ける小賣物價を調査するに、指數總平均（大正十五年平）は七八・五にして、前年同月に比し一三・七下落せり。之を前月に比すれば穀類は一・八、肉類は一・二、調味料類は〇・三、飲料類は〇・四、衣料類は二・四、燃料類は〇・九、雜は〇・六夫々下落し總平均に於て一・〇の下落を示せり。尙調査品目四十三品目中前月に比し騰貴せるもの二、保合のもの二十五、下落せるもの十六なり。詳細を表示すれば次の如し。

品名	單位	物價指數	
		大正十五年を基準 とせる指數	昭和六年一月
1 穀類	一升	100	100
精米	一升	100	100
粳米	一升	100	100
糯米	一升	100	100
2 肉類	百斤	100	100
牛肉	百斤	100	100
猪肉	百斤	100	100
雞肉	百斤	100	100
3 調味料類	十箇	100	100
鹽	十箇	100	100
醬油	一升	100	100
4 飲料類	一升	100	100
啤酒	一升	100	100
葡萄酒	一升	100	100
5 其他	一升	100	100
日本小巾白木棉	一疋	100	100

物價指數表

年次	指數	月次指數	月次指數
大正十五年	100	九月 99.9	九月 99.6
昭和二年	98.0	十月 98.0	十月 97.7
同三年	96.9	十一月 96.9	十一月 96.6
同四年	95.2	十二月 95.2	十二月 94.9
同五年	93.5	一月 93.5	一月 93.2
同六年	91.8	二月 91.8	二月 91.5
同七年	90.1	三月 90.1	三月 89.8
同八年	88.4	四月 88.4	四月 88.1
同九年	86.7	五月 86.7	五月 86.4
同十年	85.0	六月 85.0	六月 84.7
同十一年	83.3	七月 83.3	七月 83.0
同十二年	81.6	八月 81.6	八月 81.3

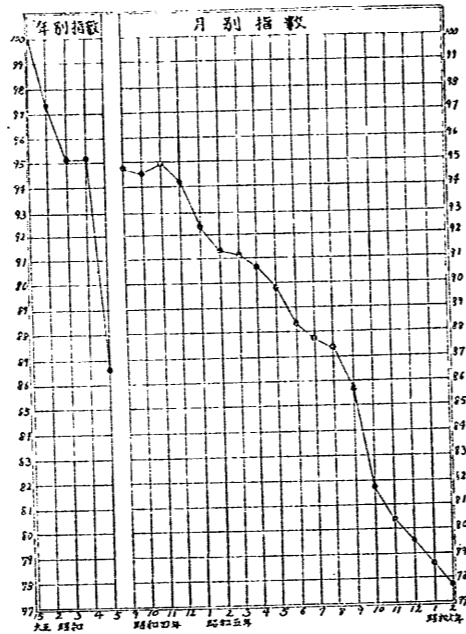
物價指數圖表



物價指數表

年次	月次	指數	月次指數	月次指數
大正十五年	一月	100	100	100
	二月	100	100	100
	三月	100	100	100
	四月	100	100	100
	五月	100	100	100
	六月	100	100	100
	七月	100	100	100
	八月	100	100	100
	九月	100	100	100
	十月	100	100	100
	十一月	100	100	100
	十二月	100	100	100
昭和二年	一月	100	100	100
	二月	100	100	100
	三月	100	100	100
	四月	100	100	100
	五月	100	100	100
	六月	100	100	100
	七月	100	100	100
	八月	100	100	100
	九月	100	100	100
	十月	100	100	100
	十一月	100	100	100
	十二月	100	100	100

物價指數圖表
(大正十五年平均指數)



物價調 (昭和六年二月)

本月中の八箇府（京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府）に於ける小賣物價を調査するに、指數總平均（大正十五年平均）は七七・八にして、前年同月に比し一三・五下落せり。之を前月に比すれば穀類は〇・九、肉類は〇・一、調味料類は二・八、飲料類は〇・三、衣料類は〇・二、燃料類は〇・四夫々下落し、雜は保合ひ、總平均に於て〇・七の下落を示せり。尙調査品目四十三品中前月に比し騰貴せるもの三、保合のもの二十六、下落せるもの十四なり。詳細を表示すれば次の如し。

朝鮮白木綿	一定	25.5	25.5	25.5
朝鮮麻布	同	25.5	25.5	25.5
支那麻布	同	25.5	25.5	25.5
綿縫	一林	25.5	25.5	25.5
打	一貫	25.5	25.5	25.5
燃料	一斤	25.5	25.5	25.5
石	一貫	25.5	25.5	25.5
薪	一貫	25.5	25.5	25.5
木炭	一貫	25.5	25.5	25.5
石	一貫	25.5	25.5	25.5
和	一貫	25.5	25.5	25.5
朝	一貫	25.5	25.5	25.5
神	一貫	25.5	25.5	25.5
戸	一貫	25.5	25.5	25.5
用	一貫	25.5	25.5	25.5
紙	一貫	25.5	25.5	25.5

品名	單位	物價及指數		品名	單位	物價及指數	
		本月平均	前月			本月平均	前月
1 穀類	一升	七二・八	七二・八	醬油	一升	七二・〇	七二・〇
精米	一升	七二・八	七二・八	内地製	一升	七二・〇	七二・〇
粳米	一升	七二・八	七二・八	朝鮮製	一升	七二・〇	七二・〇
2 肉類	百匁	七二・八	七二・八	食糖	一斤	七二・〇	七二・〇
牛肉	百匁	七二・八	七二・八	砂糖	一斤	七二・〇	七二・〇
猪肉	百匁	七二・八	七二・八	3 飲料類	一升	七二・〇	七二・〇
雞肉	百匁	七二・八	七二・八	清酒	一升	七二・〇	七二・〇
3 調味料類	一匁	七二・八	七二・八	燒酎	一升	七二・〇	七二・〇
醤油	一匁	七二・八	七二・八	4 酒類	一升	七二・〇	七二・〇
食鹽	一匁	七二・八	七二・八	葡萄酒	一升	七二・〇	七二・〇
5 衣料類	一匁	七二・八	七二・八	三ツ尖サイダー	一匁	七二・〇	七二・〇
日本小巾木綿	一匁	七二・八	七二・八	シトロン	一斤	七二・〇	七二・〇
正喜撰	一斤	七二・八	七二・八	コンデンスミルク	一匁	七二・〇	七二・〇
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	木炭	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	白炭	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	8 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	9 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	10 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	11 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	12 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	13 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	14 其他	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	15 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	16 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	17 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	18 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	19 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	20 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	21 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	22 其他	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	23 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	24 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	25 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	26 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	27 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	28 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	29 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	30 其他	一匁	七二・八	七二・八

賃銀調 (昭和六年一月)

品名	單位	本月平均	前月	品名	單位	本月平均	前月
朝鮮白木綿	一疋	七二・八	七二・八	木炭	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	白炭	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	石炭	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	朝鮮製	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	和紙	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	神戶川紙	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	8 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	9 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	10 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	11 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	12 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	13 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	14 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	15 其他	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	16 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	17 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	18 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	19 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	20 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	21 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	22 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	23 其他	一匁	七二・八	七二・八
7 雜貨	一匁	七二・八	七二・八	24 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮白木綿	一匁	七二・八	七二・八	25 其他	一匁	七二・八	七二・八
朝鮮麻布	一匁	七二・八	七二・八	26 其他	一匁	七二・八	七二・八
支那麻布	一匁	七二・八	七二・八	27 其他	一匁	七二・八	七二・八
綿糸	一匁	七二・八	七二・八	28 其他	一匁	七二・八	七二・八
打綿	一匁	七二・八	七二・八	29 其他	一匁	七二・八	七二・八
6 燃料類	一匁	七二・八	七二・八	30 其他	一匁	七二・八	七二・八
石炭	一匁	七二・八	七二・八	31 其他	一匁	七二・八	七二・八

本月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目三十四種中、前年に比し昂騰せるもの十、保合のもの五、低下せるもの十九にして、指數總平均(均を基準とす)は九二・四なり。之を前年同月に比すれば六・〇低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て保合ひ、不熟練労働者に於て五・四、總平均に於て一・四夫々低下せり。而して朝鮮人調査種目三十五種中には昂騰せるもの六、保合のもの四、下落せるもの二十五にして、指數總平均は八九・五なり。之を前年同月に比すれば一一・三低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て二・五、不熟練労働者に於て一・九、總平均に於て二・三、何れも低下せり。尙詳細を表示すれば次の如し。

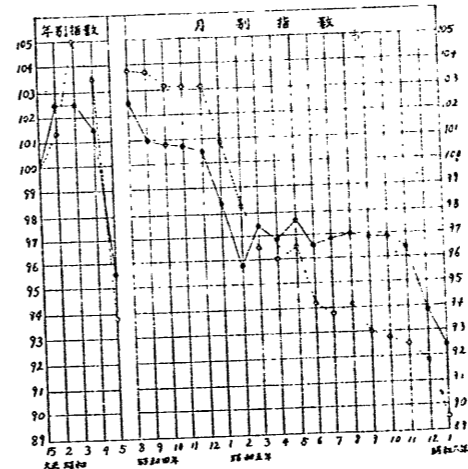
1 建築に關するもの
 家 造 作
 船 造 官
 左 工 挽
 石 工 積
 木 根 積
 屋 瓦 積
 煉 瓦 積
 2 關器す具製も造の
 指 具 物
 建 具
 盤 刺

品名	内地		朝鮮	
	本月平均	前年同月	本月平均	前年同月
指數總平均	266	263	266	263
建築に關するもの	266	263	266	263
家造作	266	263	266	263
船造官	266	263	266	263
左工挽	266	263	266	263
石工積	266	263	266	263
木根積	266	263	266	263
屋瓦積	266	263	266	263
煉瓦積	266	263	266	263
關器す具製も造の	266	263	266	263
指具物	266	263	266	263
建具	266	263	266	263
盤刺	266	263	266	263

賃銀及指數 (昭和六年一月)

年次及月次	内地人	朝鮮人
大正五年	100.0	100.0
昭和二年	103.6	105.5
同三年	103.3	105.0
同四年	103.3	105.5
一月	103.8	105.8
二月	103.7	105.7
三月	103.2	105.6
四月	102.7	105.2
五月	102.7	105.5
六月	102.6	105.3
七月	102.0	105.8
八月	102.9	105.1
九月	102.6	105.0
十月	102.6	105.9

賃銀指數圖表 (大正十五年を基準とする)



註 報告例ノ改正ノ結果本月以降ハ從來調査セル業種中自
 働車運轉手及人力車夫ヲ削除シタルヲ以テ上掲ノ指數
 ハ年別及月別兩指數共多少ノ移動ヲ來セリ

表具師	100.0	96.5	97.7	97.9	100.0	97.3	97.7
桶工	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
車製造	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
3 交通に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
汽船	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
帆船	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下級船員	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
4 飲料及衣料に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
染物職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
洋服裁縫職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
杜油製造職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
靴職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
5 雜	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
不熟練労働者	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
活版植字工	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
理髮職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平足	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
土方	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

賃銀調 (昭和六年二月)

擔	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
仲仕	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下男	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下女	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
農作	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
漁	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

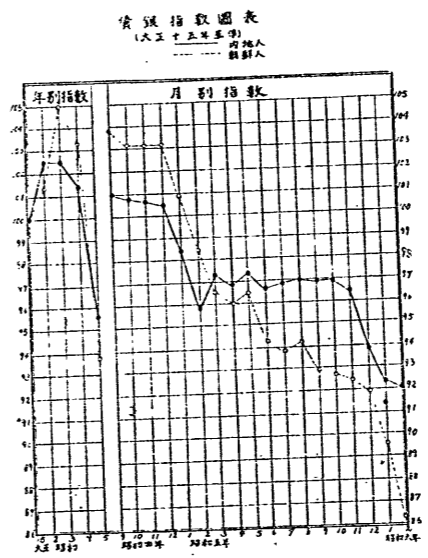
本月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目三十四種中、前月に比し昂騰せるもの十、保合のもの五、低下せるもの十九にして、指數總平均(大正十五年中華平均を基準とす)は九二・三なり。之を前年同月に比すれば六・一低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て一・二低下し、不熟練労働者に於て二・九昂騰し、總平均に於て〇・一低下せり。而して朝鮮人調査種目三十五種には昂騰せるもの二、保合のもの八、低下せるもの二十五にして、指數總平均は八六・三なり。之を前年同月に比すれば一四・五低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て三・一、不熟練労働者に於て三・三、總平均に於て三・二、何れも低下せり。尙詳細を表示すれば次の如し。



指 數	内地		朝鮮	
	本月平均	前月平均	本月平均	前月平均
1 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
2 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
3 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
4 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
5 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
6 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
7 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
8 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
9 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
10 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
11 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
12 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
13 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
14 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
15 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
16 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
17 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
18 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
19 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0
20 建築に關するもの	100.0	100.0	100.0	100.0

賃 銀 及 指 數 (昭和六年二月)

年次	内地人	朝鮮人
大正十五年	100.0	100.0
昭和二年	101.6	101.5
同三年	101.3	101.0
同四年	101.3	101.5
同五年	101.4	101.4
同六年	101.3	101.3
同七年	101.3	101.3
同八年	101.3	101.3
同九年	101.3	101.3
同十年	101.3	101.3
同十一年	101.3	101.3
同十二年	101.3	101.3
同十三年	101.3	101.3
同十四年	101.3	101.3
同十五年	101.3	101.3



表具	桶工	車製造	交通に関するもの	下披船	飲料及衣料に關するもの	洋服裁縫	洋油製造	批發	雜	活版植字工	不熟種労働者	野人	平人	土人
39.0	32.0	39.9	35.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5
6.5	10.4	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1	10.1
5.9	10.1	9.9	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8
6.4	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3
1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
37.3	32.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3	37.3
67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7	67.7
82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9

1、又は賄付月給とす。
 2、内地人及人使、同日給農作夫、男女が前月に比し昂騰を示せるは大邸及元山に於て或は該當事項を缺き、或は新に之を生じたる結果にして、其の他の諸府に於ける賃銀には異同なし。

航路標識通過及出入船舶 (昭和六年二月中)

航路標識名	通過	出港	入港	計
馬島燈臺	軍艦 汽船	軍艦 汽船	軍艦 汽船	軍艦 汽船
水運島燈臺	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着
大和島燈臺	通過船なし	通過船なし	通過船なし	通過船なし
姉妹島燈臺	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着
西島燈臺	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着
小笠原燈臺	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着	結水中に付未着

五文島燈臺	加德島燈臺	絶影島燈臺	野崎燈臺	長聖柳燈臺	竹邊海燈臺	注文津燈臺	水潭海燈臺	長徳島燈臺	麗島燈臺	西湖津燈臺	馬養島燈臺	城津燈臺	舞水浦燈臺	池原浦燈臺	清津燈臺	合計	前年同月比	増減(%)
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

關釜航路客貨輸送狀況調 (昭和六年二月分)

小月尾島燈臺	八尾島燈臺	島島燈臺	木徳島燈臺	格列飛島燈臺	瓮島燈臺	於青島燈臺	前望山燈臺	末島燈臺	木浦口燈臺	時下島燈臺	七發島燈臺	梅加島燈臺	下島島燈臺	竹島燈臺	黒山島燈臺	魚龍島燈臺	港門島燈臺	所里島燈臺	摩羅島燈臺	山地燈臺	
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

區分	航海			乗客			貨物			郵便物			乗客賃金		
	回數	一等	二等	一等	二等	三等	總數	手小荷物個數	郵便物個數	個數	乘客賃金				
内計	33	33	33	2,666	1,180	3,846	5,443	7,777	3,777	3,000	3,000				
朝鮮	33	33	33	2,666	1,180	3,846	5,443	7,777	3,777	3,000	3,000				
内地	33	33	33	2,666	1,180	3,846	5,443	7,777	3,777	3,000	3,000				
計	100	100	100	8,000	3,540	11,540	16,326	22,331	10,554	9,000	9,000				
前月に比し増減	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
前年同月に比し増減	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
使用船名	總噸數			航海回數			使用船名			總噸數					
景福丸	3,696	3	3	高麗丸	3,365	3	多喜丸	1,376	3	3	3				
德壽丸	3,696	3	3	新羅丸	3,365	3	計六隻	1,813	3	3	3				
昌慶丸	3,696	3	3												

二月中傳染病統計表

病名	本年		前年		比較△は減
	患者	死者	患者	死者	
赤痢	15	5	10	2	△
傷寒	5	1	3	1	△
腸チフス	3	1	2	1	△
計	23	7	15	4	△

道別 (其の一)

道名	赤痢		傷寒		腸チフス		瘧疾	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
計	23	7	15	4	15	4	15	4
香流	7	2	5	1	5	1	5	1
アフリカ	7	2	5	1	5	1	5	1
熱帯	7	2	5	1	5	1	5	1
發疹	7	2	5	1	5	1	5	1
痘	7	2	5	1	5	1	5	1
バラチフス	7	2	5	1	5	1	5	1

平北			平南			黄海			慶南			慶北		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

全南			全北			忠南			忠北			京畿		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

道名	京畿			忠北			忠南			全北			別種
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	
瘧疾													發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者
霍亂													發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者
傷寒													發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者
流行性													發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者 發生後遺症者

同 (其二)

患者	參照			計			成北			成南			江原		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
0															
2															
8															
13															
22															
35															
64															
64															
110															
14															
7															
1															
3															
9															
3															
6															
9															
3															
1															
3															
5															
1															
1															
1															
1															
1															
1															
1															
1															
1															
1															
1															

計	成北			成南			江原			平北		
	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮
三	二	七										
八	八											
九	六											
一〇	八											
一〇	八											
一七	三	二	〇	一	元	六		六	四	三	一	六
元	五	四	一									
興	元	二	〇		〇	四		四	三	二	一	四
興	元	三	〇		〇	四		三	二	一	四	一
二六	六	元	三		三	五		三	三	〇	四	六
元	三	七	二							六	五	一
元	四	三								三	九	三
〇	七	三	二			六		二	五	五	三	六
元	七	三	二			五		四	一	二	三	一
七	五	二	一									
七	四	三				二		二				
六	一	五				五		五				
七	八	九	一			九		二	七			
〇	六	四				四		一	三			

計	平南			黃海			慶南			慶北			全南		
	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮	計	外	鮮
元	元														
一	一														
元	元														
元	元														
一	一														
元	元	〇	八	六	二	三		一	三	四		四	二	一	一
三	八	四	三	三	五	一	四								
五	三	三	五	三	二	三		三	七						
〇	元	〇	九	六	三	五		一	六	六		六	七	一	六
〇	五	五	三	三	六	一	五								
四	四	六	二	三	七	六	一	三	三	七		七	四	三	
五	五	〇	九	一	六	五	一								
七	七	八	六	二	一	一	六		五	一	五		三	二	
元	元	三	〇	三	三	四	八	四	〇	四	六		〇	六	
二	二	五	一	四	一	三	二	三	四	一	四		三	一	

刑務所別	内地朝鮮人	外国人	計	内地朝鮮人	外国人	計	内地朝鮮人	外国人	計	前月に比し増減(△減)
光州	15	1	16	15	1	16	15	1	16	△
晋州	14	1	15	14	1	15	14	1	15	△
馬山	19	1	20	19	1	20	19	1	20	△
釜山	11	1	12	11	1	12	11	1	12	△
安東	11	1	12	11	1	12	11	1	12	△
大邱	11	1	12	11	1	12	11	1	12	△
瑞興	11	1	12	11	1	12	11	1	12	△
海州	17	1	18	17	1	18	17	1	18	△
新義州	12	1	13	12	1	13	12	1	13	△
金山浦	14	1	15	14	1	15	14	1	15	△
鎮南浦	13	1	14	13	1	14	13	1	14	△
平壤	19	1	20	19	1	20	19	1	20	△
清津	19	1	20	19	1	20	19	1	20	△

刑務所別	内地朝鮮人	外国人	計	内地朝鮮人	外国人	計	内地朝鮮人	外国人	計	前月に比し増減(△減)
元山	19	1	20	19	1	20	19	1	20	△
咸興	13	1	14	13	1	14	13	1	14	△
大田	13	1	14	13	1	14	13	1	14	△
清州	14	1	15	14	1	15	14	1	15	△
公州	16	1	17	16	1	17	16	1	17	△
春川	16	1	17	16	1	17	16	1	17	△
西大門	16	1	17	16	1	17	16	1	17	△
京城	16	1	17	16	1	17	16	1	17	△

參照前年	計	内地朝鮮人	外国人
計	171	165	6
内地朝鮮人	165	165	0
外国人	6	0	6

昭和六年三月末日現在各刑務所所在所人員表

郡	女		男		計
	移	出	移	出	
木浦	11	11	11	11	22
全州	11	11	11	11	22
山	11	11	11	11	22
開城	11	11	11	11	22
金泉	11	11	11	11	22
計	11	11	11	11	22

備考 一、本表の外携帯兒(朝鮮人)男七名 女一五名 計二三名あり。
 二、前月に比し 受刑者 一三九名を減じ 刑事被告人 八名を減じ 勞役場留置者 六名を減じ 計 一五三名を減す

二月中移出牛調

昭和六年二月中移出牛檢疫成績

検査所名	別	本月中		前月		同	上	中	の	内	の	本年
		入所頭数	移出頭数	入所頭数	移出頭数							
仁川	牛	584	211	85	62	1	1	1	1	1	1	85
釜山	牛	283	179	462	343	5	1	1	1	1	1	494
元山	牛	565	233	748	565	1	1	1	1	1	1	565
津浦	牛	405	166	591	421	1	1	1	1	1	1	587
計	牛	1537	670	1887	1392	8	4	4	4	4	4	1887

備考 一、仁川に於ける撤回牛は後肢股関節部の外傷性炎症により起立不能の爲なり。
 二、釜山に於ける斃死牛五頭は慢性出血性腸炎一、出血性疾患一、急性慢性腸炎一、慢性胃腸加答兒一、急性出血性腸炎一なり。
 三、嶺南浦に於ける撤回牛二頭は右腸骨々折の爲荷主の請求に依るもの一、他は慢性胃腸加答兒の爲輸送に堪へず撤回したるものなり。
 四、城津に於ける斃死牛は慢性胃腸加答兒、撤回牛亦同上疾患の爲輸送不能なるに付撤回せられたるものなり。

二月中に於ける移出牛の價格、體尺並體量調

検査所名	別	移出頭数		見積價格		平均體尺		平均體量	
		計	牛	計	牛	計	牛	計	牛
仁川	牛	211	113	49,489	113	113	207	207	113
釜山	牛	179	111	141,990	111	111	209	209	111
元山	牛	233	121	173,200	121	121	233	233	121
津浦	牛	166	117	184,488	117	117	274	274	117
計	牛	790	462	881,167	462	462	219	219	462

種別	一月分		前年同月分		比較割合		本年度累計		前年度累計		比較割合	
	通話	通話	通話	通話	△	▽	通話	通話	通話	通話	△	▽
加入者以外の分	1,447.0	1,447.0	1,447.0	1,447.0	△	▽	1,447.0	1,447.0	1,447.0	1,447.0	△	▽
交換局の分	1,947.7	1,947.7	1,947.7	1,947.7	△	▽	1,947.7	1,947.7	1,947.7	1,947.7	△	▽
合計	3,394.7	3,394.7	3,394.7	3,394.7	△	▽	3,394.7	3,394.7	3,394.7	3,394.7	△	▽

電話度數及料金比較調表

(昭和六年一月分)

種別	一月以降累計		前年同月分		比較割合		本年度累計		前年度累計		比較割合	
	×	○	×	○	△	▽	×	○	×	○	△	▽
加入者以外の分	740	740	740	740	△	▽	740	740	740	740	△	▽
交換局の分	740	740	740	740	△	▽	740	740	740	740	△	▽
合計	1,480	1,480	1,480	1,480	△	▽	1,480	1,480	1,480	1,480	△	▽

二月中獸疫發生表

道名	牛疫	牛肺疫	氣腫疽	炭疽	流行性口瘡	家コレラ	家羅斯疫	皮鼻疽	狂犬病
成鏡北道									
成鏡南道									
江原道			×						
平安北道			×						
平安南道									
黄海道									
慶尙南道									
慶尙北道			×						
全羅南道									
全羅北道			×						
忠清南道									
忠清北道			×						
京畿道			×						
道別									
合計									

昭和五年中指紋に關する統計表

種別	一月分		前年同月分		増減割合	本年度累計		前年度累計		増減割合
	計	料	計	料		計	料	計	料	
國內電報	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	
國外電報	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	
國內電話	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	
國外電話	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	
其他料金	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	
合計	5,018,000	5,018,000	5,018,000	5,018,000	△	5,018,000	5,018,000	5,018,000	△	

電報通數及料金比較調表

(昭和六年一月分)

種別	一月分		前年同月分		増減割合	本年度累計		前年度累計		増減割合
	計	料	計	料		計	料	計	料	
國內電報	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△
國外電報	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△
國內電話	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△
國外電話	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△
其他料金	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△	1,254,500	1,254,500	1,254,500	1,254,500	△
合計	5,018,000	5,018,000	5,018,000	5,018,000	△	5,018,000	5,018,000	5,018,000	5,018,000	△

公州警察署	二五				二五
鳥致院警察署	三				三
大田警察署	三七				三七
江景警察署	四六				四六
扶餘警察署	四				四
舒川警察署	二				二
保寧警察署	四				四
青陽警察署	元				元
洪城警察署	四				四
瑞山警察署	三				三
禮山警察署	三				三
唐津警察署	三				三
溫陽警察署	三				三
天安警察署	六				六
忠清南道計	一三七				一三七
群山警察署	四				四
全州警察署	三				三
鎮安警察署	二				二
錦山警察署	三				三
茂朱警察署	一				一
長水警察署	元				元
任實警察署	五				五
南原警察署	三				三
淳昌警察署	元				元
非邑警察署	一				一
高敞警察署	三				三
苗浦警察署	〇				〇
金堤警察署	五				五
金堤警察署	五				五
全羅北道計	一四九				一四九
木浦警察署	三				三
光州警察署	二				二
潭陽警察署	二				二
谷城警察署	六				六
求禮警察署	九				九
光陽警察署	二				二
麗水警察署	九				九
順天警察署	三				三
高興警察署	二				二
寶城警察署	七				七
和順警察署	七				七
長興警察署	〇				〇

官對照を求めたる原籍数	内地人	朝鮮人	外国人	計
京畿道警察署	三	一	〇	四
京城本町警察署	九	〇	〇	九
京城鐘路警察署	二七	一	〇	二八
京城東大門警察署	五〇	一	〇	五一
京城西大門警察署	九〇	一	〇	九一
京城龍山警察署	三	〇	〇	三
仁川警察署	三	〇	〇	三
廣州警察署	三	〇	〇	三
楊州警察署	三	〇	〇	三
通川警察署	三	〇	〇	三
抱川警察署	三	〇	〇	三
加平警察署	三	〇	〇	三
楊平警察署	三	〇	〇	三
麗州警察署	三	〇	〇	三
利川警察署	三	〇	〇	三
龍仁警察署	三	〇	〇	三
安城警察署	三	〇	〇	三
平澤警察署	三	〇	〇	三
水原警察署	三	〇	〇	三
忠清北道計	一〇八			一〇八
忠清北道警察署	一〇			一〇
堤川警察署	二			二
丹陽警察署	二			二
忠州警察署	二			二
陰城警察署	二			二
槐山警察署	二			二
嶺川警察署	二			二
永同警察署	二			二
沃川警察署	二			二
報恩警察署	二			二
清州警察署	二			二
忠清北道警察署	一			一
京畿道計	三〇七			三〇七
間城警察署	三			三
長淵警察署	三			三
坡州警察署	三			三
江華警察署	六			六
金浦警察署	七			七
永登浦警察署	三			三
對照を求めたる原籍数	内地人	朝鮮人	外国人	計
永登浦警察署	一	九	〇	一〇
金浦警察署	一	三	〇	四
江華警察署	一	五	〇	六
坡州警察署	一	一	〇	二
長淵警察署	一	一	〇	二
間城警察署	一	一	〇	二
忠清北道警察署	一	〇	〇	一
清州警察署	一	〇	〇	一
報恩警察署	一	〇	〇	一
沃川警察署	一	〇	〇	一
永同警察署	一	〇	〇	一
嶺川警察署	一	〇	〇	一
槐山警察署	一	〇	〇	一
丹陽警察署	一	〇	〇	一
忠州警察署	一	〇	〇	一
陰城警察署	一	〇	〇	一
槐山警察署	一	〇	〇	一
嶺川警察署	一	〇	〇	一
永同警察署	一	〇	〇	一
沃川警察署	一	〇	〇	一
報恩警察署	一	〇	〇	一
清州警察署	一	〇	〇	一
忠清北道警察署	一	〇	〇	一
忠清北道計	一〇			一〇



長連警察署	松禾警察署	新溪警察署	南川警察署	金川警察署	延白警察署	海州警察署	慶尚南道計		陝川警察署	居昌警察署	成陽警察署	山淸警察署	河東警察署	泗川警察署	固城警察署	五濟警察署	統營警察署	鎮海警察署	金海警察署	東萊警察署	蔚山警察署	
一	三	五	六	八	七	七	二	三	四	六	六	五	五	三	九	七	四	九	九	九	九	九
							三															
一	三	二	九	四	七	五	三	九	六	五	四	三	九	九	一	六	九	五	五	五	五	五
							三															
一	三	二	九	四	七	五	四	九	六	五	四	三	九	九	一	六	九	五	五	五	五	五
价川警察署	安州警察署	平原警察署	江西警察署	龍岡警察署	中和警察署	成川警察署	孟山警察署	順川警察署	大同警察署	鎮南浦警察署	平壤警察署	寬海道計		瑞興警察署	沙里院警察署	兼二浦警察署	黃州警察署	載寧警察署	信川警察署	安岳警察署		
六	四	一	二	二	九	一〇	一〇	五	三	三	三	三	三	三	一〇	七	二	三	二	一〇	七	
二	二	一	四	一	五	一	三	七	二	七	二	三	三	一	七	三	六	四	九	七	六	
二	二	一	四	一	五	一	三	七	二	七	二	三	三	一	七	三	六	四	九	七	六	

軍威警察署	義城警察署	安東警察署	青松警察署	英陽警察署	盈德警察署	浦項警察署	慶州警察署	永川警察署	慶山警察署	大邱警察署	慶尚北道警察部		全羅南道計	濟州警察署	長城警察署	靈光警察署	咸平警察署	羅州警察署	震巖警察署	海南警察署	康津警察署
一	三	三	六	八	元	九	六	六	五	六	六	二	九	八	三	四	四	七	七	五	三
梁山警察署	密陽警察署	昌寧警察署	咸安警察署	宜寧警察署	晉州警察署	馬山警察署	釜山水上警察署	釜山警察署	慶尚北道計		善山警察署	清道警察署	高靈警察署	星州警察署	開慶警察署	奉化警察署	榮州警察署	醴泉警察署	尙州警察署	金泉警察署	倭館警察署
三	二	七	九	元	五	六	四	六	三	三	二	元	八	八	四	六	三	三	三	三	三

品名	単位	仁川	京城	群山	元山	清津	咸津	雄基	會亭	釜山	水滄	大邱	新義州	順州	平壤	他府道	平均
米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
...

昭和六年二月中各地重要物價表 其の一 (輸入品)

支所名	件数
平壤刑務所	1
...

傳考(一) 昭和五年中對照指紋原紙數五、六〇件

傳考(二) 昭和五年(自一)對照指紋原紙數二、六〇件の中四、五件は前科を發見せり。

支所名
岡山刑務所	1
...

Table with multiple columns and rows listing various items, likely agricultural or industrial goods, with associated codes and prices.

Table with multiple columns and rows listing various items, likely agricultural or industrial goods, with associated codes and prices.

Table of market data on page 157, listing various commodities such as rice, oil, and other goods with columns for item name, quantity, and price.

Table of market data on page 158, listing various commodities such as rice, oil, and other goods with columns for item name, quantity, and price.

昭和六年四月二十一日印刷
昭和六年四月二十五日發行

定價三十錢
(郵稅三錢)

發行人 朝鮮總督官房文書課長

發行所 朝鮮總督府

印刷所 朝鮮印刷株式會社

京城府蓬萊町三丁目六十二番地

京城府蓬萊町三丁目六十二番地

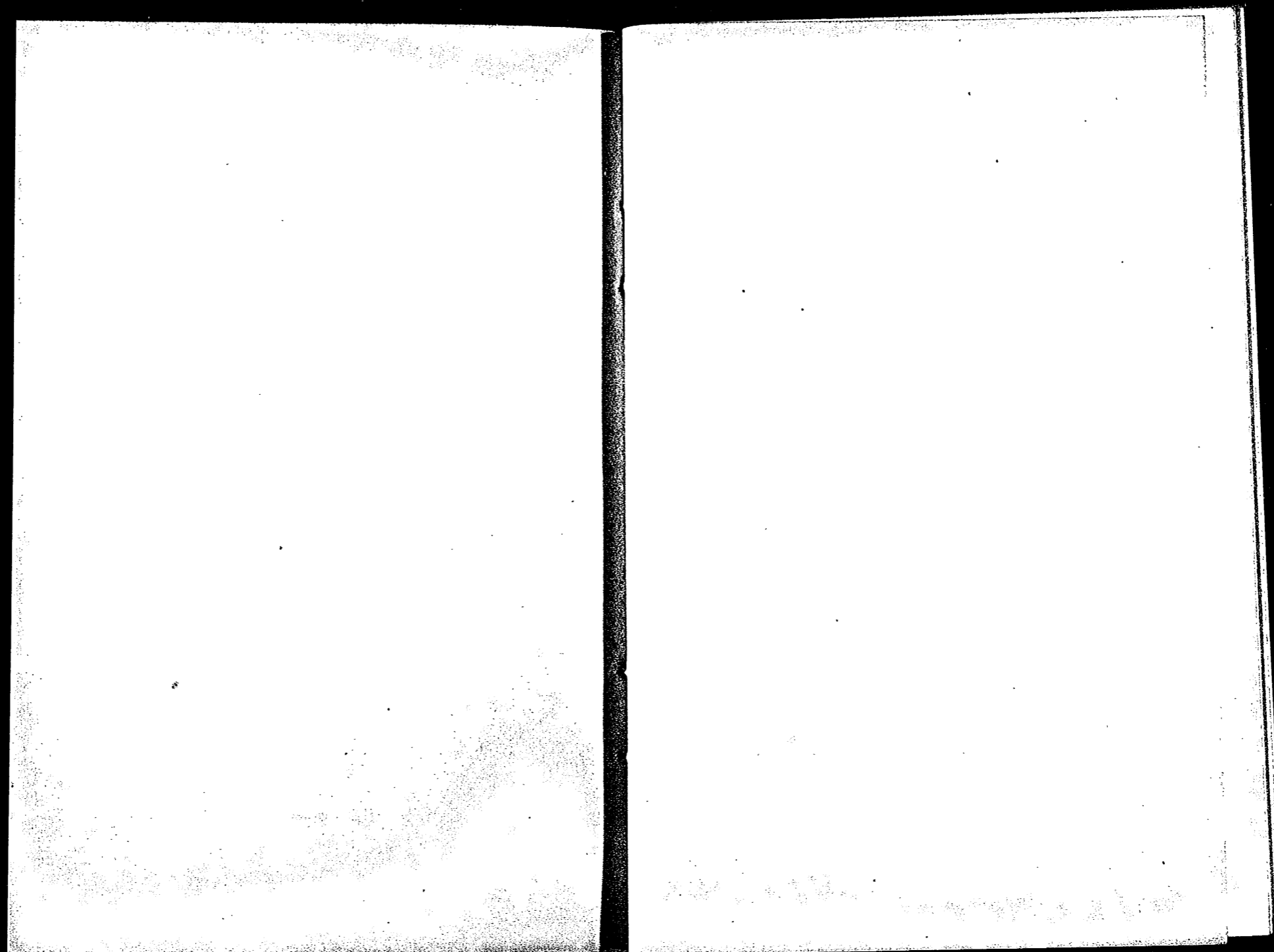
一手賣捌所

朝鮮印刷株式會社

電話本局 二二三〇番
長四三三番
番替京城 四三三〇番

定價表

冊一三六	數冊月月	定三九一	價錢十八
稅錢要	郵二不		



調査月報

昭和六年五月

第二卷 第五號

昭和五年七月二十二日第三種郵便物認可
昭和六年五月二十五日發行(毎月一四二十五日發行)

昭和五年末耕地面積調	一
國有未墾地貸付及付與地處分調	五
昭和五年末免稅地調	九
内地人と朝鮮人との配偶數調	一五
昭和五年中傳染病患者道別調	一九
病院醫師齒科醫師其他醫療機關調	四
稻優良品種普及狀況調	四
水稻採種普及狀況調	四
大豆優良品種普及狀況調	七
粟模範作圃設置狀況調	七
昭和五年末個人間貸付金利調	七
昭和五年中朝鮮米輸移出仕向地方別	七
朝鮮の木炭	八
雜錄	九

定價金三十錢

朝鮮總督府

耕地面積調

昭和五年末現在に於ける耕地面積を調査するに、總面積四百四十六萬六千三百三十七町、内 番百六十四萬三千七百五十四町(三割六)、田二百八十二萬二千三百八十三町(六割三)にして、前年末に比し、番に於て一萬八千二百六十九町を増加し、田に於て七千六百三町を減少し、總計に於て一萬六百六十六町を増加せり。

耕地面積を自作、小作地別に觀れば、自作地は番五十四萬九千八百三十三町(一割三)、田百四十三萬五千七百七十七町(三割二)、計百九十八萬五千六百一十町(分五厘)にして、小作地は番百九萬三千九百二十町(二割四)、田百三十八萬六千六百七十七町(分三厘)、計二百四十八萬五千二百九十七町(分五厘)なり。

以上の外火田面積十八萬七百二十三町ありて、平安北道、威鏡南道、江原道、黄海道、威鏡北道に於て其の九割八分五厘を占む。尙詳細は次表の如し。

耕地面積表

道名	土地臺帳登録耕地			土地臺帳未登録耕地		
	一毛作	二毛作	計	一毛作	二毛作	計
京畿道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
忠清北道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
忠清南道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
全羅北道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
全羅南道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
江原道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
平安北道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
平安南道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
咸鏡南道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
咸鏡北道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
江陵道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
黄海道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
南浦道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
江界道	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000
火田	1,120,000	1,120,000	2,240,000	1,120,000	1,120,000	2,240,000

道名	自作兼小作農の自作	自作兼小作農の小作	自作農地主乙を含む	小作農の小作
忠清南道	32,710.1	1,608.8	4,671.7	1,102.8
全羅北道	31,000.7	2,260.0	3,406.1	3,374.6
全羅南道	27,503.2	2,147.3	4,008.8	2,995.9
慶尙北道	26,185.1	2,047.5	3,406.1	2,995.9
慶尙南道	25,000.0	1,500.0	2,714.2	2,995.9
黃海道	22,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
平安南道	21,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
平安北道	20,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
江原道	19,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
咸鏡南道	18,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
咸鏡北道	17,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
合計	232,710.1	16,088.8	46,714.7	41,102.8

自作小作別面積表

備考 太字は休閑又は水害等に依り當該年に於て耕作せざるものを示し内書とす。

道名	自作兼小作農の自作	自作兼小作農の小作	自作農地主乙を含む	小作農の小作
京畿道	32,710.1	1,608.8	4,671.7	1,102.8
忠清北道	31,000.7	2,260.0	3,406.1	3,374.6
忠清南道	27,503.2	2,147.3	4,008.8	2,995.9
全羅北道	26,185.1	2,047.5	3,406.1	2,995.9
全羅南道	25,000.0	1,500.0	2,714.2	2,995.9
慶尙北道	24,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
慶尙南道	23,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
黄海道	22,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
平安南道	21,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
平安北道	20,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
江原道	19,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
咸鏡南道	18,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
咸鏡北道	17,000.0	1,000.0	2,000.0	2,000.0
合計	232,710.1	16,088.8	46,714.7	41,102.8

成鏡北道	110,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00
合計	110,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00

備考 太字は土地簿帳未登録地を示し外書とす。

國有未墾地貸付及付與地處分調

國有未墾地貸付許可地種別表

(昭和六年三月三十一日現在)

道名	原野		荒地		草地		計	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
忠清南道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
全羅北道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
全羅南道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
慶尙北道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
慶尙南道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
黃海道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
平安南道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
平安北道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
江原道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
咸鏡南道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
咸鏡北道	1	10,000.00	1	10,000.00	1	10,000.00	3	30,000.00
合計	11	110,000.00	11	110,000.00	11	110,000.00	33	330,000.00

國有未墾地付與地種別表

(昭和六年三月三十一日現在)

道名	原野		荒地		草地		計	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
慶尙北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
慶尙南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
黃海道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
平安南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
平安北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
江原道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
合計	12	12,576.00	12	25,152.00	12	12,576.00	36	50,304.00

國有未墾地拂下地種別表

(昭和六年三月三十一日現在)

道名	原野		荒地		草地		計	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
慶尙南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
慶尙北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
黃海道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
平安南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
平安北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
合計	12	12,576.00	12	25,152.00	12	12,576.00	36	50,304.00

國有未墾地付與、拂下利用目的別表

(昭和六年三月三十一日現在)

道名	原野		荒地		草地		計	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
合計	6	6,288.00	6	12,576.00	6	6,288.00	18	25,152.00

道名	原野		荒地		草地		計	
	件數	面積	件數	面積	件數	面積	件數	面積
京畿道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
忠清南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
全羅南道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
咸鏡北道	1	1,648.00	1	3,335.00	1	1,648.00	3	6,631.00
合計	6	6,288.00	6	12,576.00	6	6,288.00	18	25,152.00

慶尚北道	1	5,700	15	2,700,000	2	1,900,000	元	5,300,000
慶尚南道	3	17,000	9	1,200,000	3	7,600,000	元	1,300,000
黄海道	3	10,000	1	3,000,000	1	9,000,000	元	2,300,000
平安南道	5	30,000	8	6,000,000	2	3,000,000	元	7,000,000
平安北道	8	15,000	9	3,000,000	1	2,000,000	元	1,000,000
江原道	1	10,000	4	8,000,000	3	1,500,000	元	4,000,000
咸鏡南道	7	15,000	6	2,800,000	1	1,000,000	元	3,000,000
咸鏡北道	3	10,000	4	3,000,000	1	1,000,000	元	3,000,000
合計	30	100,000	60	30,000,000	26	20,000,000	元	30,000,000

免 税 地 調

昭和五年末現在に於ける免税地(荒地、開墾、埋築に依る免税地を除く)を調査するに、地稅令第八條に依るもの面積三千三十町歩、地價二百九十五萬五千一百三十八圓、地番數二萬二百二十筆、稅額五萬二千三百三十八圓、私立學校の用に供するもの面積百二十一町歩、地價四十九萬九千二百六十圓、地番數四百六十三筆、稅額八千四百八十七圓、領事館敷地の用に供するもの面積一町八反歩、地價一萬二千六百五圓、地番數三筆、稅額二百五圓なり。之を前年に比すれば面積三百五十八町歩、地價十七萬二千四百六十七圓、地番數一千九百九十七筆、稅額二千九百三十二圓を各増加せり。こは學校費の用に供するもの並に道地方費支辨の用に供するもの激増したるに因る。

今用途別に就て見るに

國の用に供するもの	面積		地價	
	實數	千分比	實數	千分比
府面の用に供するもの	23	7	53,608	15
學校組合の用に供するもの	474	151	522,648	151
水利組合の用に供するもの	184	59	552,647	159
學校費の用に供するもの	207	66	97,753	28
道地方費支辨の用に供するもの	1,452	463	863,106	249
	673	215	865,375	250



私立學校の用に供するもの
 領事館敷地の用に供するもの
 にして「學校組合、學校費及私立學校の用に供するもの」最も多く面積一千七百五十七町步(總數千に對し、地價一百九十一萬五千十三圓(總數千に對し)にして、道地方費支辨の用に供するもの面積六百七十三町步(總數千に對し、地價八十六萬五千三百七十五圓(總數千に對し)之に次ぐ。

次に地目別に就て見るに

種	田		畑		地	
	實數	千分比	實數	千分比	實數	千分比
田	八九一	二八四	二五七、二三四	七四		
畑	二六七	八五	一五三、四七八	四五		
地	一、八六八	五九六	二、九九二、五二〇	八六三		
雑種地	一一〇	三五	六三、二三一	一八		

にして最も多く、總數に對し面積は五割九分六厘、地價は八割六分三厘を占め、其の他は田、畑、雑種地の順位なり。更に道別に就て見るに、面積は京畿道の三百七十二町步最も多く、慶尚南道の三百六十四町步、慶尚北道の三百四十四町步、全羅北道の三百二十七町步等之に次ぎ、地價は京畿道の一百三十一萬二千九百三十一圓最も多く、慶尚南道の五十二萬八千六百三圓、慶尚北道の二十九萬八千六百十圓の順位なり。尙詳細を示せば別表の如し。

免 稅 地 地 調 (道 別) 昭和五年末現在

道	田		畑		地	
	面積	地價	面積	地價	面積	地價
京畿道	2,572,520	5,883,248	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
忠清道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
忠清南道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
全羅道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
全羅南道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
慶尚道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
慶尚北道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
慶尚南道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
黃海道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
平安道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
平安南道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
江原道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
咸鏡道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
咸鏡南道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
咸鏡北道	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000	1,235,210	2,300,000
總計	10,000,000	20,000,000	10,000,000	20,000,000	10,000,000	20,000,000
前年	10,000,000	20,000,000	10,000,000	20,000,000	10,000,000	20,000,000
差引増(△減)	0	0	0	0	0	0

學校費の用に供するもの	千五百三十三	千五百三十三	千五百三十三	千五百三十三	千五百三十三	千五百三十三	千五百三十三
道地方費支辨の事業の用に供するもの	九七〇〇〇	九七〇〇〇	九七〇〇〇	九七〇〇〇	九七〇〇〇	九七〇〇〇	九七〇〇〇
私立學校の用に供するもの	三九四	三九四	三九四	三九四	三九四	三九四	三九四
領事館敷地の用に供するもの	一	一	一	一	一	一	一
總計	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三	一、〇六三、九三三

内地人と朝鮮人との配偶數調

昭和五年十二月末日現在に於ける、内地人と朝鮮人との配偶數を調査するに、總數七百八十六(内六十六は昭和五年中に結婚したるもの)にして之を種別に就いて見るに、内地人にして朝鮮婦人を妻とするもの三百八十五、朝鮮人にして内地婦人を妻とするもの三百五十、朝鮮人にして内地人の家に入籍したるもの四十六、内地人にして朝鮮人の家に入籍したるもの五あり。朝鮮人と内地人との配偶數は漸次増加しつゝあり。今最近五箇年間の配偶數を示せば次表の如し。

昭和元年末	四九九	二二二	二一九	一八	一
同 二年末	四九九	二四五	二三八	一四	二
同 三年末	五二七	二六六	二三八	二一	二
同 四年末	六一五	三二〇	二七七	二七	一
同 五年末	七八六	三八五	三五〇	四六	五

之を道別に見るに、京畿道の百四十一最も多く、慶尙南道の百一之に次ぎ、以下全羅南道の七十九、慶尙北道の七十八、平安南道の七十一平安北道の五十五の順序にして、忠清北道の二十二最も少なし。

職業別	内地人にして朝鮮人を妻とするもの	朝鮮人にして内地人を妻とするもの	内地人にして内地人の家に入籍したるもの	内地人にして朝鮮人の家に入籍したるもの
農業林業及牧畜業	一九二	四五	四一	一
漁業及製鹽業	一一	一五	一六	一
工業	九四	五五	三四	一
商業及交通業	二六〇	一〇七	一一二	四
公務及自由業	一七九	一〇六	六八	一五
其他の有業業	一五九	七六	五一	一二
無職及職業を申告せざるもの	二四	一四	二八	一二
總計	七二〇	三五八	三二〇	九七

備考 大字は昭和五年中に結婚せしものにして外書とす

更に職業別に見るに、商業及交通業の二百八十最も多く、公務及自由業の百九十三之に次ぎ、漁業及製鹽業の十三最も少なし。

道	内地人にして朝鮮人を妻とするもの	朝鮮人にして内地人を妻とするもの	内地人にして内地人の家に入籍したるもの	内地人にして朝鮮人の家に入籍したるもの
京畿道	一一八	五二	一一	一
忠清北道	一一	一〇	一一	一
忠清南道	三六	一〇	一一	一
全羅北道	四三	二〇	一〇	一
全羅南道	七八	一八	一三	一
慶尚北道	一六七	三五	四六	一
慶尚南道	一八七	三七	四七	一
黄海南道	二七	一〇	一〇	一
平安南道	七〇	二四	一七	一
平安北道	五三	二四	一七	一
江原道	四四	一九	一五	一
咸鏡南道	四	一〇	一	一
咸鏡北道	三三	二二	一七	一
總計	七二〇	三五八	三二〇	九七

備考 大字は昭和五年中に結婚せしものにして外書とす

道	全羅北道			忠清南道			忠清北道			京畿道			計
	内	外	計	内	外	計	内	外	計	内	外	計	
コレラ	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	5
赤痢	80	11	91	101	17	118	104	13	117	115	16	131	323
	11	1	12	11	1	12	11	1	12	11	1	12	46
腸チフス	180	1	181	180	1	181	180	1	181	180	1	181	722
	12	1	13	12	1	13	12	1	13	12	1	13	50
パラチフス	3	1	4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	16
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	8
痘瘡	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	8
	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	8

昭和五年中傳染病患者道別表

(其の二)

計	合		咸鏡北道		咸鏡南道		江原道		平安北道	
	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内
計	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内
1940.11	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1940.12	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.1	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.2	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.3	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.4	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.5	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.6	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.7	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.8	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.9	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.10	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.11	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.12	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

計	平安南道		黄海道		慶尙南道		慶尙北道		全羅南道	
	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内
計	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内
1940.11	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1940.12	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.1	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.2	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.3	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.4	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.5	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.6	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.7	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.8	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.9	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.10	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.11	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
1941.12	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

黄海道		慶尙南道		慶尙北道		全羅南道		全羅北道	
計	外鮮内	計	外鮮内	計	外鮮内	計	外鮮内	計	外鮮内
三	三	九	九						
七	七								
三	六	三	一	一	九	五	元	四	五
七	六	三	九	三	四	六	三	三	六
七	六	六	三	三	八	七	四	三	二
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

忠清南道		忠清北道		京畿道		昭和三十四年	
計	外鮮内	計	外鮮内	計	外鮮内	計	外鮮内
六	六	二	二	六	七	六	六
八	八	八	八	六	六	五	五
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六
六	六	五	五	六	七	六	六

患別	忠清北道		京畿道		計
	外	内	外	内	

コレラ	患者	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	死者	1	1	1	1	1	1	1	1	1
赤痢	患者	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
腸チフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パラチフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
痘瘡	患者	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	死者	1	1	1	1	1	1	1	1	1

人口一萬人ニ對スル傳染病患者及死者表 (其の二)

(昭和五年)

患別	忠清北道		京畿道		合計
	外	内	外	内	

コレラ	患者	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1
	死者	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1
赤痢	患者	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
腸チフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パラチフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
痘瘡	患者	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1
	死者	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1

患別	成鏡北道		成鏡南道		江原道		平安北道		平安南道		計
	外	内	外	内	外	内	外	内	外	内	

コレラ	患者	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
	死者	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
赤痢	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
腸チフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パラチフス	患者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	死者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
痘瘡	患者	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1	1.6	1.1
	死者	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1	2.6	1.1

成鏡南道			江原道			平安北道			平安南道			冀海道		
計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内
0.63	0.6	10.34	0.67	0.0	3.57	0.63	0.6	10.14	0.6	0.6	10.14	0.6	0.6	9.9
0.11	0.6	0.13	0.11	0.1	0.1	0.11	0.1	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
0.11	1.3	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6

慶尙南道			慶尙北道			全羅南道			全羅北道			忠清南道		
計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内	計	外	鮮内
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01

慶尚北道	全羅南道		全羅北道		忠清南道		忠清北道	
	計	外	計	外	計	外	計	外
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	0.00	10.25	10.25	0.25	0.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	0.00	10.25	10.25	0.25	0.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	0.00	10.25	10.25	0.25	0.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	0.00	10.25	10.25	0.25	0.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	0.00	1.25	1.25	0.25	0.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

京畿道	忠清南道	合計		成鏡北道	
		計	外	計	外
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	10.25	10.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	10.25	10.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10.25	10.25	10.25	10.25	10.25	10.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

昭 和 四 年 中	合 計			成 鏡 北 道			成 鏡 南 道		
	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	
一 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
二 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
三 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
四 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
五 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
六 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
七 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
一 年 合 計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

昭和五年中傳染病患者及死者月別表 (其の一)

江 原 道	平 安 北 道			平 安 南 道			黃 海 道			慶 尙 南 道		
	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	計 外 鮮 内	
一 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
二 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
三 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
四 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
五 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
六 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
七 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
一 年 合 計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

と明 の和 比四 較年	合			流行 性 腸 炎			ザ ン テ リ ア			痲 疹 熱		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
1910	17	17	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0
1911	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1912	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1913	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1914	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1915	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1916	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1917	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1918	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1919	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1920	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1921	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1922	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1923	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1924	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1925	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1926	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1927	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1928	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1929	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1930	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0

發 疹 チ フ ス	痘			パ ラ チ フ ス			腸 チ フ ス			赤 痢		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
1910	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1911	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1912	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1913	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1914	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1915	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1916	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1917	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1918	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1919	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1920	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1921	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1922	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1923	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1924	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1925	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1926	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1927	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1928	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1929	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
1930	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0

合 計	腺炎性		サフテリア		猩 紅 熱		波 疹 赤 疹	
	外	内	外	内	外	内	外	内
一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八
九	九	九	九	九	九	九	九	九
十	十	十	十	十	十	十	十	十
十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一
十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二
十三	十三	十三	十三	十三	十三	十三	十三	十三
十四	十四	十四	十四	十四	十四	十四	十四	十四
十五	十五	十五	十五	十五	十五	十五	十五	十五
十六	十六	十六	十六	十六	十六	十六	十六	十六
十七	十七	十七	十七	十七	十七	十七	十七	十七
十八	十八	十八	十八	十八	十八	十八	十八	十八
十九	十九	十九	十九	十九	十九	十九	十九	十九
二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十

症 名	パラチフス		腸チフス		赤 痢		計
	外	内	外	内	外	内	
一	一	一	一	一	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八
九	九	九	九	九	九	九	九
十	十	十	十	十	十	十	十
十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一	十一
十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二	十二
十三	十三	十三	十三	十三	十三	十三	十三
十四	十四	十四	十四	十四	十四	十四	十四
十五	十五	十五	十五	十五	十五	十五	十五
十六	十六	十六	十六	十六	十六	十六	十六
十七	十七	十七	十七	十七	十七	十七	十七
十八	十八	十八	十八	十八	十八	十八	十八
十九	十九	十九	十九	十九	十九	十九	十九
二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十

同 上 (其の二)

種別	年	赤痢		コレラ		傷寒チフス		瘧疾		発疹チフス		昇熱熱		チフス	
		患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
内地人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
朝鮮人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外国人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
内地人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
朝鮮人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外国人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

種別	年	傷寒チフス		赤痢		コレラ		傷寒チフス		瘧疾		発疹チフス		昇熱熱		チフス	
		患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
内地人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
朝鮮人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外国人	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	昭和二年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
内地人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
朝鮮人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外国人	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計	昭和三年	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

傳染病患者及死者累年比較表 (其の一)

昭和四年	比較年	内地人		朝鮮人		外国人		計	
		患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
昭和四年	昭和二年	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00
		100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00
昭和四年	昭和三年	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00
		100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00

種	年	別	赤痢				コレラ				計			
			患者		死亡		患者		死亡		患者		死亡	
			者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	
赤痢	昭和三年	計	10,500	1,000	1,000	1,000	2,500	200	2,500	200	3,000	300	3,000	300
			内地人	10,000	900	900	2,000	150	2,000	150	2,000	150	2,000	150
			朝鮮人	500	100	100	500	50	500	50	500	50	500	50
赤痢	昭和四年	計	12,000	1,500	1,500	1,500	3,000	300	3,000	300	3,500	350	3,500	350
			内地人	11,500	1,400	1,400	2,800	280	2,800	280	3,300	330	3,300	330
			朝鮮人	500	100	100	200	20	200	20	200	20	200	20
赤痢	昭和五年	計	15,000	2,000	2,000	2,000	4,000	400	4,000	400	4,500	450	4,500	450
			内地人	14,500	1,900	1,900	3,800	380	3,800	380	4,300	430	4,300	430
			朝鮮人	500	100	100	200	20	200	20	200	20	200	20

種	年	別	赤痢				コレラ				計			
			患者		死亡		患者		死亡		患者		死亡	
			者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	
赤痢	昭和三年	計	10,500	1,000	1,000	1,000	2,500	200	2,500	200	3,000	300	3,000	300
			内地人	10,000	900	900	2,000	150	2,000	150	2,000	150	2,000	150
			朝鮮人	500	100	100	500	50	500	50	500	50	500	50
赤痢	昭和四年	計	12,000	1,500	1,500	1,500	3,000	300	3,000	300	3,500	350	3,500	350
			内地人	11,500	1,400	1,400	2,800	280	2,800	280	3,300	330	3,300	330
			朝鮮人	500	100	100	200	20	200	20	200	20	200	20
赤痢	昭和五年	計	15,000	2,000	2,000	2,000	4,000	400	4,000	400	4,500	450	4,500	450
			内地人	14,500	1,900	1,900	3,800	380	3,800	380	4,300	430	4,300	430
			朝鮮人	500	100	100	200	20	200	20	200	20	200	20

上 (其の二)

計	流行性 腮腺炎			チフス		
	患者	死者	人口一萬死亡比例	患者	死者	人口一萬死亡比例
	0.7	2.2	0.7	1.1	0.2	0.1
1.3	3.8	1.3	0.5	0.1	0.1	
1.7	4.4	1.7	0.3	0.1	0.1	
2.1	5.0	2.1	0.2	0.1	0.1	
2.5	5.6	2.5	0.1	0.1	0.1	
3.0	6.2	3.0	0.1	0.1	0.1	
3.5	6.8	3.5	0.1	0.1	0.1	
4.0	7.4	4.0	0.1	0.1	0.1	
4.5	8.0	4.5	0.1	0.1	0.1	
5.0	8.6	5.0	0.1	0.1	0.1	
5.5	9.2	5.5	0.1	0.1	0.1	
6.0	9.8	6.0	0.1	0.1	0.1	
6.5	10.4	6.5	0.1	0.1	0.1	
7.0	11.0	7.0	0.1	0.1	0.1	
7.5	11.6	7.5	0.1	0.1	0.1	
8.0	12.2	8.0	0.1	0.1	0.1	
8.5	12.8	8.5	0.1	0.1	0.1	
9.0	13.4	9.0	0.1	0.1	0.1	
9.5	14.0	9.5	0.1	0.1	0.1	
10.0	14.6	10.0	0.1	0.1	0.1	
10.5	15.2	10.5	0.1	0.1	0.1	
11.0	15.8	11.0	0.1	0.1	0.1	
11.5	16.4	11.5	0.1	0.1	0.1	
12.0	17.0	12.0	0.1	0.1	0.1	
12.5	17.6	12.5	0.1	0.1	0.1	
13.0	18.2	13.0	0.1	0.1	0.1	
13.5	18.8	13.5	0.1	0.1	0.1	
14.0	19.4	14.0	0.1	0.1	0.1	
14.5	20.0	14.5	0.1	0.1	0.1	
15.0	20.6	15.0	0.1	0.1	0.1	
15.5	21.2	15.5	0.1	0.1	0.1	
16.0	21.8	16.0	0.1	0.1	0.1	
16.5	22.4	16.5	0.1	0.1	0.1	
17.0	23.0	17.0	0.1	0.1	0.1	
17.5	23.6	17.5	0.1	0.1	0.1	
18.0	24.2	18.0	0.1	0.1	0.1	
18.5	24.8	18.5	0.1	0.1	0.1	
19.0	25.4	19.0	0.1	0.1	0.1	
19.5	26.0	19.5	0.1	0.1	0.1	
20.0	26.6	20.0	0.1	0.1	0.1	

病院醫師齒科醫師其他の醫療機關

昭和五年末現在に於ける、病院總數は百二十三にして、此の内官立四、公立四十（道立は、私立内地人經營四十七、朝鮮人經營八、外國人經營二十四なり。之を前年に比すれば公立に於て一（道立大、私立に於て三（内地人經營二、）計四院増加したり。

今昭和五年末に於ける、病院、醫師、齒科醫師等を道別に示せば次の如し。

醫療機關表

道別	病院		醫師		齒科醫師	
	官立	私立	官立	私立	官立	私立
北海道	1	1	3	8	3	1
東北道	1	1	3	8	3	1
関東道	3	3	9	23	9	3
中部道	3	3	9	23	9	3
近畿道	3	3	9	23	9	3
中国道	3	3	9	23	9	3
四国	3	3	9	23	9	3
九州	3	3	9	23	9	3
計	23	23	69	168	69	23

醫療機關表

總計	咸鏡北道			咸鏡南道			江原道			平安北道		
	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3

總計	平安南道			黄海道			慶尙南道			慶尙北道			全羅南道			全羅北道			忠清南道		
	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人	外國人	朝鮮人	内地人
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3
1,335	1	100	233	4	2	3	2	1	4	1	2	3	4	2	3	1	3	2	1	2	3

成鏡南道	江原道	平安北道	平安南道	黄海道	慶尙南道	別	
						外國人	內地人
外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人
朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人
內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人
六五	三九	四四	四四	三六	三九	三九	三九
一一四	一四三	三六一	一九六	二二三	四元	四元	四元
三六二	四二二	二四五	三三三	八六一	六三三	六三三	六三三
一六	二	二	一	一	二	二	二
七八	〇五	八四	一三	三四	六五	六五	六五
一〇一	九三	八	三六八	二九一	六三	六三	六三
一三九三	一三六〇	二四七六	二四三五	一八二八	二四六	二四六	二四六
元四	五四	六五	三三	三二	三三	三三	三三
七七	七一	七〇	三三	三四	六二	六二	六二
七六	九一	三三	三七	九五	三六	三六	三六

慶尙北道	全羅南道	全羅北道	忠清南道	忠清北道	京畿道	別	
						外國人	內地人
外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人	外國人
朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人	朝鮮人
內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人	內地人
三六	三三	三五	二七	二六	四四	四四	四四
一九六	五〇	一八八	一三六	三三	三三	三三	三三
一一七	二一六	五一九	七四五	二六四	三九七	三九七	三九七
一五	四三	二	一	一	一	一	一
七五	八九	六六	七三	三三	〇四	〇四	〇四
〇二	二六	〇九	〇〇	一	〇三	〇三	〇三
四八四六	二七八五	一七四〇	五六三六	三三四	六三九	六三九	六三九
三六	七六	五三	九四	七四	三三	三三	三三
〇四	三三	〇三	一八九	七二	三三	三三	三三
五〇	六三	五三	五〇	三一	三六	三六	三六

醫
生
業
限
地
者
醫
產
藥
限
地
產
藥
營
入
業
者
商
認
種
許
以
痘
看
護
紗
按
摩
業
鏡
術
業
灸
術
業

成鏡北道	内地人	内地人	1	2	5	1	3	2	2
		朝鮮人	3	2	7	1	8	1	3
計	内地人	内地人	4	4	12	2	11	3	5
		朝鮮人	1	2	9	1	10	2	5
計	外国人	外国人	5	6	21	3	24	5	10
		計	10	12	30	6	36	8	15

備考 1、官廳奉職醫にして自宅診察を爲すものは開業醫籍に太字外書す。
2、産婆看護婦にして官廳に奉職するものは太字外書す。

稻優良品種普及状況並栽培成績

昭和五年に於ける稻優良品種普及状況並栽培成績を調査するに、水稻に在りては其の作付反別は百十九萬五千三十七町二反歩にして、水稻總作付反別百六十二萬三千五百三十三町二反歩の七割三分六厘を占め、其の收穫高は千四百六十萬千九百石にして、總收穫高千八百八十九萬四千三百六十六石の七割七分三厘に當り、一反歩收穫高は一石二斗二升二合にして、在來種の一石二合に比し、二斗二升(三割)の増收を示し、陸稻に在りては其の作付反別一萬二千七百十二町八反歩にして、陸稻總作付反別三萬八千五百六十四町九反歩の三割三分を占め、其の收穫高は十萬五千四百石にして總收穫高二十八萬六千三百六十一石の三割六分八厘に當り、一反歩收穫高八斗二升九合にして、在來種の七斗二合に比し、一斗二升七合(一割)の増收を示せり。
次に稻優良品種の作付反別及び收穫高累年對照並地方別表を掲ぐ。

稲優良品種作付反別及收穫高表 其の一 (水稻)

昭和元年	同二年	同三年	早稲力									
			岐阜郡	多摩郡	都	目黒	錦	石白	關山	龜ノ尾	雄町	
19,670	17,807	13,664	1,753	1,638	1,232	1,803	9,331	9,331	1,667	6,339		
1,753	1,638	1,232	1,803	9,331	9,331	1,667	6,339	1,753	1,638	1,232		

昭和四年
同五年
昭和元年
同二年
同三年
同四年
同五年

Table with columns for '昭和五年地方別 (其の一)' and '昭和五年地方別 (其の二)'. Rows list various regions like 早神方, 般良郡, 多摩郡, etc., with numerical data.

黄海南道
平安南道
平安北道
江原道
咸鏡南道
咸鏡北道
对前年比较(%)

Table with columns for '中神方', '石山租', '伊勢珍子', '早生大野', '小田代', '中熟神方', '辨慶', '其他', and '計'. Rows list various regions like 黄海南道, 平安南道, etc., with numerical data.

道	同二年	同三年	同四年	同五年
京畿道	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122
忠清北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
忠清南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
全羅北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
全羅南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
慶尙南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
黄海道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
平安北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
江原道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

昭和五年地方別 (其の一)

收 穫

高

(右)

道	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年	昭和五年
平安北道	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122
江原道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡南道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
咸鏡北道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
對前年比較	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
對前年比較	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

昭和五年地方別 (其の一)

收 穫

高

(右)

稲優良品種作付反別及收穫高表 其の一

累年比較 (其の一)

道	早神力	鞍良都	多摩錦	都	日ノ出	錦	石白	關山	龜ノ尾	堆町
中神力	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122
石山租	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
伊勢珍子	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
早生大野	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
小田代	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
中熱神力	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
辨慶	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
其他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
計	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122	1,212,122

増對前減年比(%) 計 京畿道 忠清北道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尙北道 慶尙南道 黃海道 平安南道 平安北道 江原道 咸鏡南道 咸鏡北道 對前年比較

Table with columns for regions (e.g., 京畿道, 忠清北道) and rows for specific locations (e.g., 中神力, 石山租, 伊勢珍子). Values represent percentages of change from the previous year.

(石)

昭和元年 同 昭和二年 同 昭和三年 同 昭和四年 同 昭和五年 同

Table with columns for years (昭和元年 to 昭和五年) and rows for specific locations (e.g., 黒巖, オイラン, 三石, 奈良, 早不知, 淺賀, 金子, 羽二重, 其他). Values represent percentages of change from the previous year.

稲優良品種作付反別及收穫高表 其の一 (陸稻) 累年比較 (其の一)

(町)

水稻採種畝作況

昭和五年に於ける水稻優良品種々子更新用採種畝設置状況並作況を調査するに、内地系優良品種々子更新の爲設置せし系統的採種畝面積は、原種畝二町二反五畝歩、第一次採種畝百九町四反三畝歩、第二次採種畝六千七百七十二町八反五畝歩にして、計畫に比し夫々六畝歩、四反六畝歩、十五町三反六畝歩の増設となりたり。

是れ地方に在りては豫備的に増設したる爲にして、就中第二次採種畝の増設は主に黄海、江原の二道に於て在來系優良品種の更新區の一部を内地系に振替へたるに因るものなり。然して其の採種量は原種畝五十七石四斗二升、第一次採種畝三千九百十六石九斗、第二次採種畝十八萬七千五百五十六斗にして、忠北を除く各道は既定計畫に依る種子更新を爲し得べきも、唯忠清北道は其の管内に於て水害に依り局部的に、第二次採種畝の採種量に不足を來し、更新不能の地區を生ずる見込なるを以て、之に對しては翌年度に補充採種畝を設置し既定計畫を達成すべく手配中なり。

次に京畿、黄海、平南、江原の四道に於て實施しつゝある在來系優良品種の更新の爲に設置せし、系統的採種畝面積は、原種畝四反五畝歩、第一次採種畝十五町六反一畝歩、第二次採種畝六百五十九町二反三畝歩にして、計畫に比し原種畝並第一次採種畝は豫備的に増設せし道ある爲、夫々幾分の増加を來したるも、第二次採種畝は前記の如く黄海及江原道に於て更新區の一部を、内地系優良品種更新區に編入せしに依り、十八町六反二畝歩の減設となれり。然して其の採種量は原種畝八石三斗二升、第一次採種畝三百四十三石二斗三升、第二

次採種番一萬四千八百六十七石八斗にして、何れも豫定收量以上に達し、各道其既定計畫の種子更新を爲し得る豫定なり。

又忠南、全北、慶南、平北の四道に於て特殊地域に對し、一齊更新を爲すべく設置せし、採種番面積は二百五十六町三反歩にして、各道其計畫の通設置し、採種量七千四百八十九石三升を擧げ、豫定面積の更新を爲すに支障なき見込なり。今是等各級採種番の設置面積並採種量を表示せば次の如し。

水稻内地系優良品種々子更新の爲設置せし採種番作況 其の一面積

道名	原種番		第一次採種番		第二次採種番		備考
	計畫	實施	計畫	實施	計畫	實施	
京畿道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
忠清北道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
忠清南道	0.110	0.110	0.000	0.000	0.000	0.000	
全羅北道	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000	
全羅南道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
慶尙北道	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000	
慶尙南道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
黃海道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
平安南道	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	
平安北道	0.110	0.110	0.000	0.000	0.000	0.000	

河東部に於て水害の爲五反歩に於て採種不能となりたるに依る採種番を置換へたるに依る増

在來系採種番を置換へたるに依る増
採種量の増収を見込み又は更新不能地の生じたるに依る減

道名	原種番		第一次採種番		第二次採種番	
	計畫	實收(又は豫想)	計畫	實收(又は豫想)	計畫	實收(又は豫想)
江原道	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000
咸鏡南道	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000
咸鏡北道	0.100	0.100	0.000	0.000	0.000	0.000
總計	0.310	0.310	0.000	0.000	0.000	0.000

其の二 採種量

在來系採種番を置換へたるに依る増
採種量の増収を見込み又は更新不能地の生じたるに依る減



道名
忠清南道
全羅北道
慶尙南道
平安北道
總計

道名	面積		採種量		備考
	計	比較増(△)	計	比較増(△)	
忠清南道	1,181,000	1,181,000	3,335,000	3,335,000	一、採種採取規程の施行地域に對し一齊更新用
全羅北道	1,111,000	1,111,000	3,335,000	3,335,000	干拓地の一齊更新用
慶尙南道	1,111,000	1,111,000	3,335,000	3,335,000	旱害地の一齊更新用
平安北道	1,111,000	1,111,000	3,335,000	3,335,000	冠害地の一齊更新用
總計	4,514,000	4,514,000	13,340,000	13,340,000	

水稻優良品種々子特別更新の爲設置せし採種番作況

道名
京畿道
黄海道
平安南道
江原道
總計

道名	原種前		第一次採種番		第二次採種番		備考
	計	比較増(△)	計	比較増(△)	計	比較増(△)	
京畿道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
黄海道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
平安南道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
江原道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
總計	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	

其の二 採種番

道名
京畿道
黄海道
平安南道
江原道
總計

道名	原種前		第一次採種番		第二次採種番		備考
	計	比較増(△)	計	比較増(△)	計	比較増(△)	
京畿道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	内地系優良品種採種番に振替へたるに依る減
黄海道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	内地系優良品種採種番に振替へたるに依る減
平安南道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
江原道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
總計	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	4,444,000	

水稻在來系優良品種々子更新の爲設置せし採種番作況

其の一面 積

成鏡北道
總計

成鏡北道	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	
總計	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	1,111,000	

備考 京畿、平北に於ける原種番の採種量及び忠南の第一次採種番採種量計並に比し幾分減少を來したるも計並進行には支障なし。

大豆優良品種普及状況並栽培成績

昭和五年に於ける大豆優良品種の作付反別は、三十二萬四千二百五十八町九反歩にして、大豆總作付反別七十九萬二千九百七十八町七反歩の四割九厘を占め、其の收穫高は百九十二萬四千八百八十八石にして、總收穫高四百四十九萬四千八百石の四割二分九厘に當り、一反歩收穫高は五斗九升三合にして、在來種の五斗四升七合に比し四升六合(〇・八四)の増收を示せり。次に大豆優良品種の作付反別及收穫高の累年表並地方別表を掲ぐ。

大豆優良品種作付反別及收穫高累年表

年次	作付反別	收穫高
昭和元年	二四二、三六七・〇	一、三七一、〇八三
同 二年	二七七、九九二・九	一、七四二、四一七
同 三年	二九二、七〇〇・九	一、五七九、四六二
同 四年	三〇八、七七七・〇	一、七六五、二六四
同 五年	三二四、二五八・九	一、九二四、一八八

大豆優良品種作付反別及收穫高地方別表

道名	作付反別	收穫高	一反歩收穫高	品名
京	六、九三六	一、〇五九	〇・五三	長瀨、瑞川
畿				
道				

道名	昭和五年		比較増減(△)	昭和五年		比較増減(△)
	作付	反別(町)		收穫	高(石)	
全羅南道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
慶尚北道	1,078.0	1,078.0	△	1,078.0	1,078.0	
慶尚南道	1,569.0	1,569.0	△	1,569.0	1,569.0	
黄海道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
平安南道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
平安北道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
江原道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
咸鏡南道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
咸鏡北道	1,538.8	1,538.8	△	1,538.8	1,538.8	
合計	15,388.0	15,388.0	△	15,388.0	15,388.0	

道名	昭和五年		比較増減(△)	昭和五年		比較増減(△)
	作付	反別(町)		收穫	高(石)	
全羅南道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
忠清南道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
忠清北道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
京畿道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
道	2,529.9	2,529.9	△	2,529.9	2,529.9	
合計	15,388.0	15,388.0	△	15,388.0	15,388.0	

大豆優良品種作付反別及收穫高前年對照表

忠北白、忠北黄
バンコン、チヨンコン
長淵、瑞川、益山、黄州
瑞川、赤紋、安邊、鶴の子
義豆、慶豆、金豆、尙豆
蔚山大豆、咸安大豆
長淵、密太、オパールコン、雨期節
平壤、谷起、北海道
瑞川、平壤、平北太、鶴の子、白太、硫無黄
金剛
瑞川、安邊、オパールコン、白太、オルキバル
瑞川、オパールコン、鶴の子

粟模範作圃設置状況並成績

昭和四年より黄海、平南、平北、江原、咸南、咸北の六道に對し、國庫より補助金を交付し、粟を主とする畑作改良増殖の施設として、粟模範作圃の設置を實施し來りし所、昭和五年に於ける其の設置状況並成績を調査するに、設置郡数は四十四箇郡、里洞数は五百二十八箇里洞、面積は六百七十九町歩にして本府指定の三十五箇郡、三百五十箇里洞、百七十五町歩に對し夫々九箇郡、百七十八箇里洞、五百四町歩の増設を見たり、是れ道に於て本施設の急施の必要を認め平南、江原の二道に於ては設置郡を、黄海、平北、咸南、咸北の四道に於ては設置里洞を増加し實施したるに依る。

而して其の成績は平均反當收量一石九斗七升を擧げ、附近一般作の反當收量一石一斗二升八合に比し、八斗四升二合即ち七割四分六厘、模範作圃を設置せし郡に於ける平均反當收量七斗七合に比し、一石二斗六升三合即ち七割八分六厘の増收を示せり。

次に之が道別表を掲ぐ。

一、粟模範作圃設置状況

道名	設置郡數		設置里洞數		設置面積		模範作圃を設置せる郡名
	指定	實地	比較増減(%)	指定	實地	比較増減(%)	
黄海道	七	七	一	七〇	一、〇〇〇	一、二〇〇	鳳山、海州、平山、新溪、長淵、信川、黄州、

道名	設置 里數	耕作 者數	面積 畝	收穫高	平均 最高 最低	反當 收量	平均 最高 最低	實收 歩合	平均 最高 最低	
平安南道	6	14	80	100	200	300	300	大同、順川、孟山、陽德、咸川、江東、 中和、龍岡、江西、平康、安州、价川、 德川、寧遠、江界、泰川、雲山、熙川、朔州、碧潼、 義州、奉天、平康、伊川、淮陽、通川、 春川、金化、平康、伊川、淮陽、通川、 咸州、永興、安邊、北青、端川、 鏡城、明川、吉州、城津、鎮城	100	100
平安北道	7	7	70	70	100	100	100	100	100	
江原道	5	6	60	60	60	60	60	60	60	
咸鏡南道	5	5	50	50	50	50	50	50	50	
咸鏡北道	5	5	50	50	50	50	50	50	50	
合計	25	37	210	210	210	210	210	210	210	

二、粟模範作圃成績

道名	設置 里數	耕作 者數	面積 畝	收穫高	平均 最高 最低	反當 收量	平均 最高 最低	實收 歩合	平均 最高 最低
黃海道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
平安南道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
平安北道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
江原道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
咸鏡南道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
咸鏡北道	100	100	100	100	100	100	100	100	100
合計	561	561	561	561	561	561	561	561	561

個人間貸付金利調

昭和五年中に於ける個人間貸付金利を調査するに、普通貸(百圓に對)に在りては通常内地人間は二分四厘、朝鮮人間は二分八厘、外國人間は二分三厘、内地人對朝鮮人間は二分八厘、朝鮮人對外國人間は二分九厘にして、市場貸(百圓に對)に在りては五分七厘なり。之を前年に比すれば内地人間、内地人對朝鮮人間及朝鮮人對外國人間は一厘、朝鮮人間及外國人間は二厘夫々低下し、市場貸は保合へり。

而して普通貸は朝鮮人間及朝鮮人對外國人間の四分二厘最も高く、内地人間の一分六厘最も低く、市場貸は最高八分二厘、最低四分五厘なり。尙詳細を道別に表示すれば次の如し。

個人間貸付金利表 (單位分厘) 昭和五年

道名	内地人間		朝鮮人間		外國人間		内地人對朝鮮人間		朝鮮人對外國人間		市場貸	
	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低
京畿道	17	11	17	11	17	11	17	11	17	11	17	11
忠清北道	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6
忠清南道	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6
全羅北道	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6
全羅南道	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6
慶尙北道	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6

兵庫縣	4,400,000	3,200,000	1,200,000	6,800,000	4,500,000
神戶	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
姫路	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
明石	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大阪府	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大阪府	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
堺	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
岸和田	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
京都府	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
京都府	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宮津	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宮津	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
舞鶴	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
舞鶴	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
福知山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
福知山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
奈良縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
奈良縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
郡山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
郡山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
和歌山縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
和歌山縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000

柳井	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
徳島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
徳島	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大嶺	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大嶺	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
廣島縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
廣島縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
横川	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
横川	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宇品	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宇品	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
吉浦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
吉浦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
福山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
福山	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
尾道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
尾道	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大竹	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
大竹	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
呉	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
呉	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
岡山縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
岡山縣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
笠岡	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
笠岡	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
和氣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
和氣	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宇野	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
宇野	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000
其の他	1,000,000	1,000,000	1,000,000	3,000,000	2,000,000

開島地方	一	五	一	一	一	一	一	一	一
其の他滿洲	一〇六	五	一〇六	一	一	一	一	一	一
山東省	一	一	一	一	一	一	一	一	一
直隸省	一	一	一	一	一	一	一	一	一
其他	一	一	一	一	一	一	一	一	一
露領亞細亞	一	一	一	一	一	一	一	一	一

朝鮮の木炭

朝鮮に於ける木炭の生産量は、大正三年度は僅かに八百餘萬貫にして、約二百萬貫を輸入して需要を充せるも、十年後の生産量は倍加し、更に昭和四年度に於ける木炭生産額は約二千三百萬貫、價格三百十四萬圓に達し、輸入量は五十三萬貫に遞減し、輸出量は六百二十二萬貫に増加せり。

製炭資材は多く交通不便なる、地方に偏在する傾なきに非ざるも、國私有林野を通じ、薪炭林面積は八百五十二萬町歩、蓄積二億四千二百萬尺縮に達し、之に適當の利用策を講ずるに於ては、一億萬貫の木炭を生産するを得べく、更に將來助成策を講せば、十年後には其の二倍の生産を擧ぐる可能性を有す。

木炭の生産量は近時漸増しつつありと雖、品質一般に不良にして、木炭規格の統制を缺くを以て、朝鮮木炭の助長策としては

- (イ) 相當の技術員を設置して、積極的の指導獎勵に當らしめて、製炭方法の改善を圖り
- (ロ) 交通機關の整備を促進して、未利用林の開発及運搬費の低減を圖り
- (ハ) 補助金を交付して、細民をして安じて製炭に従事せしめ、生産の増加を圖り
- (ニ) 木炭規格を統一して量目の不足、紛炭の混入、品質の不定、俵裝の不完全を一掃し
- (ホ) 木炭検査を勵行して當業者及消費者の利便を圖り
- (ヘ) 更に木炭の販賣斡旋を爲さざるべからず

木炭業の發達を圖るは、林政上當面の問題たるのみならず、之を副業的方面より考察するも、木炭業は大規模に生産するものなきに非ざるも、多くは山間農民が農閑期に於て其の餘剩勞力を利用して、製炭に従事し、副収入を擧げて、貧弱なる經濟状態を緩和し、生活の安定を圖りつゝある状態なるを以て、農山村振興上最も適當せる事業なるのみならず、輓近財界不振に依り勞力過剩を宣傳せらるゝときに方り、木炭業の獎勵發達を圖るは、産政策上又は社會政策上重要な施設と稱すべく、之を内地に移出するに於ては、約二千萬貫の木炭輸入を防止するを得べし、今最近に於ける木炭需給の状況及薪炭林の状況を擧ぐれば次の如し。

木炭の需給状況及薪炭林の概況

(一) 木炭の生産状況

鮮内に於ける昭和四年木炭の總生産量は二千三百萬七千五百七十七貫にして、用材薪材と共に鮮内林野産物中重要な地位を占め、數量に付ては單位各々異なり、比較對照すること能はざるも、之を價格上より觀れば木炭の總生産額は三百十四萬一千六百三十四圓にして、用材薪材枝葉等の生産額に次ぎ第四位を占む、道別に之が生産額を見るに左の如し。

道別	數量	價格
全羅北道	三九五、四八一	六五、三一八
全羅南道	一、四一八、二〇〇	一八四、三六五
慶尙北道	五九一、八九七	六一、六七四
慶尙南道	一、一九六、六四二	一五〇、八九三
黄海道	三、四一九、〇八七	四七八、六七二
平安南道	五〇一、一一一	七一、四二九
平安北道	一、一三九、一五三	一七〇、八七三
江原道	四、二五六、八七五	五二七、一一四
咸鏡南道	四、一三六、六四四	六一一、七五四
咸鏡北道	一、七六四、三二一	二三〇、九八三
計	二三、〇〇七、五七七	三、一四一、六三四

右表に依れば江原道の四百二十五萬六千八百七十五貫、咸鏡道四百十三萬六千六百四十四貫最も多く、黄海道の三百四十一萬九千八百七十七貫に次ぎ、京畿道は第四位に屬するも、本道は人口稠密にして商工業盛なる都市を含むが故に、他道に比し消費量最も多く、其の生産量は之が消費量の七割にも足らざる状況にして、生産地と稱するよりは寧ろ消費地と稱するを得べし、生産量の最も少ないは全羅北道にして、年産額三十九萬五千四百八十一貫に過ぎず。

尙最近四箇年の木炭生産量を年別に表示せば左の如し。

年次	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年
生産量	二〇、八二八、八二四	二一、三五五、八六四	一九、四四〇、八八九	二三、〇〇七、五七七

本表に依れば生産状況は漸増の現象を呈し、増加割合極端ならずとも、大正三年生産量八百五十二萬七千四百三十八貫、大正九年一千三百九十五萬八千三百三十八貫に比すれば、實に急激なる勢を以て増加せるを知るべく、今後に於て燃料として木炭が、石油石炭其の他の燃料に依りて多少壓迫せらるゝ虞なきにあらざるも、人口増加と交通機關の發達と共に、需要量も増加すべく、且別項記載の如く、逐年輸入減退し、輸出は増加の趨勢にあるを以て、今後の木炭界は漸次好轉するものと觀るを得べし。

木炭の生産費を見るに、白炭一貫目に付平均約十七錢にして、其の内譯左の如し。

生産費	立木代金	製炭費	依裝費	運搬費	雜費	合計
三、八三	六、一八	一、九六	三、五七	一、二〇	一六、七四	
昭和四年中鮮内に於ける木炭生産業者を調べたるに、副業として之を營むもの大部分を占め、總戸數に對し八五%を示し、専業として之を營む者は僅一五%に過ぎず、其の戸數左の如し。						
種別	専業	副業	合計			
製炭	八六六	五、九六六	六、八三二			
燒炭	二、八六八	一〇、五七三	一三、四四一			
其他	七六九	九、四三二	一〇、二〇一			
合計	四、五〇三	二五、九七一	三〇、四七四			
尚鮮内に於ける總數を調べたるに、總數一萬二千七百七十五箇にして、其の内譯左の如し						
種別	白炭	黒炭	根炭	合計		
	六、九一一	四、八〇四	一、〇六〇	一二、七七五		
	二、六九二	六二四	二九	三、三四五		

(二) 木炭の需要状況

昭和四年中に於ける鮮内木炭の總需要量は、一千八百九十萬八千九百十四貫にして、道別に之を示せば次の如し。

道別	需要量	道別	需要量
京畿	四、六三六、六七七	忠清北	七七四、三三〇
忠清南	七一六、一七三	全羅北	九二九、六二六
全羅南	一、八九七、二七七	慶尙北	一、〇九〇、七四〇
慶尙南	二、七九一、六八五	慶尙南	四一六、九四四
平安南	一、二〇〇、五五一	平安北	九四三、二六二
江原	七一九、〇四九	咸鏡南	一、三六七、三二五
咸鏡北	一、四二五、二七五	合計	一八、九〇八、九一四

右表に依れば需要量最も多きは京畿道の四百六十三萬六千六百七十七貫にして、慶尙南道の二百七十九萬一千六百八十五貫之に次ぎ、黃海道の四十二萬六千九百四十四貫最も少なし、今之を用途別に見るに家庭用一千九十八萬一千三百七十五貫最も多く、總需要量一千八百九十萬八千九百十四貫に對し五八%餘を占め、雜業用百八十三萬三千三十一貫を除いては、官公署用百六十六萬五百四十八貫、工業用百四十六萬九千三十九貫之に次ぎ、林業用の三萬五千七百八十二貫最も少なし、之を歩合%を以て表示せば左の如し。

用途 家庭用 農業用 林業用 水産用 工業用 電力用 雑業用 學校用 官公銀行會社用 軍隊用 病院社寺教會用 他計
 歩合 六六・二九 二九 二九 七・七 七・七 九・九 一・七 二・八 一・五 一・五 三・〇 〇・〇

家庭用は一般家庭に於ける採暖厨房等に供するものにして、家庭産業に供するもの、如きは之を除外せり近來石油、石炭、瓦斯、電熱等の漸く都市家庭に使用せらるゝもの増加せりと雖も、之等は當に設備其の他に多額の経費を要するのみならず、家屋の構造上よりするも右は未だ家庭燃料としては普通化せず、依然として家庭用としては木炭が歓迎せられつゝあるが故に、今後に於ける需要量も現在と大差なかるべしと思料せらる。

(三) 木炭の輸移出入状況

昭和四年木炭輸移出入状況を調べたるに、輸出に於て五十七萬八千六百六十六貫、移出に於て五百一十一萬九千二百九十貫の超過を示せり。之を道別に表示すれば左の如し。

種別	京畿	忠北	全北	全南	慶北	慶南	黄海	平南	平北	江原	咸南	咸北	合計
種別	京畿	忠北	全北	全南	慶北	慶南	黄海	平南	平北	江原	咸南	咸北	合計
輸出量	四七、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五七、八〇六
輸入量	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五〇五、〇〇六
移出量	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五〇五、〇〇六
移入量	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	五〇五、〇〇六

尚最近四箇年木炭の輸移出入状況を表示せば次の如し。

種別	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年
輸出量	五二、九三六	五七、四一七	六五、四三六	五九、九〇八
輸入量	七〇、三六八	三二、一四四	一五、一〇四	二八、一九二
移出量	四、五一七	五、七三九	五、四八六	五、六二四
移入量	一〇、一〇三	七、三〇〇	六、七一八	五、〇五六

右表に依り輸移出入状況を觀るに、共に稍消長あるを免かれざるも、輸移入に於ては漸減の傾向あるに反し、輸出に於ては漸増の傾向を示す、其の割合極端ならずと雖も之を大正三年移出量四、二七三貫に比すれば、數量に於て數十倍の實績を示すに至れり。移出は大阪、京都、神奈川、東京地方を主として二十餘縣に互り仕向地を有するに反し、輸出に於ける近年の仕向地は僅に支那の安東縣地方にのみ限らる。

(四) 管内薪炭林の概況

薪炭林の現況を見るに、其の總面積八百五十二萬四千六十一町歩にして、蓄積二億四千六百五十五萬四千九百六十八尺締に達し、一町歩平均蓄積二十八尺締を算す、之を所有別に區分表示すれば左の如し。

種別	道所管	管林署所管	公有	寺有	軍有	合計
面積	一〇、七三三	三、〇三三	二、九三三	四、九三三	八、五三三	一、〇三三
蓄積	三、〇三三	七、〇三三	九、〇三三	四、〇三三	一、〇三三	三、〇三三
平均蓄積	二、八	二、三	三、〇	八、一	一、二	二、八

樹種はアカマツ、カラマツ、クヌギ、アベマキ、カシハ、ナラ類、シナノキ、ヤナギ、カンバ類を主とし、

其の他雑木の天然樹林にして、樹齡も亦甚だ錯雜し、交通便利なる地方は殆ど稚樹林にして、僻遠の山岳地帯は利用期を過ぎたる老齡林多し、而して從來主として薪炭林として利用せられたりしが、近時木炭の内地移出需要増加に伴ひ、炭材林として利用せらるゝもの漸増の傾向にあり。

種別	矮林	松林	其の他	合計
面積	二、三〇二、四八九	四、〇一八、一八一	二、三〇三、三九一	八、五二四、〇六一
蓄積	五二、二〇、九八五	一三三、八二五、六五〇	五五、七一八、三三三	二四一、六五四、九六八
一町歩平均蓄積	二二	三三	二四	二八

(五) 今後薪炭林の推移趨勢

從來植伐相伴はざるが爲、林相不良のもの多く蓄積亦尠なりしも、今や保護撫育に對する當局の施設も漸く整ひ、一般民衆の愛林思想も漸次向上しつゝ、あるを以て、現在の薪炭林中將來用材林に更新せらるべきものも相當あり。且人口増加生活の向上及交通機關の發達と共に、之が斫伐量も増加すべしと雖も、一面國有林經營機關の發達民有林の保護取締並に未立木地の造林の奨勵、或は温突改良に依る、燃料の節約及代用燃料の使用奨勵等、百方林相の回復を計りつつあるを以て、近時薪炭林として利用期に達するもの漸増の傾向を示し、近き將來にありては面積蓄積共に、相當豊富なるに至るべし。

今薪炭林の現在及十年後の豫想を比較表示すれば左の如し。

(六) 薪炭材伐採状況

最近三箇年平均薪炭材伐採状況を見るに、伐採總面積三十一萬三千二百七十五町歩、材積一千六十三萬五千六百一十一尺縮に達し、一町歩當平均材積三十七尺縮を算す、伐採面積及材積の最も多きは、私有林にして面積二十一萬二千五百五十二町歩、材積七百九十四萬九千三百二十四尺縮にして、面積に於て之に次ぐは公有林の三萬五千二百二十三町歩、道所管林の三萬三千百十八町歩なり。材積に於ては道所管林の百十三萬七百尺縮、營林事務所管林の百四萬二千三百八十七尺縮之に次ぐ、最も少きは寺有林にして面積四千百九十四町歩、材積十萬一千三十四尺縮に過ぎず、之を各所有別に面積及材積を表示すれば左の如し。

種別	所有別	面積	面積					合計
			現	十年後の豫想	蓄積	現	十年後の豫想	
國	道所管	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	
有	營林事務所管	三、〇〇九、七〇〇	三、〇〇九、七〇〇	三、〇〇九、七〇〇	三、〇〇九、七〇〇	三、〇〇九、七〇〇	三、〇〇九、七〇〇	
公	公有	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	
寺	寺有	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	
私	私有	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	
合	合計	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	
平均材積		一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	一、〇〇四、〇七五	

雜 錄

目 次

昭和五年中強制執行事件調	九一	工場賃銀調	一一三
昭和五年民事訴訟事件調	九二	三月中賃銀調	一一四
昭和五年健康診断調	九四	鐵路標識通過及出入船舶	一一八
昭和五年興行調	九五	三月中傳染病統計表	一二〇
飼料及綠肥作物生産價額調	九五	四月末各刑務所在所人員表	一二八
四月一日現在大小麥作況調	九六	三月中移出牛調	一二〇
米及大豆輸出額調	九九	三月中獸疫發生表	一二三
朝鮮對內地貿易概算額	一〇二	二月中指紋に關する統計調	一二三
朝鮮對外國貿易概算額	一〇六	三月中各地重要物價表	一四三
三月中物價調	一一〇		

強制執行事件調

91 民事訴訟法に依り、昭和五年中、直接裁判所の取扱ひたる強制執行事件を調査するに、新受八千七百七件、舊受千三十九件、計九千七百四十六件、此の内既済八千六百十四件、未済千百三十二件にして、前年に比すれ

ば總件數に於て千六百九十三件の激増を見る。即ち本件數は大正四年迄年々遞増し、之を頂點として爾後次第に減少したるに、大正九年以來趨勢一變して再び増加し、昭和五年に至り、右の如き急激なる増加を示すに至れり。

次に既済件數に係る、債務者は七千三百八十七人、債権者は八千八百八十九人、執行に要したる費用は六萬四千四百六圓、債權總額は五百七十萬七千七百三十三圓にして、此の内配當に加はりたる債權額は、約四割一分(前年分)の二百三十八萬六千二百六十八圓、償還額は債權總額の約一割一分の六十四萬六千八百八十五圓なり。之を前年に比するに、債務者に於て千七百三十人、債権者に於て千五百五十二人、債權總額に於て七十八萬二千二百四十六圓、償還額に於て二十二萬八千三百九十一圓各増加し、配當に加はりたる債權額に於て、三十四萬七千二百三十九圓の減少を見る。

民事訴訟事件調

昭和五年中、朝鮮内各裁判所に於て取扱ひたる民事訴訟事件を調査するに

第一審 新受五萬二千七百五十五件、舊受六千七百九十二件計五萬九千五百四十七件、此の内既済五萬四千七百七十三件、未済四千七百三十四件にして、前年に比すれば四千九百二十件の減少を見る。即ち第一審級に於ける民事訴訟事件は、大正十年に急騰、爾後漸次遞増し、昭和二年を頂點として、急激なる低下を示すに至れり。

第二審 新受三千九百二十六件、舊受千八百三十六件、計五千七百六十二件にして、前年に比すれば六十二件の

増加を見る。即ち第二審級に於ては年々増加しつゝあり。

次に第一審判決に對し、控訴を爲したるもの、比例を示せば約一割七分にして、控訴既済の結果は、控訴を理由なしとして、棄却したるもの約四割七分の二千二百八十二件、適法且理由ありとして、原判決の全部又は一部を破毀したるもの約二割七分の千三百二十五件、不適法として却下したるもの約三分の二十七件、取下、和解、拋棄、認諾に依るもの約二割四分の千八百八十八件なり。

第三審 新受九百七十九件、舊受百二十二件、計千一百一十一件にして前年に比すれば、四百五十三件の急騰を見る。即ち第三審級に於ては、昭和三年より漸次増加し、本年に至り急激なる増加を示せり。

次に第二審判決に對する上告の比例を示せば、上告を爲したるものは約三割なり。而して上告既済の結果は、上告を棄却したるもの約六割七分の六百六十六件、前判決の全部又は一部を破毀したるもの約一割七分の百六十一件、却下したるもの約一割一分の百八十八件、取下に依るもの約五分の三十二件なり。

更に各審級に於ける是等訴訟に付、其の主なる係争の目的を擧ぐれば、金錢に關する訴訟四萬二千六百六十七件にして、總件數の約六割四分を占め、土地に關する訴訟約一割五分の一萬四百三十五件、人事に關する千七百三十九件、米穀に關する千七百三十四件、建物に關する千五百八十九件等なり。

尙當事者別に新受件數を示せば、朝鮮人間の四萬四千五百四十一件最も多く、内地人、朝鮮人間の七千八百九十七件、内地人間の四千九百十八件、朝鮮人、外國人間の百七十八件、内地人、外國人間の六十一件、外國人間の二十一件、内地人、朝鮮人、外國人間の二件の順位に在り。而して此の金額及價額は千九百五十九萬九

健康診断

千八百八十二圓にして、前年に比し七百九十五萬二千八百三圓の減少を見る。

昭和五年末現在に於ける藝妓は四千三百三十人、娼妓は三千二百五人、酌婦は千六百八十五人、計九千二百二十人にして、是等に對し施行したる健康診断回数は二萬四千七百四回、此の受診延人員は三十二萬六千八百四十五人なり。之を前年に比すれば藝妓酌婦に於て百六十四人、診断回數に於て八百三十三回、受診延人員に於て二萬四千五百七十人の各増加を見る。

次に受診者中の有病者は、一萬六千九百九十四人にして、受診者百人に對する四・九人の割合なり。今大正五年以降に於ける受診者百人に對する有病者の比例を見るに

年次	受診者	有病者	受診者百人に對する有病者
大正五年	二三四、六三七	一三、一五〇	五・六
同 十年	三二一、九四八	一七、一二七	五・四
昭和元年	三〇一、九四三	一六、九五三	五・三
同 四年	三〇二、二七五	一七、〇九七	五・七
同 五年	三二六、八四五	一六、〇九四	四・九

右の如く受診者は逐年増加し、有病者は年を追ふて減退せり。是れ主として衛生思想の發達と取締の勵行並に施設の進捗に因るもの、如し。

更に受診者の業態に依り、有病者を示せば、藝妓は百人中四・七人、娼妓は四・九人、酌婦は五人にして病名

の主なるものは、淋疾の五千七十人(病人員の約三割強)最も多く、軟性下疳の千五百十三人、微毒の八百八十人次に次ぐ。

興行調

昭和五年中に於ける演劇、活動寫眞、其の他の興行を調査するに、演劇興行日數は七千二百二十五日、此の入場人員は百四十五萬八千九百七十七人、活動寫眞興行日數は一萬七千七百二十四日、入場人員は五百一十一萬千五百二十九人、其の他の興行日數は四千六百八十六日、入場人員は百十九萬七千七百七十八人、計興行日數は二萬九千六百二十五日、入場人員は七百七十六萬七千六百二十四人なり。之を前年に比すれば活動寫眞興行の増加に依り、興行日數に於て三千五百六十五日、入場人員に於て五十四萬四千五百五十二人各増加せるも、一日の平均入場人員に於ては十五人の減少を見る。

次に季節より是等興行の多寡を觀れば、十月の興行日數二千九百七十二日、入場人員八十七萬五千二百四十二人最も多く、六月九月之に次ぎ、最も少きは一月の興行日數二千四十七日、入場人員五十四萬四千十二人なり。

昭和五年飼料及綠肥作物生産價額調

昭和五年に於ける飼料及綠肥作物生産價額を調査するに、合計九百九十二萬九千六百二十三圓にして、其の内譯別表の如し。



飼料及緑肥作物生産額調 (昭和五年)

道名	草			苜蓿			高			計	単價	價額
	本年	前三年平均	増減(%)	本年	前三年平均	増減(%)	本年	前三年平均	増減(%)			
京畿道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
忠清北道	1,126	1,000	12.6	1,770	1,650	6.7	2,790,000	2,790,000	0.0	2,038,471	3.0	6,121,636
忠清南道	3,050,000	2,900,000	5.2	4,000,000	3,800,000	5.3	3,000,000	3,000,000	0.0	26,654,449	3.0	79,962,747
全羅北道	2,400,000	2,300,000	4.3	3,000,000	2,900,000	3.4	3,000,000	3,000,000	0.0	26,654,449	3.0	79,962,747
全羅南道	2,400,000	2,300,000	4.3	3,000,000	2,900,000	3.4	3,000,000	3,000,000	0.0	26,654,449	3.0	79,962,747
慶尙北道	2,400,000	2,300,000	4.3	3,000,000	2,900,000	3.4	3,000,000	3,000,000	0.0	26,654,449	3.0	79,962,747
慶尙南道	2,400,000	2,300,000	4.3	3,000,000	2,900,000	3.4	3,000,000	3,000,000	0.0	26,654,449	3.0	79,962,747
黄海道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
平安南道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
平安北道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
江原道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
咸鏡南道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
咸鏡北道	1,123	1,057	6.2	1,310	1,200	8.3	9,000	9,000	0.0	1,164,388	3.0	3,493,164
合計	3,929,000	3,790,000	3.4	4,900,000	4,700,000	4.3	30,000,000	30,000,000	0.0	266,654,449	3.0	799,962,747

道種苗場に於ける四月一日現在大小麥作況

各道種苗場に於ける四月一日現在の大小麥作況を調査するに、冬期間中氣温昇降の差甚だしく、且降水量少

き上に又稀なる最低極温に遭遇せし爲、三四道を除く外は殆ど寒傷を蒙り、初春氣温上昇せるも、尙回青遅れ草丈の伸長進まず、作況概して稍不良となれり。今各道種苗場及農事試験場に於ける之が調査成績を表示せば次の如し。

道種苗場四月一日現在大小麥作況

一、大麥

(左右 辨尺)

道名	品供種	草丈			葉數		
		本年	前三年平均	増減(%)	本年	前三年平均	増減(%)
京畿道	二種	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
忠清北道	三種	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
忠清南道	同	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
全羅北道	同	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
全羅南道	同	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
慶尙北道	同	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
慶尙南道	同	10.5	10.0	5.0	13.0	12.0	8.3
合計							

道名	品供試	草			莖		
		本年	前二箇年均	同前との増減(△)	本年	前二箇年均	同前との増減(△)
北海道	二種	0.76	0.54	△0.22	100.0	159.3	△159.3
青森道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
岩手道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
秋田道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
山形道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
宮城道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
福島道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
茨城道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
栃木道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
群馬道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
東京都	二種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
神奈川道	二種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
新潟道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
富山道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
石川道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
福井道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
山梨道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
長野道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
岐阜道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
静岡県	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
愛知県	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
三重道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
滋賀道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
京都道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
大阪道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
和歌山道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
奈良道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
徳島道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
香川県	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
高松道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
愛媛道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
高知県	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
福岡道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
佐賀道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
熊本道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
大分道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
鹿児島道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3
沖縄道	三種	0.76	0.54	△0.22	159.3	100.0	△159.3

(左右 糖尺)

昭和六年三月中米及大豆輸移出額調

一、輸移出仕向地別

(單位石)

輸移出	三				計(米)	大豆	十一月以降累計	
	玄米	精米	碎米	其他の米			米	大豆
北海道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
青森道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
岩手道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
秋田道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
山形道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
宮城道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
福島道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
茨城道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
栃木道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
群馬道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
東京都	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
神奈川道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
新潟道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
富山道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
石川道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
福井道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
山梨道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
長野道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
岐阜道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
静岡県	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
愛知県	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
三重道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
滋賀道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
京都道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
大阪道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
和歌山道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
奈良道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
徳島道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
香川県	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
高松道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
愛媛道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
高知県	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
福岡道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
佐賀道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
熊本道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
大分道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
鹿児島道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20
沖縄道	0.20	0.20	0.20	0.20	0.80	0.20	1.00	0.20

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
米	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
大豆	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
其他	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
合計	3,630,000	3,630,000	3,630,000	3,630,000	0

三月中朝鮮對内地貿易概算額

移出重要品價額

(單位圓△印後)

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
米	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
大豆	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
其他	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
合計	3,630,000	3,630,000	3,630,000	3,630,000	0

二、輸移出港別

品名	本年		前年		増減
	数量	金額	数量	金額	
米	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
大豆	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
其他	1,210,000	1,210,000	1,210,000	1,210,000	0
合計	3,630,000	3,630,000	3,630,000	3,630,000	0

十一月以降累計

品名	本年		前年		増減
	年	前年	年	前年	
砂糖	2,600,000	2,500,000	2,600,000	2,500,000	100,000
牛皮	1,800,000	1,700,000	1,800,000	1,700,000	100,000
魚油	1,500,000	1,400,000	1,500,000	1,400,000	100,000
生絲	1,200,000	1,100,000	1,200,000	1,100,000	100,000
繭	1,000,000	900,000	1,000,000	900,000	100,000
生皮	800,000	700,000	800,000	700,000	100,000
生絲	700,000	600,000	700,000	600,000	100,000
鉛	600,000	500,000	600,000	500,000	100,000
炭	500,000	400,000	500,000	400,000	100,000
鐵	400,000	300,000	400,000	300,000	100,000
金	300,000	200,000	300,000	200,000	100,000
鐵	200,000	100,000	200,000	100,000	100,000
牛	100,000	50,000	100,000	50,000	50,000
洋	50,000	20,000	50,000	20,000	30,000
木	20,000	10,000	20,000	10,000	10,000
海	10,000	5,000	10,000	5,000	5,000
其他諸品	10,000	5,000	10,000	5,000	5,000
合計	10,000,000	9,500,000	10,000,000	9,500,000	500,000

移入重要品價額

品名	本年		前年		増減
	年	前年	年	前年	
米	2,800,000	2,700,000	2,800,000	2,700,000	100,000
小麦	2,500,000	2,400,000	2,500,000	2,400,000	100,000
大麦	2,200,000	2,100,000	2,200,000	2,100,000	100,000
清酒	2,000,000	1,900,000	2,000,000	1,900,000	100,000
啤酒	1,800,000	1,700,000	1,800,000	1,700,000	100,000
麥酒	1,600,000	1,500,000	1,600,000	1,500,000	100,000
麥	1,500,000	1,400,000	1,500,000	1,400,000	100,000
麥	1,400,000	1,300,000	1,400,000	1,300,000	100,000
麥	1,300,000	1,200,000	1,300,000	1,200,000	100,000
麥	1,200,000	1,100,000	1,200,000	1,100,000	100,000
麥	1,100,000	1,000,000	1,100,000	1,000,000	100,000
麥	1,000,000	900,000	1,000,000	900,000	100,000
麥	900,000	800,000	900,000	800,000	100,000
麥	800,000	700,000	800,000	700,000	100,000
麥	700,000	600,000	700,000	600,000	100,000
麥	600,000	500,000	600,000	500,000	100,000
麥	500,000	400,000	500,000	400,000	100,000
麥	400,000	300,000	400,000	300,000	100,000
麥	300,000	200,000	300,000	200,000	100,000
麥	200,000	100,000	200,000	100,000	100,000
麥	100,000	50,000	100,000	50,000	50,000
合計	10,000,000	9,500,000	10,000,000	9,500,000	500,000

港別	三 月		一 月		合 計
	移 出	移 入	移 出	移 入	
仁川	4,333,662	3,799,900	2,322,700	4,588,000	3,133,662
京城	3,101,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
元山	3,101,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
蔚山	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
清津	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
釜山	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
大邱	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
新義州	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
平壤	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
其他	1,970,000	4,933,000	5,322,000	3,799,900	2,566,000
合 計	21,766,662	21,766,662	21,766,662	21,766,662	21,766,662

出 入 金 銀

品 別	移 出 品 價 額 港 別		合 計
	移 出	移 入	
毛織物	4,333,662	3,799,900	3,133,662
絹織物	3,101,000	4,933,000	2,566,000
漁網及漁糊地	3,101,000	4,933,000	2,566,000
洋紙	1,970,000	4,933,000	2,566,000
其他の紙類	1,970,000	4,933,000	2,566,000
石炭	1,970,000	4,933,000	2,566,000
セメント	1,970,000	4,933,000	2,566,000
陶磁器	1,970,000	4,933,000	2,566,000
鐵條及卒	1,970,000	4,933,000	2,566,000
鐵板	1,970,000	4,933,000	2,566,000
鐵管	1,970,000	4,933,000	2,566,000
鐵釘及類	1,970,000	4,933,000	2,566,000
機械類	1,970,000	4,933,000	2,566,000
木材	1,970,000	4,933,000	2,566,000
肥料	1,970,000	4,933,000	2,566,000
其他の諸品	1,970,000	4,933,000	2,566,000
合 計	21,766,662	21,766,662	21,766,662

移 出 入 品 價 額 港 別

港別	輸出		移入		輸出		移入		合計
	四	月	一	月	一	月	以	降	
仁川	10,640,000	1,000,000	3,600,000	3,000,000	3,600,000	3,000,000	3,600,000	3,600,000	
京城	11,700,000	2,000,000	4,200,000	2,000,000	4,200,000	2,000,000	4,200,000	4,200,000	
元山	3,000,000	1,000,000	6,000,000	1,000,000	6,000,000	1,000,000	6,000,000	6,000,000	
清津	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	
雄基	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	
會亭	1,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	
釜山	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	
木浦	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	
合計	35,340,000	7,000,000	35,340,000	7,000,000	35,340,000	7,000,000	35,340,000	35,340,000	

輸出入品價額港別

品名	輸出	移入	輸出	移入	合計
紙類	5,000,000	7,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000
石炭	11,000,000	5,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000
鐵類	3,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
機械類	3,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
木材類	3,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
豆類	3,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
其他の諸品	3,000,000	3,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
合計	35,340,000	35,340,000	35,340,000	35,340,000	35,340,000

品名	輸出	移入	輸出	移入	合計
小麦	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
粟	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
高粱	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
蕎麥	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
黍	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
豆類	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
砂糖	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
天日鹽	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
茶葉	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
原油	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
揮發油	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
生油	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
煤油	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
生藥	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
織物	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
其他の織物	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
支那麻布	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
毛織物	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
合計	35,340,000	35,340,000	35,340,000	35,340,000	35,340,000

輸出入別	本年		前年		増減		一月以降累計
	金額	品数	金額	品数	金額	品数	
大邱	三三		一七三		一三四		三三
龍岩	三三		一七三		一三四		三三
平壤	三三		一七三		一三四		三三
新義州	三三		一七三		一三四		三三
其他	三三		一七三		一三四		三三
合計	一〇五、三六		五五、七五〇		三、七九一		一〇五、三六

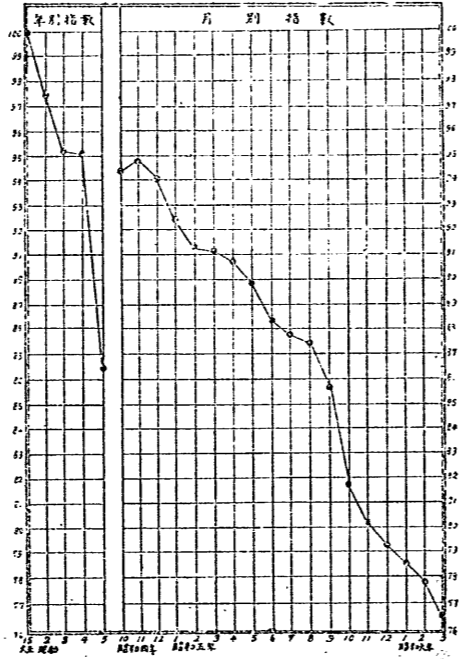
物價調 (昭和六年三月)

本月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける小賣物價を調査するに、指數總平均(均を基準とす)は七六・五にして、前年同月に比し一割四分七厘下落せり。之を前月に比すれば穀類は二分二厘、肉類は一分八厘、調味料類は三分、飲料類は一分八厘、衣料類は九厘、燃料類は二分夫々下落し、雜は五分六厘騰貴し、總平均に於て一分三厘の下落を示せり。尙調査品目四十三品中前月に比し騰貴せるもの六、保合のもの十四、下落せるもの二十三なり。詳細を表示すれば次の如し。

物價指數表

年次	月次指數	月次指數	月次指數
大正五年	一〇〇・〇	九月 九九・九	九月 八五・六
昭和二年	九七・四	十月 九七・四	十月 八七・七
同三年	九六・九	十一月 九六・九	十一月 八七・七
同四年	九六・二	十二月 九六・二	十二月 八七・七
昭和五年	九六・三	一月 九六・三	一月 八七・七
昭和六年	九八・八	二月 九八・八	二月 八七・八
昭和七年	九七・七	三月 九七・七	三月 八七・八
昭和八年	九七・三	四月 九七・三	四月 八七・八
昭和九年	九七・三	五月 九七・三	五月 八七・八
昭和十年	九七・三	六月 九七・三	六月 八七・八
昭和十一年	九七・三	七月 九七・三	七月 八七・八
昭和十二年	九七・三	八月 九七・三	八月 八七・八

物價指數圖表 (大正十五年平均基準)



品名	單位	大正十五年を基準 とせる指數	
		前月	本月
1 穀類	一升	九二	七八
精米	一升	八八	五八
粳米	一升	七八	四八
糯米	一升	七二	四二
2 肉類	百匁	七〇	六六
牛肉	百匁	七〇	六六
猪肉	百匁	七〇	六六
鶏肉	百匁	七〇	六六
3 調味料類	十匁	七〇	六六
醤油	一匁	七〇	六六
食鹽	一匁	七〇	六六
4 飲料類	一升	七〇	六六
清酒	一升	七〇	六六
麥酒	一升	七〇	六六
5 衣料類	一疋	七〇	六六
日本小巾白木綿	一疋	七〇	六六

大正十五年を基準とせる指數

昭和六年三月

支那人	朝鮮人		内地人	
	男	女	男	女
幼	成	幼	成	幼
年	年	年	年	年
工	工	工	工	工
二七	八四	三四	五六	四六
				九三
				一〇一
				一〇七
				一八七

本期に於ける五十人以上の従業者を有する工場は二百三、業種三十五、従業者數五萬四千七百七十七人にし
て、其の賃銀を調査すれば

工場賃銀調 (自昭和五年十一月至昭和五年十二月)

品名	單位	賃銀
朝鮮白木綿	一疋	二五
朝鮮麻布	一疋	一八
支那麻布	一疋	一五
綿織物	一疋	一〇
打綿	一疋	七
燃料類	一升	二
石油	一升	一
薪	一貫	七
石	一貫	二
木炭	一貫	一
根炭	一貫	一
白炭	一貫	一
黒炭	一貫	一
石	一貫	一
雑	一貫	一
神戶用紙	一十枚	一
朝鮮紙	一十枚	一
和紙	一十枚	一
襦袢	一袋	一

となる。之を前年同期に比すれば、成年男工は内地人三十四錢、朝鮮人十三錢及支那人十七錢の著しき低下を示し、幼年男工は内地人に於て十五錢昂騰したる外大差なく、女工は内地人、朝鮮人各成幼年工共略同じ。而して之を前期に比すれば支那人幼年男工に於て十六錢の低下を見たる外さしたる變動なし。

次に賃銀の最高及最低を見るときは

業種	最高賃銀		最低賃銀	
	内地人	朝鮮人	内地人	朝鮮人
造船業	三・五〇	三・五〇	一・〇〇	一・〇〇
肥料製造業	一・八〇	一・八〇	一・〇〇	一・〇〇
煙草製造業	一・二一	一・二一	一・〇〇	一・〇〇
造船業	一・七〇	一・七〇	一・〇〇	一・〇〇
製糖業	一・〇六	一・〇六	一・〇〇	一・〇〇
製粉業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製茶業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製紙業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製油業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製糖業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製粉業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製茶業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製紙業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇
製油業	一・五二	一・五二	一・〇〇	一・〇〇

賃銀 調 (昭和六年三月)

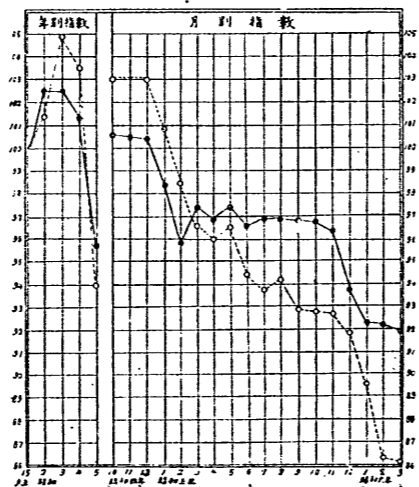
三月中の八箇府(京城府・木浦府・大邱府・釜山府・平壤府・新義州府・元山府・清津府)に於ける賃銀を調査するに、内地人調査種目三十四種中、前年に比し昂騰せるもの十、保合のもの八、低下せるもの十六にして、指數總平均(均を基準とす)は九一・九なり。之を前年同期に比すれば五・三低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て〇・一、不熟練労働者に於て〇・八、總平均に於て〇・四何れも低下せり。而して朝鮮人調査目

三十五種中には、昂騰せるもの十、保合のもの十、低下せるもの十五にして、指數總平均は八六・二なり。之を前年同期に比すれば一〇・四低下し、前月に比すれば熟練労働者に於て〇・四低下し、不熟練労働者に於て〇・五昂騰し、總平均に於て〇・一低下せり。尙詳細を表示すれば次の如し。

賃銀 指數

年次	内地人		朝鮮人	
	指數	月次	指數	月次
大正十五年	100.0	十一月	100.0	十一月
昭和二年	102.6	十二月	102.6	十二月
同三年	103.5	一月	103.5	一月
同四年	103.5	二月	103.5	二月
同五年	103.5	三月	103.5	三月
同六年	103.5	三月	103.5	三月
同七年	103.5	三月	103.5	三月
同八年	103.5	三月	103.5	三月
同九年	103.5	三月	103.5	三月
同十年	103.5	三月	103.5	三月

賃銀指數圖表 (大正十五年平均を基準とす)



士	平	鳶	不	活	理	靴	5	醬	杜	洋	染	飲	下	車	桶	表
方	人	人	熟	販	髮	製	雜	油	油	服	物	料	級	製	具	
	足	足	練	植	髮	造		製	製	裁	裁	及	船	造	工	
	方	方	者	字	工	職		造	造	縫	縫	衣	員	造	師	
	足	足	者	工	職	職		職	職	職	職	料	帆	職	工	
	方	方	者	工	職	職		職	職	職	職	及	船	職	師	
	足	足	者	工	職	職		職	職	職	職	衣	帆	職	工	
	方	方	者	工	職	職		職	職	職	職	料	帆	職	師	
	足	足	者	工	職	職		職	職	職	職	及	帆	職	工	
	方	方	者	工	職	職		職	職	職	職	衣	帆	職	師	
一・八四	一・四三	一・四三	一・四三	一・三三	一・四一	一・三五		一・六六	一・六六	一・六六	一・六六	一・六六	一・六六	一・六六	一・六六	一・六六
一〇〇・〇	九三・六	九三・五	九三・五	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇		一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇
九七・七	八七・七	八七・七	八七・七	九三・〇	九三・〇	九三・〇		九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇
九三・六	八三・六	八三・六	八三・六	九三・〇	九三・〇	九三・〇		九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇	九三・〇
六	六	六	六	一・三	一・三	一・三		一・三	一・三	一・三	一・三	一・三	一・三	一・三	一・三	一・三
九三・二	九三・九	九三・九	九三・九	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一		一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一	一〇〇・一
八三・四	七九・七	七九・八	七九・八	八三・四	八三・四	八三・四		八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四
八三・四	七九・七	七九・八	七九・八	八三・四	八三・四	八三・四		八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四	八三・四

業	建	指	2	練	瓦	屋	木	石	左	船	家	1	指	熟	指
刺	具	具	關	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	建	數	練	數
刺	具	具	器	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築	總	練	總
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築	平	練	平
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築	均	練	均
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築		練	
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築		練	
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築		練	
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築		練	
			具	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	築		練	
二・九〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇	一・八〇
九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五	九三・五
八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五
八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五	八三・五
一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三
九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七	九三・七
八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七	八三・七

賃 銀 及 指 數 (昭和六年三月)

平均賃銀 前年同月 前月 本月

平均賃銀 前年同月 前月 本月

航路標識名	軍艦	外國	汽船	帆船	軍艦	外國	汽船	帆船	軍艦	外國	汽船	帆船	軍艦	外國	汽船	帆船	軍艦	外國	汽船	帆船	合計
八尾島燈臺																					
島島燈臺																					
水運島燈臺																					
大和島燈臺																					
姉妹島燈臺																					
西島燈臺																					
小月尾島燈臺																					
小月尾島燈臺																					
格列飛島燈臺																					
於青島燈臺																					
於青島燈臺																					
末島燈臺																					
木浦口燈臺																					
時下島燈臺																					
七發島燈臺																					
梅加島燈臺																					
下島島燈臺																					
竹島燈臺																					
黑山島燈臺																					
魚龍島燈臺																					
港門島燈臺																					
所里島燈臺																					
摩羅島燈臺																					
山地燈臺																					
五文島燈臺																					

航路標識名	通過					出入					合計
	軍艦	外國	汽船	帆船	合計	軍艦	外國	汽船	帆船	合計	
馬島燈臺											
水運島燈臺											
大和島燈臺											
姉妹島燈臺											
西島燈臺											
小月尾島燈臺											
小月尾島燈臺											
格列飛島燈臺											
於青島燈臺											
於青島燈臺											
末島燈臺											
木浦口燈臺											
時下島燈臺											
七發島燈臺											
梅加島燈臺											
下島島燈臺											
竹島燈臺											
黑山島燈臺											
魚龍島燈臺											
港門島燈臺											
所里島燈臺											
摩羅島燈臺											
山地燈臺											
五文島燈臺											

航路標識通過及出入船舶 (昭和六年三月中)

職業	通過				出入				合計
	夫	妻	男	女	軍	仕	男	女	
漁									
農									
下									
下									
仲									
勞									

X印は賄付月給とす。

道名別	赤痢	腸チフス	赤痢	瘧疾	
				患者	死者
計	二二四	二二四	二二四	二二四	二二四
春法	九	三	三	三	三
志波	四	一	一	一	一
...

三月中傳染病統計表

病名	本年三月	前年三月	比較	本年一月以前	前年一月以前	比較
加徳島燈臺	三	二	▲	三	二	▲
絶影島燈臺	二	一	▲	二	一	▲
...
合計	三三八	二二四	▲一四四	三三八	二二四	▲一四四



平 北			平 南			黄 海			慶 南			慶 北		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	二	二	二	二	二	一
一	一	一	三	二	一	一	一	一	二	二	四	二	二	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	六	一	四	四	三	七	七	元	三	八	五	四	三	一
六	六	七	七	五	五	六	二	四	九	七	二	二	二	一
三	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	二	三	二	二	九	三	三	二	一	五	七	二	七	一
三	一	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

全 南			全 北			忠 南			忠 北			京 畿		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	三	三	一	一	一	六	五	三	四	一	六	六	八	一
一	一	一	一	一	一	三	三	七	七	二	二	一	一	一
七	三	四	一	一	一	六	三	五	三	一	一	一	一	一
三	二	四	七	七	七	三	八	七	七	二	二	一	一	一
九	二	七	五	二	三	四	四	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

道名	京畿			忠北			忠南			全北		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
發疹者	發生	15	15	1	1	1	8	8	1	1	1	1
	死亡	15	15	1	1	1	8	8	1	1	1	1
	後遺	24	24	1	1	1	8	8	1	1	1	1
	發生	20	20	1	1	1	8	8	1	1	1	1
猩紅熱	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	發生	10	10	1	1	1	8	8	1	1	1	1
チフス	發生	9	9	1	1	1	6	6	1	1	1	1
	死亡	9	9	1	1	1	6	6	1	1	1	1
	後遺	14	14	1	1	1	7	7	1	1	1	1
	發生	19	19	1	1	1	7	7	1	1	1	1
流腦	發生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	死亡	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	後遺	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	發生	7	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1

同 上 (其の二)

患死者	計			成北			成南			江原		
	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
年三月	發生	6	5	2	3	4	1	1	1	1	1	1
	死亡	4	1	3	3	1	2	1	1	1	1	1
	後遺	3	1	2	7	3	4	1	1	1	1	1
	發生	9	8	1	6	5	1	1	1	1	1	1
泰前	發生	6	3	3	6	4	2	1	1	1	1	1
	死亡	5	3	2	4	3	1	1	1	1	1	1
	後遺	4	3	1	7	5	2	1	1	1	1	1
	發生	10	6	4	11	8	3	2	2	2	2	2
計	發生	12	10	4	9	8	3	2	2	2	2	2
	死亡	9	4	5	7	4	3	2	2	2	2	2
	後遺	7	2	5	14	8	6	2	2	2	2	2
	發生	21	18	3	20	16	4	4	4	4	4	4

計			成北			成南			江原			平北		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
三	二	一	一	一	一				元	元				
毛	毛								四	三				
二	二	一	一	一	一				三	三				
四	三	八	一	一	一				四	四				
三	三								七	七				
三	三	一	一	一	一				四	一	三			
亮	毛	三	一	一	一									
三	三	二	三	三	一									
三	二	四	三	二	三				五	四	一	三	四	二
三	三	三	三	二	一	五	一	四	一			三	二	一
三	六	三	一	一	一				四	四	六	四	二	
四	三	九	一	一	一						六	六	九	五
六	四	六				三	一	二	二	二	九	二	九	二
毛	三	二	五	三	二	七	三	五	九	九	九	九	九	九
二	三	三	三	二	一	五	四	一	三	三	九	八	一	
元	四	五				三	三	三						
六	五	一				四	三	一						
三	八	四				九	七	二						
六	三	四	一	一	一	三	三	九				三	三	
六	二	五				八	四	四				三	三	

平南			黄海			慶南			慶北			全南		
計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内	計	外	内
六	六		元	元										
			二	二										
八	八		三	三										
四	四		五	五										
一	一		三	三										
南	三	三	九	四	三	三	三	二	四	七	一			
三	六	五	三	二	四	二	二	一		一				
三	三	七	五	二	六	一	七	九	四	五	一			
二	三	七	一	七	三	四	六	七	四	三	八	一	七	
三	三	八	六	二	一	三	七	一		一	二			
七	三	六	二	四	九	六	三	三	六	六	九	五	四	
九	八	一	四	二	五	五	七		四	三	二			
五	四	一	九	四					一		三	一	二	
六	四	二	九	七	三	三	二	六	六	五	五	一	一	
三	九	一	八	三	八	六	二	二	七	四	六	五	一	

郡	男		女		計
	移	出	移	出	
木浦	1	1	1	1	2
全州	1	1	1	1	2
群山	1	1	1	1	2
開城	1	1	1	1	2
金泉	1	1	1	1	2
計	5	5	5	5	10
合計	4	4	4	4	8

備考 一、本表の外携帯兒(朝鮮人)男七名 女一五名 計二二名あり。

受刑者 八七名を減じ
刑事被告人 八七名を減じ
勞務場留置者 五三名を減じ

二、前月に比し 二二七名を減す

三、二月末現在人員表中西大門刑務所受刑者(朝鮮人男)一名を減じ刑事被告人(朝鮮人男)一名を増したるに付訂正す
四、三月末現在人員中備考欄携帯兒は朝鮮人女一五名を一六名に訂正し計二三名は二三名に訂正す

三月中移出牛調

昭和六年三月中移出牛検査成績

検査所名	別	移出頭数		見積価格	平均體尺	平均體量	本年の移出累計
		本月	前月				
仁川	牛	77	233	95	533	2	44
釜山	牛	405	1,267	528	2,780	1	1,404
鎮南	牛	54	381	95	620	4	774
元山	牛	383	1,707	552	3,050	1	1,106
城津	牛	195	308	501	4,540	1	1,041
計		588	2,336	824	14,733	7	3,367

備考 一、仁川に於ける撤回牛は脱蹄起立不能に因り斃死牛はコキシジム症及び慢性胃腸加答兒に因る。
二、釜山に於ける斃死牛慢性胃腸加答兒一、急性氣管支炎一、腦充血一、急性心筋炎一とす。
同所に於ける撤回牛は慢性胃腸加答兒二、腕肢關節振一、蹄炎一、胃腸加答兒一とす。
三、城津に於ける斃死牛は出血性疾患の爲め撤回牛は何れも慢性胃腸加答兒に因る。

三月中に於ける移出牛の價格並體量調

検査所名	別	移出頭数	見積価格	平均體尺	平均體量
仁川	牛	77	3,130	1.33	333
釜山	牛	405	1,890	1.37	333
鎮南	牛	54	3,555	1.31	333
元山	牛	383	770	1.36	333
城津	牛	195	1,643	1.38	333
計		1,114	10,628	1.35	333

刑務所	指紋原紙数		指紋原紙廢棄数		指紋原紙見数	
	前月	計	前月	計	前月	計
刑務所						
京門	五七三	四八〇	—	—	—	—
西大	二九二	二九二	—	—	—	—
公州	四二五	四二五	—	—	—	—
大田	二九二	二九二	—	—	—	—
成興	三二九	三二九	—	—	—	—
元津	五九九	五九九	—	—	—	—
平壤	二〇三	二〇三	—	—	—	—
鎮南	三〇三	三〇三	—	—	—	—
金山	一六二	一六二	—	—	—	—
浦浦	二〇三	二〇三	—	—	—	—
計	四〇〇〇	四〇〇〇				
一月以降累計	×	×				
備考						

指紋に関する統計表 (昭和六年二月)

指紋原紙数	指紋原紙廢棄数	指紋原紙見数
計	計	計
四〇〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇
一月以降累計	×	×
備考		

三月中獸疫發生表

道名	牛疫	牛肺疫	氣腫疽	炭疽	流行性	家コレラ	家羅斯疫	皮鼻疽	狂犬病
道名									
京畿									
忠清北									
忠清南									
全羅北									
全羅南									
慶尙北									
慶尙南									
黃海道									
平安南									
平安北									
江原道									
咸鏡南									
咸鏡北									
計	×	×	×	×	×	×	×	×	×
一月以降累計	×	×	×	×	×	×	×	×	×
備考									

官署	對照を求めたる 原紙數	前科發見數		
		内地人	朝鮮人	外國人
利川警察署	八	—	—	—
驩州警察署	—	—	—	—
加平警察署	—	—	—	—
抱川警察署	—	—	—	—
通川警察署	三	—	—	—
仁川警察署	三	—	—	—
京城龍山警察署	九	—	—	—
京城西大門警察署	三	—	—	—
京城東大門警察署	三	—	—	—
京城鎮路警察署	—	—	—	—
京城本町警察署	—	—	—	—
龍仁警察署	—	—	—	—
安城警察署	—	—	—	—
平澤警察署	—	—	—	—
水原警察署	—	—	—	—
永登浦警察署	—	—	—	—
開城警察署	—	—	—	—
清州警察署	—	—	—	—
報恩警察署	—	—	—	—
沃川警察署	—	—	—	—
陰城警察署	—	—	—	—
丹陽警察署	—	—	—	—
計				

對照指紋原紙數及前科發見數

官署	對照を求めたる 原紙數	前科發見數
國府少年	—	—
久留米少年	—	—
計	—	—

備考 現在保管指紋原紙數 三六二枚

官署	對照を求めたる 原紙數	前科發見數		
		内地人	朝鮮人	外國人
山	—	—	—	—
山口	—	—	—	—
下關	—	—	—	—
岡山	—	—	—	—
松江	—	—	—	—
宇和島	—	—	—	—
浦上	—	—	—	—
福岡	—	—	—	—
小倉	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—
鹿兒島	—	—	—	—
平良	—	—	—	—
札幌	—	—	—	—
旭川	—	—	—	—
樺太	—	—	—	—
小田原少年	—	—	—	—
川越少年	—	—	—	—
姫路少年	—	—	—	—
計				

大邱 蔚察署
慶山 蔚察署
永川 蔚察署
慶州 蔚察署
浦項 蔚察署
盈德 蔚察署
青松 蔚察署
安東 蔚察署
義城 蔚察署
侯館 蔚察署
金泉 蔚察署
尙州 蔚察署
醴泉 蔚察署
榮州 蔚察署
奉化 蔚察署
高靈 蔚察署
清道 蔚察署
釜山 蔚察署
釜山水上 蔚察署
馬山 蔚察署
晉州 蔚察署

四 三 二 八 二 一 三 七 四 七 一 七 二 四 二 九 六 一 二 六

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 三 五 三 二 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 元

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 三 五 五 二 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 元

宜寧 蔚察署
昌寧 蔚察署
密陽 蔚察署
梁山 蔚察署
蔚山 蔚察署
蔚山 蔚察署
東萊 蔚察署
金海 蔚察署
統營 蔚察署
固城 蔚察署
泗川 蔚察署
河東 蔚察署
咸陽 蔚察署
居昌 蔚察署
陝川 蔚察署
海州 蔚察署
延白 蔚察署
南川 蔚察署
新溪 蔚察署
松禾 蔚察署
長連 蔚察署
安岳 蔚察署

一 一 七 二 一 二 一 六 一 六 三 七 二 二 三 七 三 四 八 三 一

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

堤川 蔚察署
公州 蔚察署
鳥致院 蔚察署
大田 蔚察署
江津 蔚察署
扶餘 蔚察署
舒川 蔚察署
保寧 蔚察署
青陽 蔚察署
洪城 蔚察署
瑞山 蔚察署
禮山 蔚察署
天安 蔚察署
天安 蔚察署
群山 蔚察署
全州 蔚察署
鎮安 蔚察署
鎮安 蔚察署
鎮安 蔚察署
茂朱 蔚察署
長水 蔚察署
任實 蔚察署
南原 蔚察署

四 一 八 一 三 四 二 五 二 五 二 二 一 五 二 七 元 六 六 五 二

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

淳昌 蔚察署
井邑 蔚察署
苗浦 蔚察署
金堤 蔚察署
裡里 蔚察署
木浦 蔚察署
光州 蔚察署
潭陽 蔚察署
谷城 蔚察署
光陽 蔚察署
麗水 蔚察署
順天 蔚察署
高興 蔚察署
寶城 蔚察署
和順 蔚察署
長興 蔚察署
海州 蔚察署
羅州 蔚察署
咸平 蔚察署
長城 蔚察署
濟州 蔚察署

一 三 四 六 一 六 三 二 一 二 九 二 一 一 五 四 五 元 一 〇 二

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

信川警察署	載寧警察署	黃州警察署	兼二浦警察署	沙里院警察署	瑞興警察署	平壤警察署	鎮南浦警察署	孟山警察署	成川警察署	中和警察署	平原警察署	安州警察署	傳川警察署	新義州警察署	鐵山警察署	麟蹄警察署	楊口警察署	淮陽警察署	通川警察署	高城警察署
三陟警察署	襄陽警察署	平昌警察署	寧越警察署	原州警察署	橫城警察署	鐵原警察署	平康警察署	伊川警察署	咸興警察署	元山警察署	安邊警察署	文川警察署	永興警察署	北青警察署	新興警察署	清津警察署	羅南警察署	城津警察署	慶源警察署	愛知縣牛田警察署
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

愛知縣御油警察署	愛知縣熱田警察署	關東廳安東警察署	關東廳大連警察署	京城地方法院檢察局	平壤地方法院檢察局	新義州地方法院檢察局	釜山地方法院檢察局	本浦支廳檢察分局	全州地方法院檢察局	蔚山支廳檢察分局	岡山地方裁判所檢察局	假塚區裁判所檢察局	公州刑務所	清州刑務支所	元山刑務支所	平壤刑務所	大邱刑務所	釜山刑務所	全州刑務所	谷洞刑務所	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

岡山刑務所
岡崎少年刑務所
合計 一四八 九 三六 二 三三 七

備考(一) 本月對照指紋原紙數(二) 前六件
内地人 一〇六件
朝鮮人 一〇六件
外國人 一〇六件
現場對照 一〇六件
氏名對照 一〇六件

(二) 昭和六年(自一月對照指紋原紙數) 六六件の中七三件は
前科を發見せり。

昭和六年三月中各地重要物價表

其の一

(輸入品)

品名	単位	仁川	京城	蔚山	元山	清津	咸津	雄基	會亭	釜山	水浦	大邱	新義州	順南浦	平壤	他處	平均
白米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
糯米	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
粟	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
豆	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
小麦	石	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
...

三〇	白綿人肉小綿	太	一	正	...
二九	小細綿木綿	竹	一	...	
二八	細綿木綿	竹	一	...	
二七	外産上	一	反	...	
二六	内産上	一	反	...	
二五	支那那那布	一	反	...	
二四	支那那那布	一	反	...	
二三	支那那那布	一	反	...	
二二	支那那那布	一	反	...	
二一	支那那那布	一	反	...	
二〇	支那那那布	一	反	...	
一九	支那那那布	一	反	...	
一八	支那那那布	一	反	...	
一七	支那那那布	一	反	...	
一六	支那那那布	一	反	...	
一五	支那那那布	一	反	...	
一四	支那那那布	一	反	...	
一三	支那那那布	一	反	...	
一二	支那那那布	一	反	...	
一一	支那那那布	一	反	...	
一〇	支那那那布	一	反	...	
九	支那那那布	一	反	...	
八	支那那那布	一	反	...	
七	支那那那布	一	反	...	
六	支那那那布	一	反	...	
五	支那那那布	一	反	...	
四	支那那那布	一	反	...	
三	支那那那布	一	反	...	
二	支那那那布	一	反	...	
一	支那那那布	一	反	...	

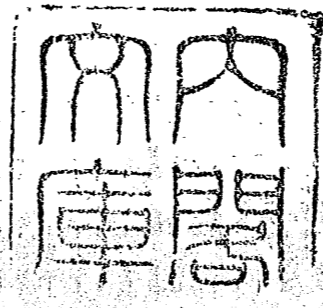
三〇	天生シーチング	改	九	山	...
二九	天生シーチング	改	九	山	...
二八	天生シーチング	改	九	山	...
二七	天生シーチング	改	九	山	...
二六	天生シーチング	改	九	山	...
二五	天生シーチング	改	九	山	...
二四	天生シーチング	改	九	山	...
二三	天生シーチング	改	九	山	...
二二	天生シーチング	改	九	山	...
二一	天生シーチング	改	九	山	...
二〇	天生シーチング	改	九	山	...
一九	天生シーチング	改	九	山	...
一八	天生シーチング	改	九	山	...
一七	天生シーチング	改	九	山	...
一六	天生シーチング	改	九	山	...
一五	天生シーチング	改	九	山	...
一四	天生シーチング	改	九	山	...
一三	天生シーチング	改	九	山	...
一二	天生シーチング	改	九	山	...
一一	天生シーチング	改	九	山	...
一〇	天生シーチング	改	九	山	...
九	天生シーチング	改	九	山	...
八	天生シーチング	改	九	山	...
七	天生シーチング	改	九	山	...
六	天生シーチング	改	九	山	...
五	天生シーチング	改	九	山	...
四	天生シーチング	改	九	山	...
三	天生シーチング	改	九	山	...
二	天生シーチング	改	九	山	...
一	天生シーチング	改	九	山	...

品名	規格	単位	仁川	京城	群山	光山	清津	咸興	海州	大邱	新義州	南浦	平壤	他道	平均
米	一等	石	13.20	13.10	13.00	12.90	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00
米	二等	石	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60
米	三等	石	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20
米	四等	石	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80
米	五等	石	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40
米	六等	石	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00
米	七等	石	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60
米	八等	石	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20
米	九等	石	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80
米	十等	石	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80	8.70	8.60	8.50	8.40

昭和六年三月中各地重要物價表 其の二 (生産品)

品名	規格	単位	仁川	京城	群山	光山	清津	咸興	海州	大邱	新義州	南浦	平壤	他道	平均
米	一等	石	13.20	13.10	13.00	12.90	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00
米	二等	石	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60
米	三等	石	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20
米	四等	石	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80
米	五等	石	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40
米	六等	石	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00
米	七等	石	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60
米	八等	石	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20
米	九等	石	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80
米	十等	石	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80	8.70	8.60	8.50	8.40

品名	規格	単位	仁川	京城	群山	光山	清津	咸興	海州	大邱	新義州	南浦	平壤	他道	平均
米	一等	石	13.20	13.10	13.00	12.90	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00
米	二等	石	12.80	12.70	12.60	12.50	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60
米	三等	石	12.40	12.30	12.20	12.10	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20
米	四等	石	12.00	11.90	11.80	11.70	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80
米	五等	石	11.60	11.50	11.40	11.30	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40
米	六等	石	11.20	11.10	11.00	10.90	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00
米	七等	石	10.80	10.70	10.60	10.50	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60
米	八等	石	10.40	10.30	10.20	10.10	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20
米	九等	石	10.00	9.90	9.80	9.70	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80
米	十等	石	9.60	9.50	9.40	9.30	9.20	9.10	9.00	8.90	8.80	8.70	8.60	8.50	8.40



昭和六年五月二十一日印刷
昭和六年五月二十五日發行

定價三十錢
〔郵費二錢〕

發行人 朝鮮總督官房文書課長

發行所 朝鮮總督府

京城府蓬萊町三丁目六十二番地

印刷所 朝鮮印刷株式會社

京城府蓬萊町三丁目六十二番地

一手賣捌所

朝鮮印刷株式會社

電話本局 二二三〇番
長四一三三番
標 卷 京 城 四〇番

定價表

冊一三六
數冊月
價 定 三九一
錢 十 十
錢 十 八

郵 二 不
稅 錢 要
要 要

調査月報

第三卷七一二号

丙	開	文	庫
和	五 七 四 八	冊	函
書	號	架	類



1-17488

調 査 月 報

昭 和 六 年 七 月
第 二 卷 第 七 號

221
57488
38

昭 和 五 年 朝 鮮 國 勢 調 査 確 定 人 口	一
昭 和 五 年 の 死 亡	五
昭 和 五 年 農 業 者 戸 口 調	一 五
昭 和 五 年 水 産 業 者 戸 口 調	二 五
朝 鮮 人 に 對 して 國 語 を 解 する 者 數 調	三
昭 和 五 年 民 有 非 課 稅 地 及 國 有 地 調	三 五
貸 付 造 林 事 業 成 績 概 要	四
昭 和 五 年 家 畜 飼 養 調	四 五
昭 和 五 年 の 火 災	五
昭 和 五 年 工 場 貸 銀 調	六
和 關 本 國 に 於 ける 學 術 研 究 機 關	七
雜 錄	八

朝 鮮 總 督 府